

平成26年度

学生による授業評価実施報告書

平成28年2月

鳴門教育大学 学校教育学部

はしがき

本学は、平成 17 年 4 月の入学生から学部のカリキュラムとして「教育実践学を中核とするコア・カリキュラム—鳴門プラン—」を導入し、コア・カリキュラムによって実践的指導力の育成に取り組んでいる。このコア・カリキュラムによる学生の実践的指導力の育成は、授業評価結果等から概ね評価されていると言えよう。思考力・判断力・表現力等の新たな学びに対応した実践的指導力の育成については、授業の在り方として幾つか取り上げると、次のような取り組みが求められる。

○教科や教職の専門的知識・技能についての深い理解と修得。

○コア授業で展開している模擬授業において、計画した内容を実践的に展開するとともにそれを省察することによって省察力を育成。

○学生が主体的に問題を発見し解を見つけていく能動的学習や双方向の授業（アクティブラーニング）を展開すること等。

教育の質の向上のためには、「学生の授業評価」は不可欠である。現在、教員の共通理解のもとに、原則全授業科目で授業評価を行っている。そこで、平成 26 年度の学生授業評価について取り上げてみる。そして、これまでの評価と比較するために括弧内に 25 年度の授業評価を示している。授業評価は、5 段階である。

最初に授業実践コア科目の学生授業評価について取り上げてみる。「初等中等教育実践基礎演習」(11 科目)の評価は、平均 4.3 点(4.4)、「初等中等教科教育実践Ⅰ」(8 科目)の評価は、平均 4.4 点(4.5)、「初等中等教科教育実践Ⅱ」(8 科目)の評価は、平均 4.5 点(4.5)、「初等中等教科教育実践Ⅲ」(7 科目)の評価は、平均 4.4 点(4.5)であり、いずれも昨年と同様でよい結果となっている。授業担当教員のご努力の賜と言えよう。

次に、他の分野の授業評価について、同様に取り上げてみる。教養基礎科目(計 40 科目)の平均は、4.2 点(4.3)であり、教職共通科目(計 79 科目)の平均は、4.3 点(4.3)であり、専修専門科目(計 256 科目)の平均は、4.4 点(4.4)である。いずれも、4 点以上であり、授業評価としては、高い評価であり合格点といえよう。

以上によると、本学の教育課程の全分野の授業(卒業研究と自由選択科目を除く)、すなわち、教育実践コア科目、教養基礎科目、教職共通科目、専修専門科目の授業評価がこれまでと同様に 5 段階評価の平均で 4 点以上である。これは授業担当教員の授業改善の結果の表れであり、喜ばしい限りである。

最後になったが、本報告書の作成にあたっては、学部教務委員会ならびに学生による授業評価専門部会委員各位、FD 推進事業専門部会各位、学部授業担当教員および学生諸君、関係の事務職員にご尽力・ご協力いただいたことを記すとともに、改めてこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

目 次

はしがき

I 学生による授業評価の意義	1
II 学生による授業評価の結果と考察	3
1. 調査の方法と種類別回答数	3
2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴	5
3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴	7
4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴	9
5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴	11
6. アンケート様式	17
III 学部授業評価の結果報告書	19

あとがき

I

学 生 に よ る
授 業 評 価 の 意 義

I 学生による授業評価の意義

平成 10 年 10 月 26 日の大学審議会答申「21 世紀の大学像と今後の改革方策について」の中では、責任ある授業運営と厳格な成績評価を目的とした教育方法の改善が求められている。そして、「学生による授業評価」も教員個々の教育の質の向上を図る 1 つの方法として実施すべきことが指摘されている。鳴門教育大学では平成 12 年度から「学生による授業評価」が実施されている。その後、授業評価の対象となる授業科目および授業数は変化し、質問項目の検討、改善が行われてきた。

この授業評価に先んじて平成 8 年より FD(Faculty Development)に取り組み、平成 21 年度からは全学組織として FD・SD 委員会を設置し、FD 事業をより一層推進することに努めている。この事業の中では公開授業週間、特別公開授業とそれを受けての授業研究会と FD ワークショップなどが実施されている。教員同士が授業を相互に公開することで教員養成大学である本学における、教育実践力を培うためのよりよい授業のあり方を共有し、授業改善して行くことができる。ここでは教員同士（授業研究会と FD ワークショップには受講生の参加も可能である。）がそれぞれの立場で授業改善のための課題の明確化をはかっている。それに対して「学生による授業評価」を通じては、学生の授業に対する取り組み状況を把握できるばかりではなく、各教員が担当する授業の課題を振り返ることができ、自己の授業の改善を図ることができる。FD 事業が教員の目線からの授業改善であるのに対し、「学生による授業評価」は学生の目線での教育の質の向上を図る 1 つの方法であるのである。この「学生による授業評価」と「FD 事業」が、まさに授業改善という車の両輪となり、教育方法の改善がなされることを望むものである。

II

学生による授業評価の 結果と考察

Ⅱ 学生による授業評価の結果と考察

1. 調査の方法と種類別回答数

調査は各教員（嘱託講師を含む）が原則として開講されているすべての授業で実施することとした。ただし、実地教育科目および卒業研究は対象外とした。実地教育関連科目（「ふれあい実習」を含む）に対するアンケート調査は、別途実地教育専門部会で行われるためである。最終授業を行う教員がアンケート用紙を配布し、記入後、受講生が回収し、ただちに教務企画課に提出するものとした。「無記名」での実施とした。アンケートの内容は、従来の質問項目を精選し、全ての授業科目に共通する 11 項目と、教育実践コア科目にのみ関連する 3 項目を設定した。従来どおり、教員が授業に合わせて、質問項目を加筆・削除できるものとした。

質問内容の大枠は次のとおりである。以下の大項目の下に質問項目が設けられた。

1. 授業の計画と内容について（質問項目：4）
2. 授業の進め方について（質問項目：3）
3. あなたの授業への取り組みについて（質問項目：3）
4. 教育実践コア科目について（コア科目のみ回答）（質問項目：3）
5. 授業に対する総合的評価（質問項目：1）

各質問項目に「5. そう思う」「4. ややそう思う」「3. どちらとも言えない」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」の 5 件法で答える形式になっている。有効回答数、実施授業科目数は次のとおりである。大項目 1, 2, 3, 4, 5 の平均点を総合評価としている。

表 1 学生による授業評価の種類別有効回答数

	有効回答数
教養基礎科目	1,184
教育実践コア科目	424
教職共通科目	3,522
専修専門科目	4,069
合計	9,199

表2 学生による授業評価の種類別実施授業科目数

	授業科目数
教養基礎科目	40
教育実践コア科目	40
教職共通科目	79
専修専門科目	256
合 計	415

2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成26年度に実施された教養基礎科目に対する授業評価の実施授業科目は40(昨年度38)科目、有効回答数は1,184(同1,126)名であった。平成21年度から、質問項目の「3 あなたの授業への取り組みについて」は、受講者の取り組みに対する評価であるため、総合評価から外して集計することになった。

評価結果については、13頁の図1に示している。この図では、全11の質問項目を「1 授業の計画と内容について」、「2 授業の進め方について」、「3 あなたの授業への取り組みについて」、「5 授業に対する総合的評価」の4つの大項目に区分した。各質問項目は5段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに以下に調査結果の概要を述べる。

教養基礎科目の授業に対する「3 あなたの授業への取り組みについて」の3項目を除く8項目の評価の総合平均値は「4.2(昨年度4.3)」で昨年度とほぼ同じ値である。各大項目では、「1 授業の計画と内容について」の4つの質問項目の平均値は「4.2(同4.3)」、「2 授業の進め方について」の3つの質問項目の平均値は「4.2(同4.3)」であった。「3 あなたの授業への取り組みについて」の3つの質問項目の平均値は「4.0(同4.1)」であった。大項目3のうち、「授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む)をした」の項目については「3.7(同3.8)」である。この項目については、受講者の自己評価となっており、平均値が他の項目に比べて低かった。最後に、「5 授業に対する総合的評価」の項目の平均値は「4.3(同4.3)」であった。

昨年度と比較すると、全項目を通して今年度も評価平均値がほぼ同じ値であり、教養基礎科目に関しては、大きな変化は見受けられなかった。

2) 評価結果の特徴

質問項目ごとの特徴をみると以下のようなになる。

「1 授業の計画と内容について」の「シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画、課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した」では、「どちらとも言えない」を含めると15%(昨年度13%)の学生が否定的な回答をよせている。また、「授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた」では15%(同15%)、「授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、

専門的知識等を理解できるものだった」では 17%(同 16%),「シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された」では 21%(同 18%)の学生が否定的な回答をよせている。昨年度とほぼ同様の結果であり、今後も、各授業者による実際の授業内容や評価方法の検討が必要であろう。

「2 授業の進め方について」では、「教員の授業に取り組む姿勢は適切なものだった」についてでは、83% (同 83%) の学生が教員の姿勢は適切であったと回答している(「あまりそう思わない」と「そう思わない」は合計 4%)。「私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた」、そして「授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた」の両項目においては 22%(同 19%)の学生が「どちらとも言えない」を含む否定的な回答をしている。この項目においても、昨年度から変化が見られなかった。

「3 あなたの授業への取り組みについて」では、「授業によく出席し、積極的に取り組んだ」学生は 84% (同 84%) となり、昨年度と同様であった。一方で「授業内容をよく理解するために予習・復習を行った」学生は 61% (同 65%),「教員に質問したり、他の学生と話し合った」学生は 61% (同 69%) であり、この項目においては授業態度に関する項目での低下が見られた。「予習・復習」を行わなかった(「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計)学生は 13% (同 11%) では大きな変化が見られなかった。依然として、過半数の学生の「受動的な学習者像」が顕著となっている。

教養基礎科目は、学識を深め、幅広く教養を身につけることが重要である。学生の「学びたい」という意欲や学術研究の重要性に関する意識を向上させるために、どのような方策があるのか、今後、それぞれの授業者で検討を加える必要があるだろう。

3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 26 年度の教育実践コア科目における学生による授業評価の実施授業科目数は 40 科目（昨年度 39 科目）であり、有効回答人数は 424 人（昨年 409 人）であった。評価結果については、14 頁の図 2 に示されているとおりである。

本科目に関する評価では、14 項目中 13 で 4.0 以上の評価を得た（昨年度は全ての項目が 4.0 以上）。評価平均値の最高値は 4.4、最低値は 3.9 であり、総合評価は昨年度と同じく 4.4 であった。5 つの大項目のうち、「3 あなたの授業への取り組みについて」、3 つの項目の平均値は 3.9～4.3 であり、大項目の中では若干低い傾向を示している。「5 授業に対する総合的評価」を除く、授業をする教員側に関する 3 つの大項目の平均値は、いずれも 4.2 以上であった。また、「5 授業に対する総合的評価」では、授業に対する学生の満足度を訊くものであり、平均値は 4.4 で充分高いと言えよう。

これらの結果から、昨年度に引き続き、教育実践コア科目の授業全体に対して学生からは概ね良好な評価を得ることができたと言える。第 11 項目から第 13 項目の教育実践コア科目については「学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった」、「授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった」の評価平均値が 4.3、「目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった」の評価平均値が 4.4 であり、この部分においても高い評価が示されている。

例年、「あなたの授業への取り組みについて」における「授業内容をよく理解するために予習や復習（課題への対応や参考文献の読書を含む）をした」が平均値 3.9 であった（昨年度と同じ）。

2) 評価結果の特徴

本科目は、教科の成り立ちと人間理解を通して、教師という職業について様々な側面から理解し、あるべき教師像を考える「教育実践基礎演習」と、学習指導要領を基盤とする教科内容の柱立ての理解、授業構成や指導方法、子ども理解など、教師として必要な実践的指導力を育成する「教科教育実践」及び「特別支援教育実践」で構成したもので、「教育実習」と並ぶ教育実践のためのコアとなる科目として開設している。上記 1) の評価結果は、平成 17 年度より開設している本科目の目的・内容・方法が担当する教員に浸透し、教

員養成コア科目としての意義について、受講する学生たちから高く評価されてきていると言えよう。

学生の本科目への取り組みに関する自己評価では平均値が4.1であり、学生は科目の趣旨のもと、学校現場での豊かな授業実践に触れ、それらの分析・検討を経てグループで授業を構想し、実践し、評価・改善していく活動に取り組んでいる。それらのことから、学生の取り組みは自己評価以上のものであったと推察される。今後、教員も、科目の目的をふまえて学生に取り組ませる作業課題を明示し、実践の中での準備・構想、実践後の分析やまとめなど学生自身が自発的に取り組めるよう、工夫することによって、学生を主体的な学びに導けるのではなかろうか。

教育実践コア科目については、担当教員がその開設の理念・内容・方法を共通に理解して授業を実践するとともに、学生による授業評価の分析・評価を重ねていく中で、その傾向を真摯に受け止め、その意義と課題を明確にしていくことが肝要であろう。

4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 25 年度に実施された教職共通科目に対する授業評価の実施授業科目は 79 科目、有効回答数は 3,522 名であった。

評価結果については、15 頁の図 3 に示している。この図では、全 11 の質問項目を「1 授業の計画と内容について」「2 授業の進め方について」「3 あなたの授業への取り組みについて」および「5 授業に対する総合的評価」の 4 つの大項目に区分した。各質問項目は 5 段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに、以下に調査結果の概要を述べる。

教養共通科目の授業に対する「3 あなたの授業への取り組みについて」の 2 項目を除く 9 項目の評価の総合平均値は「4.2～4.3」であった。各大項目では、「1 授業の計画と内容について」の 4 つの質問項目の平均値は「4.3」であり、一定の評価が得られている。本学としてのシラバスの充実を示す結果でもあろう。「2 授業の進め方について」の 3 つの質問項目の平均値は「4.2」であった。受講者が学びやすいように、授業者自信が一定の配慮をして進めている結果といえるであろう。「3 あなたの授業への取り組みについて」の 3 つの質問項目の平均値は「4.1」であった。そして、この大項目の中でも「授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。」の質問項目については「3.9」と評価が特に低かった。この点については、次項で触れたい。最後に、「4 授業に対する総合的評価」の質問項目の平均値は「4.2」であった。教職共通科目全体として、受講者に一定の満足が得られており、今後も、授業改善を進めながら、その水準を保っていくことが求められる。

2) 評価結果の特徴

教職共通科目は、必修となっている科目が多く、1 科目当たりの受講者が、他の科目群に比べ、多い傾向にある。ただし、他の科目群と比べても、評価の傾向は共通しており、一定の水準の授業が実践され、受講者もそれを評価していると考えられる。

上記の分析で課題となった、受講者自身の授業への取り組みについては、大人数の授業であること、受講者のカリキュラムが過密で、予習、復習が必要な学修課題を提示することが実質困難なことが考えられる。カリキュラムに関しては、小学校と、中学・高等学校

別に、教職共通科目を設定することも議論されているが、ますますカリキュラムが過密になることが懸念される。一方、アクティブラーニングの推進といった、より、受講者が主体的に学ぶ大学授業の在り方が求められている。そうした方向性に答えていくためにも、大学全体のカリキュラムの在り方の検討も必要になってくるであろう。

上記の変更は、授業者自身の負担も増加することが懸念される。大学教員に課される役割が増加する一方で、厳しい財政状況から、退職教員の補充が行われない事態も起こっている。大学教育の根幹である授業の質の低下を引き起こさないためにも、大学全体として、考えていかねばならない問題といえるであろう。

5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 26 年度に実施された専修専門科目に対する授業評価科目数は 256 科目、有効回答人数は 4,069 名であった。これは授業評価実施科目の 62%、有効回答人数の 44%を占めている。図 4 は専修専門科目の評価結果である。総合評価の平均は 4.4 で、「授業に対する満足度」の評価平均も 4.4 であり、前年度と同様に良好な評価を得ていると思われる。個別の評価項目で 4.4 の高い評価を得ている項目は、「1 授業の計画と内容について」の 3 項目と、「2 授業の進め方について」の 1 項目、「3 あなたの授業への取り組みについて」の 1 項目であった。一方、評価が 4.0 と相対的に低い評価項目は、「3 あなたの授業への取り組みについて」の「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」の項目であった。高い評価項目も、やや低い評価項目とも、平成 21 年度から類似した結果が得られているが、昨年度あった 3 点台の評価が無かったことは、改善傾向と見ることもできる。

2) 評価結果の特徴

評価結果を大項目別に検討すると、教員の授業への取り組みに関わる大項目「授業の計画と内容について」、「教員の授業の進め方について」のすべての下位項目の評価は、昨年度同様 4.3 以上であった。それに対して、学生の授業への取り組みに関わる大項目「あなたの授業への取り組みについて」では、高い評価を得たのが「授業によく出席した」(4.4)であり、低い評価項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(4.0)であった。この結果は、平成 21 年度から同様な傾向が続いているが、先に述べたように、昨年度より 0.1 ポイント改善が見られた。

このことから、平成 21 年度から指摘されているように、学生は授業によく出席し、教員の説明をよく聞き、授業に積極的に取り組むが、授業外での予習や復習などを行わない、授業で分からなかったことを調べるなどの活動が少ないなど、学生の主体的な学習に関する課題が持ち越されてきている。この課題に対して様々な原因が考えられる。例えば、本学の特徴として、2 種類以上の教員免許状取得のため受講科目数が多いこと、実践教育を重視するため教育実習の時間数が多いこと、さらに、ボランティア活動・クラブ活動・アルバイト等で忙しいなどが考えられる。これらの原因に対して、平成 21 年度の報告では、教員が適切な内容と量の宿題を定期的に学生に課し、提出された宿題に対して採点、添削、コメントなどの適切なフィードバックを行うといった現実的な解決策が提案された。また、平成 22 年度の報告では、授業外において学生が主体的な学習を行わない原因と理由を明確にするため、学生の実態に応じた調査項目の再検討が提案された。昨年度は、これらの改

善提案を継続的に行うことに加え、学生の学習に対する意識改革が必要であるとの考えのもと、学生たちは「学ぶ立場」として学んでいるのではなく、「指導する立場」として学んでいることを意識し、日々の授業において主体的に学習に取り組むべきであるとの提言がなされた。

しかし、経済状況の厳しい中、アルバイト等で本学の学生が多忙であることは逃れがたい事実である。そこで、教師を目指す学生に、教師としてあるべき「声と姿勢とことば意識」などの訓練を課すことを提案したい。それなら特別に時間を設定しなくても、日々の生活そのものの中で実現可能であり、学生自身の自己表現力やコミュニケーション能力を高めることができよう。学生たちは、日々の生活の中で、それぞれの専修専門科目の準備をしているのだとの意識に変革できると考える。我々教員は、学生たちの学習に対する意識改革を行うために率先して手本を示す必要がある。

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

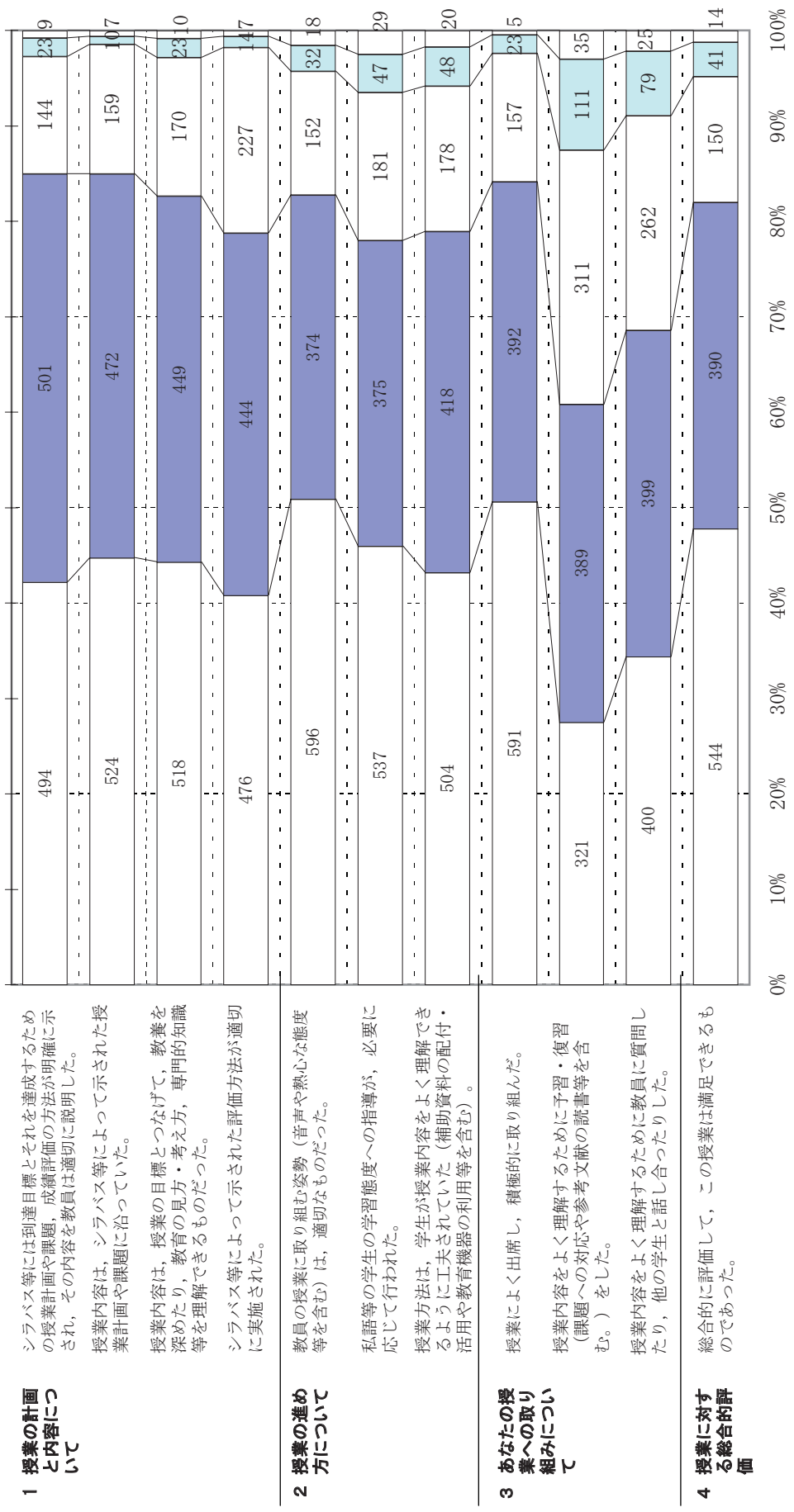


図1 教養基礎科目に対する評価結果

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

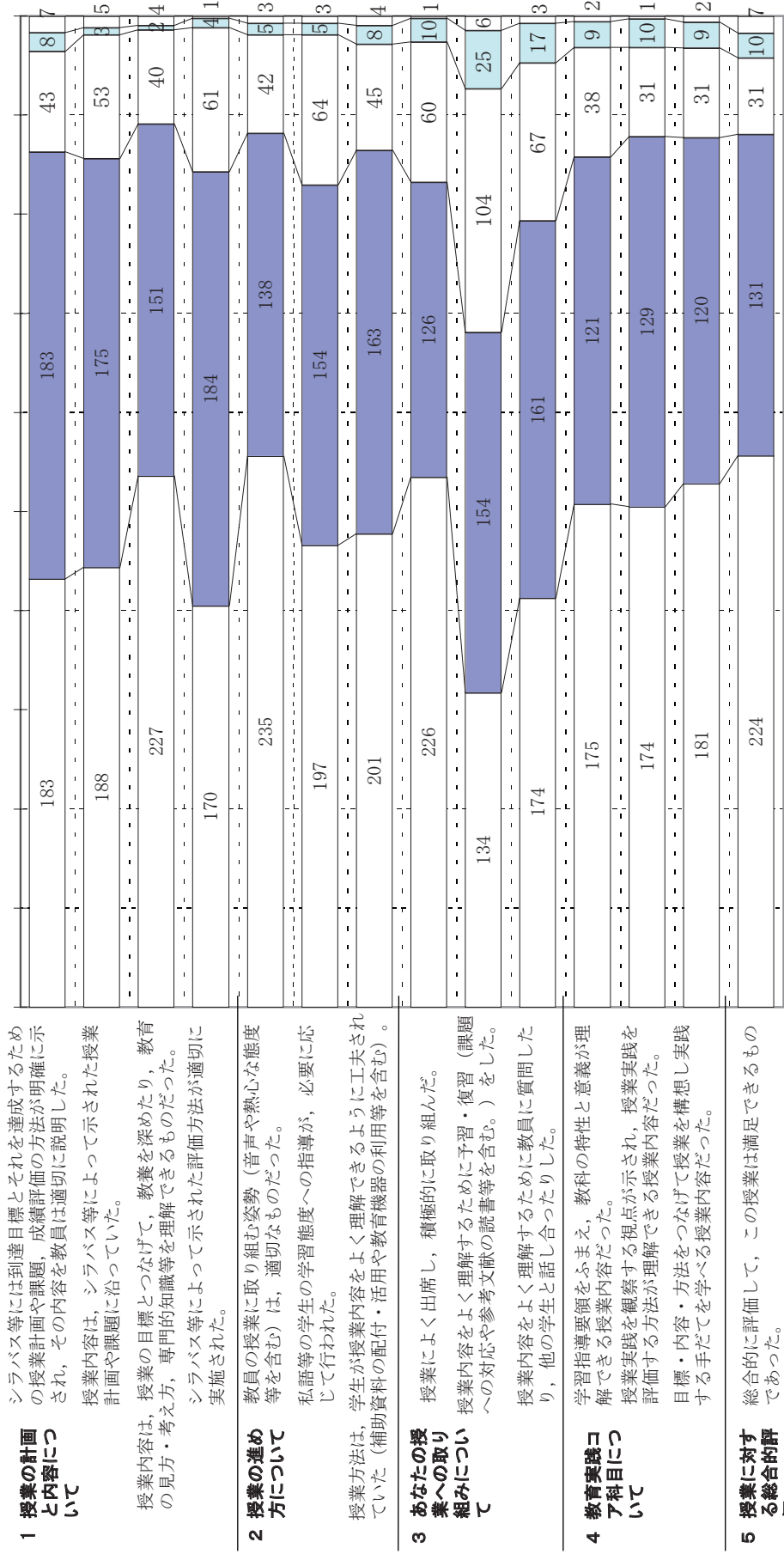


図2 教育実践コア科目に対する評価結果

シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。
 授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。
 授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。
 シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。
 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。
 私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。
 授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。
 授業によく出席し、積極的に取り組んだ。
 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。
 授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。
 学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。
 授業実践を観察する視点が見られ、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。
 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。
 総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

1 授業の計画と内容について

シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。

授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。

授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の良方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。

シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。

2 授業の進め方について

教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。

私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。

授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。

3 あなたの授業への取り組みについて

授業によく出席し、積極的に取り組んだ。

授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。

授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。

4 授業に対する総合的評価

総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。

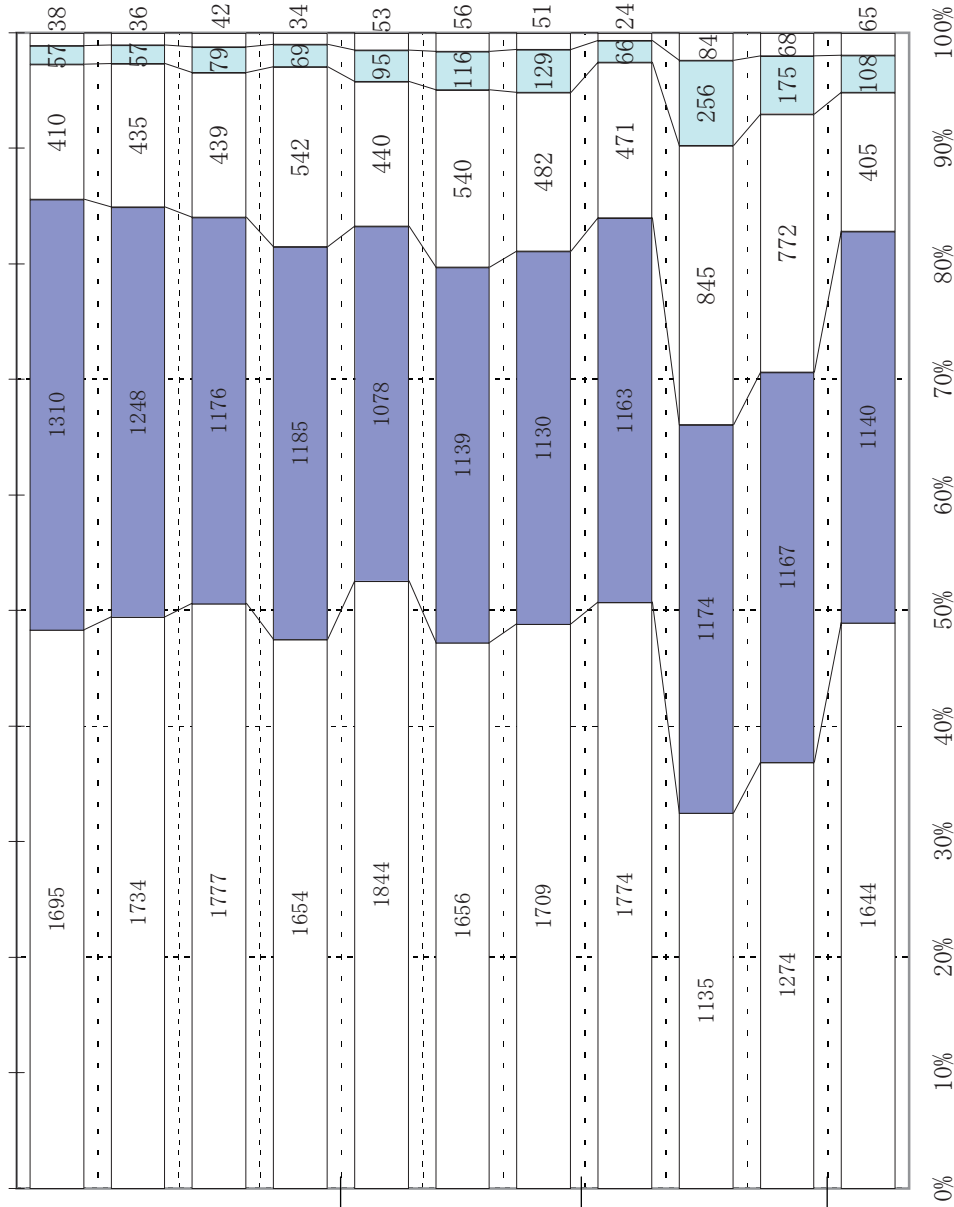


図3 教職共通科目に対する評価結果

□ そう思う ■ ややそう思う □ どちらとも言えない □ あまりそう思わない □ そう思わない

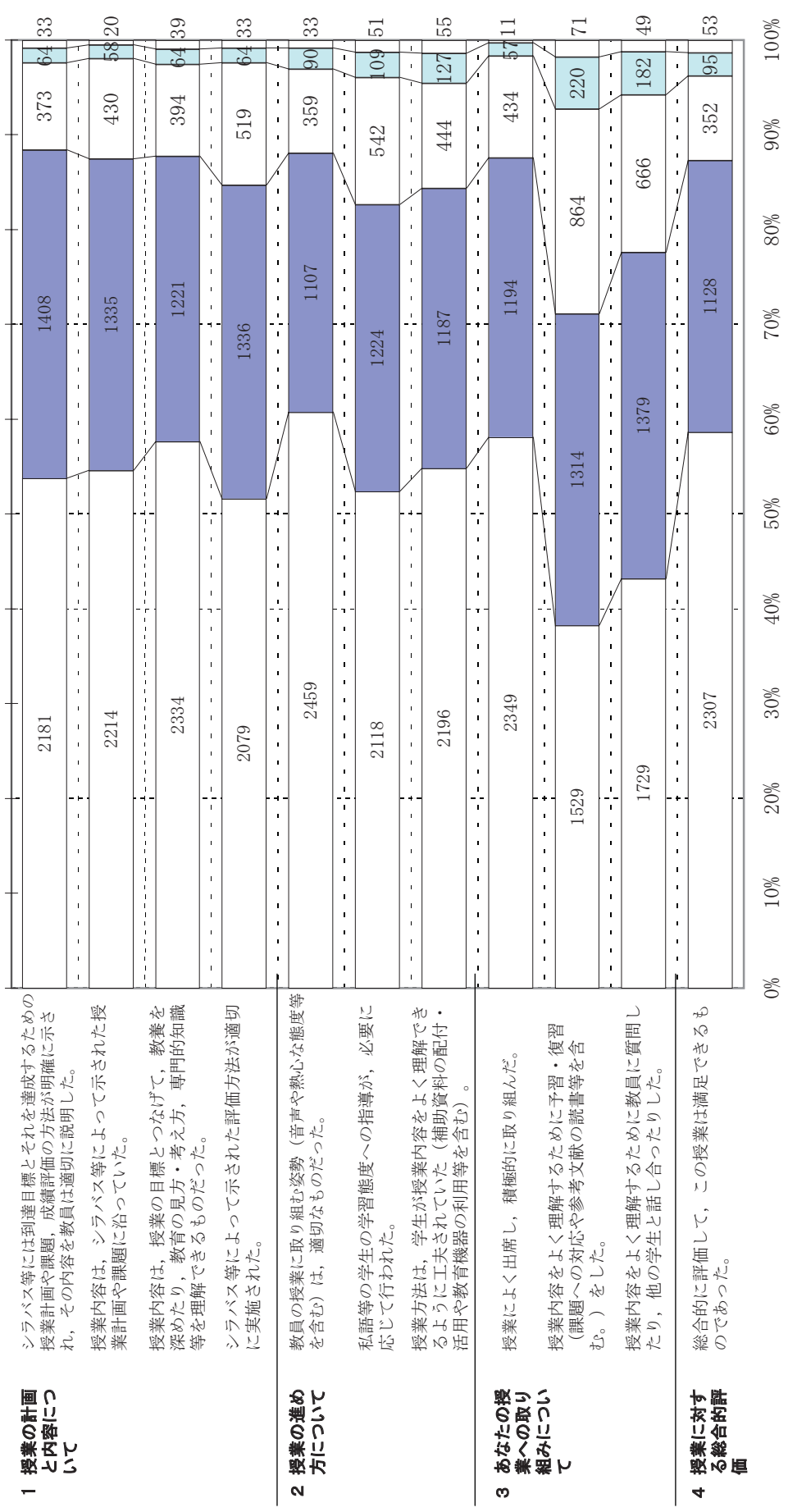


図4 専修専門科目に対する評価結果

様式（共通）

平成 26 年度 学部 授業 評価 アンケート 調査

評価実施日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

前期 ・ 後期 _____ 曜日 _____ 時限

授業科目名 _____

授業区分 1. 教養基礎科目 2. 教育実践コア科目 3. 教職共通科目

4. 専修専門科目

担当教員名 _____

受講者数 _____ 名

このアンケート調査は、今後の学部の授業の改善に役立てることを目的として行うものです。
 以下の各項目について、次の5段階で回答し、その該当する番号をマークしてください。なお、アンケート回収後にコンピュータ処理を行いますので、下記の「マークのしかた（良い例）」のとおりマークしてください。
 このアンケートの結果が皆さんの成績などに影響することはありませんので、率直に回答してください。

5. そう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. そう思わない

マークのしかた
良い例 悪い例



1 授業の計画と内容について

- (1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。 ⑤ ④ ③ ② ①

2 授業の進め方について

- (5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。 ⑤ ④ ③ ② ①

3 あなたの授業への取り組みについて

- (8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む）をした。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。 ⑤ ④ ③ ② ①

4 教育実践コア科目について（コア科目以外の場合は(14)へ）

- (11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。 ⑤ ④ ③ ② ①
- (13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。 ⑤ ④ ③ ② ①

5 授業に対する総合的評価

- (14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。 ⑤ ④ ③ ② ①

6 先の1から5の項目以外で，本授業で設定する項目（※独自の設問を設定できます。）

- (1) ⑤ ④ ③ ② ①

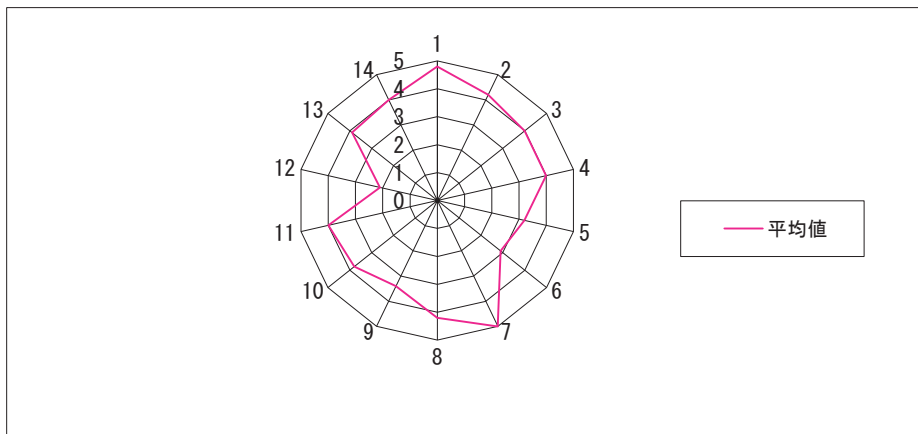
- (2) ⑤ ④ ③ ② ①

あなたの満足度に対する理由と授業改善にむけての提言

授業科目名 ○○○○教育論
 評価実施日 平成 年 月 日
 担当教員名 ○○ ○○

回答者数 ○○名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。						3.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。						2.9
	(7)授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し、積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						2.1
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						3.9
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。						4.0



総合評価

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

III

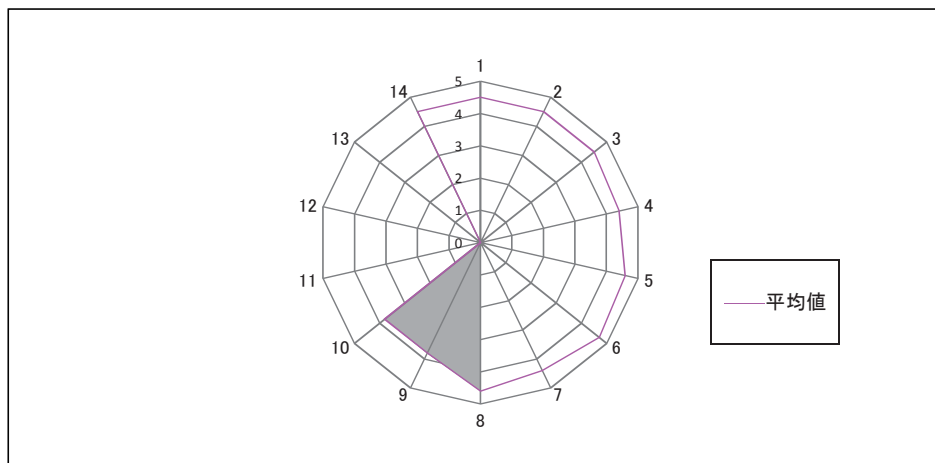
学部授業評価の 結果報告書

教 養 基 礎 科 目

授業科目名 日本国憲法
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 142名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



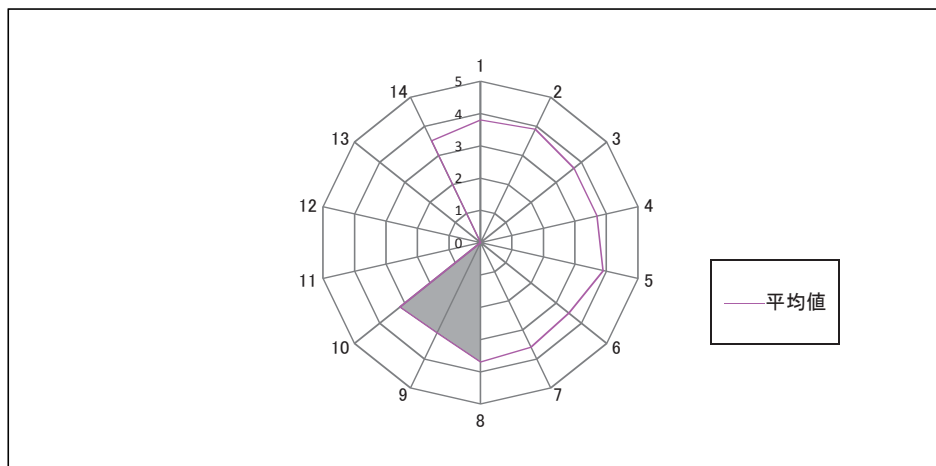
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 開発と環境
 評価実施日 平成26年7月14日
 担当教員名 青葉 暢子, 近森 憲助, 田村 和之

回答者数 63名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.5



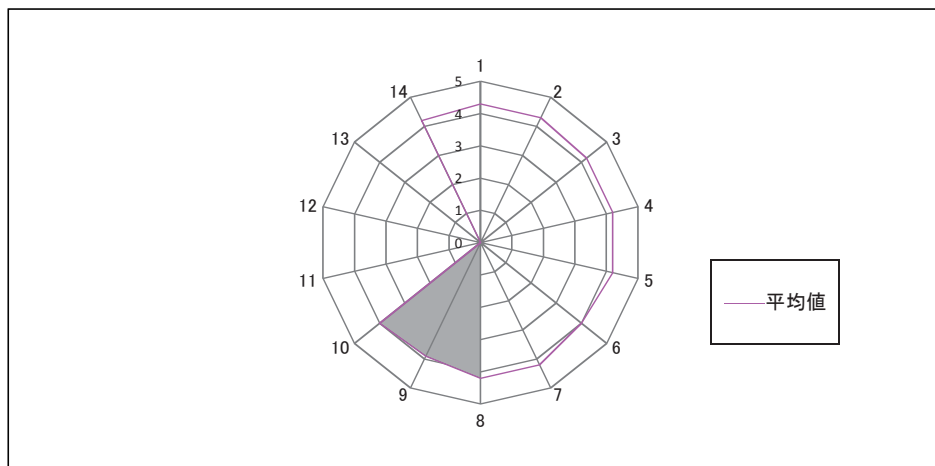
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 人口と食糧問題
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 宮口 智成,松永 哲郎,西川 和孝

回答者数 128名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



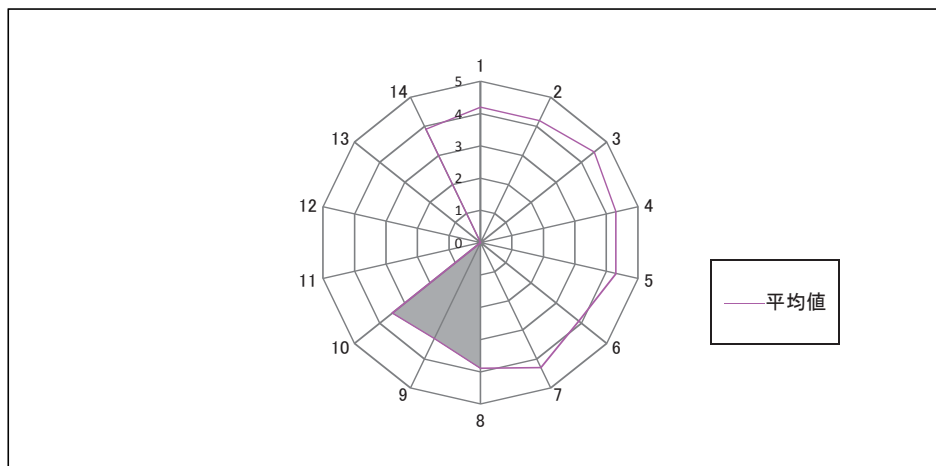
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 科学技術と社会
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 伊藤 陽介,宮下 晃一,村田 守,胸組 虎胤,工藤 慎一,栗田 高明

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.9



総合評価 **4.2**

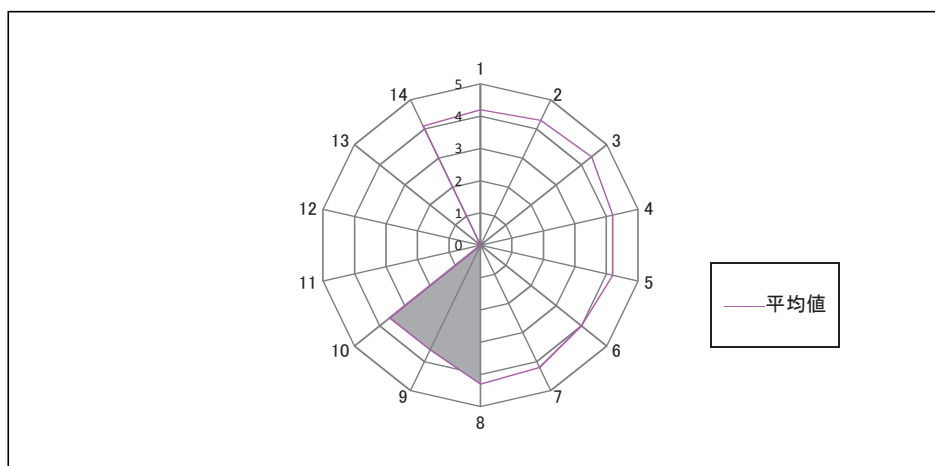
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 人権確立の歴史

評価実施日 平成26年8月4日

担当教員名 葛上 秀文, 芝山 明義, 高橋 眞琴, 大谷 博俊, 井上 とも子, 大石 雅章, 町田 哲 回答者数 59名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.1



総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 東洋の文化研究
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 小川 勝,小島 明子,山根 秀憲

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	5	2	0	0	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	6	1	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	5	2	0	0	0	3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	1	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	5	1	0	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	5	2	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	6	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	4	2	1	0	0	3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	3	3	2	0	0	3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	3	4	1	0	0	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	3	2	0	0	0	4.2



総合評価 **4.1**

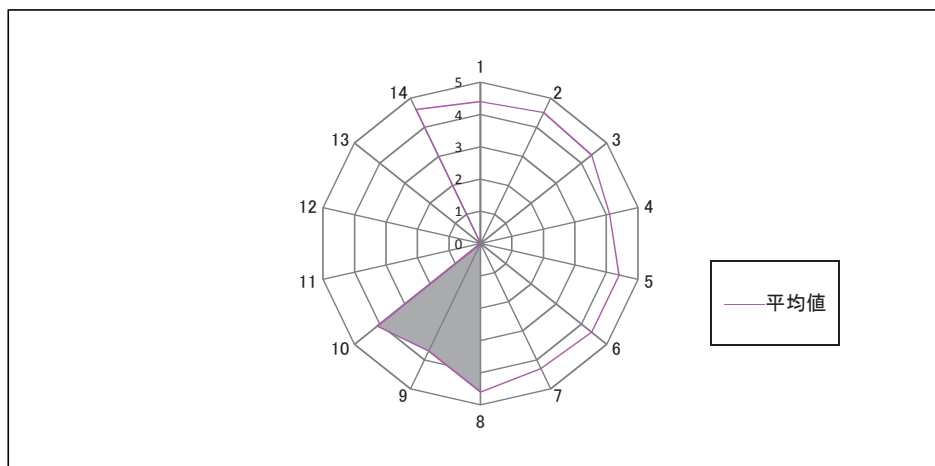
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 阿波学(地域文化研究)

評価実施日 平成26年10月8日

担当教員名 内藤 隆, 皆川 直凡, 中津 郁子, 久米 禎子, 新見 員子, 小倉 正義, 田村 隆宏, 山森 直人, 大石 雅章, 立岡 裕士, 畠山 輝雄, 町田 哲, 山本 準, 栗原 慶, 山根 秀憲 回答者数 75名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	36	33	6	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	41	25	9	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	35	27	12	0	0	1	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	26	30	19	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	39	28	7	1	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	37	25	12	1	0	0	4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	33	30	11	0	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	49	21	4	1	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	19	20	28	6	2	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	26	31	15	2	1	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	48	21	6	0	0	0	4.6



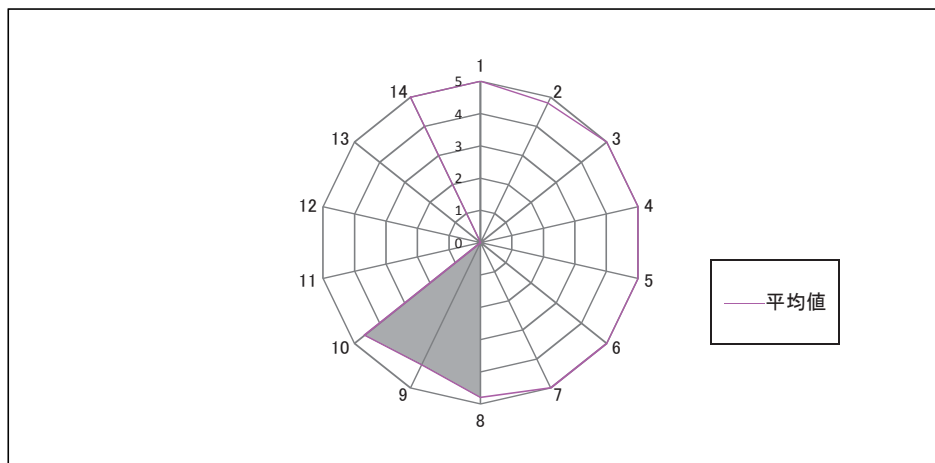
総合評価	4.4
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 日本事情・日本文化
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 田中 大輝

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	4	0	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	0	0	0	0	1	5.0



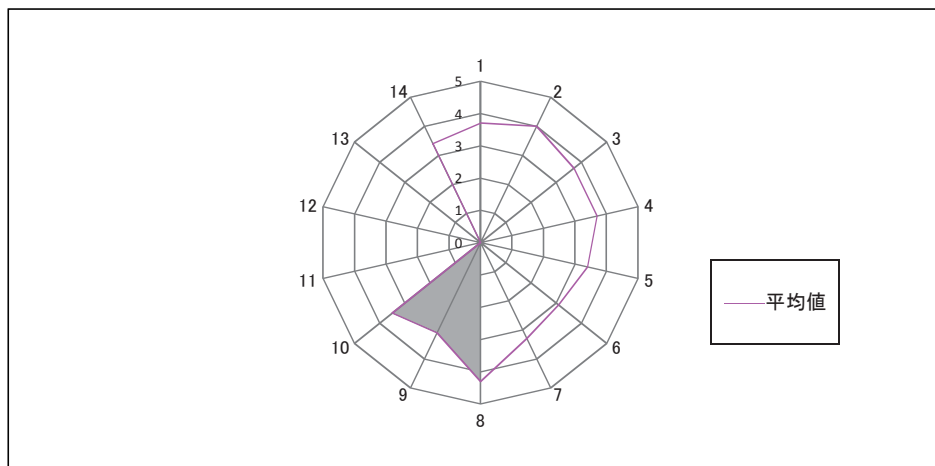
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 基礎情報教育A・B
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 林 秀彦, 曾根 直人, 伊藤 桃代

回答者数 101名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						3.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.1
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						3.4



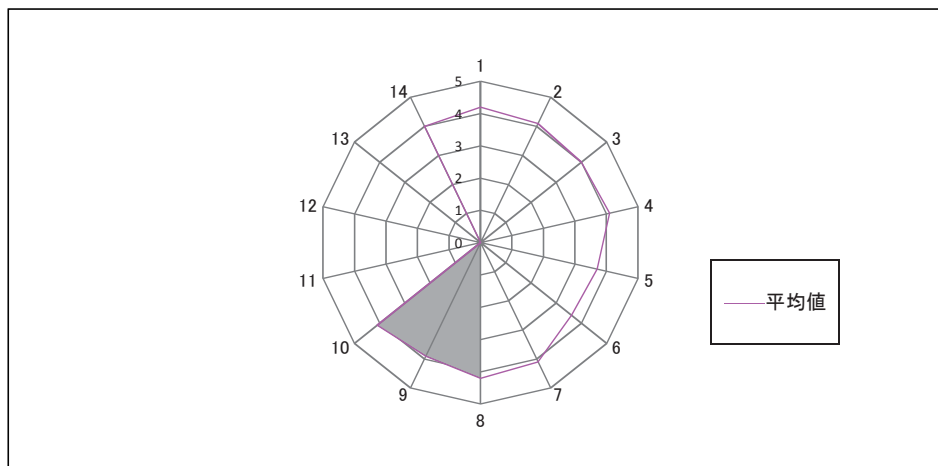
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 実践情報教育 I A
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	8	4	0	0	1	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	8	4	1	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	8	4	0	1	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	7	6	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	6	5	1	2	0	3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	4	6	3	1	0	3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	10	2	0	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	5	6	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	4	6	2	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	6	2	3	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	6	3	3	0	0	4.0



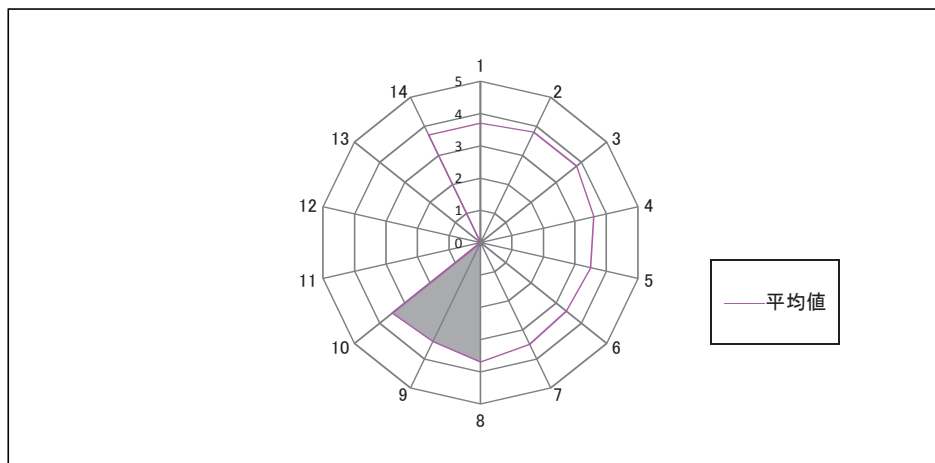
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育 I B
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.7



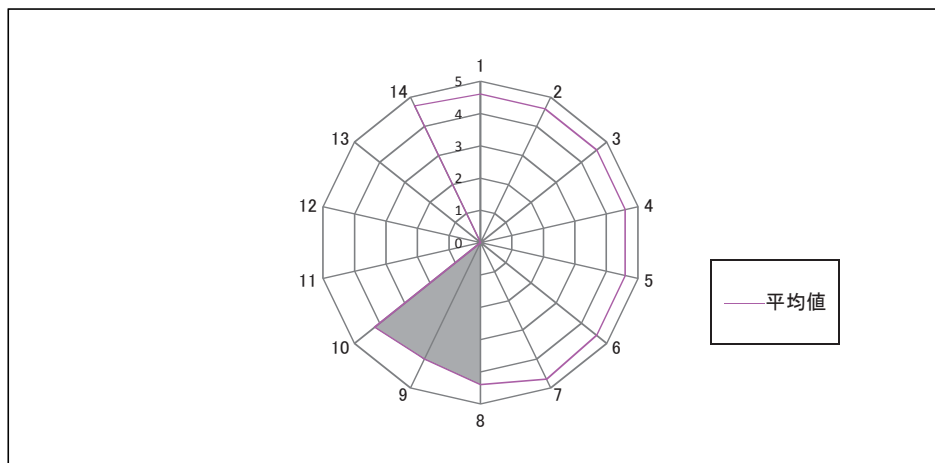
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育ⅡA
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



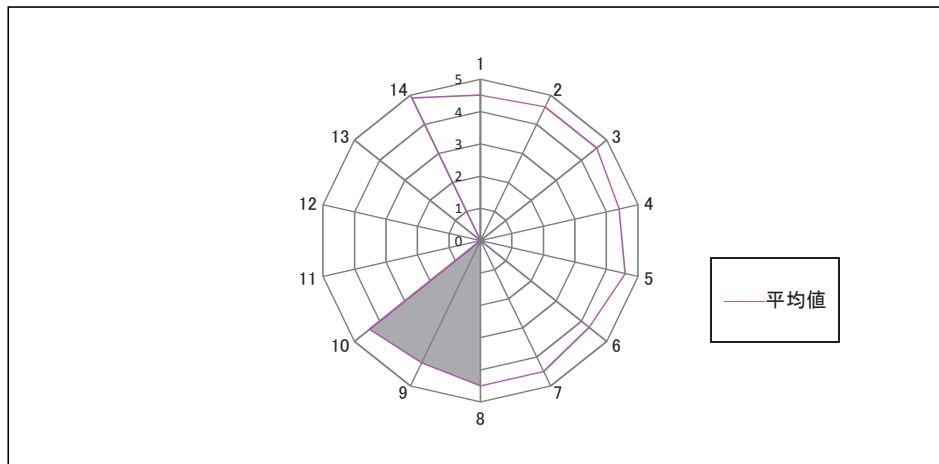
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育ⅡB
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 30名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	14	15	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	18	11	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	13	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	12	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	9	2	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	12	3	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	15	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	13	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	11	15	3	1	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	15	12	3	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	25	5	0	0	0	0	4.9



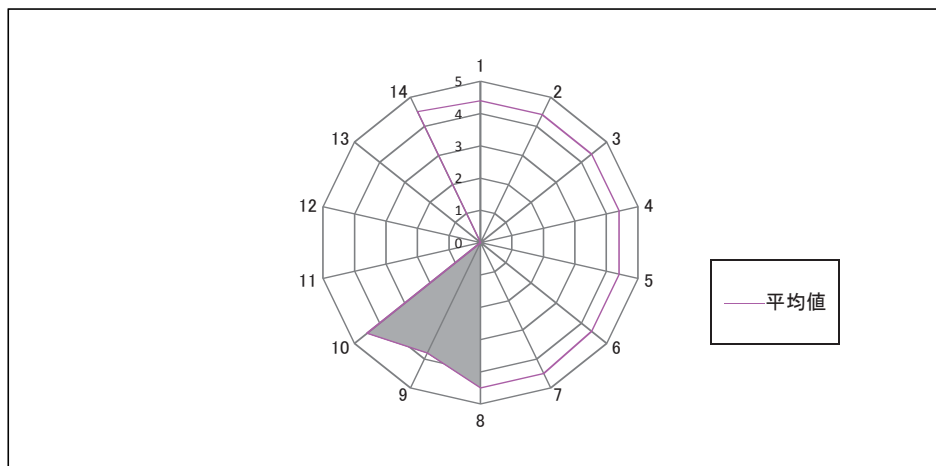
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育Ⅲ
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 長濱太造

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



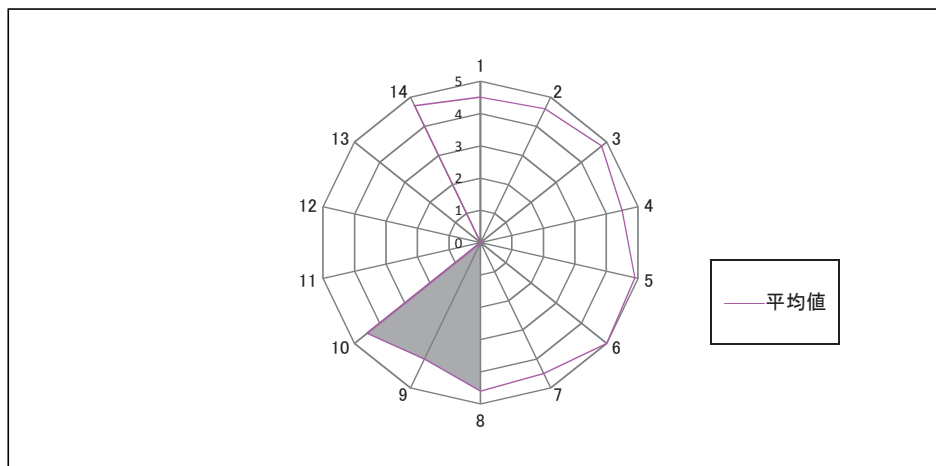
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I A
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 リカルド・パエス

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	8	1	1	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	14	7	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	16	6	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	6	2	1	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	2	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	20	2	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	5	4	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	8	1	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	9	5	1	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	9	1	0	0	1	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	5	1	0	0	2	4.7



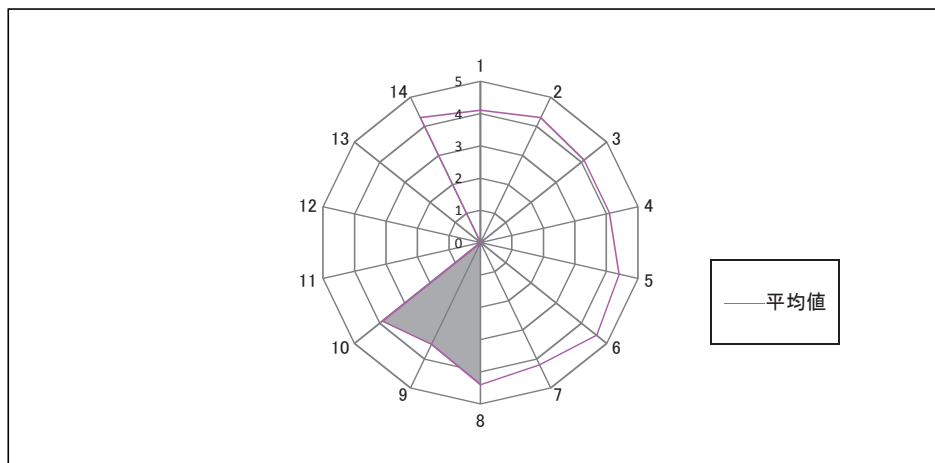
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I C
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



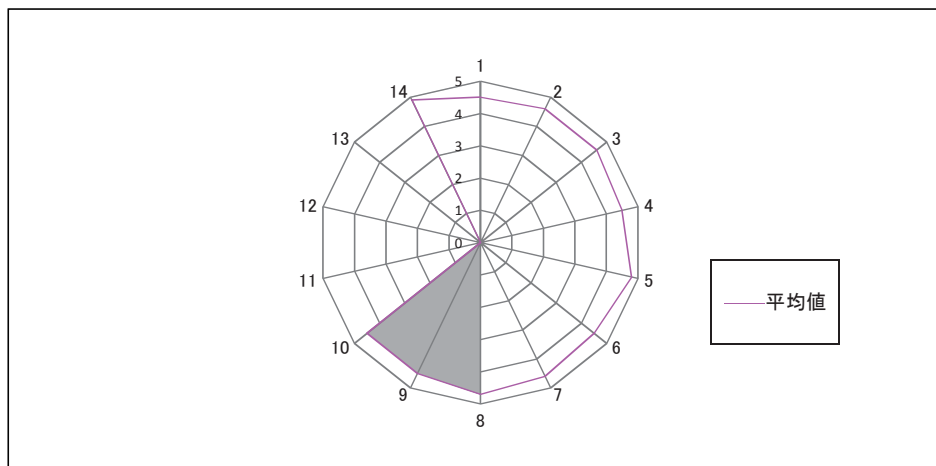
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I D
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 ノリー・マシュー・マドックス

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	12	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	9	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	11	0	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	10	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	17	6	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	7	1	1	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	8	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	20	0	2	1	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	14	5	4	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	13	7	3	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	4	0	0	0	0	4.9



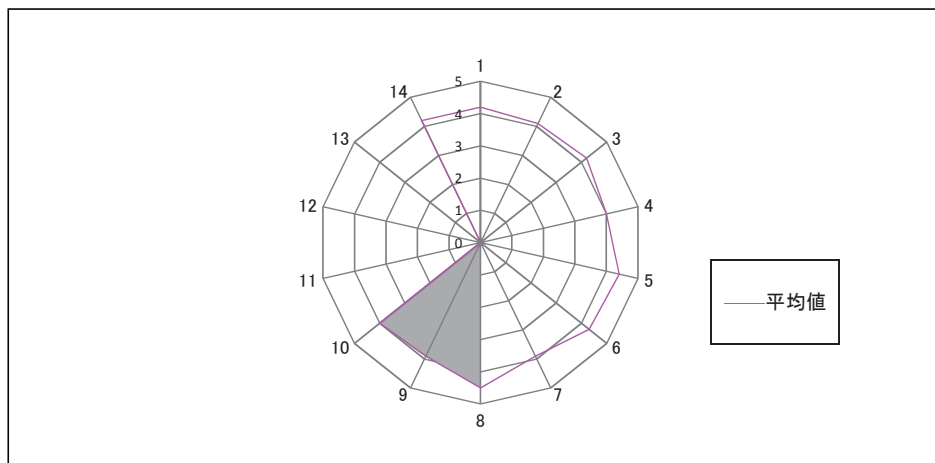
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I E
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 ドナルド・ワイズ

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



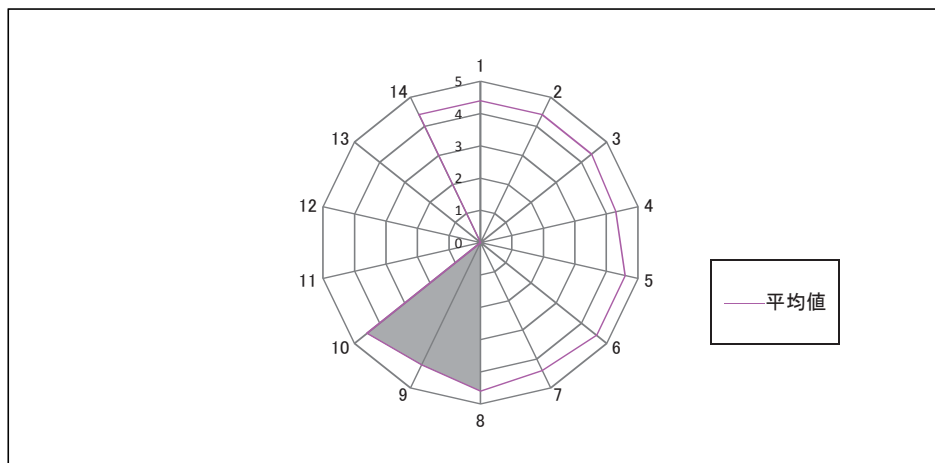
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡA
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 吉川 エリザベス

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



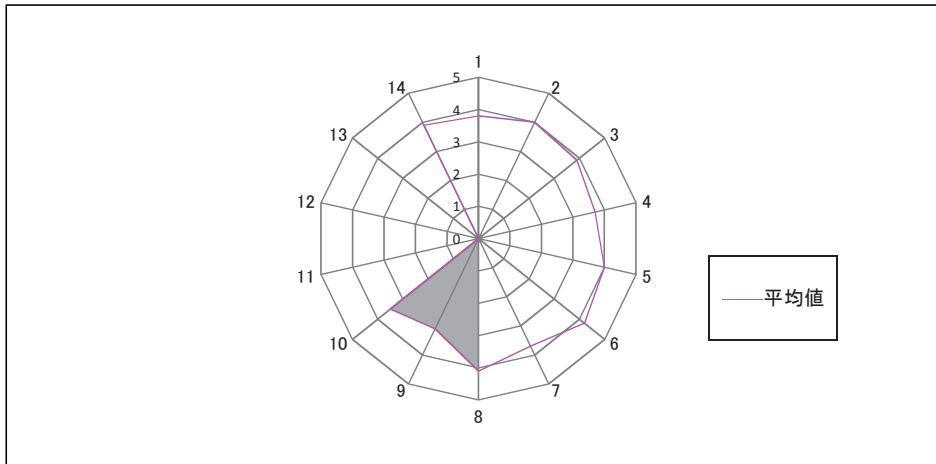
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡB
 評価実施日 平成27年1月20日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	15	5	1	0	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	13	6	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	15	4	1	0	0	3.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	12	9	0	0	0	3.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	16	1	1	1	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	11	3	1	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	13	4	2	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	11	4	1	0	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	8	9	5	1	0	3.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	9	8	2	1	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	13	2	2	1	0	3.9



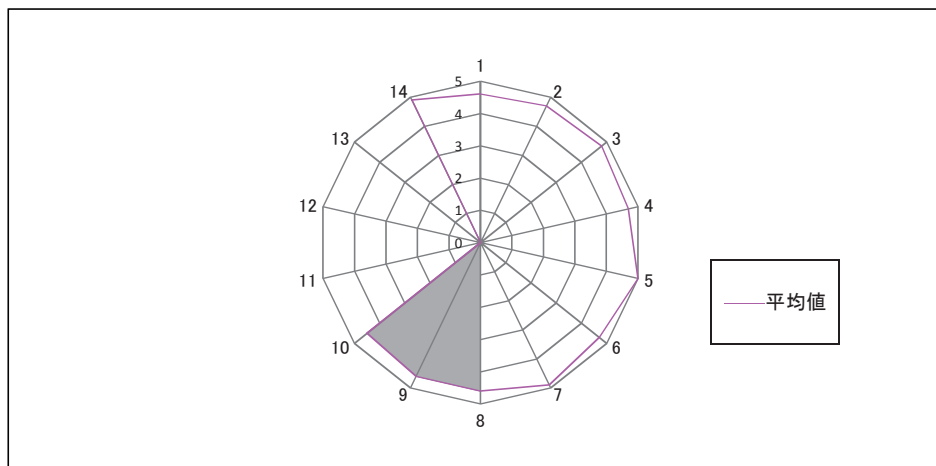
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡC
 評価実施日 平成27年1月20日
 担当教員名 ノリー・マシュー・マドックス

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	3	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	5	0	0	0	1	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	5	0	0	0	1	4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	1	0	0	1	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	1	0	0	0	2	4.9



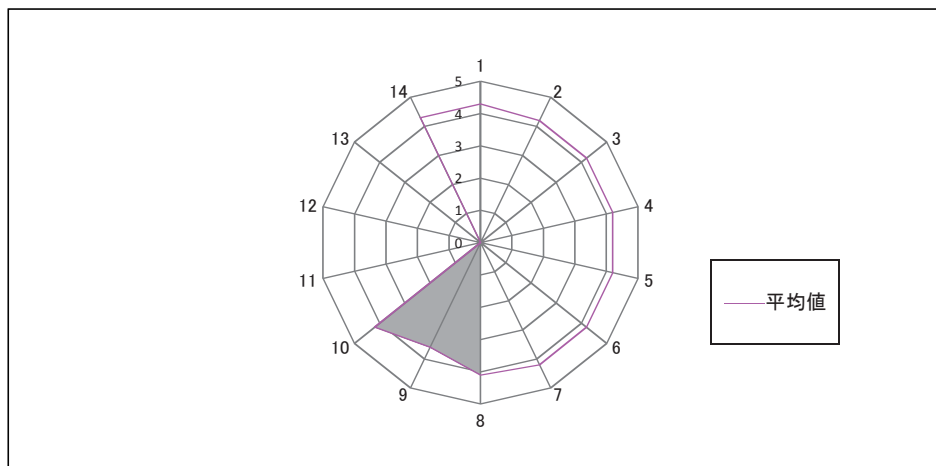
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢA
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	10	1	0	1	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	11	2	0	1	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	10	2	0	1	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	12	2	1	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	12	1	0	1	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	12	1	0	1	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	9	1	1	1	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	10	4	1	0	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	9	6	2	1	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	11	2	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	8	1	1	1	0	4.3



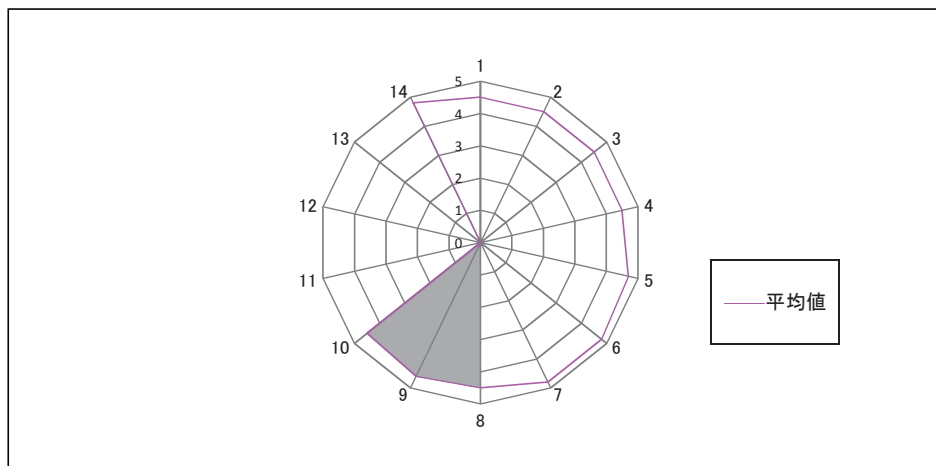
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢB
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 ノリー・マシュー・マドックス

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	9	2	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	9	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	9	1	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	7	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	6	1	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	5	0	0	0	1	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	17	5	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	12	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	11	10	0	0	0	1	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	9	1	0	0	1	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	4	1	0	0	1	4.8



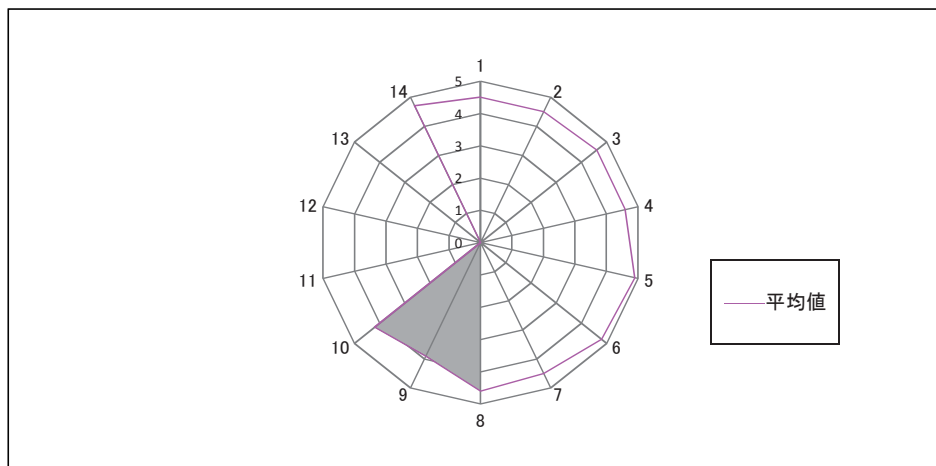
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢC
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 リカルド・パエス

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	7	2	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	9	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	8	1	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	8	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	3	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	17	5	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	8	1	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	6	0	1	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	8	5	1	1	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	7	4	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	5	1	0	0	1	4.7



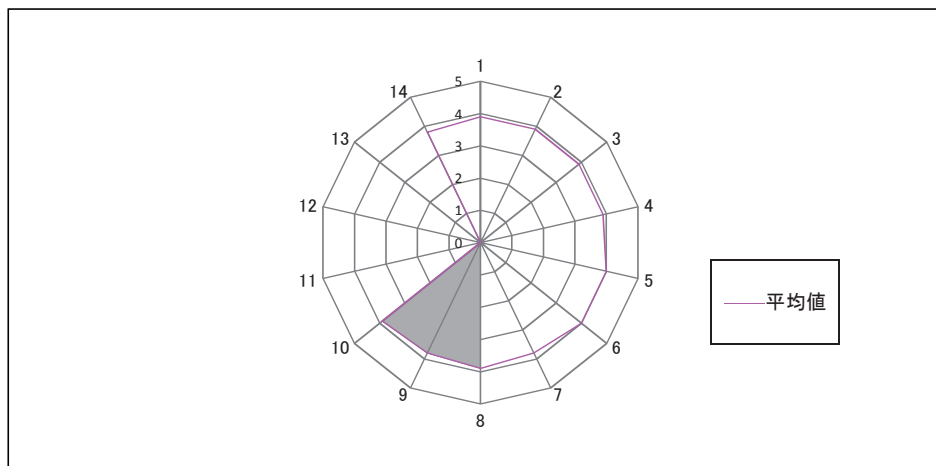
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢD
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 ドナルド・ワイズ

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



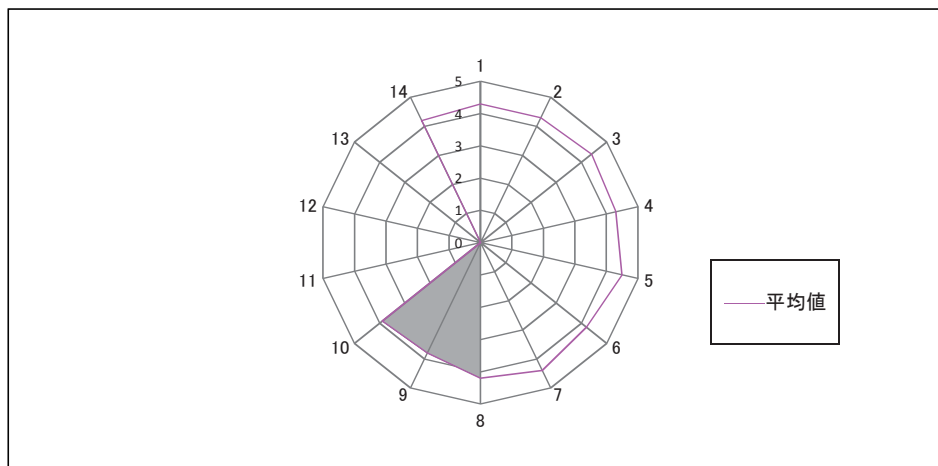
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションIVC
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 吉川 エリザベス

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



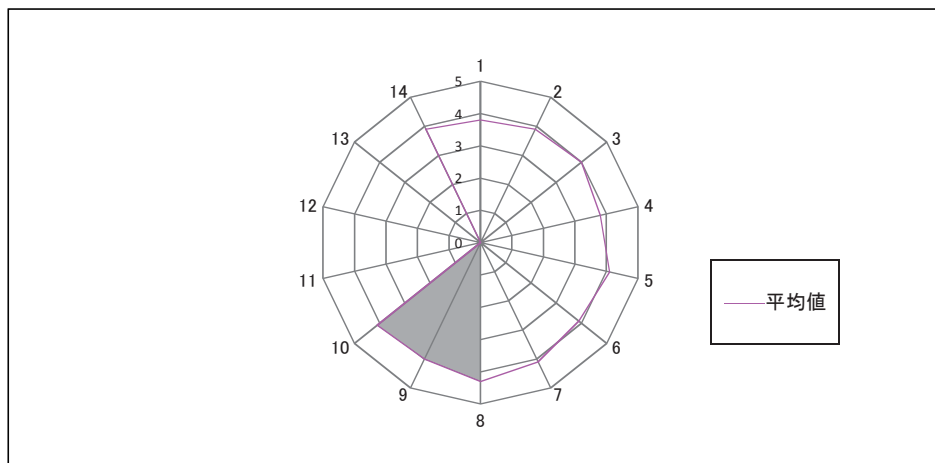
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションIVD
 評価実施日 平成27年1月20日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	9	2	1	2	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	7	2	1	2	0	3.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	8	2	0	2	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	7	5	0	2	0	3.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	6	2	0	2	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	5	2	2	2	0	3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	4	3	0	2	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	7	4	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	7	5	1	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	4	4	2	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	6	4	0	2	0	3.9



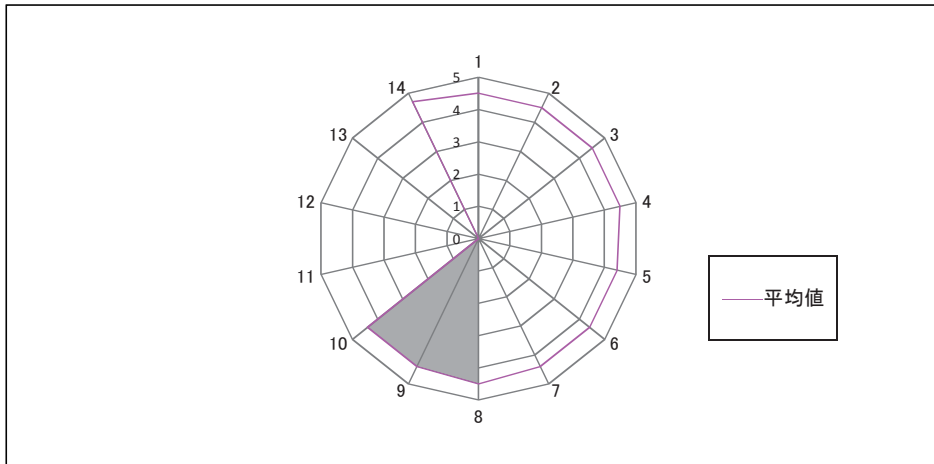
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅣE
 評価実施日 平成27年1月20日
 担当教員名 ノリー・マシュー・マドックス

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	4	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	5	1	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	5	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	2	1	0	0	0	4.7



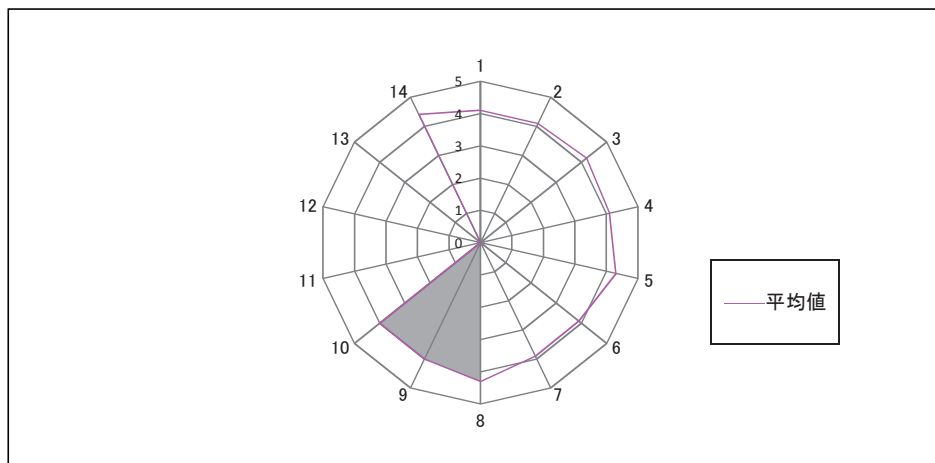
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディング I A
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



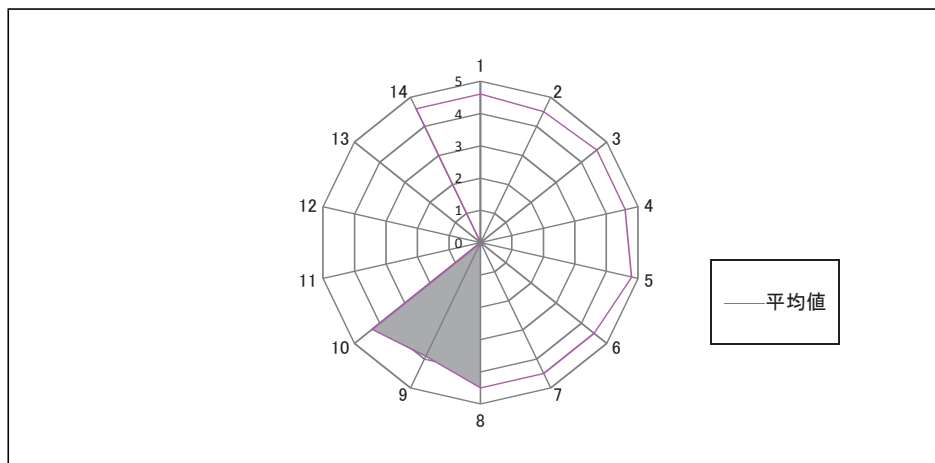
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディング I C
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 41名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



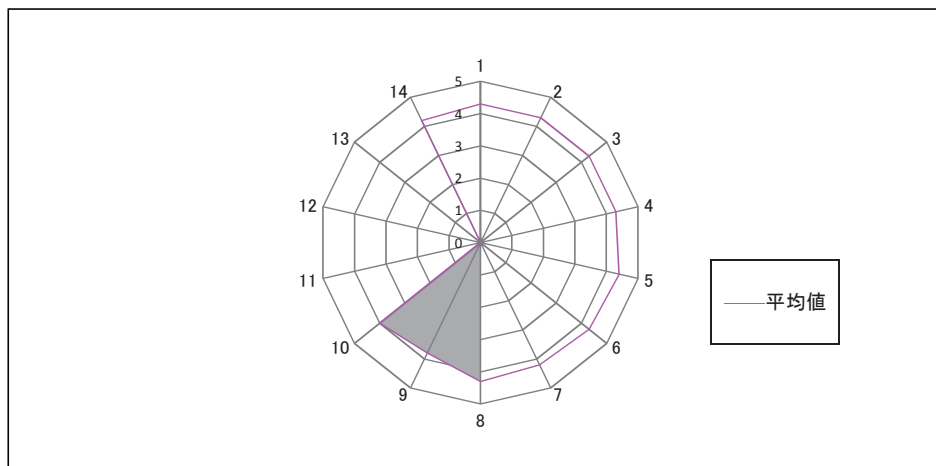
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅡA
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



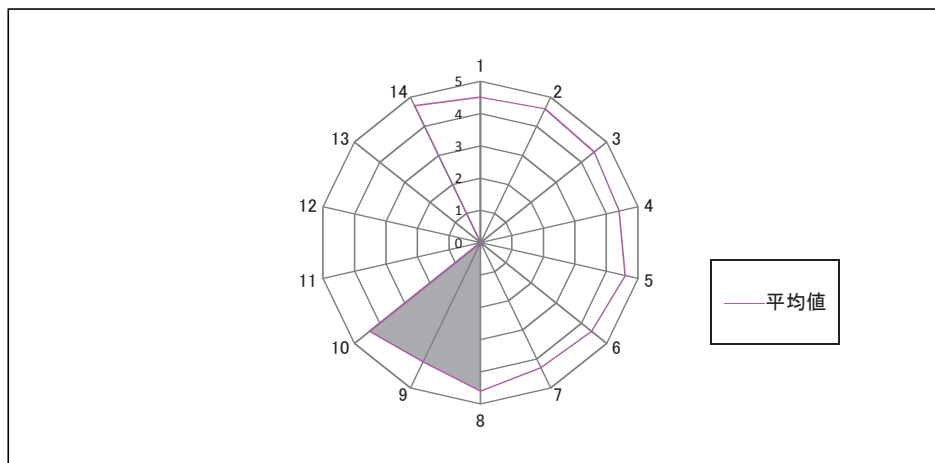
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅡC
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



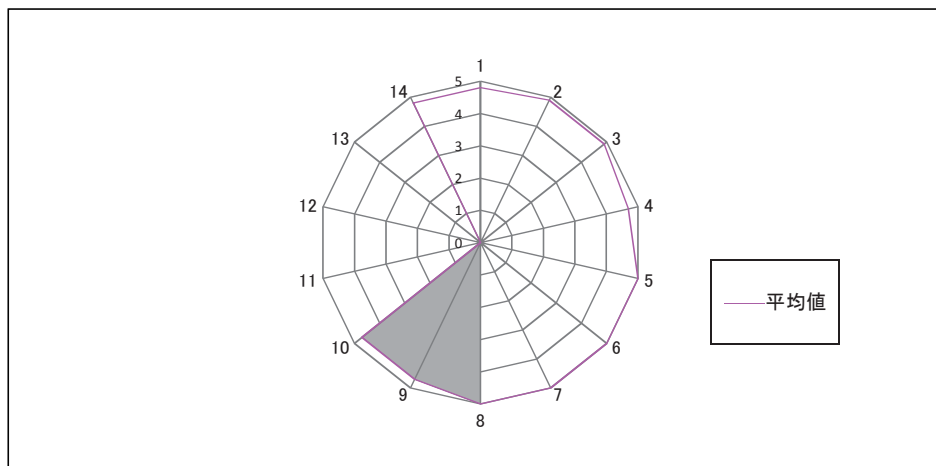
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅢ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



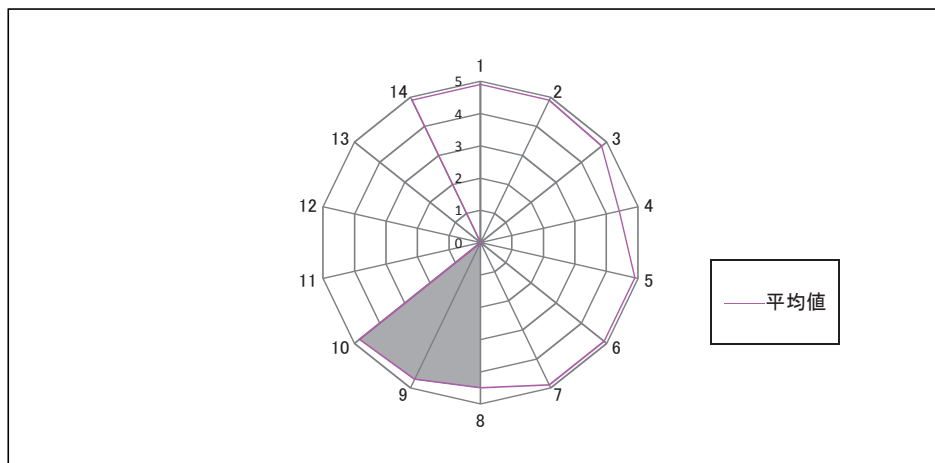
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅣ
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



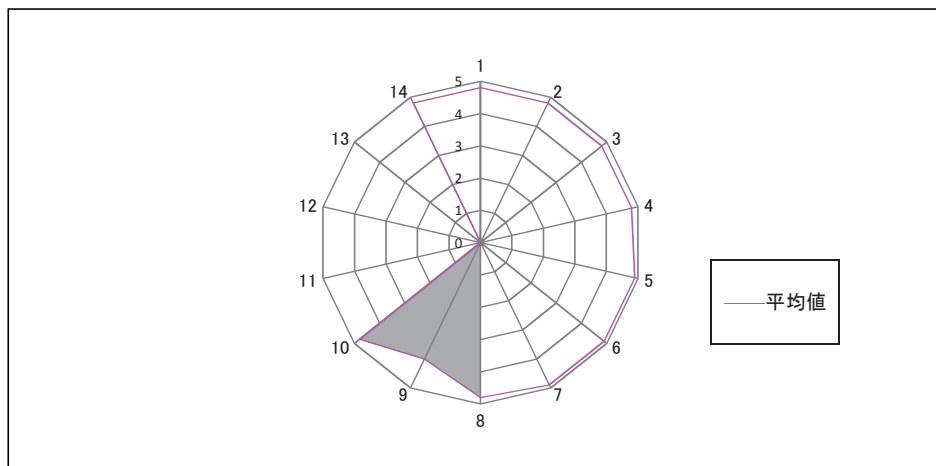
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英会話
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



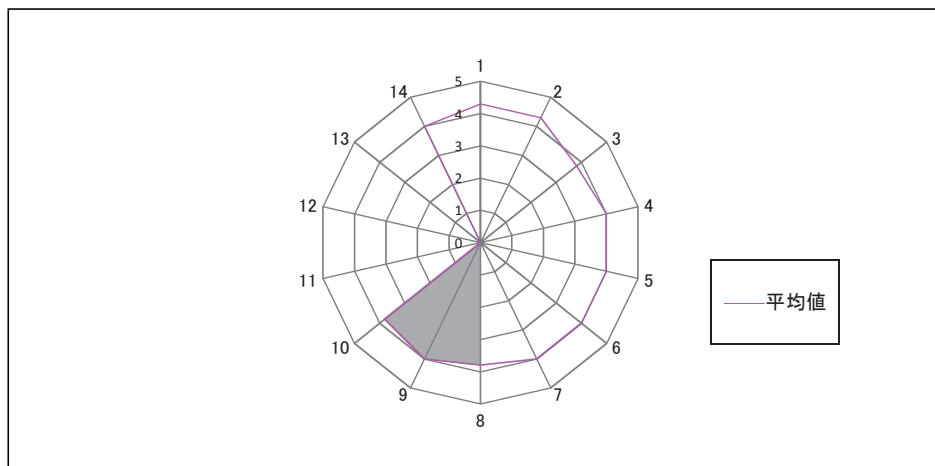
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ドイツ語 I
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 桂 修治

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



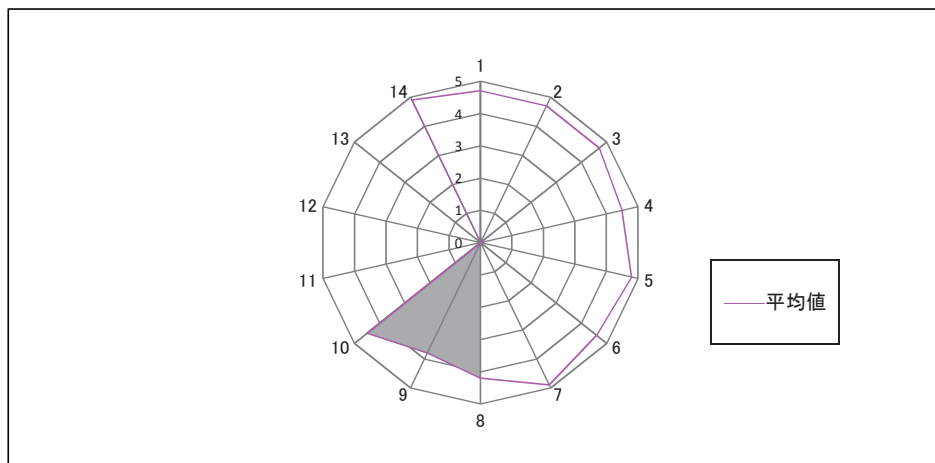
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 フランス語 I
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



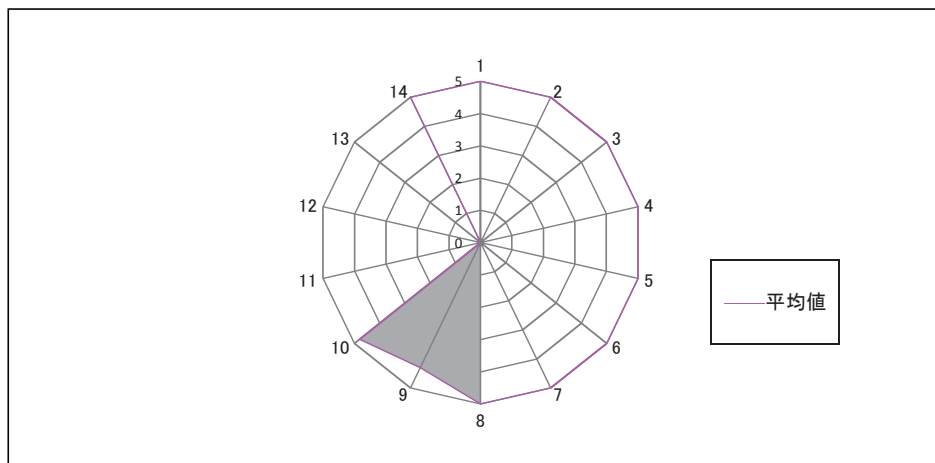
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 フランス語Ⅱ
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



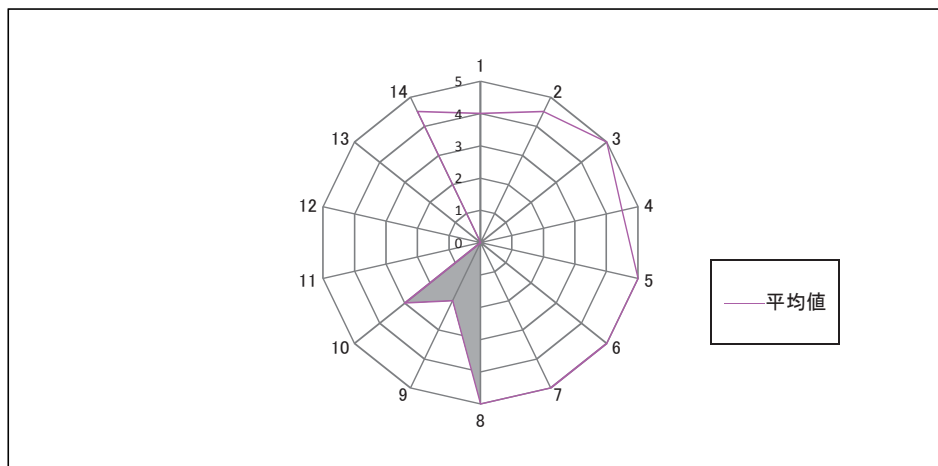
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中国語 I
 評価実施日 平成27年1月21日
 担当教員名 金 英杰

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						2.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



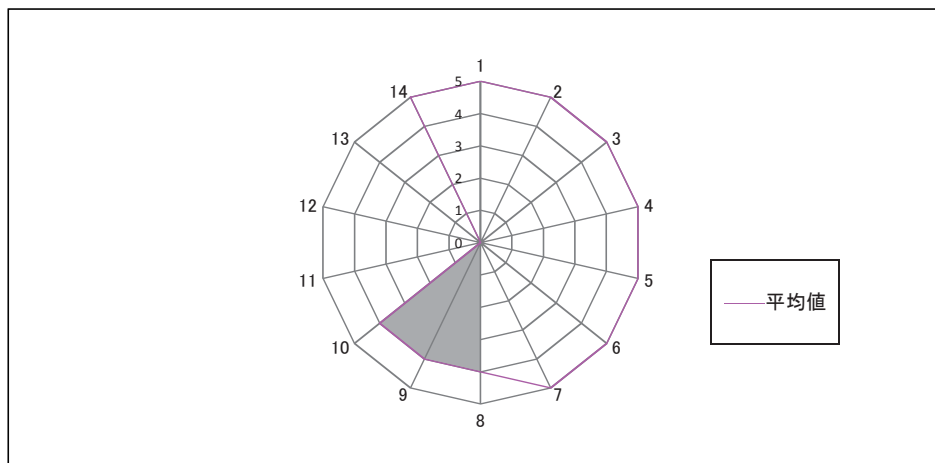
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中国語Ⅱ
 評価実施日 平成27年1月21日
 担当教員名 金 英杰

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

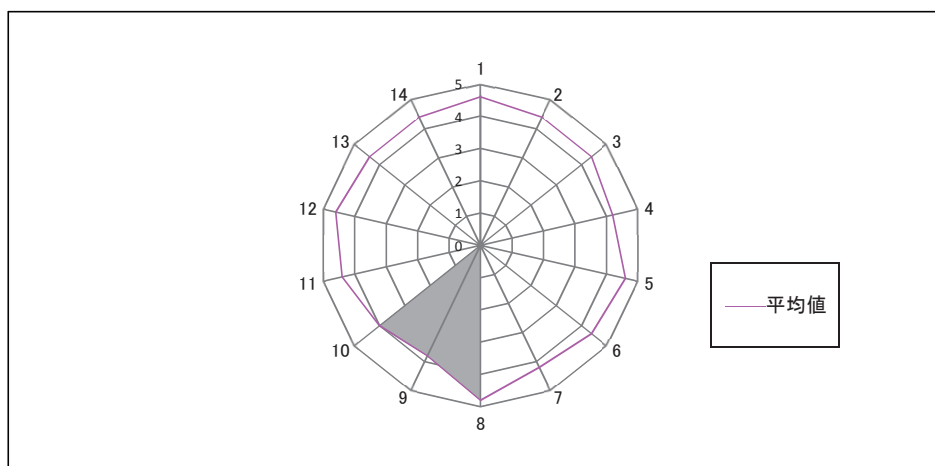
教育実践コア科目

授業科目名 幼児教育実践基礎演習

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 田村 隆宏, 浜崎 隆司, 湯地 宏樹, 塩路 晶子, 木村 直子, 湯口 雅史 回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



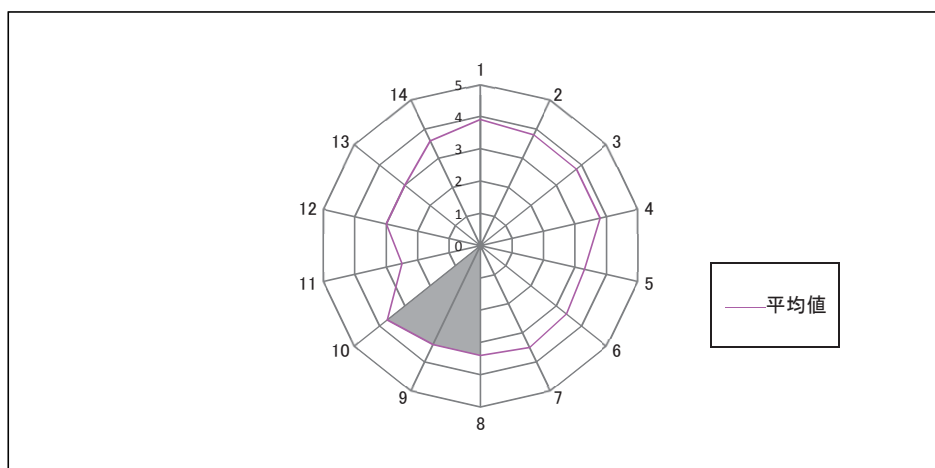
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 学校教育実践Ⅲ
 評価実施日 平成27年2月6日

担当教員名 葛上 秀文,木下 光二,藤原 伸彦,前田 洋一,阿形 恒秀,
 佐古 秀一,川上 綾子,江川 克弘,金児 正史,池田 誠喜, 回答者数 8名
 西村 公孝

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。						3.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し、積極的に取り組んだ。						3.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						2.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						3.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						3.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。						3.6



総合評価 3.4

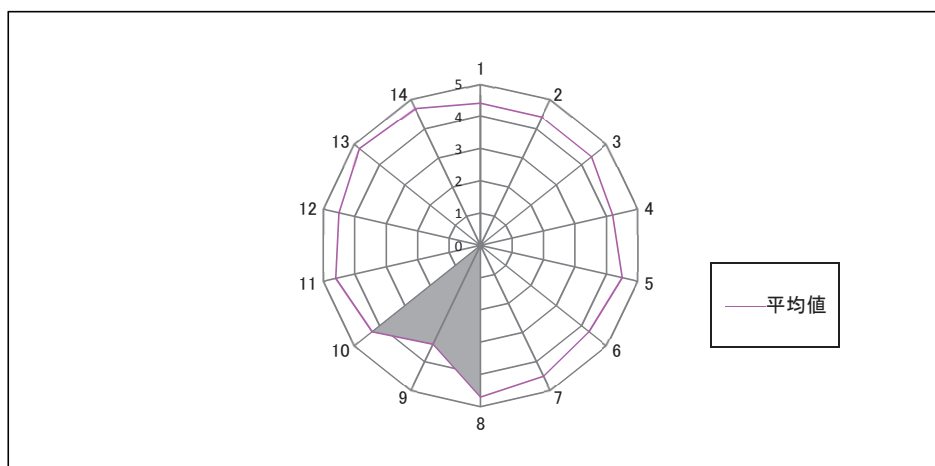
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(学校教育実践)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 木下 光二, 葛上 秀文, 藤原 伸彦, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 湯口 雅史 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.8
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.5

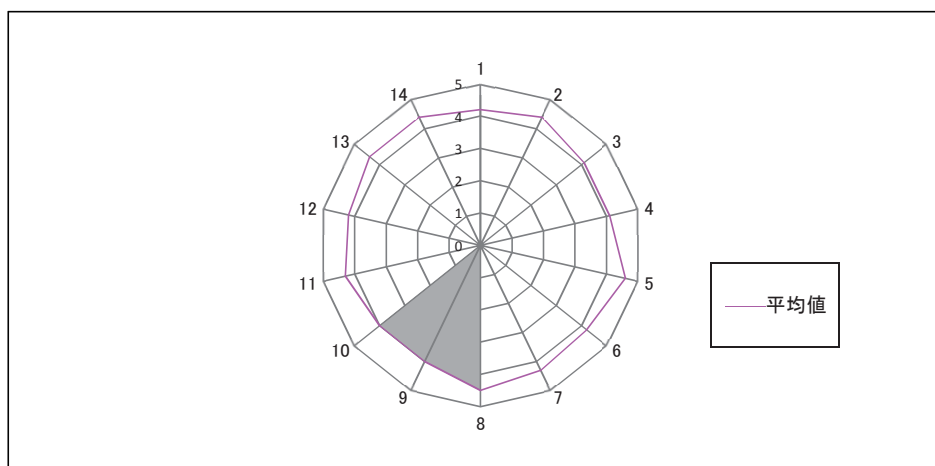
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(国語)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 田中 大輝, 黒田 俊太郎, 小島 明子, 原 卓志, 小野 由美子, 村井 万里子, 湯口 雅史 回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.3
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(英語)
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 前田 一平, 山森 直人, 眞野 美穂, 湯口 雅史 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	2	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	3	1	1	0	0	3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	3	1	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	4	2	0	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	4	1	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	2	1	1	0	0	2	4.3
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	0	3	1	0	0	2	3.8
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	1	1	1	1	0	2	3.5
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	3	1	0	0	0	4.2



総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(社会)

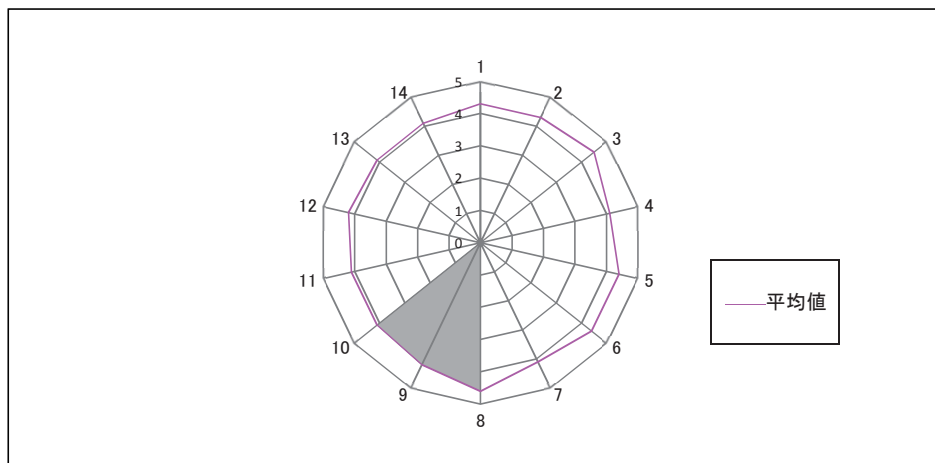
評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 梅津 正美, 畠山 輝雄, 町田 哲, 湯口 雅史

回答者数

11名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	5	4	2	0	0	0	4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	2	3	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	7	2	2	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	3	2	1	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	6	3	2	0	0	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	6	3	2	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	5	3	2	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	8	1	2	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	5	3	3	0	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	5	3	2	1	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	5	3	2	1	0	0	4.1
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	6	2	2	1	0	0	4.2
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	6	2	2	0	1	0	4.1
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	4	3	3	0	0	1	4.1



総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(算数・数学)

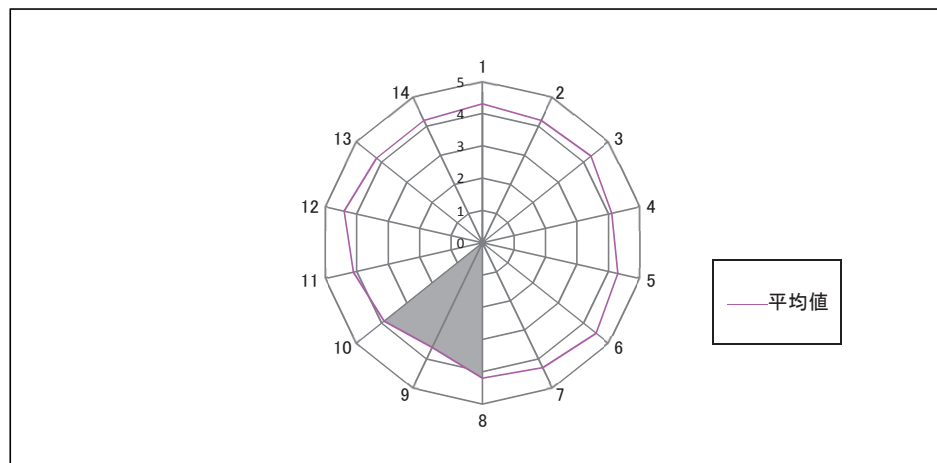
評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 佐伯 昭彦, 湯口 雅史

回答者数

17名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	6	9	2	0	0	0	4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	6	4	0	0	0	4.2
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	7	7	3	0	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	9	3	0	0	1	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	7	8	2	0	0	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	10	4	3	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	7	8	1	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	7	6	3	1	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	5	4	5	1	2	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	5	7	3	2	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	6	5	5	0	0	1	4.1
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	7	8	1	0	0	1	4.4
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	6	7	3	0	0	1	4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	7	5	3	1	0	1	4.2



総合評価 4.3

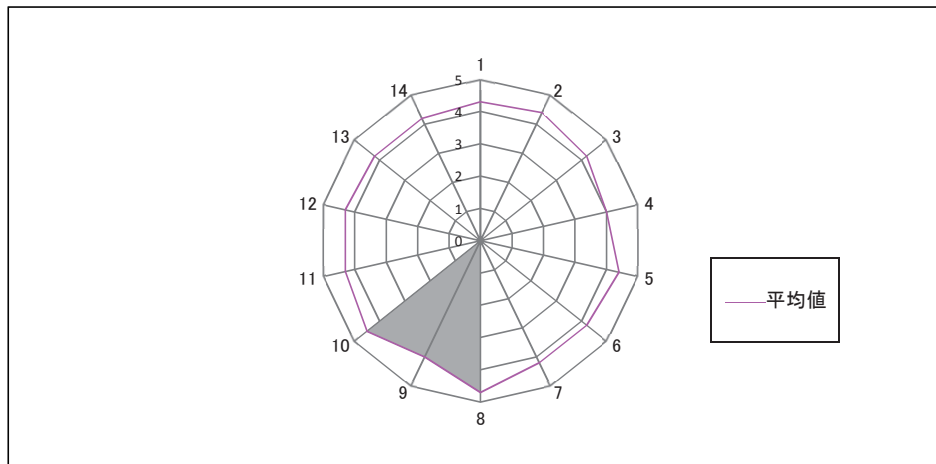
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(理科)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 寺島 幸生, 村田 守, 早藤 幸隆, 工藤 慎一 回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.3
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(音楽)

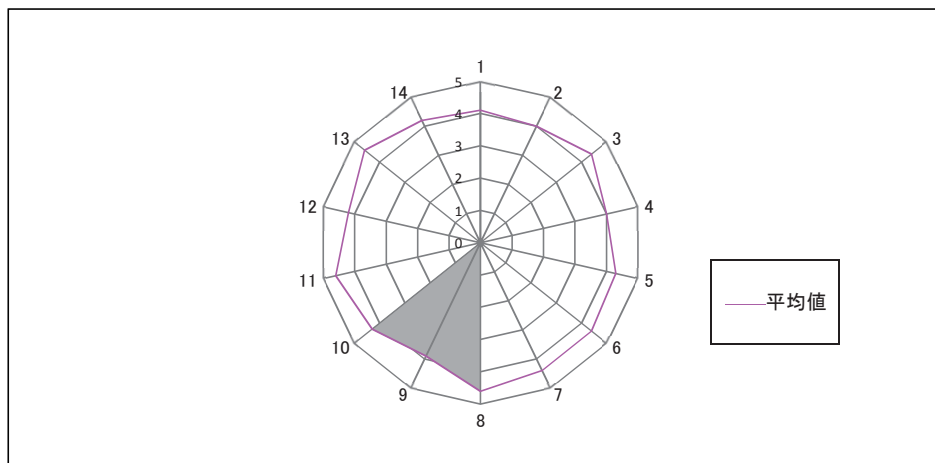
評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 山田 啓明, 小山 英恵, 湯口 雅史

回答者数

11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

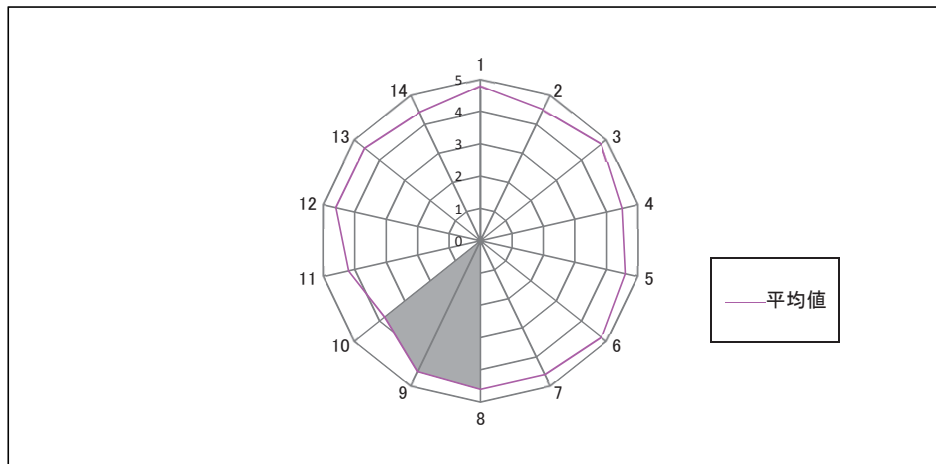
授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(図工・美術)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 山木 朝彦, 湯口 雅史

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(体育・保体)

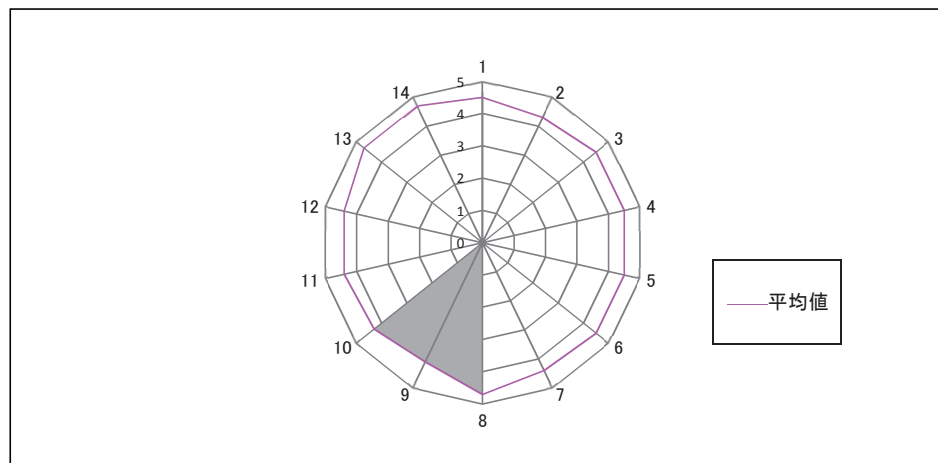
評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 梅野 圭史, 藤田 雅文, 湯口 雅史

回答者数

14名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	8	5	0	1	0	0	4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	4	3	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	8	4	2	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	8	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	8	5	0	1	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	9	3	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	7	5	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	6	4	3	1	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	6	5	3	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	7	4	1	1	0	1	4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	6	5	2	0	0	1	4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	8	5	0	0	0	1	4.7
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	8	4	0	0	0	2	4.7



総合評価 4.5

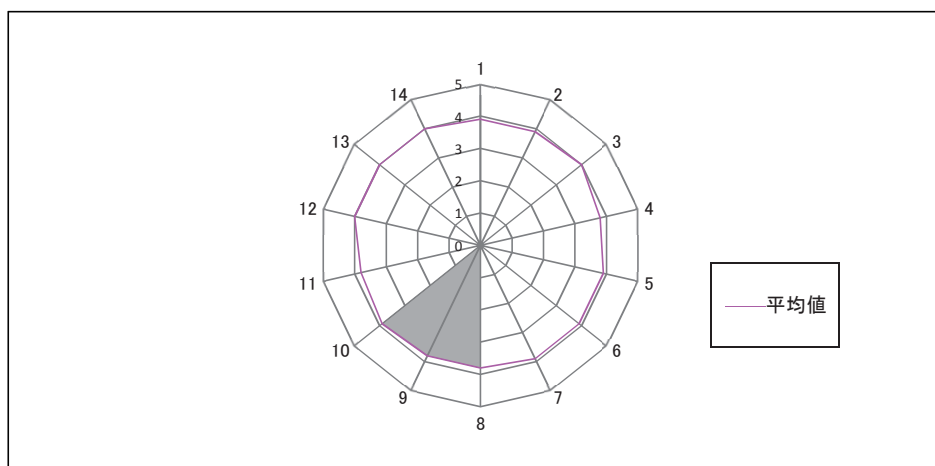
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(技術)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 尾崎 士郎, 伊藤 陽介, 菊地 章, 畑中 伸夫, 宮下 晃 一, 宮本 賢治, 米延 仁志, 湯口 雅史 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0



総合評価 3.9

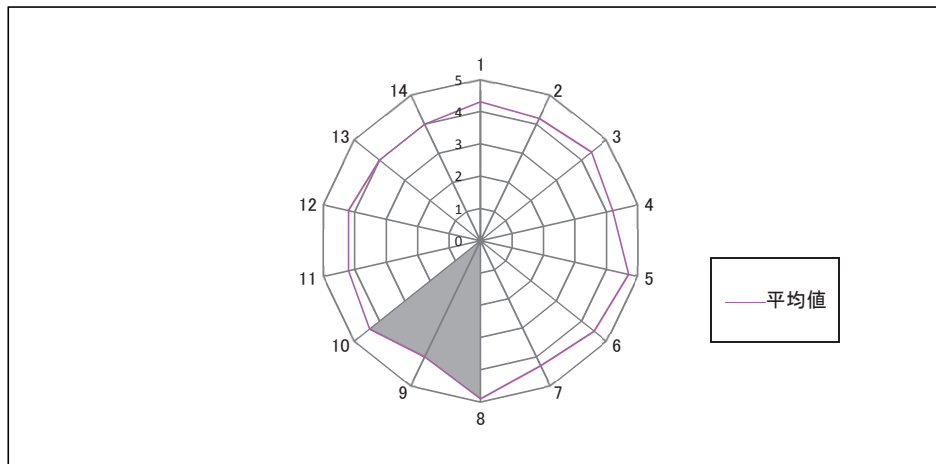
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(家庭)

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 西川 和孝, 黒川 衣代, 金 貞均, 湯口 雅史 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0



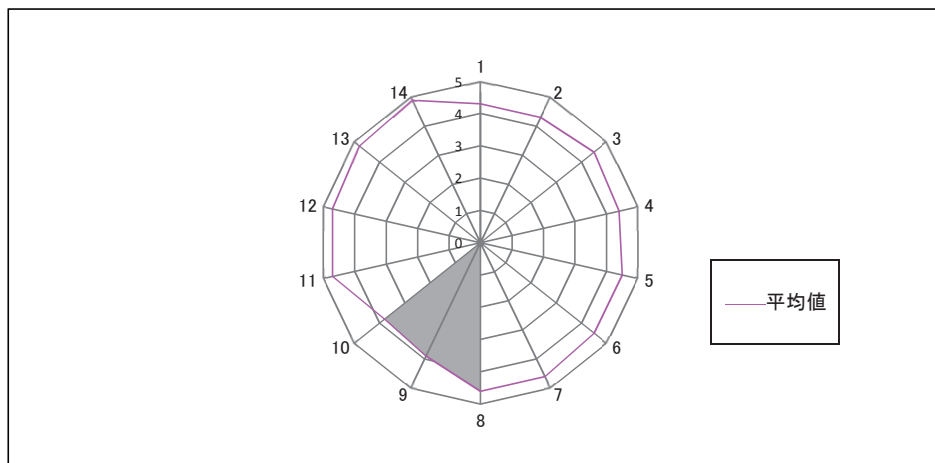
総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (国語)
 評価実施日 平成27年1月21日
 担当教員名 余郷 裕次,原 卓志,湯地 宏樹

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.7
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.7
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.8
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 4.6

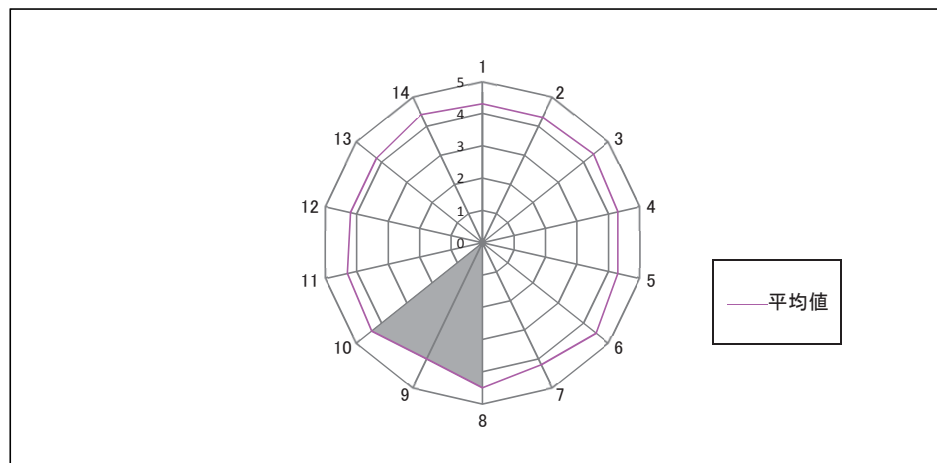
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (社会)

評価実施日 平成27年2月18日

担当教員名 伊藤 直之,青葉 暢子,立岡 裕士,湯地 宏樹 回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.3
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (算数・数学)

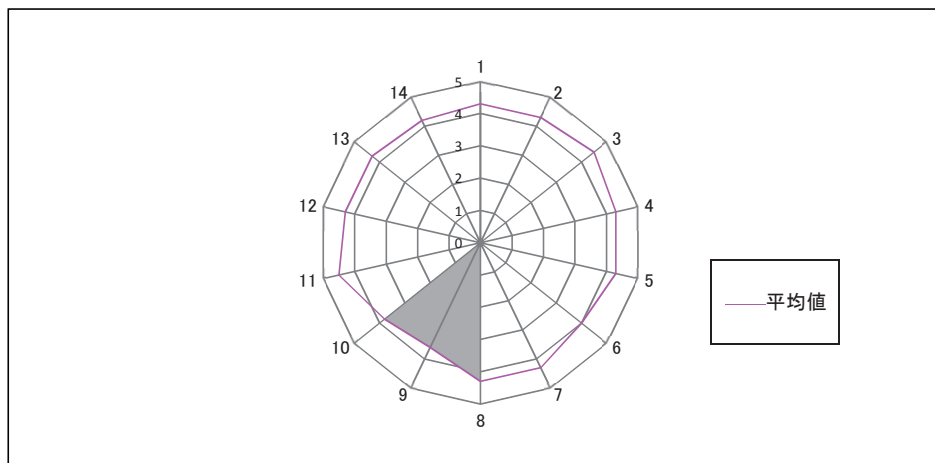
評価実施日 平成27年2月4日

担当教員名 秋田 美代,宮口 智成,湯地 宏樹

回答者数

19名

質問項目	評価選択人数	平均値 (項目別)						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	9	8	0	1	1	0	4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	9	3	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	11	6	1	1	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	9	2	0	0	2	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢 (音声や熱心な態度等を含む) は, 適切なものだった。	9	6	2	1	0	1	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	4	10	4	0	0	1	4.0
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた (補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	6	10	2	0	0	1	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	9	6	3	1	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習 (課題への対応や参考文献の読書等を含む。) をした。	5	6	4	3	1	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	8	5	2	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	7	6	1	0	0	5	4.5
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	5	7	2	0	0	5	4.3
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	5	8	1	0	0	5	4.3
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	9	4	2	2	0	2	4.2



総合評価 4.3

※上記項目の平均値 (大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く) の平均値

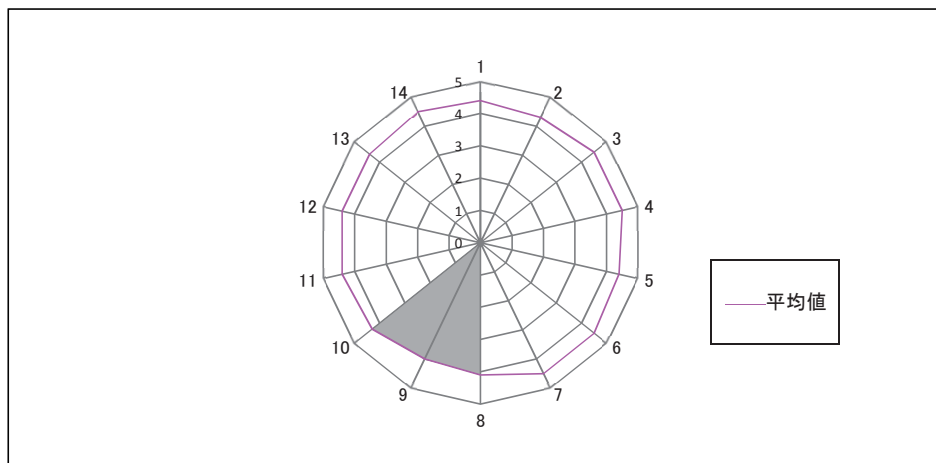
授業科目名 初等中等教科教育実践 I (理科)

評価実施日 平成27年1月28日

担当教員名 香西 武, 工藤 慎一, 武田 清, 村田 守, 本田 亮, 早藤 幸隆, 湯地 宏樹 回答者数

14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



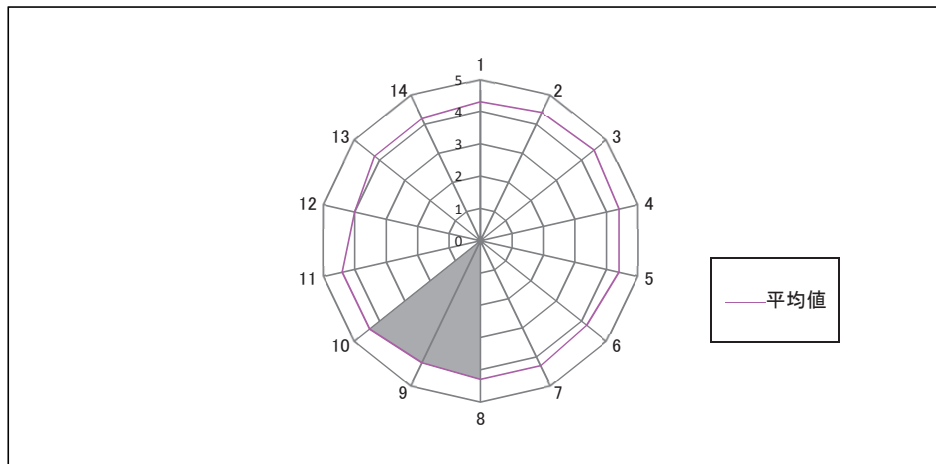
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (音楽)
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 小山 英恵, 頃安 利秀, 湯地 宏樹

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

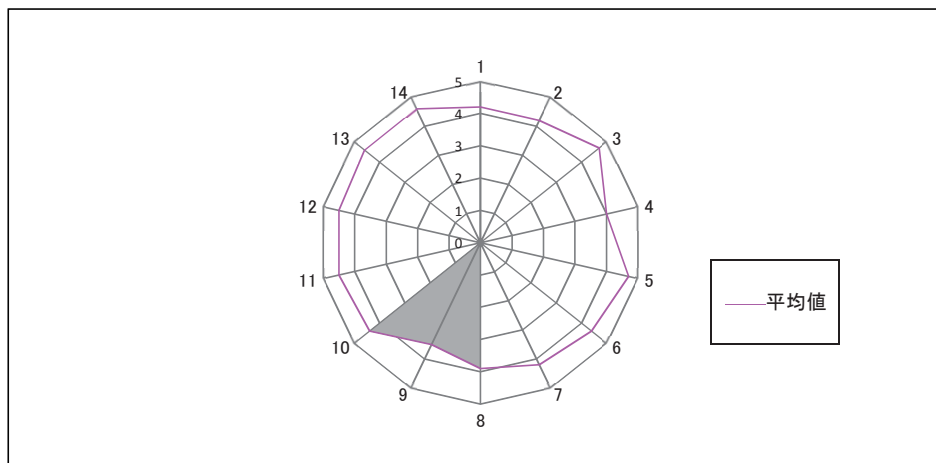
授業科目名 初等中等教科教育実践 I (図工・美術)

評価実施日 平成27年1月28日

担当教員名 小川 勝,山田 芳明,湯地 宏樹

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



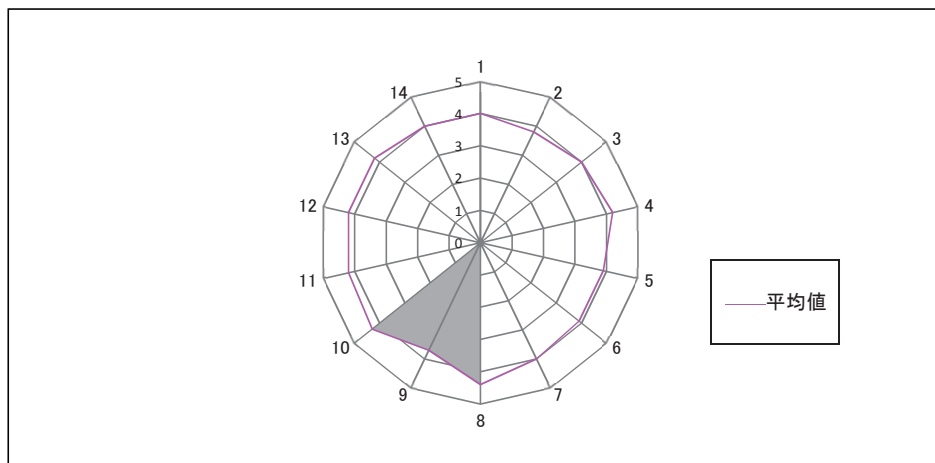
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (技術)
 評価実施日 平成27年2月18日
 担当教員名 尾崎 士郎,米延 仁志,湯地 宏樹

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0



総合評価 4.0

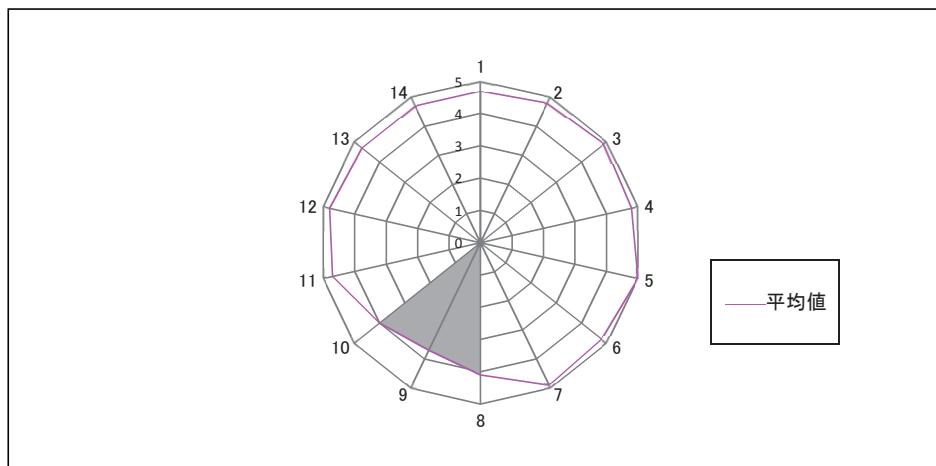
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (家庭)

評価実施日 平成27年1月21日

担当教員名 黒川 衣代, 金 貞均, 速水 多佳子, 松永 哲郎, 坂本 有芳, 湯地 宏樹 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.8
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.7
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.8
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.7
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



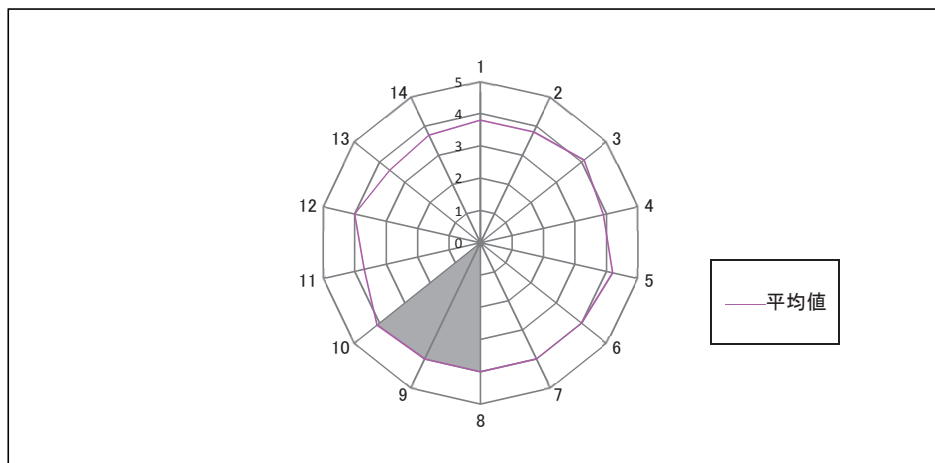
総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(国語)
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 村井 万里子,小島 明子

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.7
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						3.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						3.7



総合評価 3.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(英語)

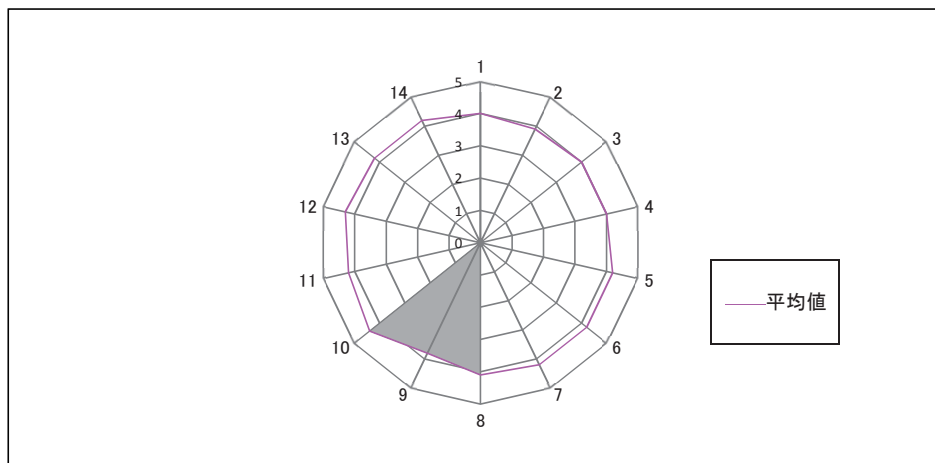
評価実施日 平成27年1月6日

担当教員名 眞野 美穂, 畑江 美佳

回答者数

10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.1

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(算数・数学)

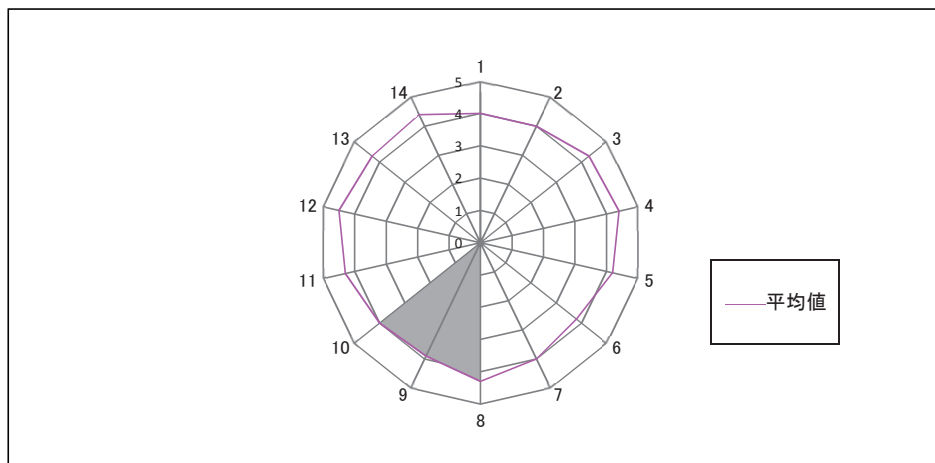
評価実施日 平成27年2月3日

担当教員名 松岡 隆秋田 美代

回答者数

11名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	1	0	1	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	6	1	0	1	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	5	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	6	2	0	1	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	5	2	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	5	4	0	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	6	3	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	3	3	1	0	0	4	4.3
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	4	2	1	0	0	4	4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	3	3	1	0	0	4	4.3
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	2	1	1	0	0	4.4



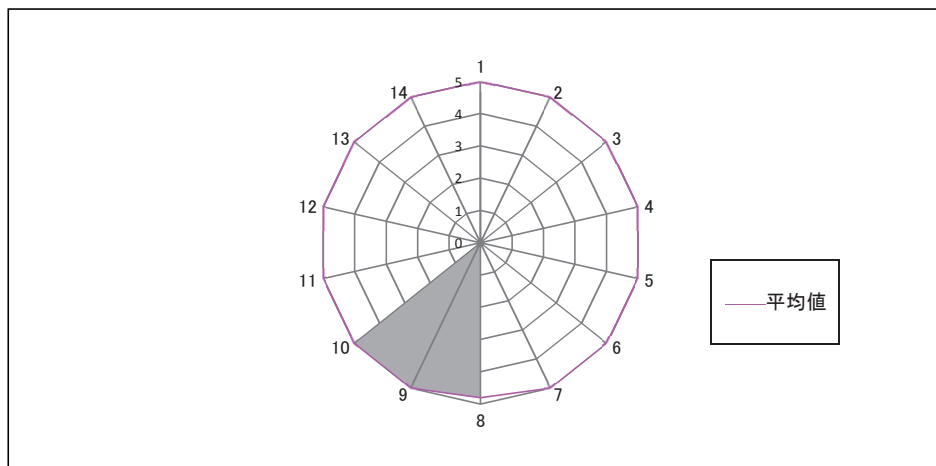
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(音楽)
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 長島 真人, 森 正

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						5.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						5.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 5.0

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

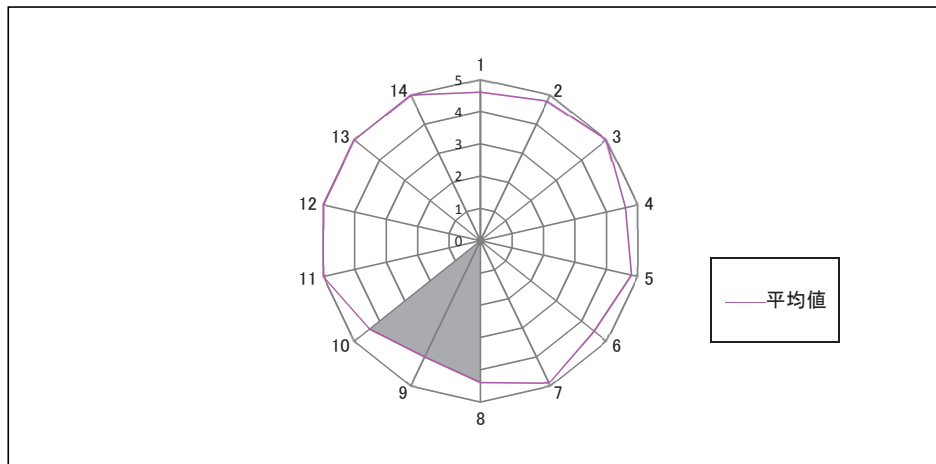
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(図工・美術)

評価実施日 平成27年2月3日

担当教員名 山田 芳明, 鈴木 久人, 栗原 慶

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						5.0
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						5.0
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(体育・保体)

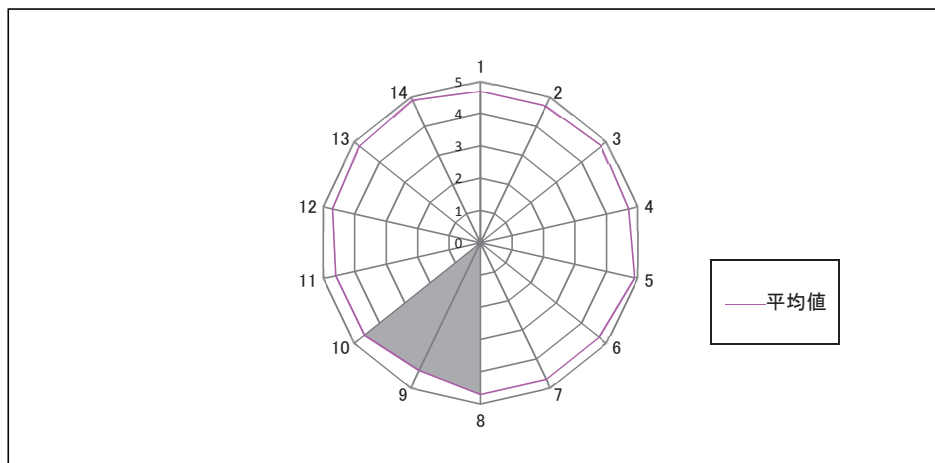
評価実施日 平成27年1月20日

担当教員名 梅野 圭史, 藤田 雅文

回答者数

16名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1 N.A	(項目別)	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	10	6	0	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	5	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	12	4	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	6	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	13	3	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	11	5	0	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	11	5	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	11	5	0	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	6	9	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	10	5	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	8	6	0	0	0	2	4.6
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	9	5	0	0	0	2	4.7
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	10	4	0	0	0	2	4.8
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	13	3	0	0	0	0	4.9



総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

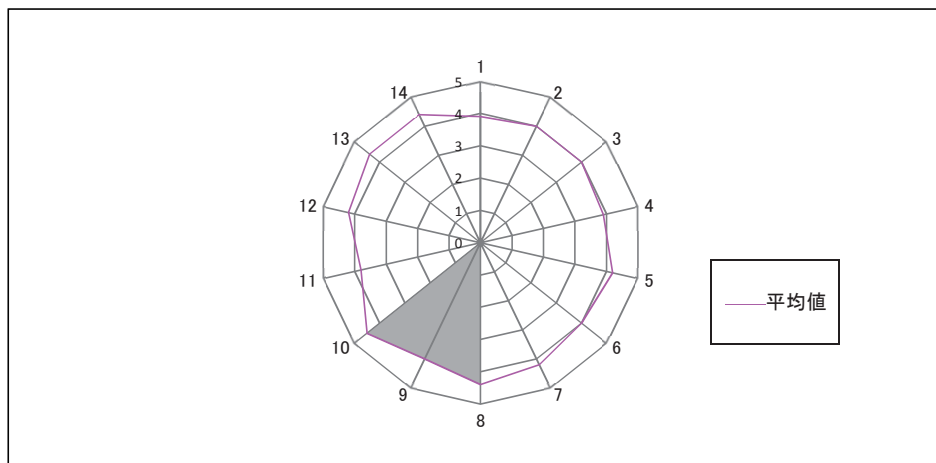
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(技術)

評価実施日 平成27年1月20日

担当教員名 宮下 晃一, 畑中 伸夫, 宮本 賢治, 尾崎 士郎

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.8
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.2
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4

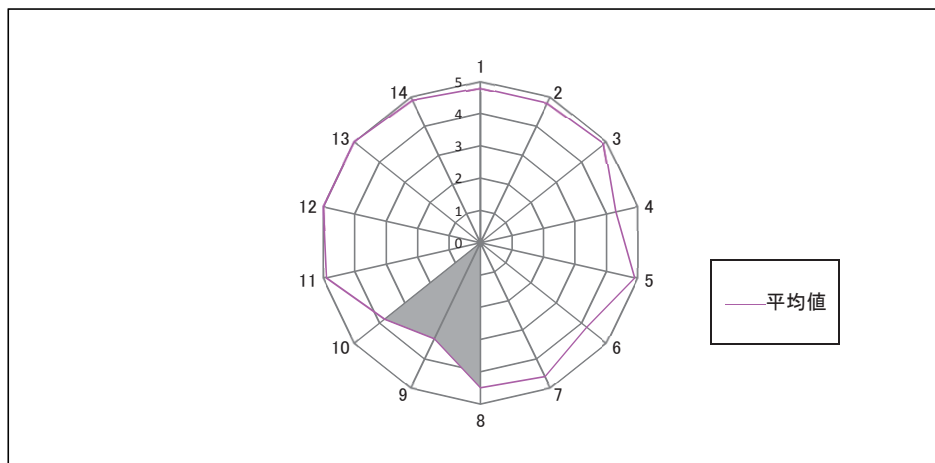


総合評価 4.1

※上記項目の平均値(大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(家庭)
 評価実施日 平成27年1月20日
 担当教員名 福井 典代,黒川 衣代,速水 多佳子,坂本 有芳 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.9
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						5.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(国語)

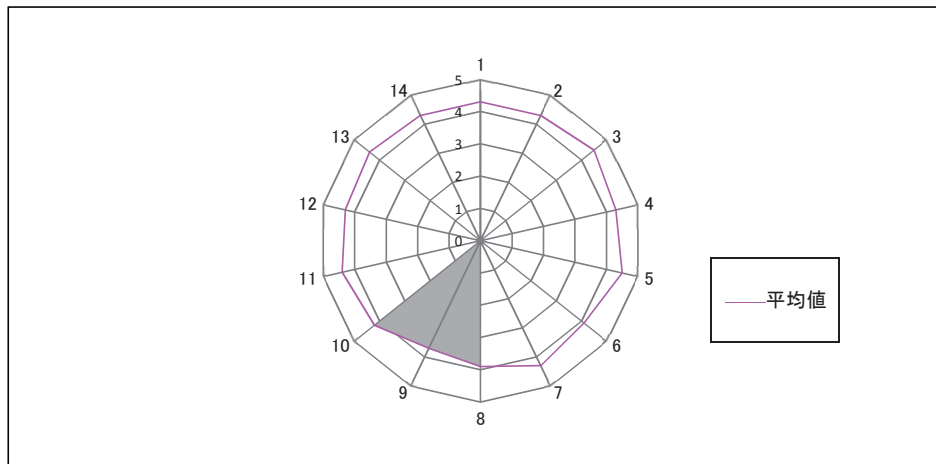
評価実施日 平成26年7月24日

担当教員名 幾田 伸司, 黒田 俊太郎

回答者数

18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.3



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(算数・数学)

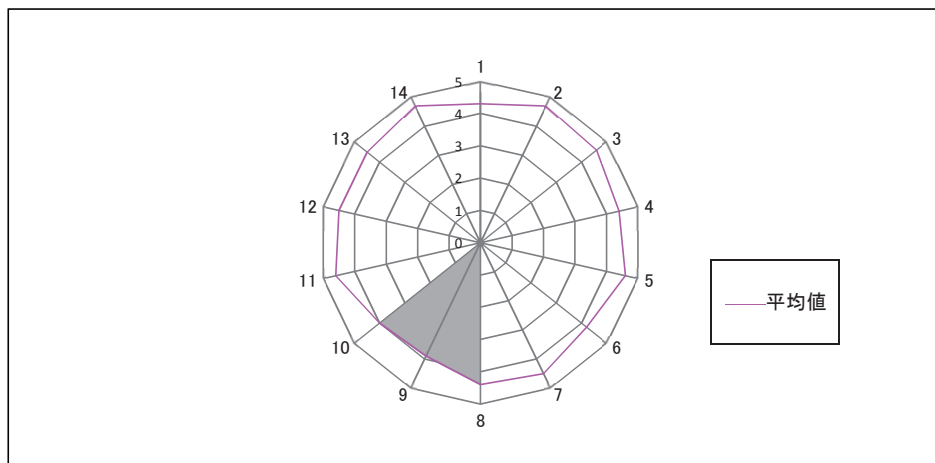
評価実施日 平成26年7月31日

担当教員名 松岡 隆, 秋田 美代

回答者数

10名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	7	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	6	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	6	1	0	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	5	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	5	3	0	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	3	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	5	4	0	0	0	1	4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	4	5	0	0	0	1	4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	4	5	0	0	0	1	4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	3	0	0	0	0	4.7



総合評価 4.5

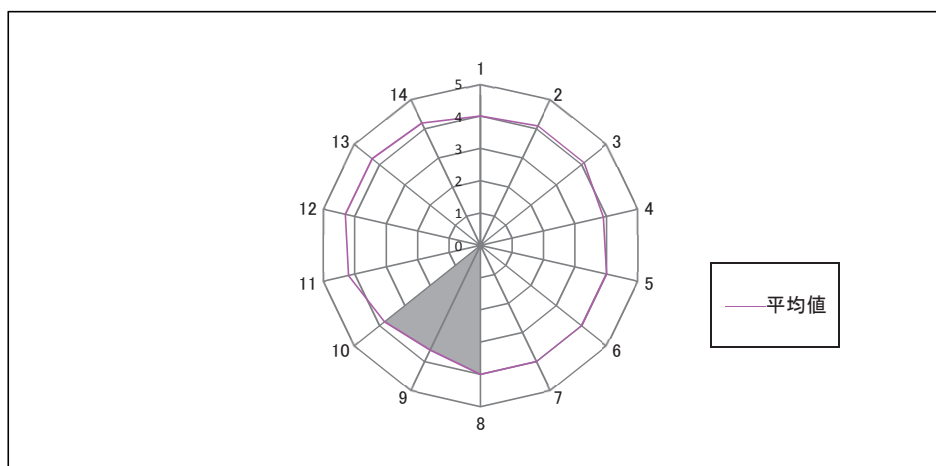
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(理科)

評価実施日 平成26年7月24日

担当教員名 武田 清, 本田 亮, 香西 武, 佐藤 勝幸, 工藤 慎一, 村田 守, 早藤 幸隆, 寺島 幸生 回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						
	2	6	3	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						
	3	6	2	0	0	0	4.1
(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。							
(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。							
(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。							
(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。							
(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。							
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						
	4	4	2	1	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						
(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。							
(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。							
(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						
	4	4	2	1	0	0	4.0
	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						
(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。							
(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。							
(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。							
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						
	2	4	3	2	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						
(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。							
(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。							
(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。							
5 授業に対する総合的評価	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	3	2	2	0	0	4	4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。							
(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。							
(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。							
(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。							



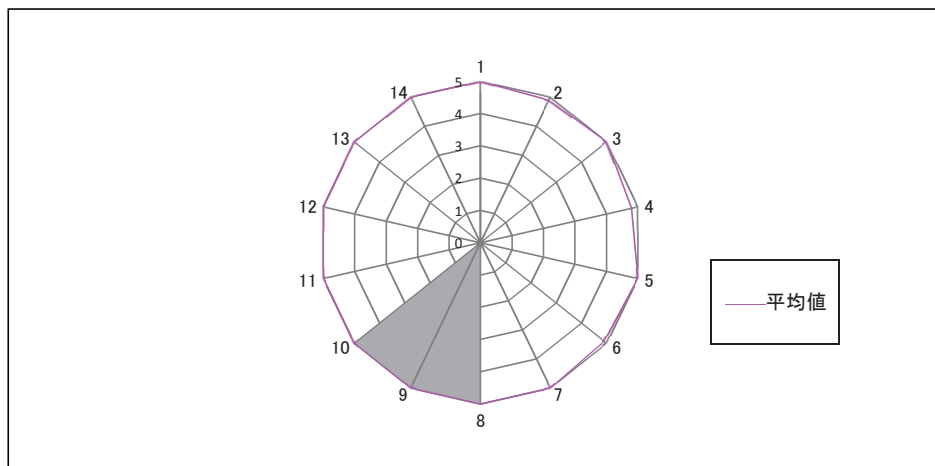
総合評価 4.1

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(音楽)
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						5.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						5.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 5.0

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

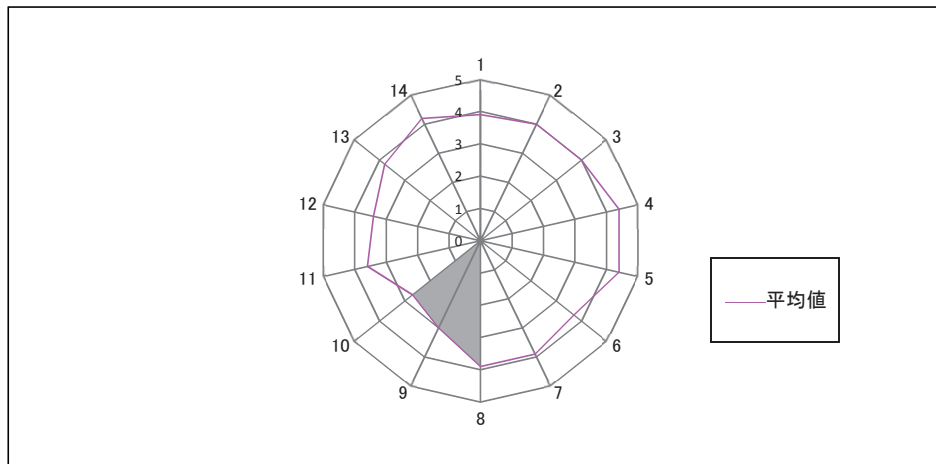
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(図工・美術)

評価実施日 平成26年7月17日

担当教員名 小川 勝, 野崎 窮, 内藤 隆

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						2.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						3.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						3.8
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



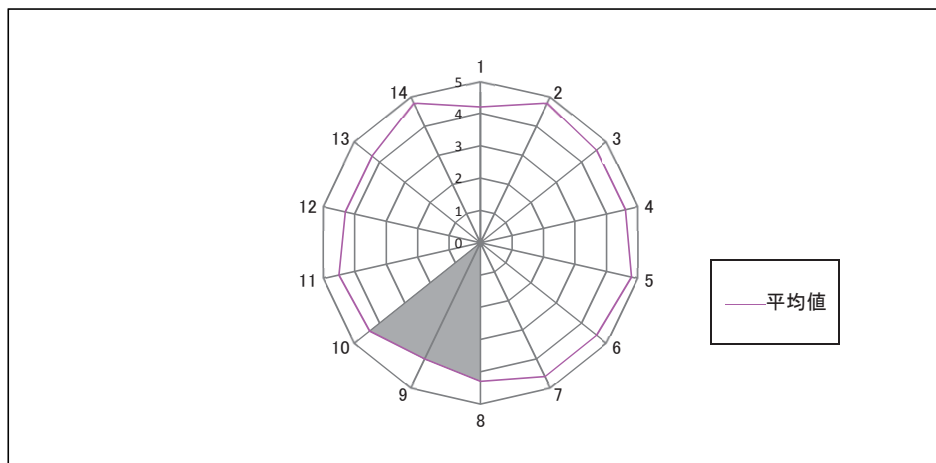
総合評価 3.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(技術)
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 伊藤 陽介, 菊地 章

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.3
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8



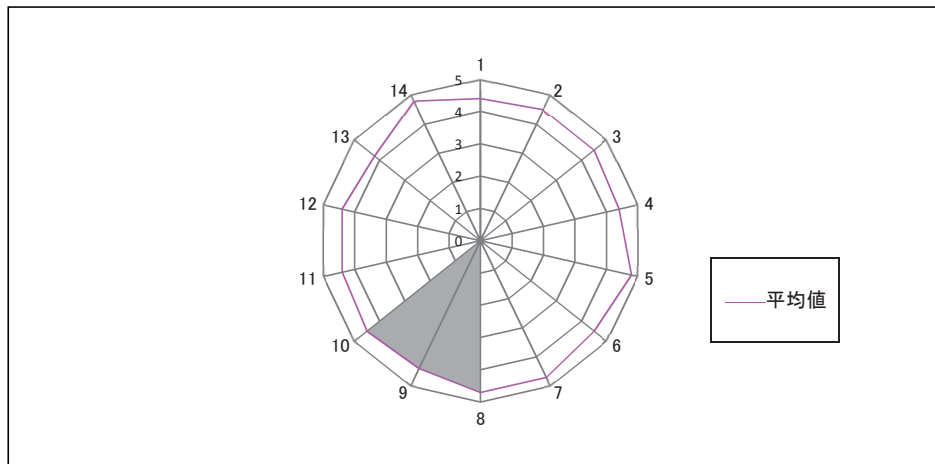
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(家庭)
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 速水 多佳子, 西川 和孝, 金 貞均

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8



総合評価 4.5

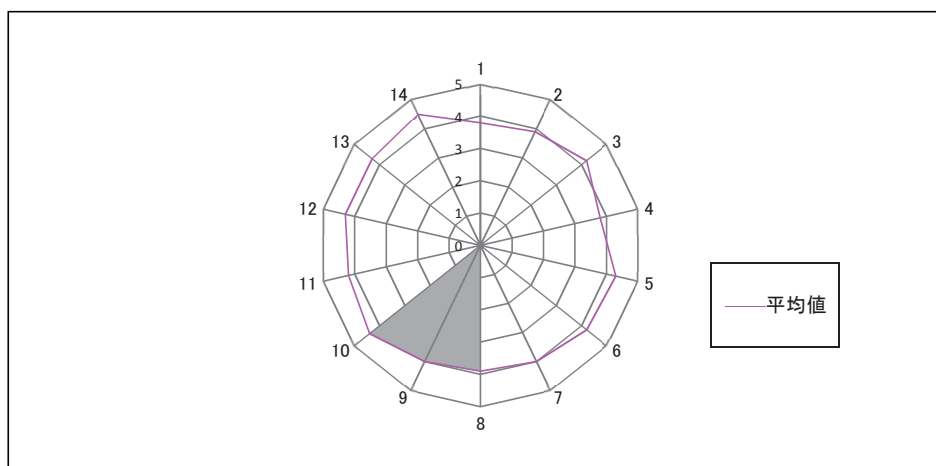
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 学校教育実践Ⅱ

評価実施日 平成26年7月25日

担当教員名 葛上 秀文, 木下 光二, 藤原 伸彦, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 金児 正史, 池田 誠喜, 西村 公孝 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.3
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 4.1

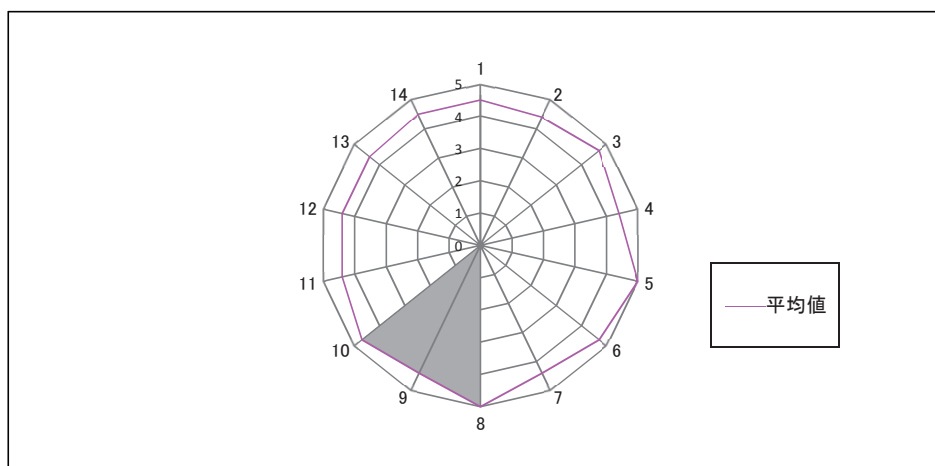
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践基礎演習

評価実施日 平成26年7月30日

担当教員名 高原 光恵, 大谷 博俊, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 田中 淳一, 高橋 眞琴, 湯口 雅史 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 4.5

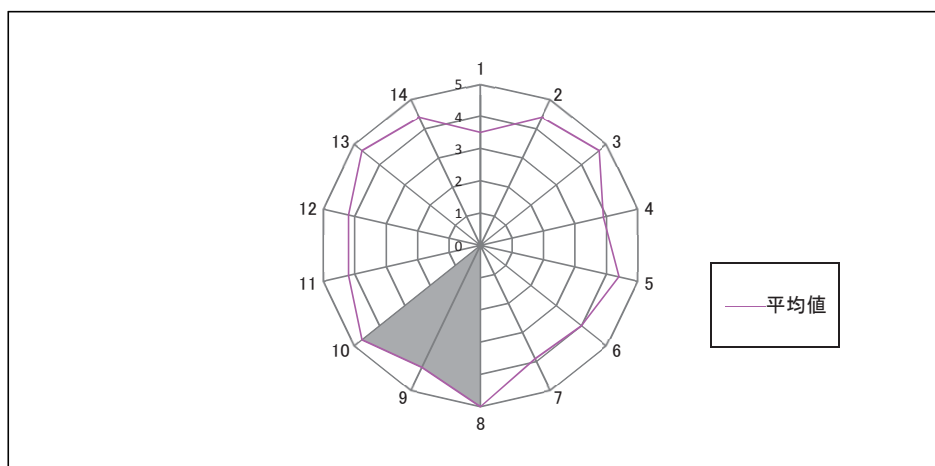
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践 I

評価実施日 平成26年7月16日

担当教員名 高原 光恵, 大谷 博俊, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 田中 淳一, 高橋 眞琴, 湯口 雅史 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	0	4	1	1	0	0	3.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	4	0	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	5	1	0	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	1	3	2	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	2	0	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	1	5	0	0	0	0	4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	4	2	0	0	0	0	4.7
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	2	4	0	0	0	0	4.4



総合評価 4.2

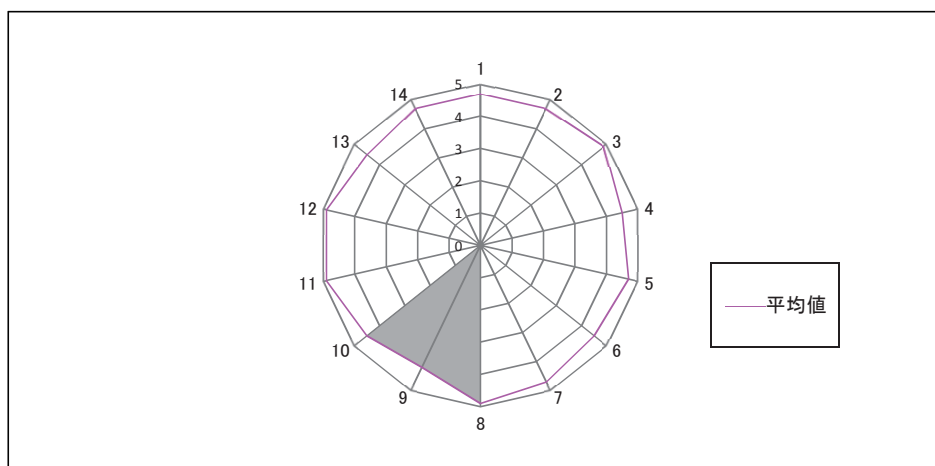
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践Ⅱ

評価実施日 平成26年7月17日

担当教員名 島田 恭仁, 大谷 博俊, 井上 とも子, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一, 高橋 眞琴 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.9
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.9
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.7

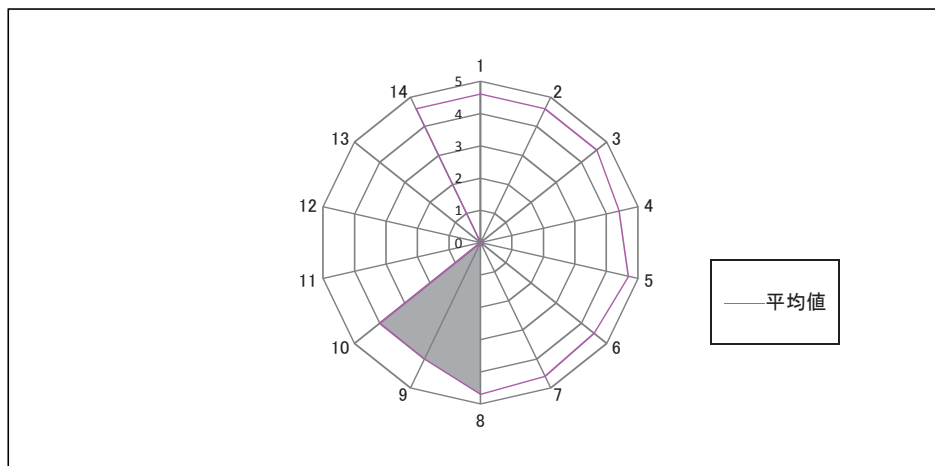
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

教 職 共 通 科 目

授業科目名 教職論
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 阪根 健二, 湯地 宏樹, 新見 員子

回答者数 143名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



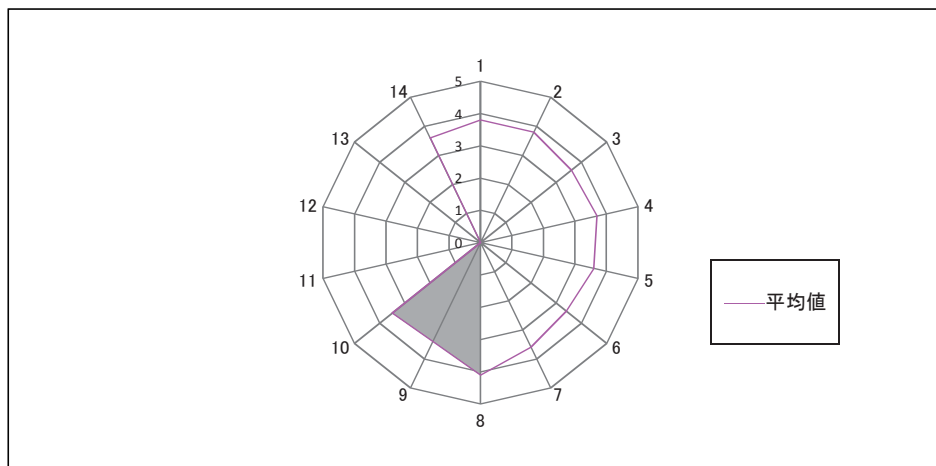
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 人間形成原論
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 木内 陽一

回答者数 155名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.6

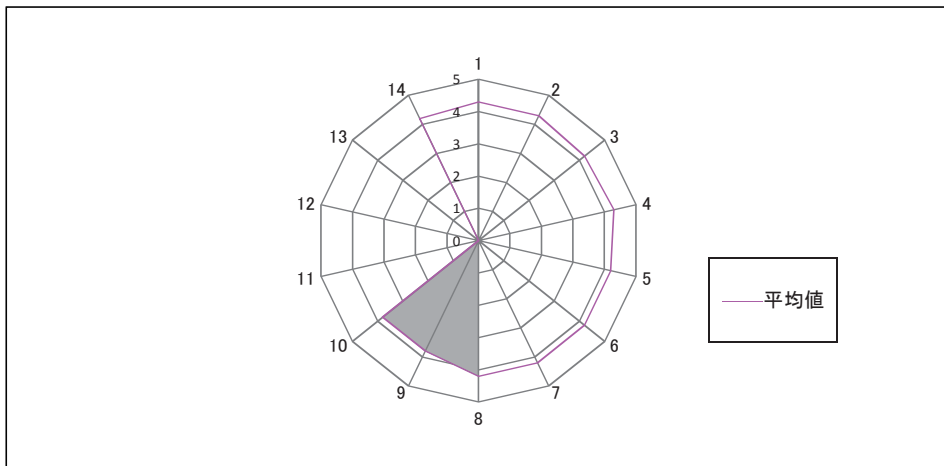


総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 発達心理学
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 浜崎 隆司, 田村 隆宏, 皆川 直凡, 山崎 勝之, 島田 恭仁, 小倉 正義 回答者数 70名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	31	27	8	4	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	30	29	8	3	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	32	21	15	2	0	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	35	19	12	2	0	2	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	29	28	11	2	0	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	31	22	13	4	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	33	19	13	5	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	29	23	16	2	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	18	24	7	0	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	19	20	10	0	1	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	26	25	10	3	0	6	4.2



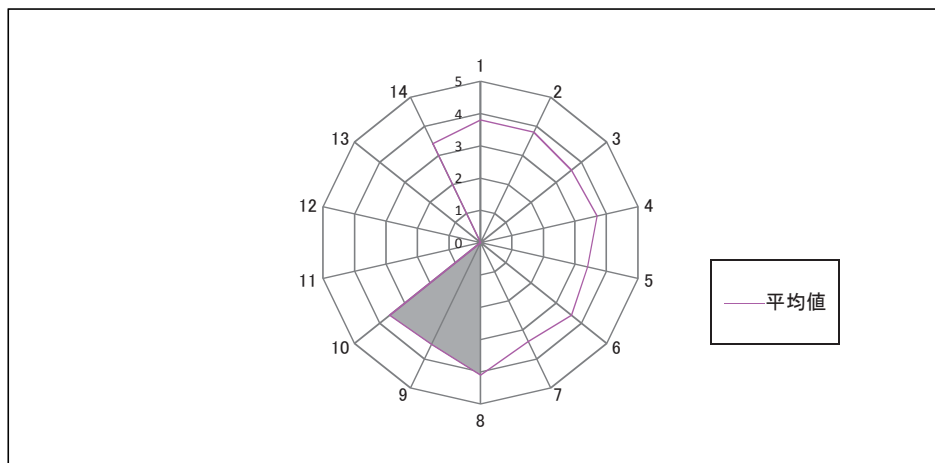
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育心理学
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 90名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



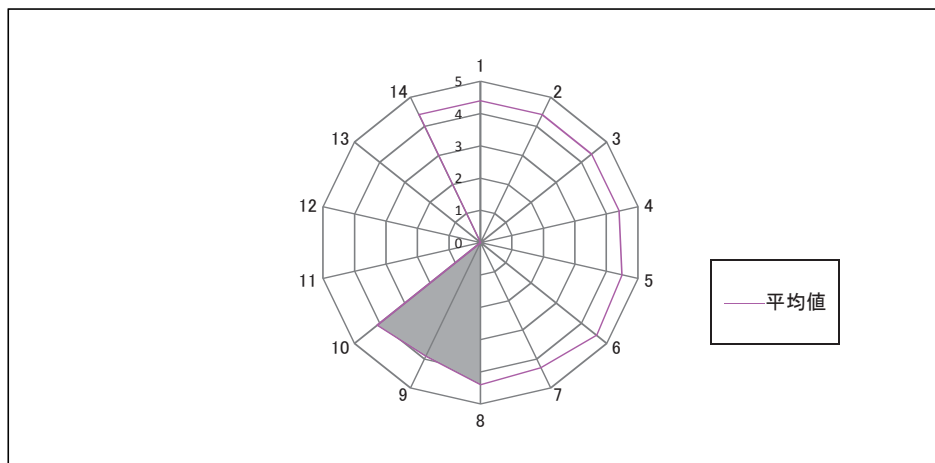
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育制度・経営論
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 石村 雅雄

回答者数 97名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	52	32	11	2	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	48	37	11	1	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	53	30	11	3	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	50	30	14	2	0	1	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	58	25	12	2	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	65	21	9	2	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	50	31	12	3	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	49	31	14	2	0	1	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	32	33	18	12	1	1	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	41	27	20	6	1	2	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	53	26	9	1	3	5	4.4



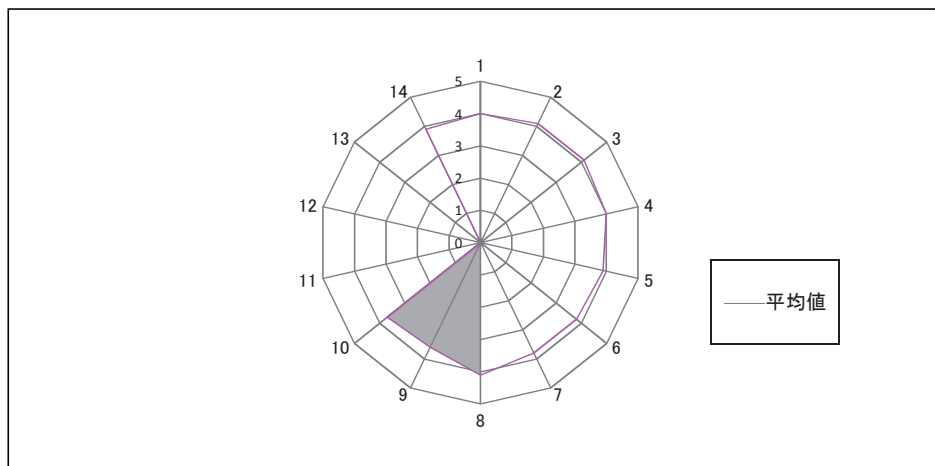
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 発達障害教育論B
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 高橋 眞琴,服部 英昭,笠井 新一郎

回答者数 72名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	26	27	15	1	3	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	28	25	14	2	3	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	29	23	15	2	3	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	24	27	16	2	3	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	23	23	20	3	3	0	3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	24	21	20	2	5	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	22	23	17	7	3	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	31	20	16	2	3	0	4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	20	20	20	7	5	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	20	17	9	4	2	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	24	21	18	4	3	2	3.9



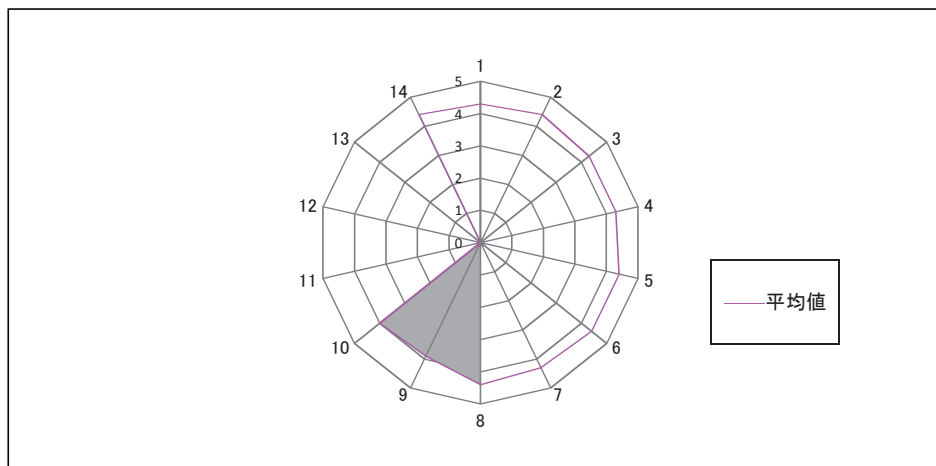
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育課程論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 村川 雅弘, 前田 洋一

回答者数 163名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



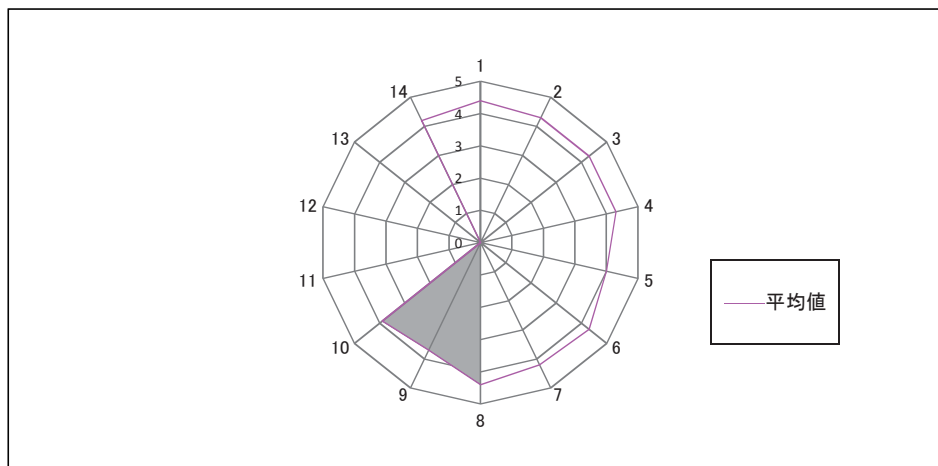
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教科教授学習論
 評価実施日 平成26年8月26日
 担当教員名 小野瀬 雅人

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



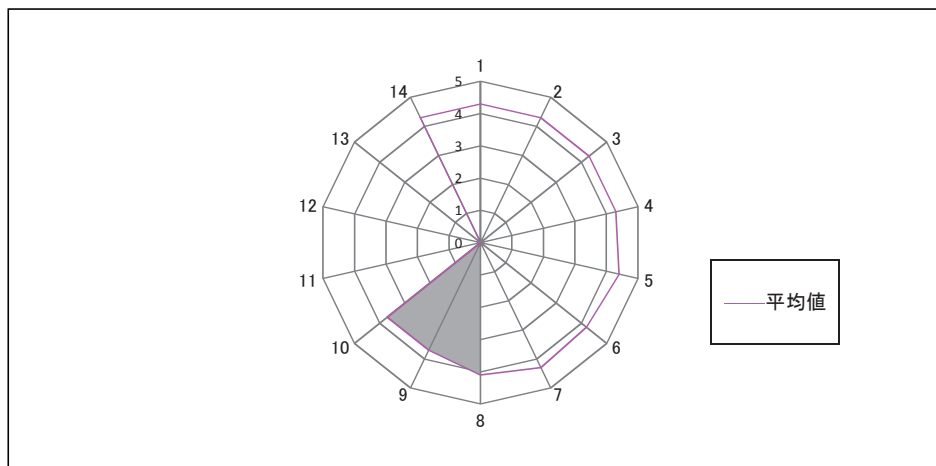
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語科教育論A
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 102名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	47	35	18	0	2	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	50	34	17	0	1	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	50	32	19	0	1	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	46	33	21	0	1	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	56	29	16	0	1	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	46	28	27	0	1	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	50	33	17	0	1	1	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	40	33	23	4	2	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	30	22	33	14	3	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	32	23	32	13	2	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	43	37	17	1	1	3	4.3



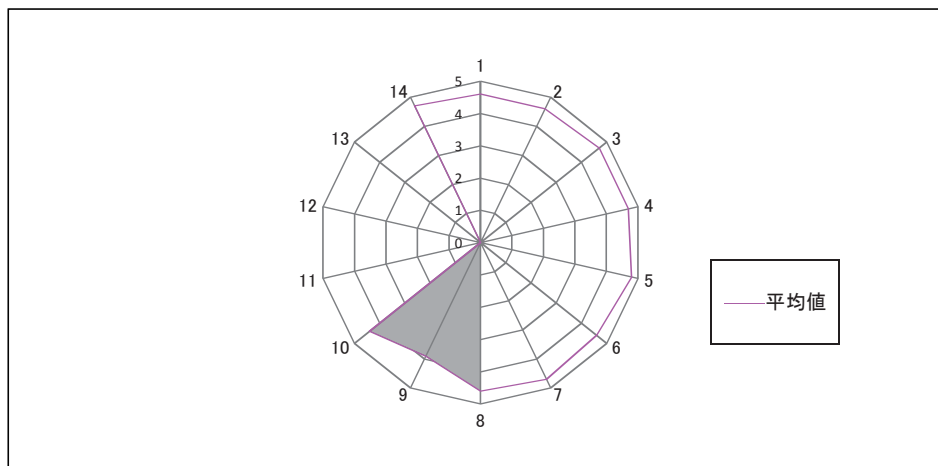
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語科教育論B
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 51名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	33	13	4	0	0	1	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	34	13	2	1	0	1	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	40	6	5	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	35	11	2	1	0	2	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	42	5	4	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	34	13	4	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	38	10	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	32	17	1	1	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	22	10	11	5	2	1	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	11	7	3	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	38	8	2	0	1	2	4.7



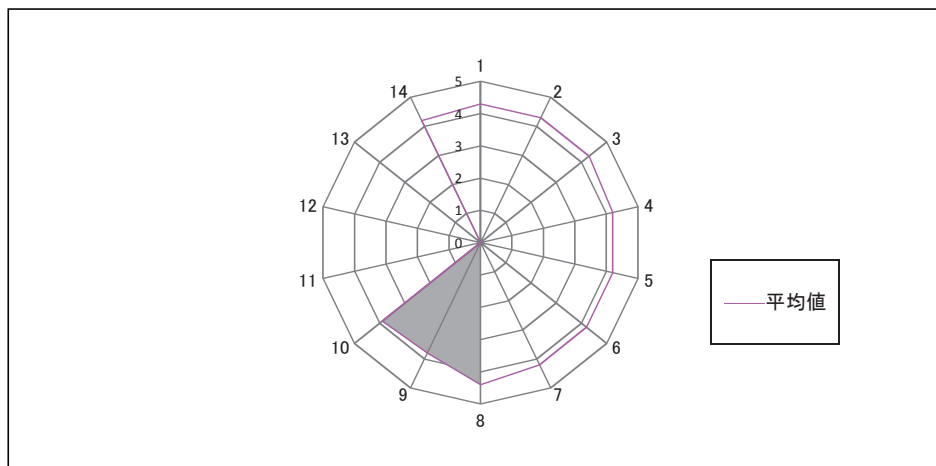
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会科教育論A
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 伊藤 直之

回答者数 103名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	36	56	9	2	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	36	56	10	1	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	39	53	9	2	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	33	51	17	2	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	36	49	15	2	1	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	36	45	20	2	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	38	50	12	3	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	49	39	13	2	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	20	46	28	8	1	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	24	46	27	4	2	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	33	52	12	2	2	2	4.2



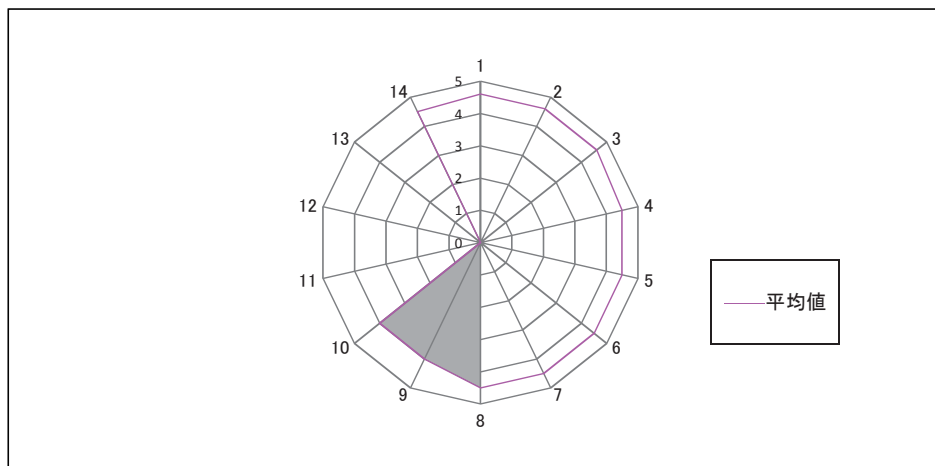
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会科教育論B
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 49名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



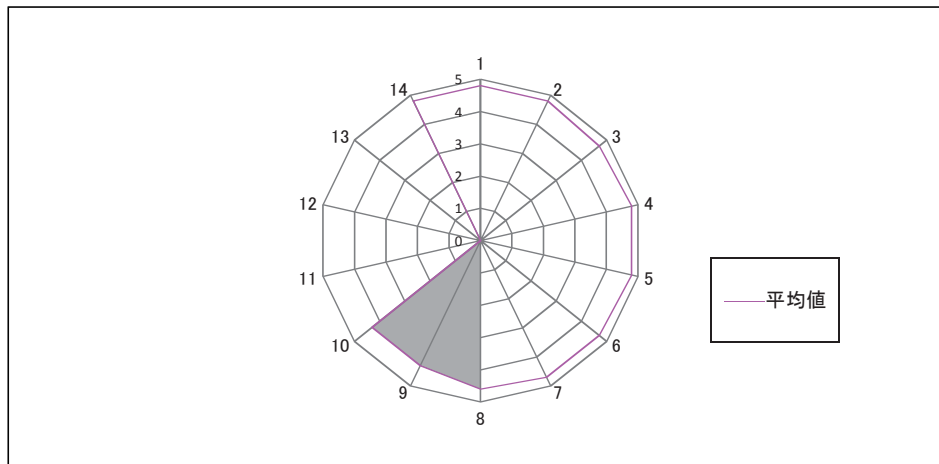
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数科教育論A
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 51名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	38	11	2	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	39	10	2	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	35	15	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	40	9	2	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	38	12	1	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	36	12	2	1	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	34	14	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	30	17	2	0	0	2	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	20	8	1	0	1	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	22	19	7	2	0	1	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	33	11	1	0	0	6	4.8



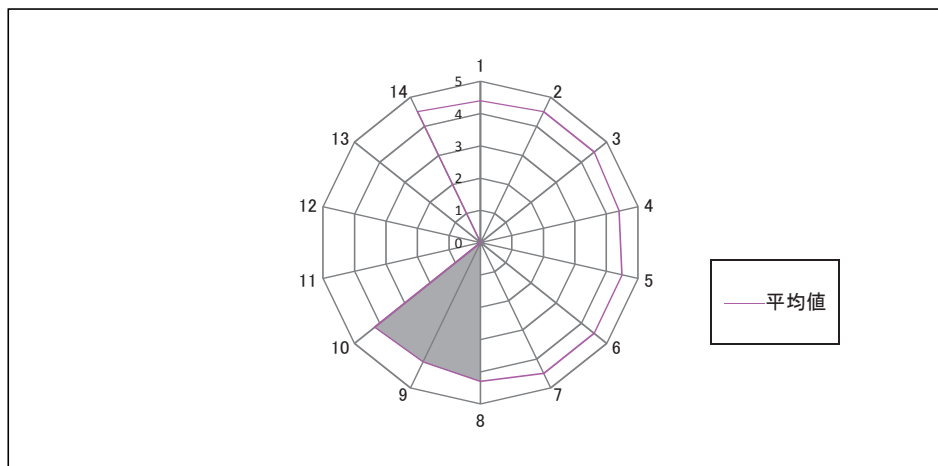
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数科教育論B
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 103名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1 N.A		
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	52	39	12	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	52	41	10	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	57	37	9	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	51	38	13	0	0	1	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	60	34	9	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	56	36	10	0	1	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	57	40	6	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	44	40	16	2	0	1	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	36	42	20	3	1	1	4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	41	36	20	2	1	3	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	55	40	7	0	0	1	4.5

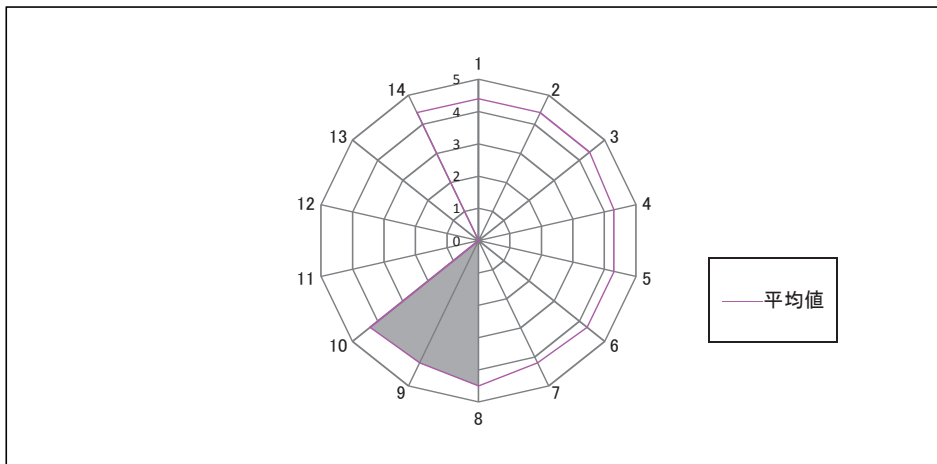


総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等理科教育論
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 本田 亮, 香西 武, 佐藤 勝幸, 早藤 幸隆, 森 繁 回答者数 154名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



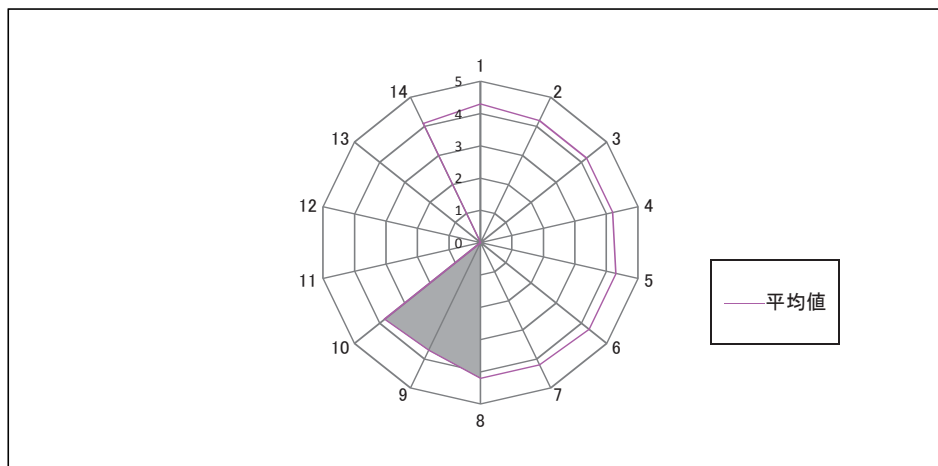
総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 生活科教育論
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 金野 誠志

回答者数 120名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	49	52	16	3	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	51	46	19	4	0	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	48	48	22	1	1	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	48	43	25	3	1	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	56	39	24	1	0	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	56	39	23	2	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	52	40	23	2	1	2	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	50	46	21	3	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	24	42	42	8	4	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	26	45	37	8	2	2	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	40	53	20	2	2	3	4.1



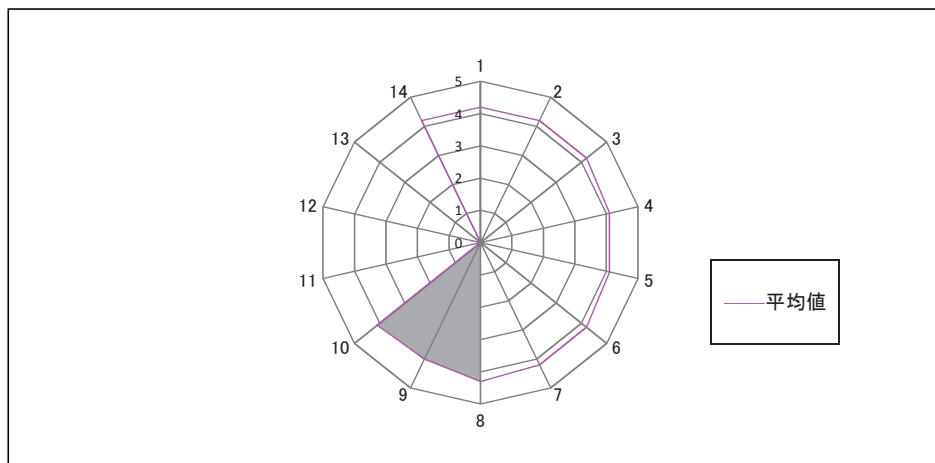
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽科教育論A
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 87名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	41	28	12	2	4	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	43	25	14	1	4	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	38	30	13	2	4	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	36	30	16	2	3	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	39	28	13	2	5	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	43	25	14	2	3	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	40	27	15	2	3	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	43	28	13	2	1	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	35	23	21	5	3	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	34	27	23	1	1	1	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	36	31	8	2	4	6	4.2



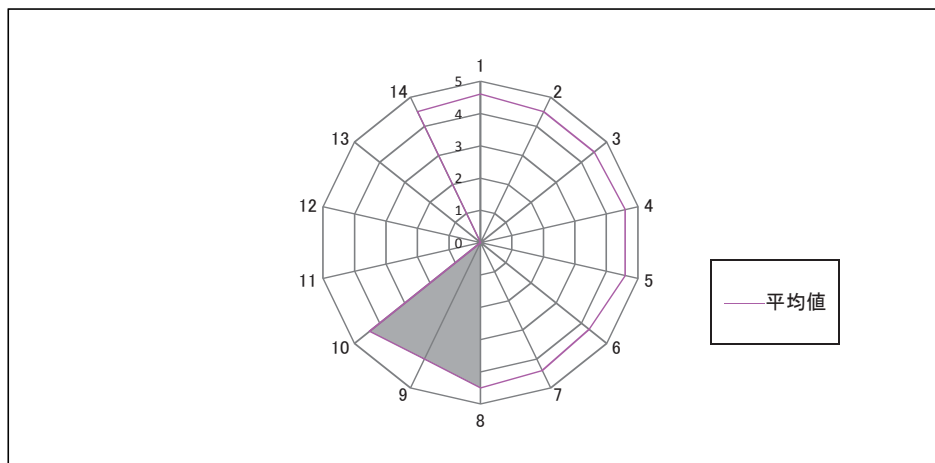
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽科教育論B
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 川内 由子

回答者数 45名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	27	15	2	1	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	25	16	3	1	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	25	18	1	1	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	28	13	3	1	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	28	13	2	1	0	1	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	24	13	3	4	1	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	23	16	5	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	23	18	2	1	0	1	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	15	18	8	4	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	22	17	4	2	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	24	13	1	2	0	5	4.5



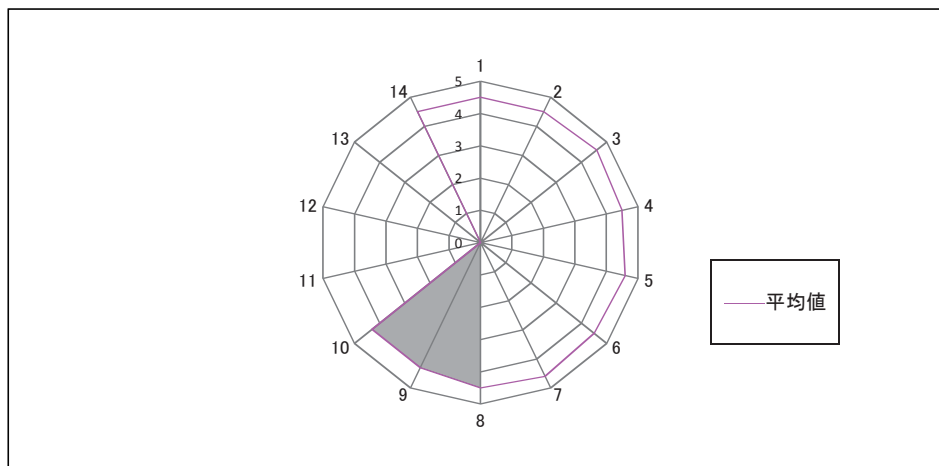
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作科教育論A
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 83名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	44	33	5	0	1	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	47	28	7	0	1	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	51	26	5	0	1	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	52	21	9	0	1	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	56	20	6	0	1	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	54	20	6	2	1	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	53	21	7	0	1	1	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	48	29	5	1	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	38	30	11	4	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	39	32	9	3	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	49	25	4	1	1	3	4.5



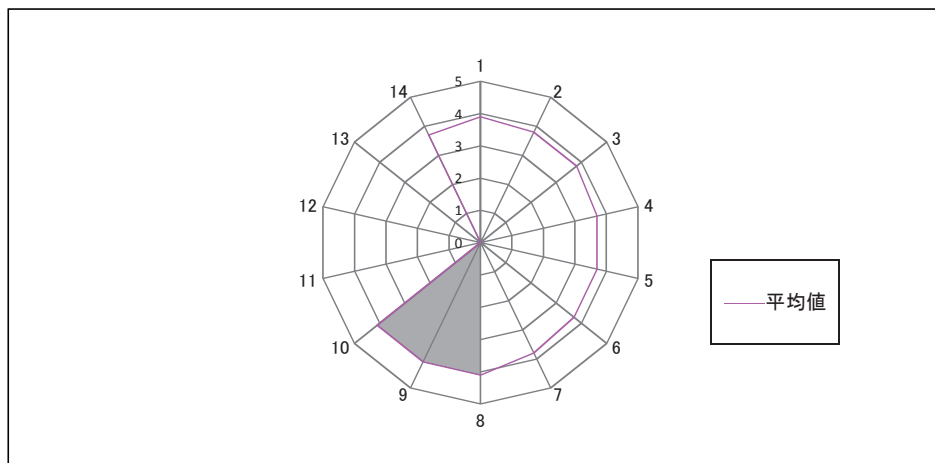
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作科教育論B
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 60名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	26	14	12	2	6	0	3.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	22	15	14	3	6	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	22	14	15	3	6	0	3.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	20	17	12	4	6	1	3.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	23	13	13	2	9	0	3.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	13	13	4	7	0	3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	22	17	12	1	8	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	29	15	12	1	3	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	28	13	14	2	3	0	4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	28	17	11	0	4	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	21	15	10	2	10	2	3.7



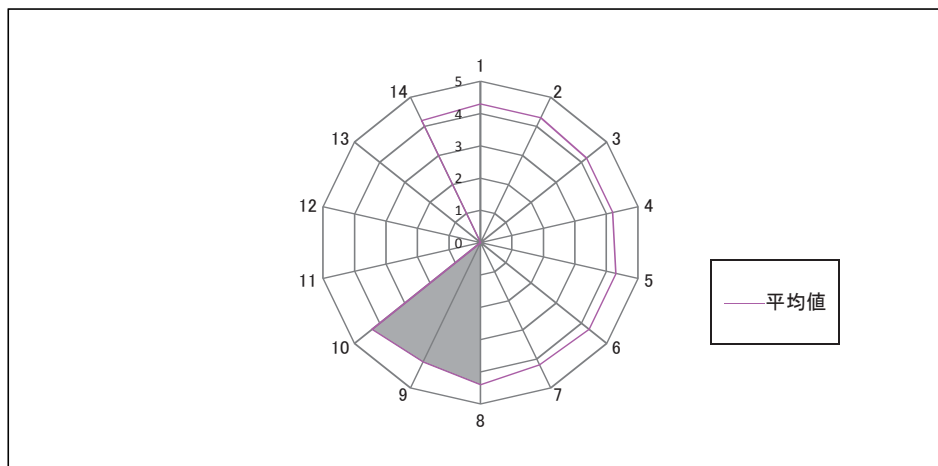
総合評価 3.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等家庭科教育論
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 福井 典代,速水 多佳子

回答者数 140名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



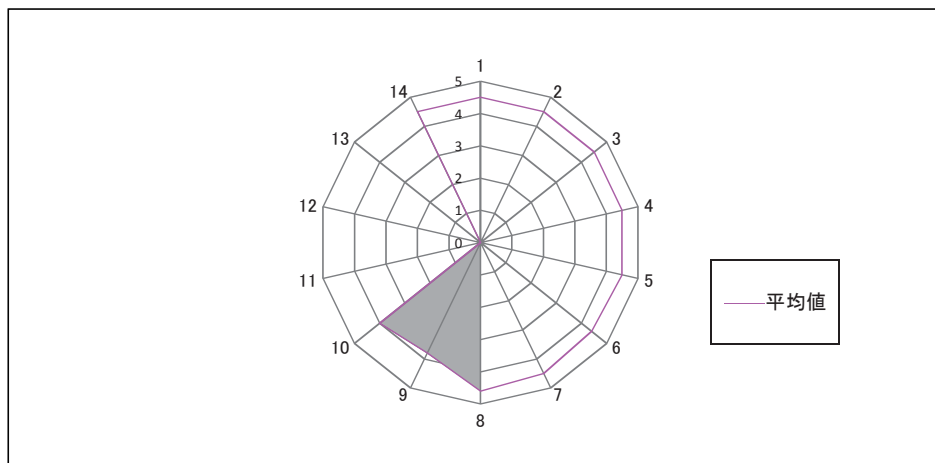
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 道徳教育指導論
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 池田 誠喜

回答者数 163名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	89	62	11	1	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	90	62	11	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	90	57	15	1	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	91	54	17	0	0	1	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	91	56	15	0	1	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	83	53	23	2	2	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	90	51	22	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	103	43	17	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む）をした。	50	49	44	13	6	1	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	58	54	36	8	6	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	94	52	11	2	0	4	4.5



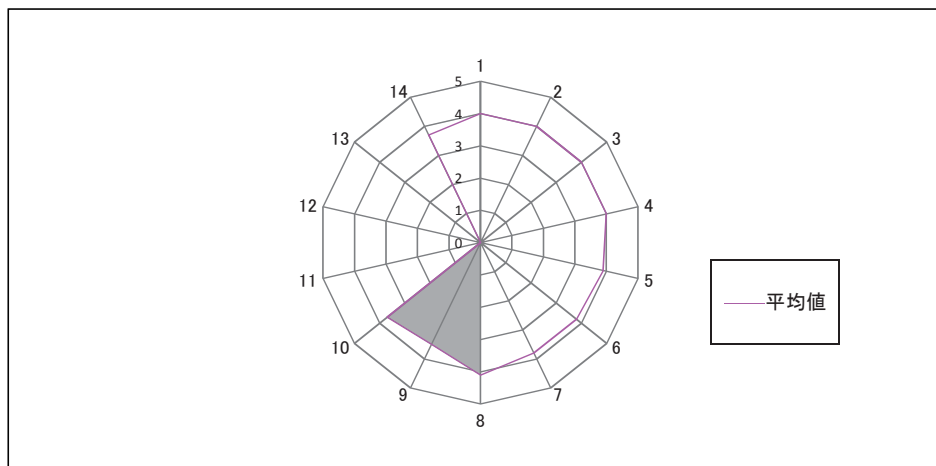
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 特別活動指導論
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 葛上 秀文

回答者数 162名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.7



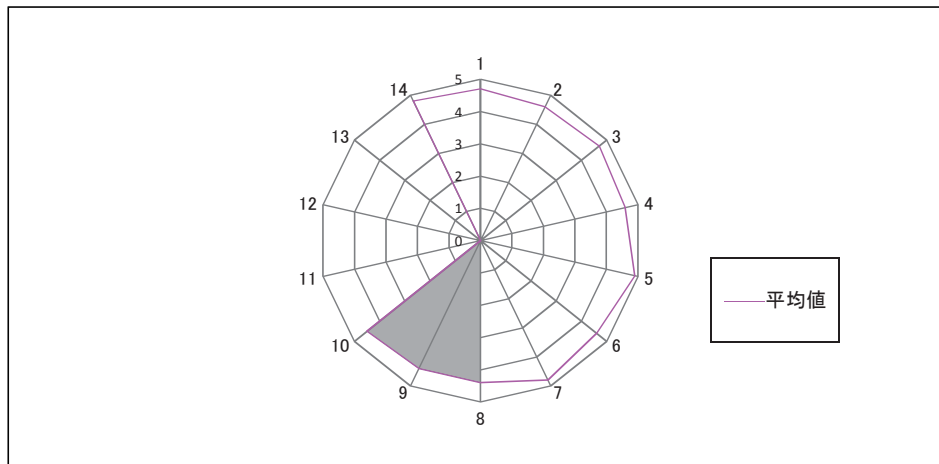
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幼児教育課程論
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 湯地 宏樹

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



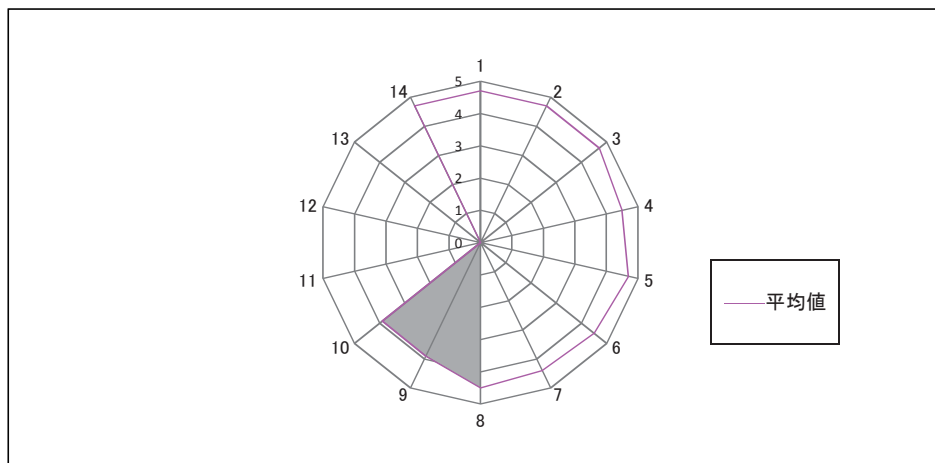
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容総論
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 塩路 晶子, 田村 隆宏, 浜崎 隆司, 湯地 宏樹

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



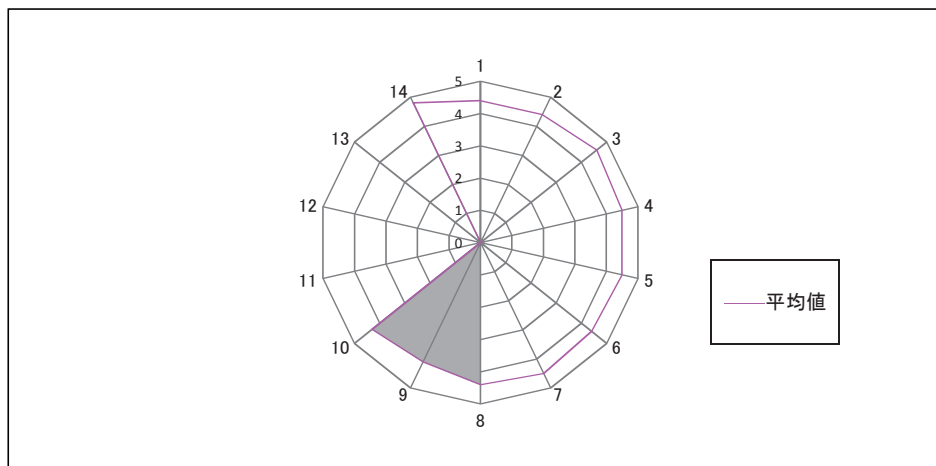
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 保育内容(人間関係)
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 浜崎 隆司

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



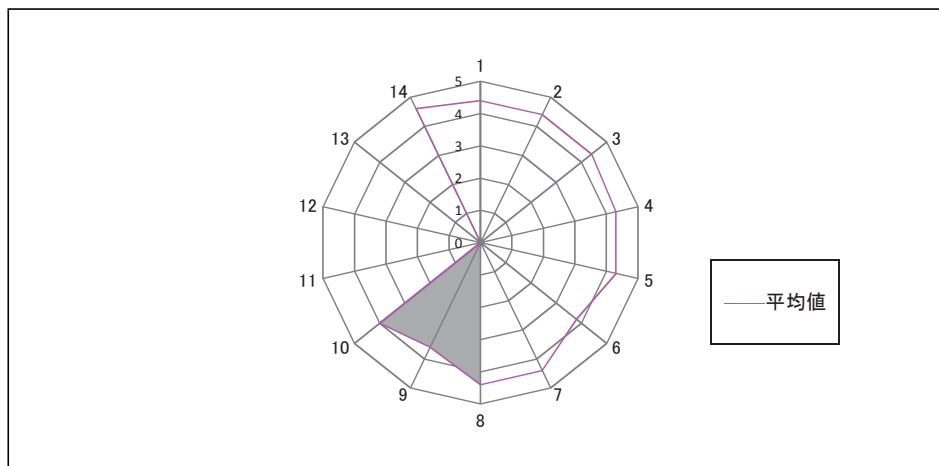
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(環境)
 評価実施日 平成26年7月18日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 25名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	14	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	9	2	1	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	12	2	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	10	4	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	8	4	1	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	8	5	4	0	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	9	3	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	9	4	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	6	6	6	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	9	2	3	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	7	1	1	0	0	4.6



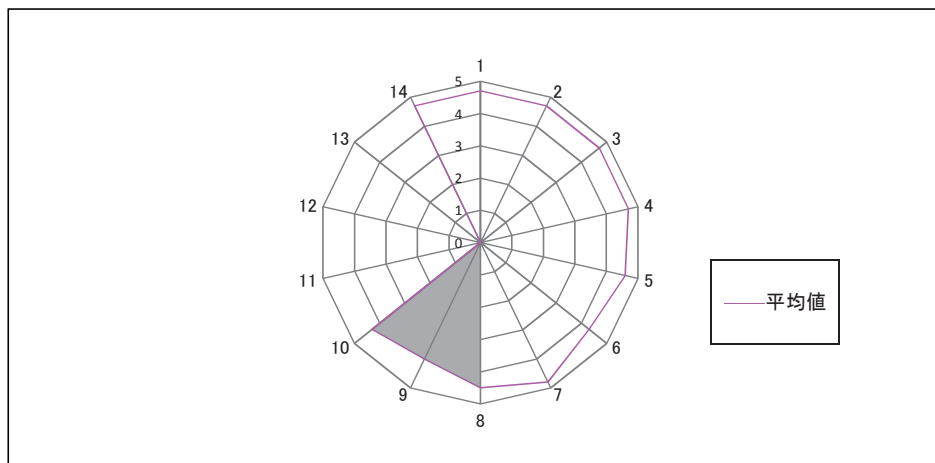
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(言葉)
 評価実施日 平成27年2月6日
 担当教員名 近藤 慶子

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



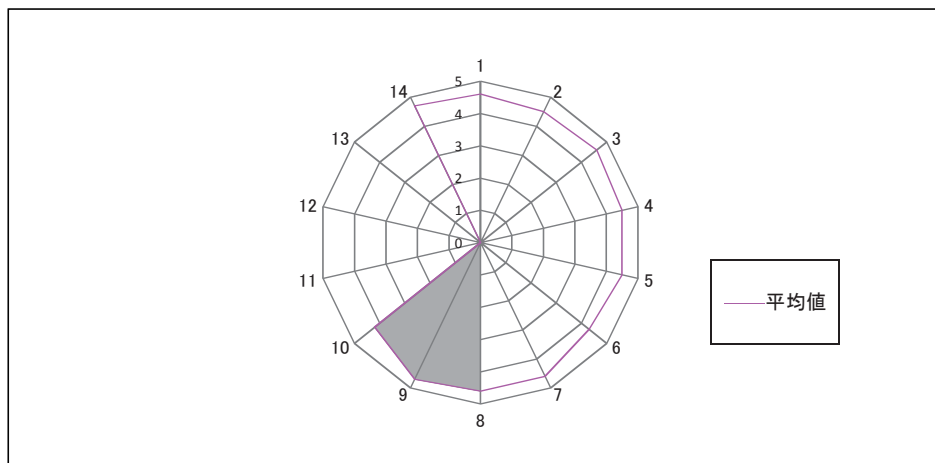
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現I)A
 評価実施日 平成26年7月18日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	5	3	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	6	3	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	5	1	1	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	8	3	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	5	4	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	9	2	2	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	5	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	6	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	16	8	0	0	0	0	4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	7	5	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	18	4	1	1	0	0	4.7



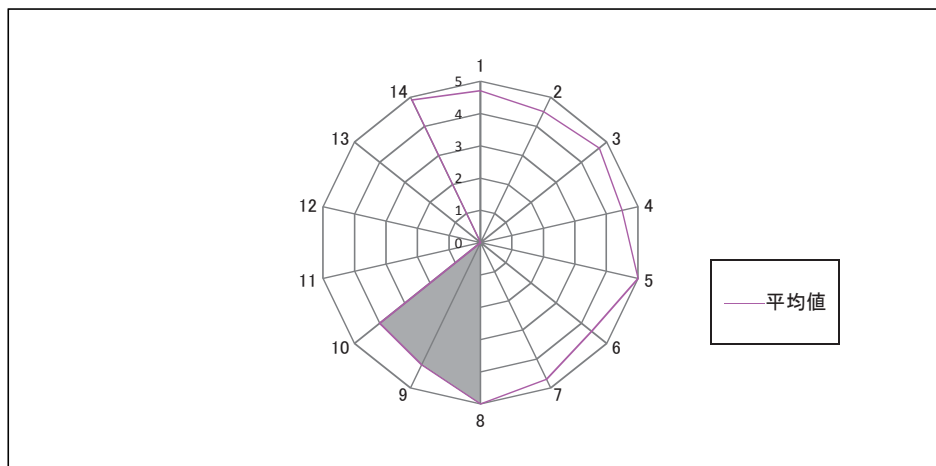
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現I)B
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



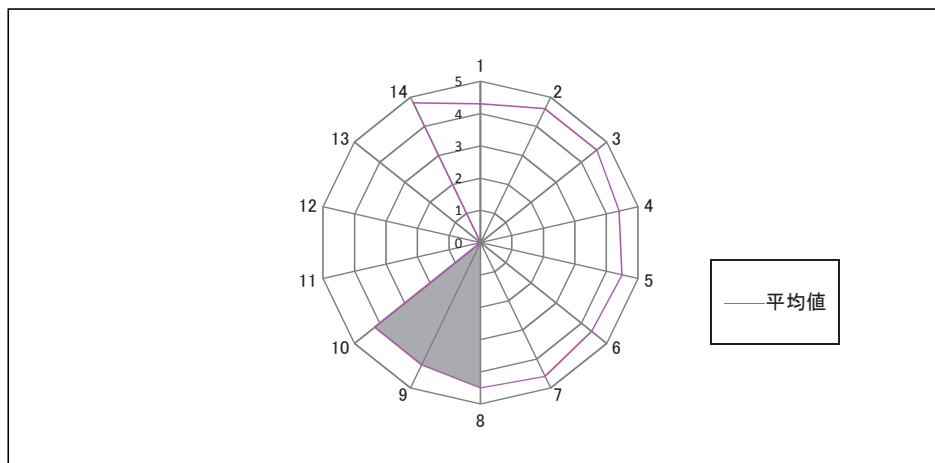
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現Ⅱ)
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	9	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	6	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	5	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	6	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	5	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	6	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	6	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	2	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	3	0	0	0	0	4.8



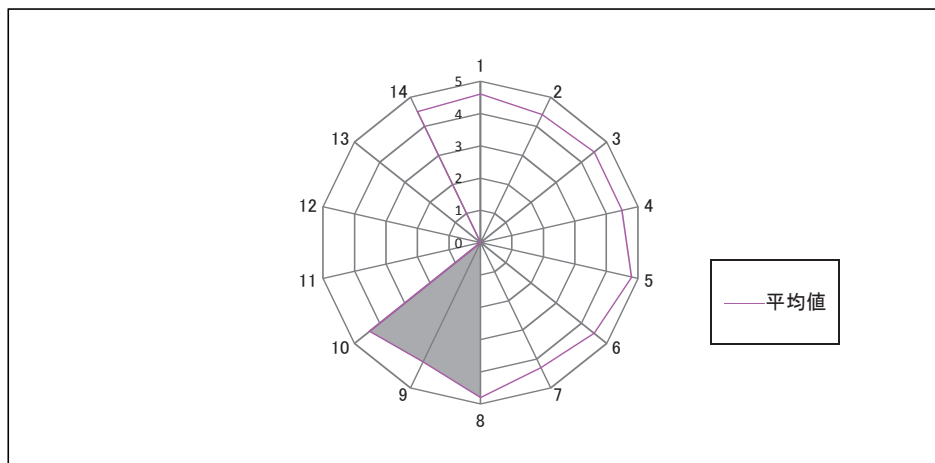
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(健康)
 評価実施日 平成26年8月30日
 担当教員名 長田 則子

回答者数 29名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	19	7	3	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	8	5	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	12	2	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	16	8	3	0	0	2	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	24	3	2	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	9	4	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	8	6	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	22	6	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	12	6	0	1	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	16	9	3	1	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	10	1	1	0	1	4.5



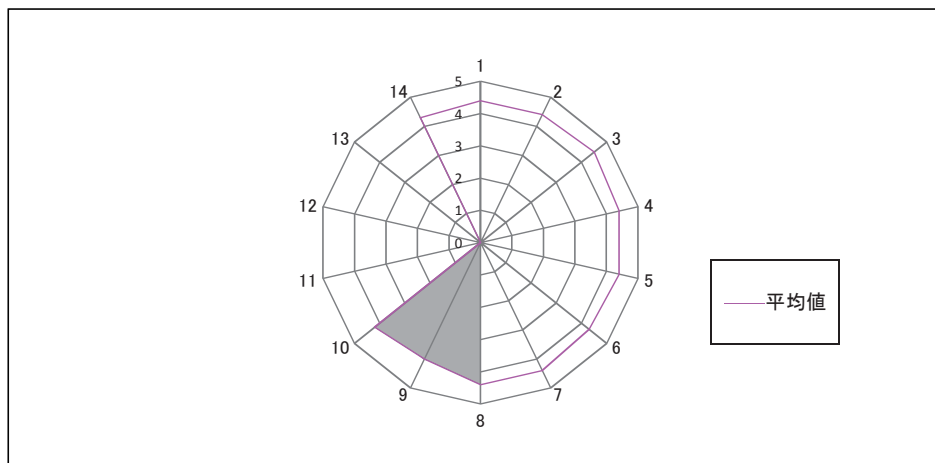
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 授業研究論
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 泰山 裕

回答者数 53名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



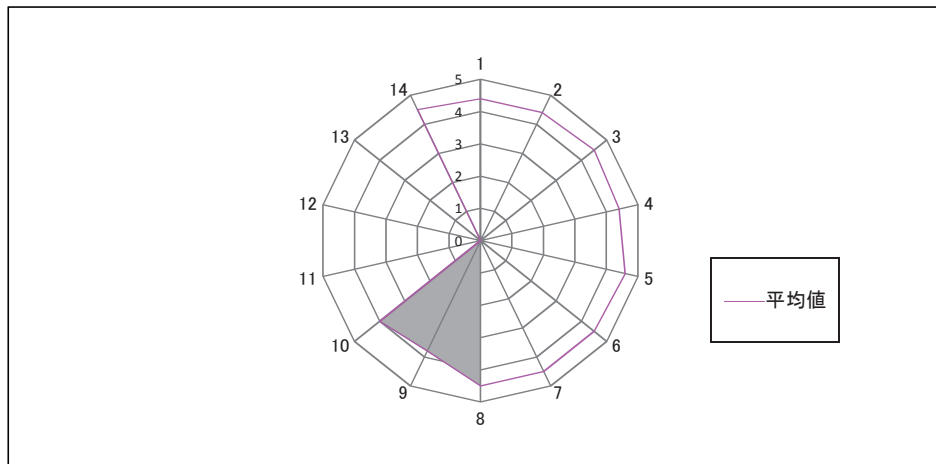
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育評価論
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 前田 洋一, 川上 綾子

回答者数 89名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	43	37	9	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	44	31	14	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	50	28	11	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	46	30	13	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	60	22	7	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	52	24	12	0	0	1	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	49	31	9	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	51	27	10	1	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	32	27	8	1	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	31	31	20	4	2	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	48	28	11	0	0	2	4.5



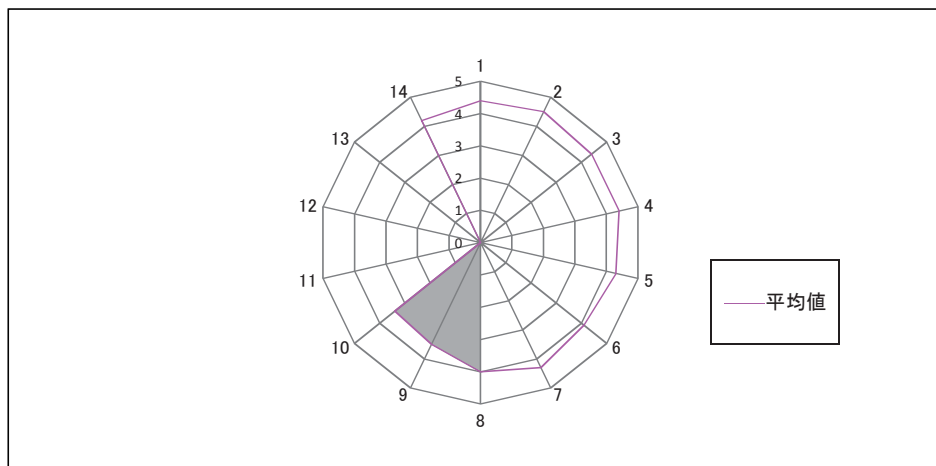
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育工学
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 川上 綾子

回答者数 39名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	21	13	4	1	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	21	13	5	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	21	12	5	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	19	12	7	0	0	1	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	10	8	0	1	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	14	9	2	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	15	8	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	16	6	3	1	1	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	10	12	5	2	1	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	10	13	4	3	2	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	12	7	1	0	5	4.2



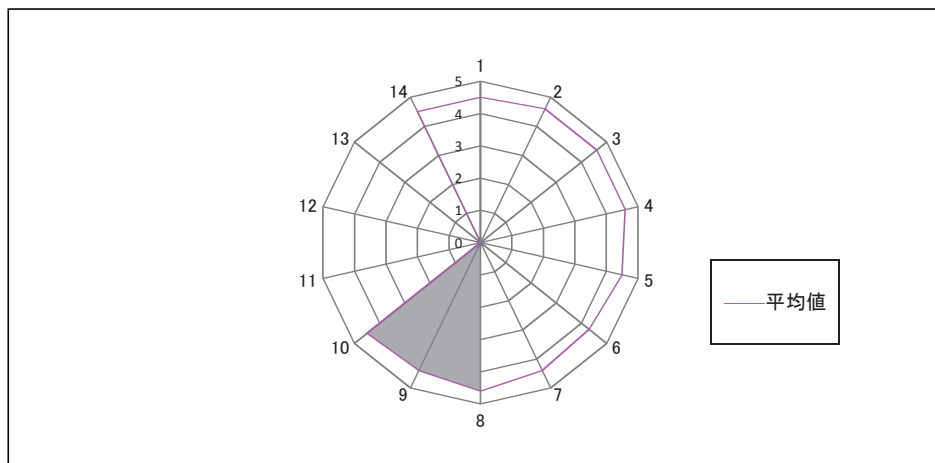
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳幼児心理学
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 田村 隆宏

回答者数 27名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	12	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	9	2	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	16	9	2	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	18	7	2	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	10	2	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	8	4	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	5	5	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	17	8	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	15	8	2	2	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	16	8	2	1	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	9	1	1	0	1	4.5



総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

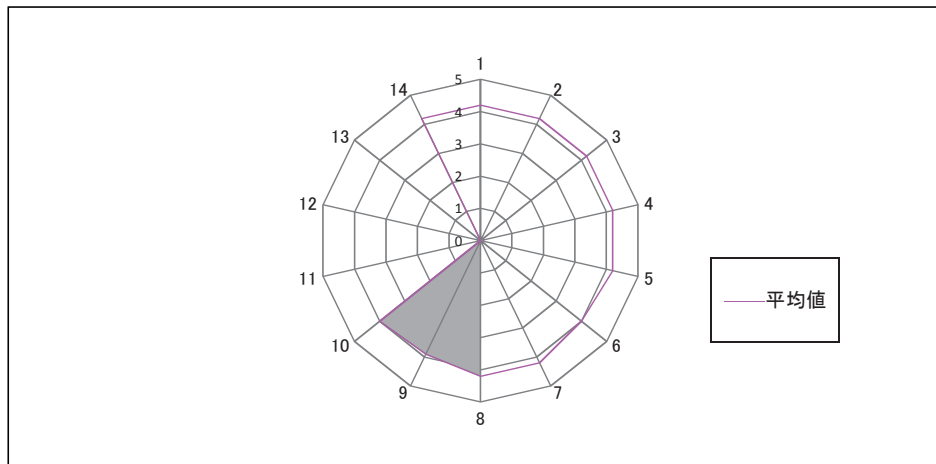
授業科目名 生徒指導論(進路指導を含む。)A

評価実施日 平成27年2月10日

担当教員名 阿形 恒秀,葛上 秀文,吉井 健治,小倉 正義

回答者数 107名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						4.2



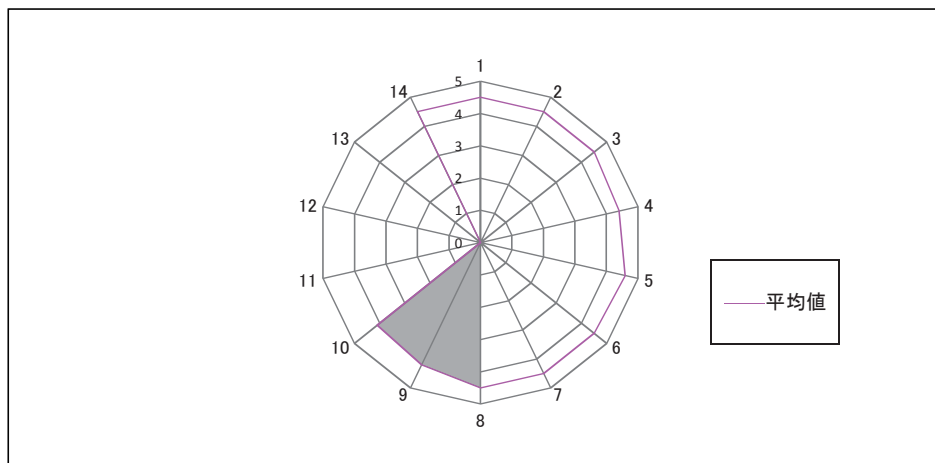
総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 生徒指導論(進路指導を含む。)B
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 阿形 恒秀,葛上 秀文,吉井 健治,小倉 正義

回答者数 81名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						4.5



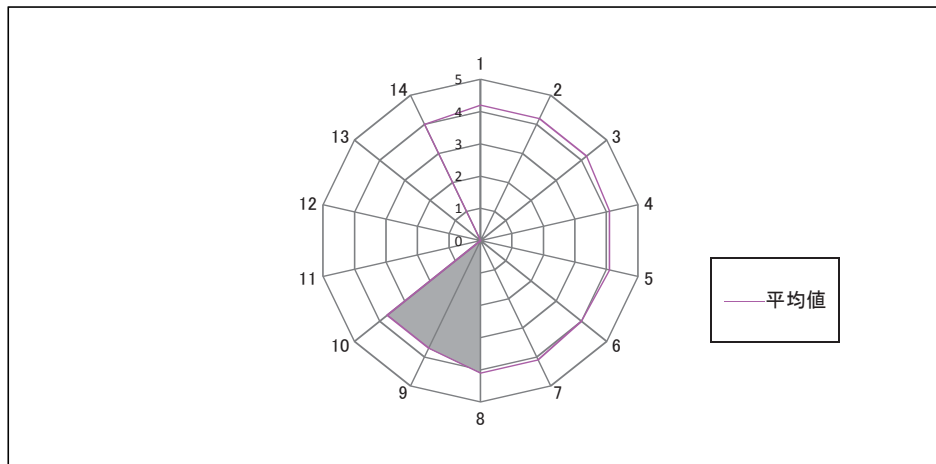
総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名
 評価実施日
 担当教員名

回答者数

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	32	55	17	1	0	1	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	36	50	18	1	0	1	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	36	49	19	2	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	30	52	20	2	0	2	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	31	52	18	5	0	0	4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	26	51	22	7	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	32	48	20	5	0	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	33	48	21	3	1	0	4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	40	34	9	2	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	43	34	8	1	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	28	49	20	5	0	4	4.0



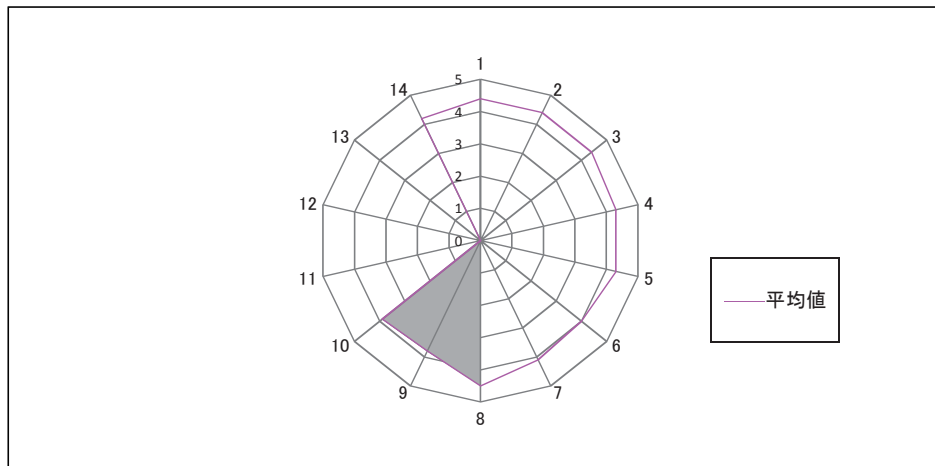
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 カウンセリング論B
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 久米 禎子, 吉井 健治, 小倉 正義

回答者数 85名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	38	39	6	0	2	0	4.4
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	40	34	11	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	40	35	9	1	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	38	33	13	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢 (音声や熱心な態度等を含む) は, 適切なものだった。	33	44	6	2	0	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	28	35	16	5	1	0	4.0
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた (補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	32	35	12	6	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	45	33	7	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習 (課題への対応や参考文献の読書等を含む。) をした。	23	28	24	6	4	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	27	30	20	5	3	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	34	34	15	1	1	0	4.2



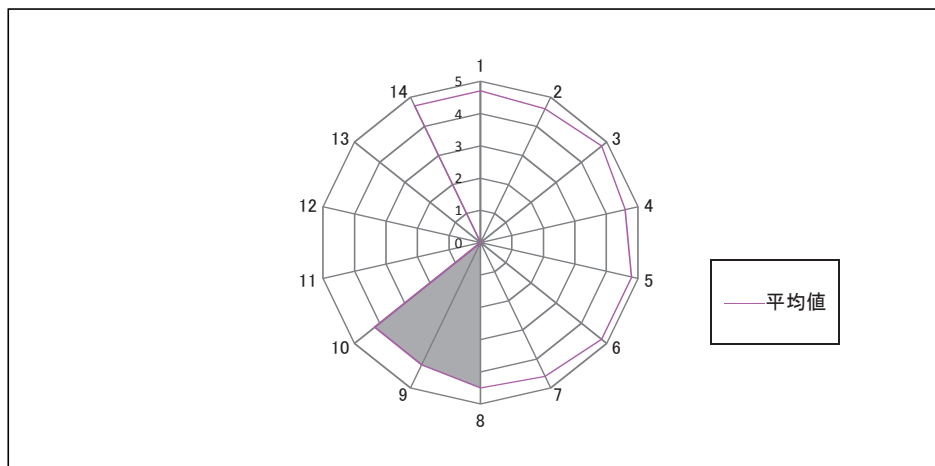
総合評価 4.3

※上記項目の平均値 (大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く) の平均値

授業科目名 中等国語科教材論
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 27名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	19	7	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	17	7	3	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	19	8	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	17	9	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	8	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	19	8	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	17	9	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	8	1	2	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	12	10	3	2	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	8	6	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	9	0	0	0	2	4.7



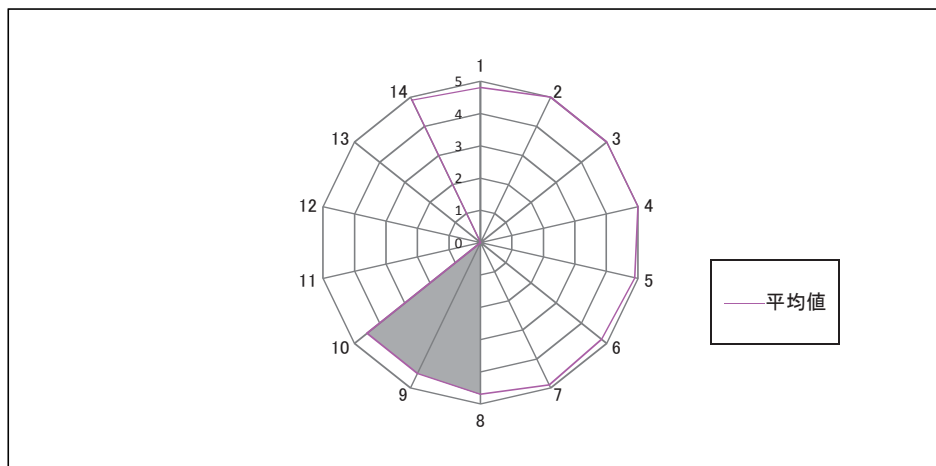
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等国語科教育論
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 原 卓志, 村井 万里子

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	18	3	1	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	20	2	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	20	2	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	20	2	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	3	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	6	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	19	3	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	4	2	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	6	2	1	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	14	5	3	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	17	4	0	0	0	1	4.9



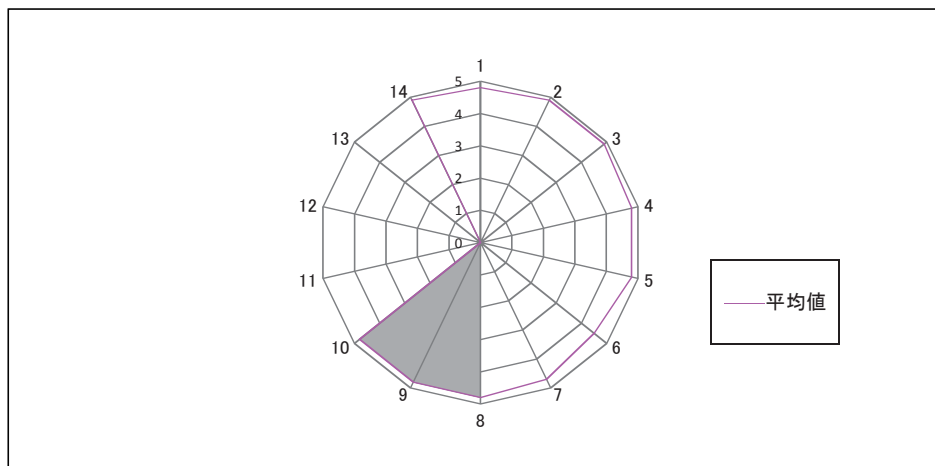
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等国語科授業論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	1	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	2	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	3	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	2	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	1	0	0	0	1	4.9



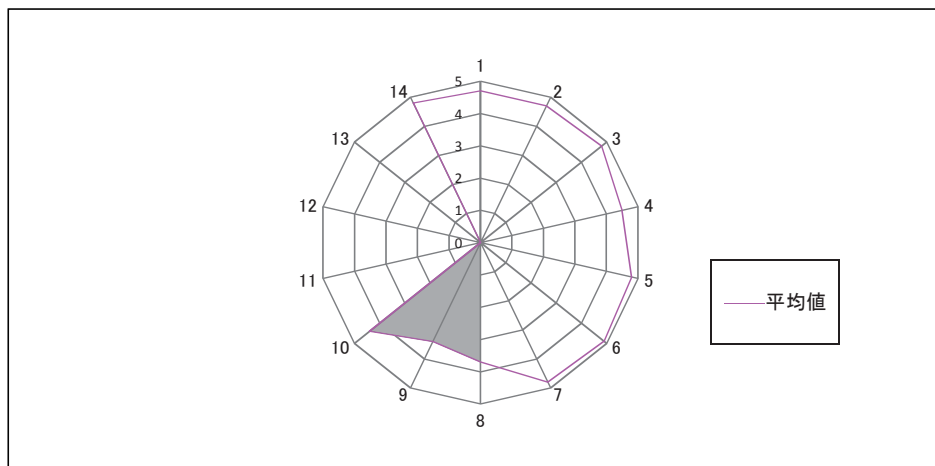
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語科教育特論
 評価実施日 平成26年7月15日
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



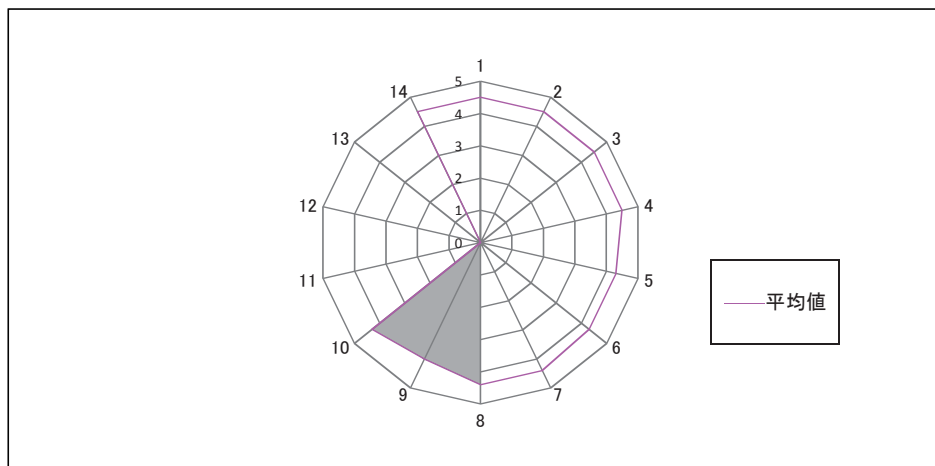
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論 I
 評価実施日 平成26年8月6日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



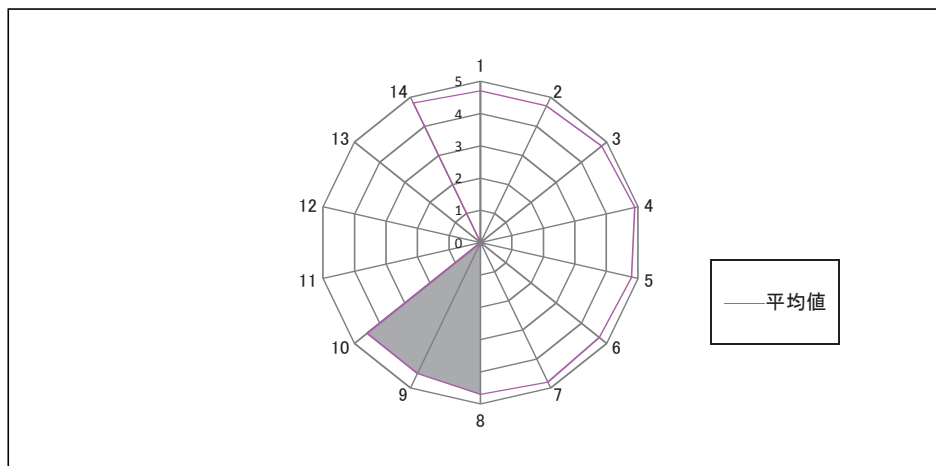
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 29名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	21	6	2	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	22	5	2	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	24	4	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	24	3	1	0	0	1	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	24	4	1	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	21	6	2	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	23	5	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	21	7	1	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	17	8	4	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	18	6	5	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	21	3	1	0	0	4	4.8



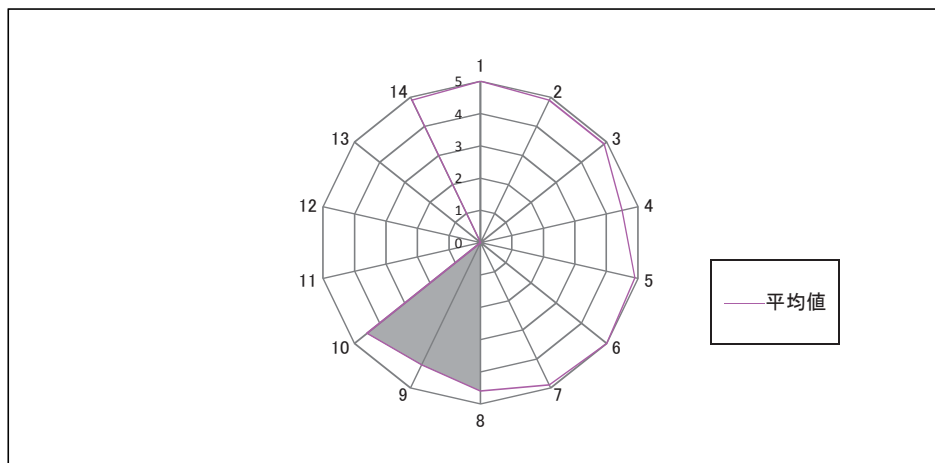
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成26年8月5日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



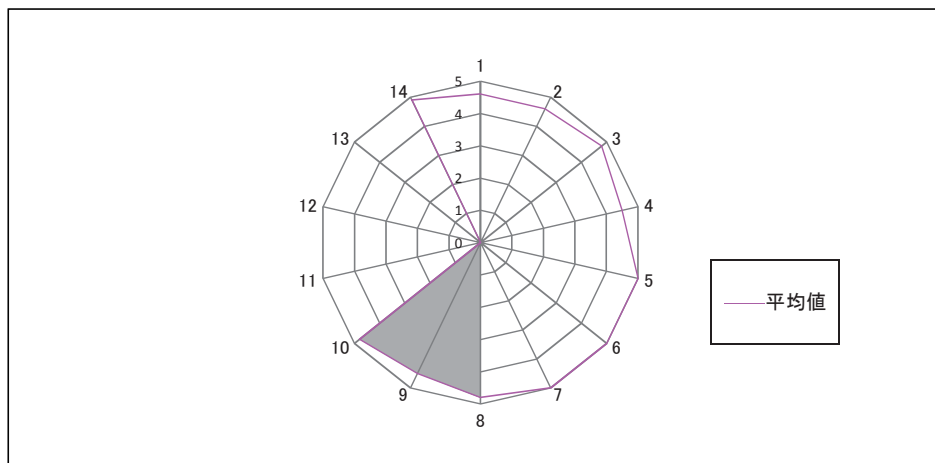
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅳ
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 畑江 美佳

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	2	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	2	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	1	0	0	0	0	4.9



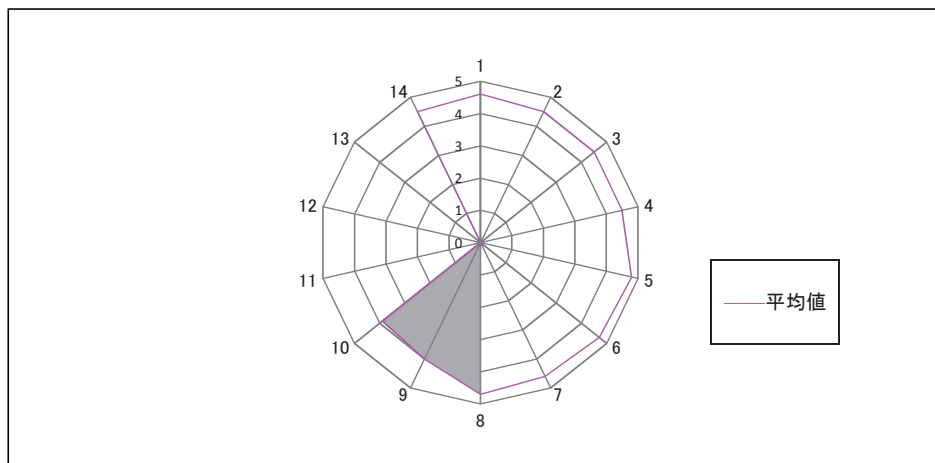
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等社会科教育論
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 34名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	20	12	2	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	19	13	1	1	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	20	11	2	1	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	17	15	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	27	6	1	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	25	7	2	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	21	10	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	24	7	3	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	14	9	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	12	12	1	0	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	18	13	3	0	0	0	4.5



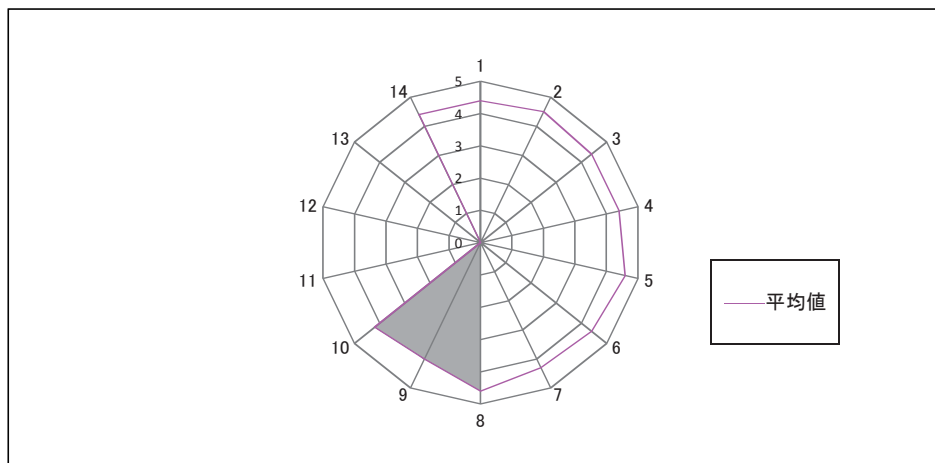
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等社会科授業論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 30名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	16	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	15	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	11	3	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	14	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	10	1	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	15	10	5	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	11	1	3	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	17	13	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	13	4	1	2	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	13	11	5	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	9	4	1	0	0	4.4



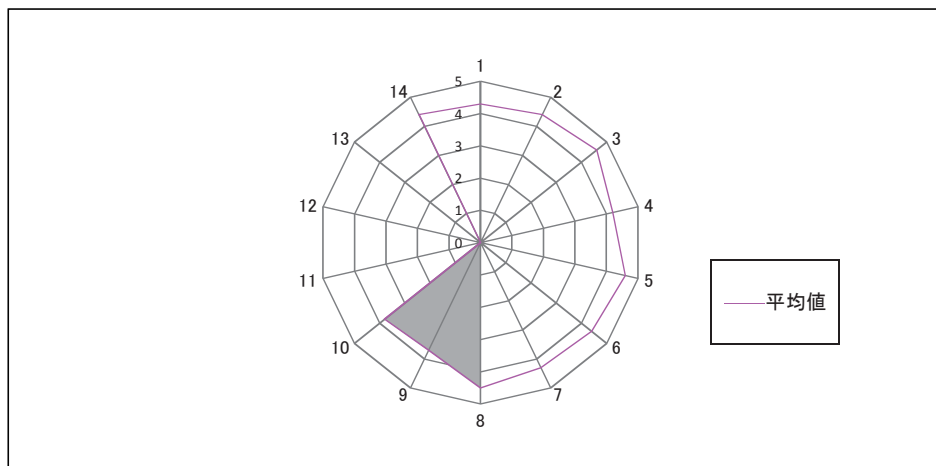
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地理歴史科教育論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数	平均値 (項目別)						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	7	6	1	1	0	0	4.3
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	3	2	1	0	0	4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	10	3	2	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	5	4	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢 (音声や熱心な態度等を含む) は, 適切なものだった。	11	2	2	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	9	3	2	1	0	0	4.4
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた (補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	7	6	1	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	10	1	3	0	0	1	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習 (課題への対応や参考文献の読書等を含む。) をした。	4	3	5	2	0	1	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	2	7	4	1	0	1	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	7	4	2	0	0	2	4.4



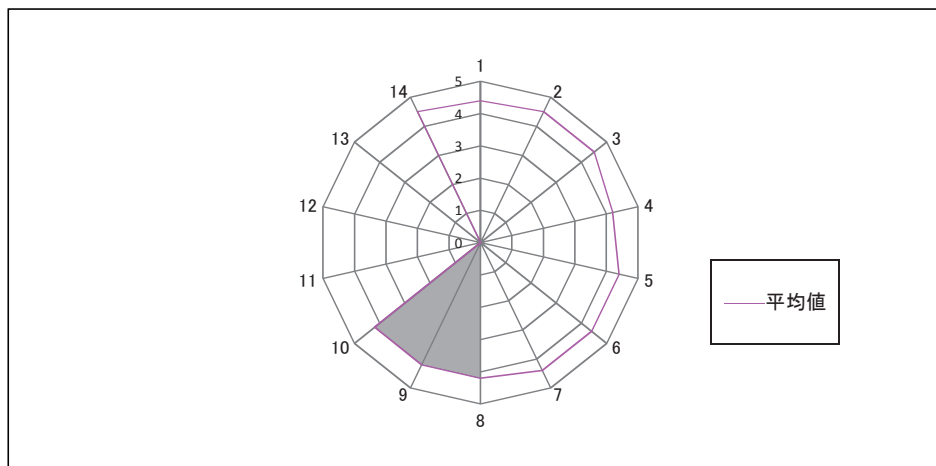
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値 (大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く) の平均値

授業科目名 社会科・地理歴史科教材論
 評価実施日 平成27年3月2日
 担当教員名 梅津 正美,伊藤 直之

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



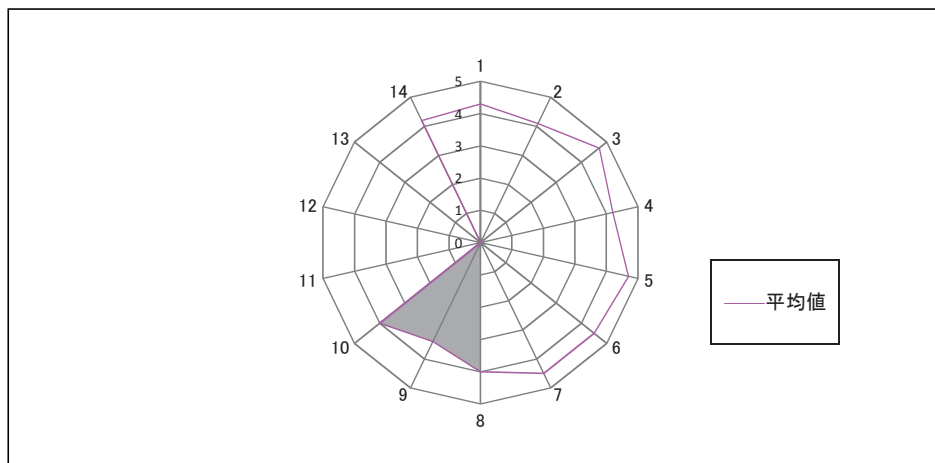
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 公民科教育論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	4	3	0	0	0	4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	4	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	3	4	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	3	3	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	3	4	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	5	2	0	0	0	4.2



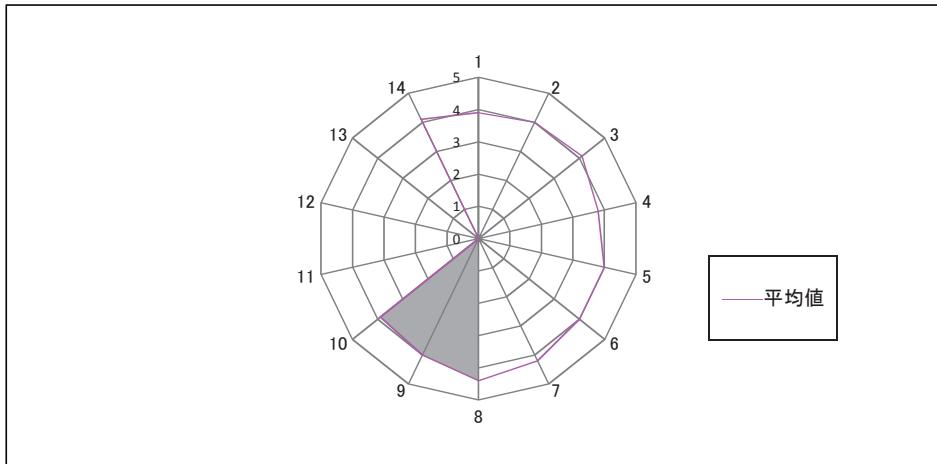
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会科・公民科教材論
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	4	0	0	0	3.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	9	2	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	9	1	0	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	7	4	0	0	0	3.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	7	1	1	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	9	2	0	0	0	4.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	6	2	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	4	2	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	5	4	0	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	5	0	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	8	1	0	0	1	4.1



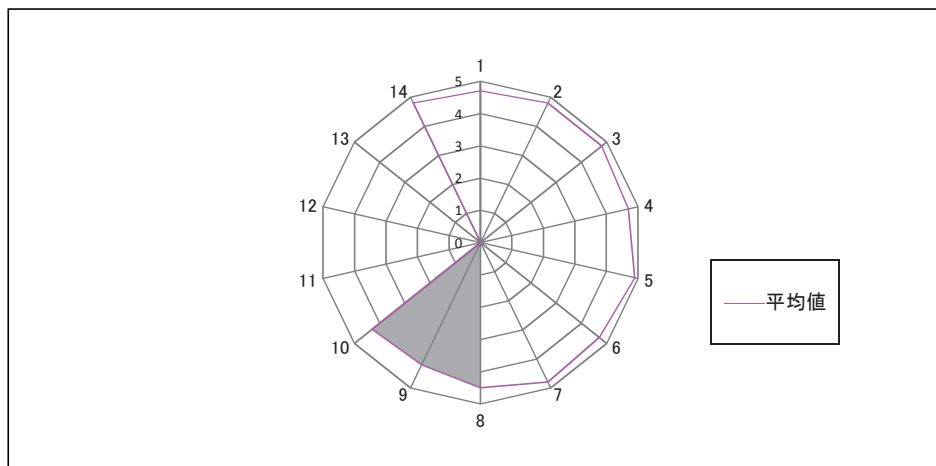
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教育論
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



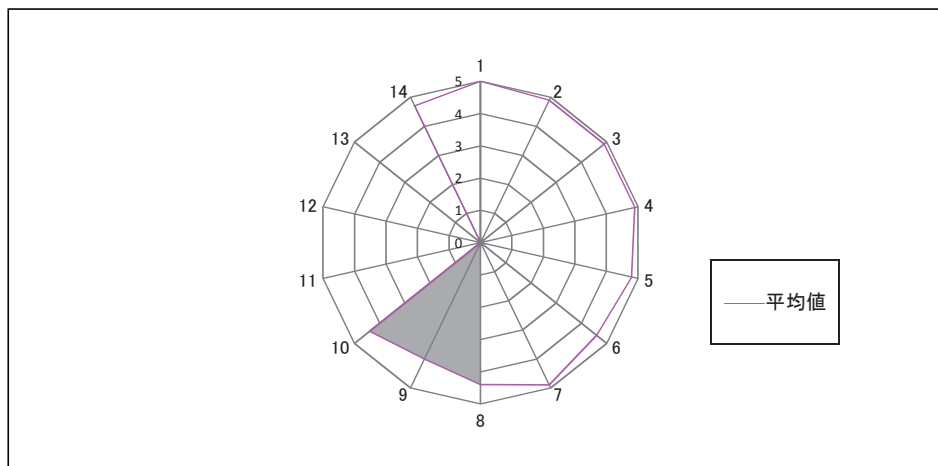
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教材論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



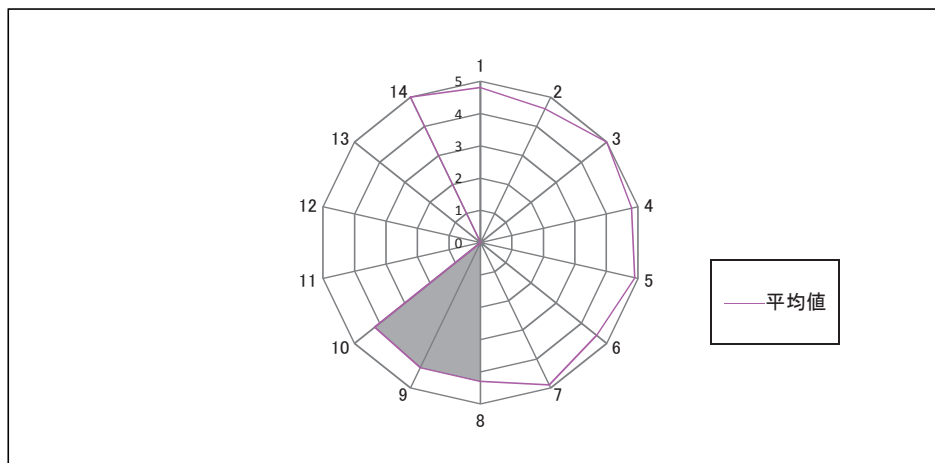
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科授業論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



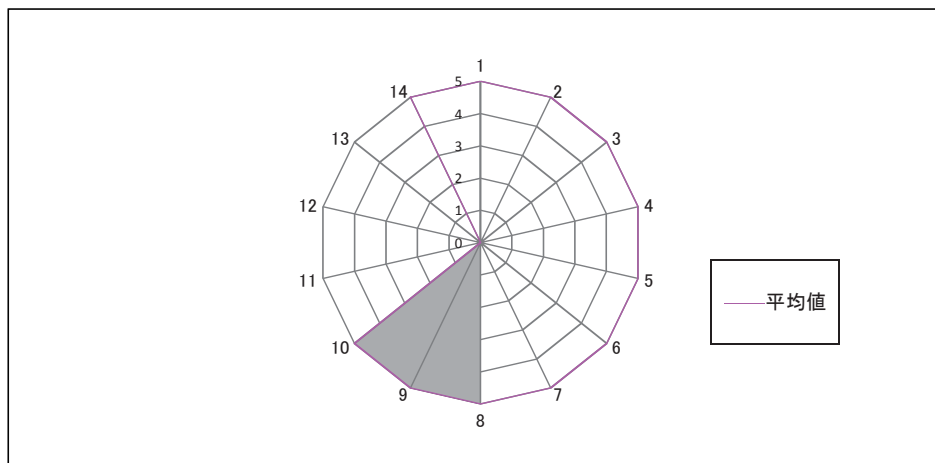
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教育学特論
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 秋田 美代

回答者数 1名

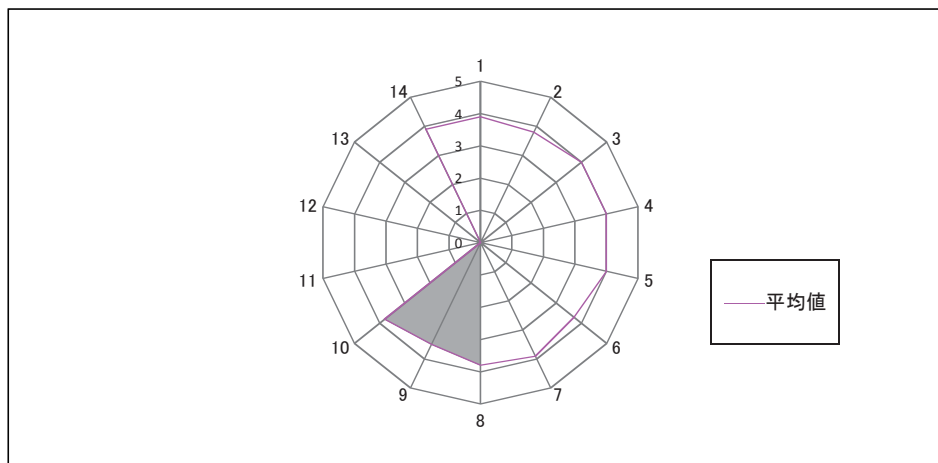
質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



授業科目名 中等理科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 粟田 高明, 早藤 幸隆

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	4	0	0	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	7	4	0	0	0	3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	6	3	0	0	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	7	3	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	6	3	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	6	5	0	0	0	3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	6	4	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	5	5	0	0	0	3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	5	5	1	0	0	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	5	0	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	5	3	0	0	2	3.9



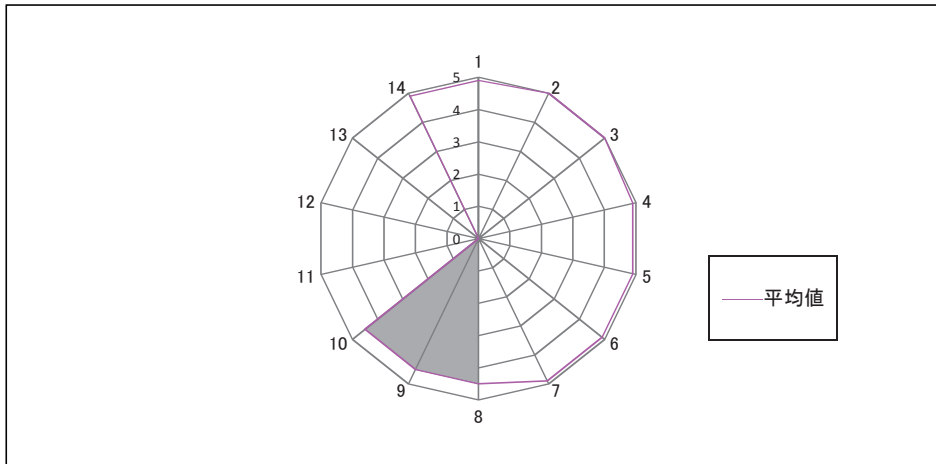
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科教育論
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



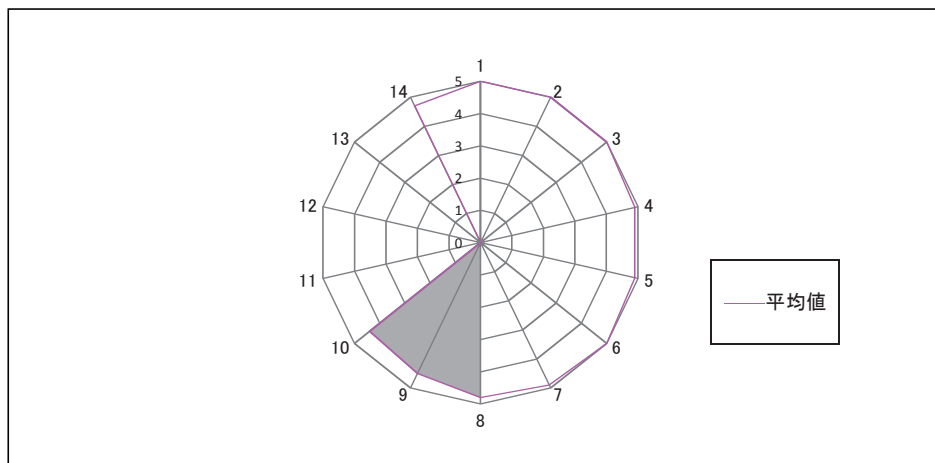
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科授業論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	2	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	0	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	0	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	4	1	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	2	3	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	2	1	0	0	1	4.7



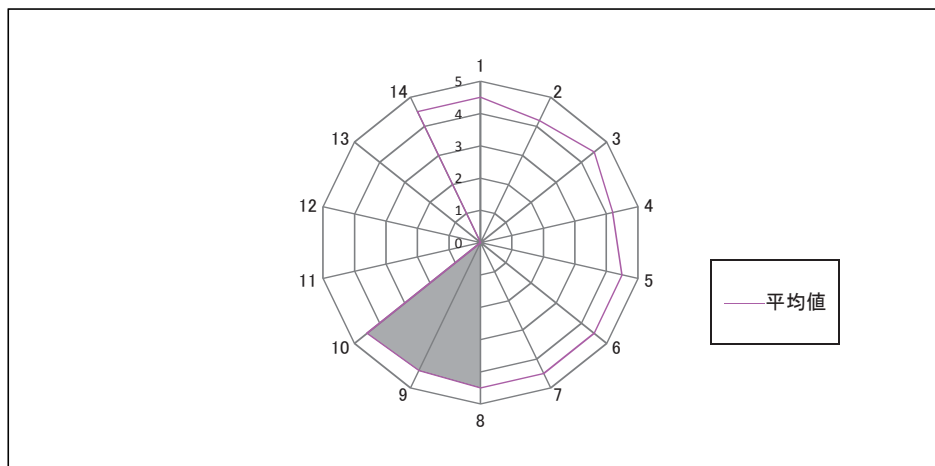
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科教材論
 評価実施日 平成26年7月14日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	3	1	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	1	1	0	0	0	4.5



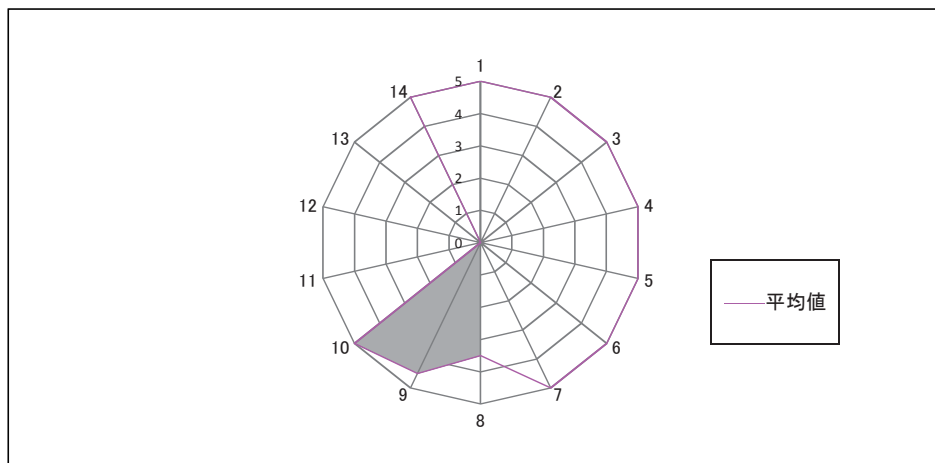
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科教育特論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 2名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	0	1	1	0	0	0	3.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	0	0	0	0	0	5.0



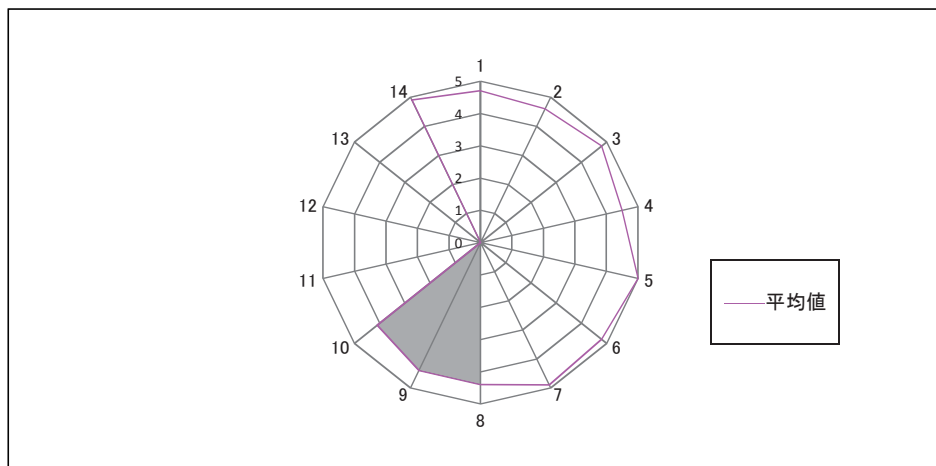
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科教育論
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	4	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	2	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	8	0	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	8	0	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	0	1	1	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	2	0	0	0	0	4.9



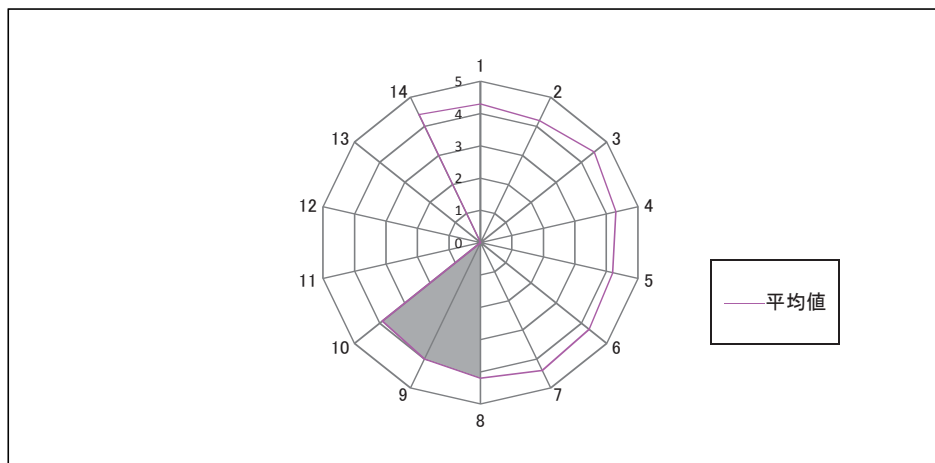
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科授業論
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



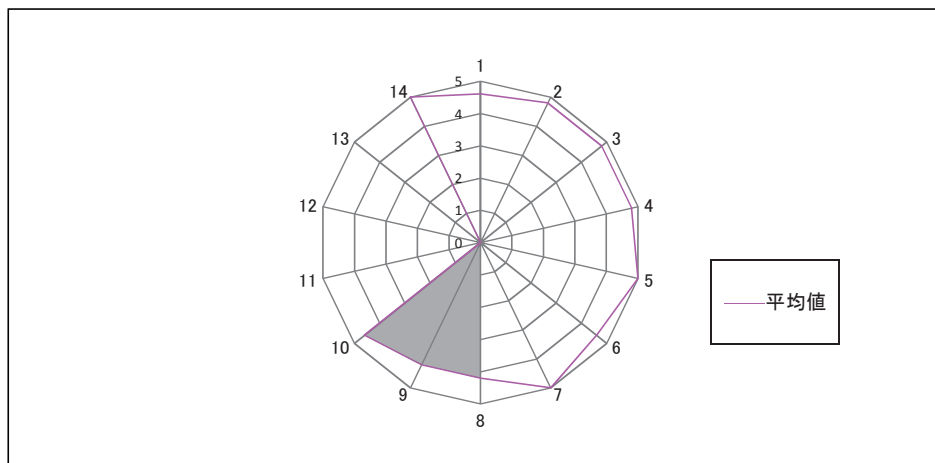
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科教材論
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	1	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	0	1	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	2	1	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	1	0	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	0	0	0	0	0	5.0



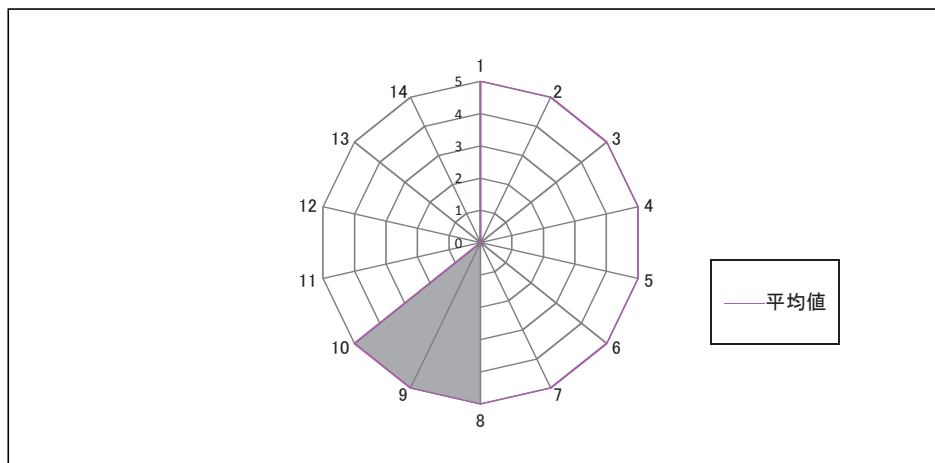
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科教育特論
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 1名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	0	0	0	0	1	#DIV/0!



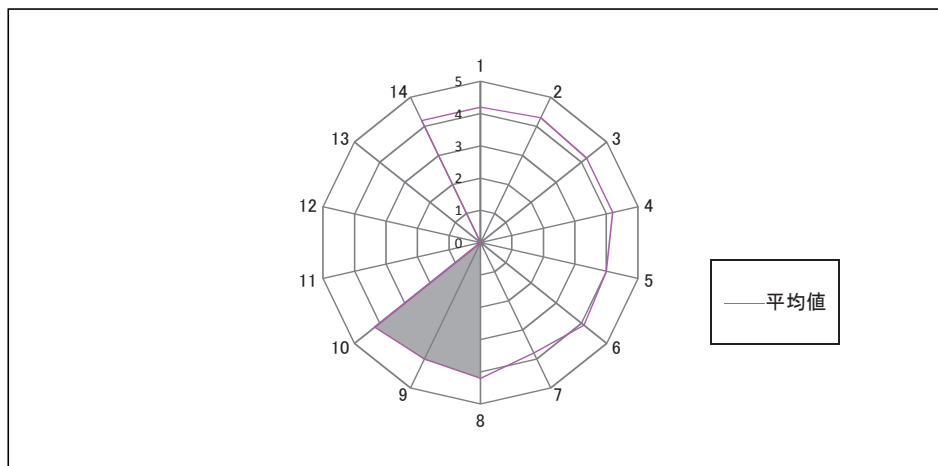
総合評価 #DIV/0!

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保健体育科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	6	3	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	5	3	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	5	4	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	7	3	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	7	4	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	6	4	0	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	7	4	1	0	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	4	4	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	5	4	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	6	3	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	3	3	1	0	0	4.2



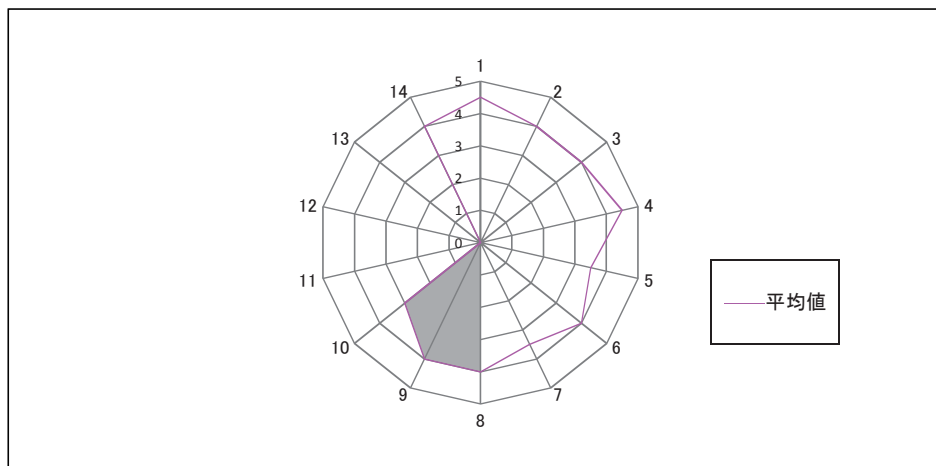
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 技術科教育論演習 I
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 2名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	1	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	0	0	1	0	0	3.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	0	1	0	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	0	0	0	1	0	3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	2	0	0	0	0	4.0



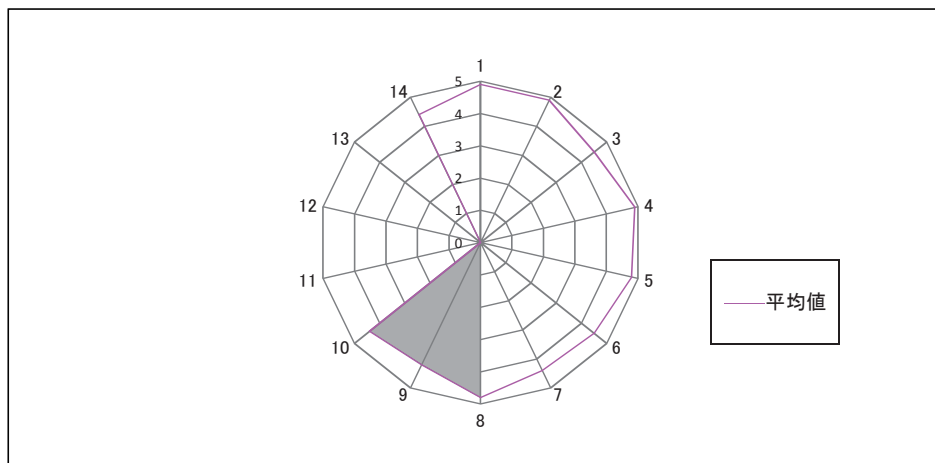
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工業科教育論 I
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



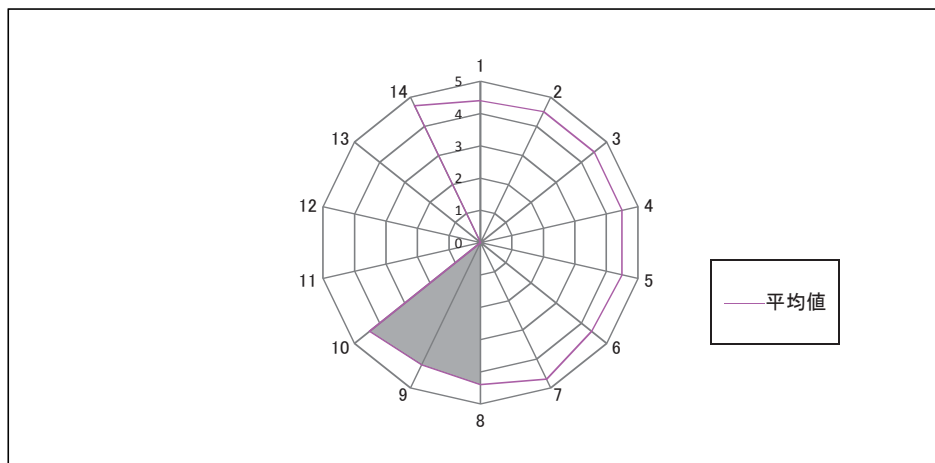
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成26年8月29日
 担当教員名 森山 潤

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



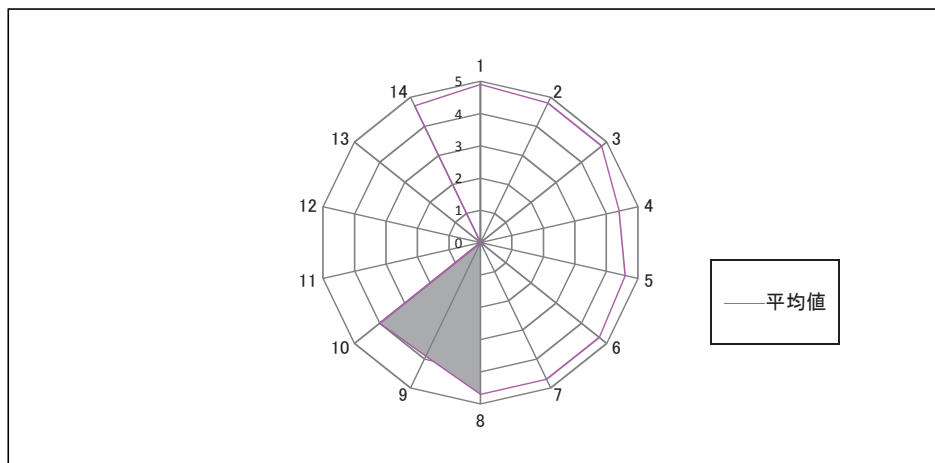
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科教育論
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



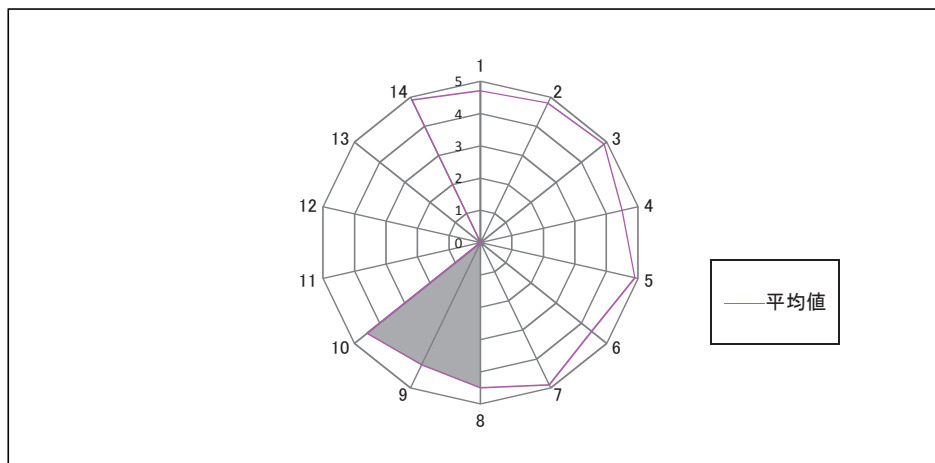
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科授業論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



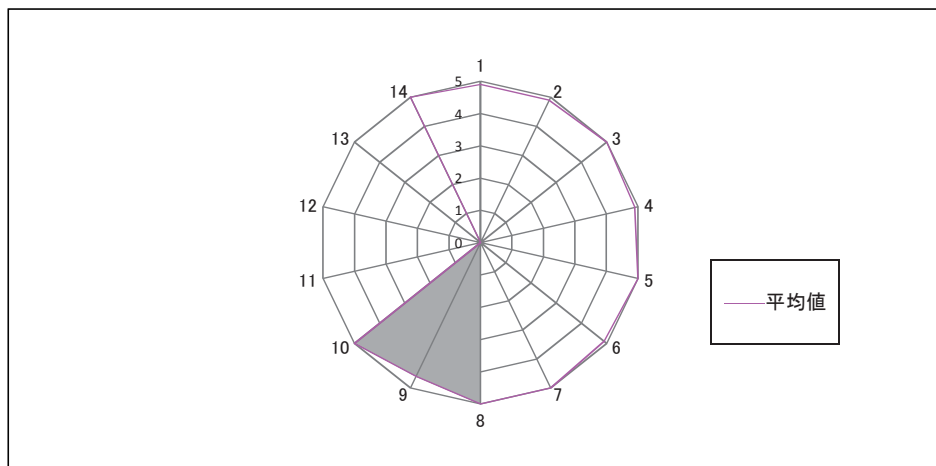
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科教材論
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 金 貞均, 西川 和孝, 福井 典代

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



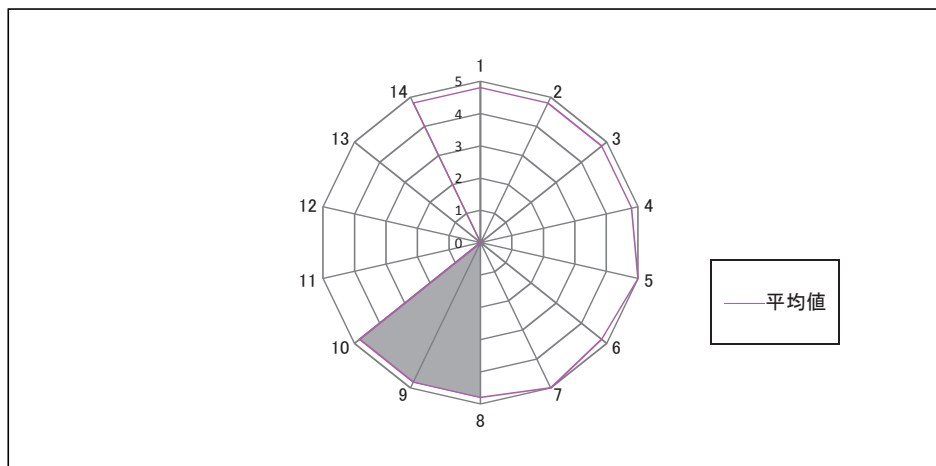
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(英語)
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 眞野 美穂, 畑江 美佳

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	1	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	1	0	0	0	0	4.8



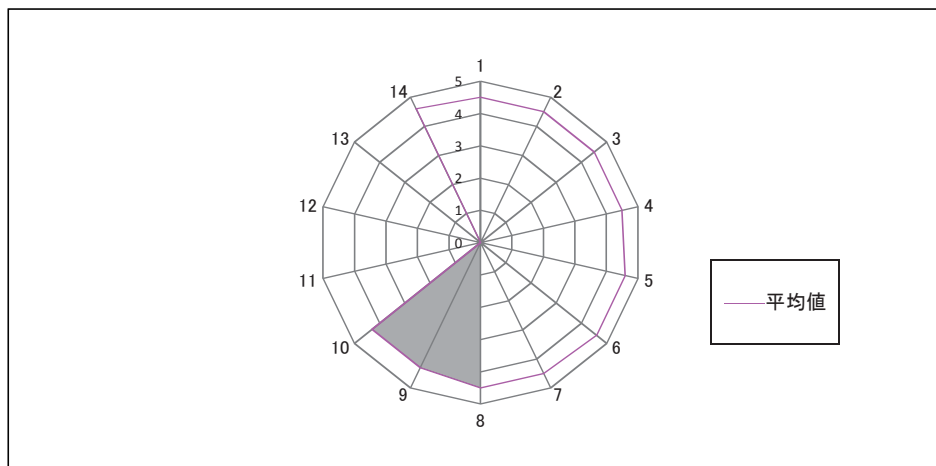
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(音楽)
 評価実施日 平成27年1月7日
 担当教員名 長島 真人,山根 秀憲

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	5	0	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	0	0	0	0	4.6



総合評価 4.5

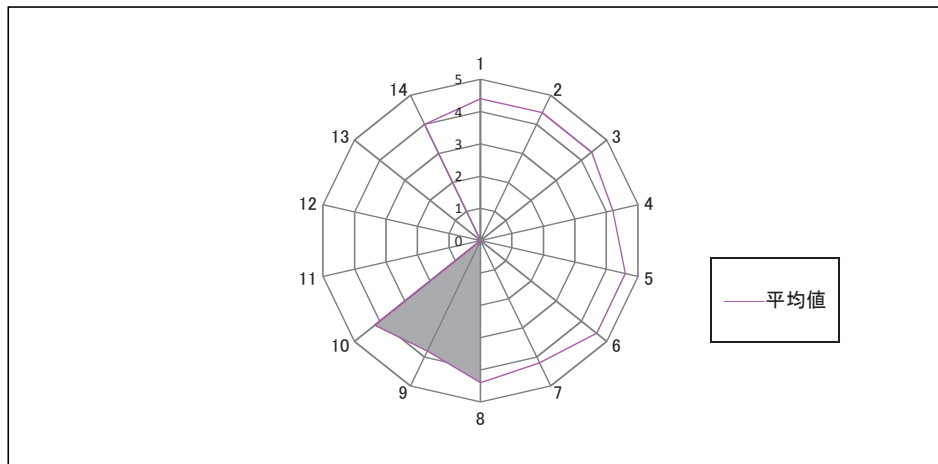
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(図工・美術)

評価実施日 平成27年1月19日

担当教員名 山木 朝彦, 山田 芳明, 小川 勝, 鈴木 久人, 野崎 窮, 栗原 慶, 内藤 隆 回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0



総合評価 4.4

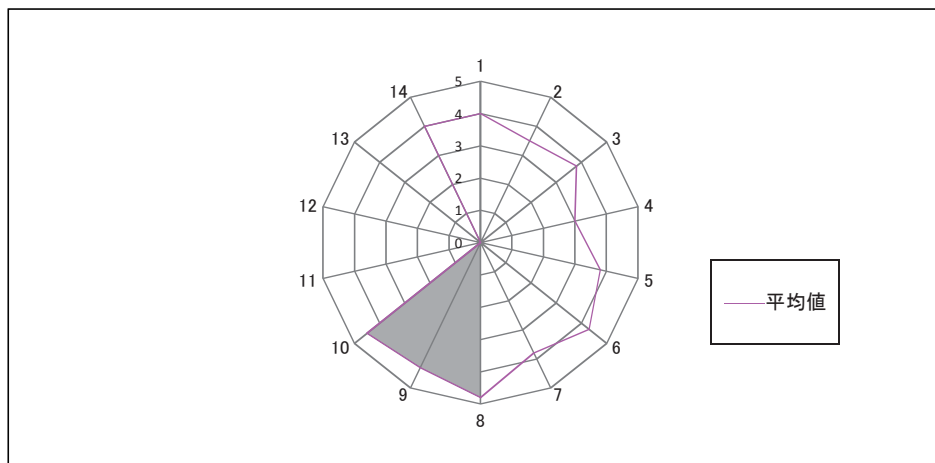
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(技術)
 評価実施日 平成27年2月23日
 担当教員名 _____

尾崎 士郎 伊東 陽介 菊池 章 畑中 伸夫 宮下 晃一 曾根 直人 林 秀彦 宮本 賢治 米延 仁志

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



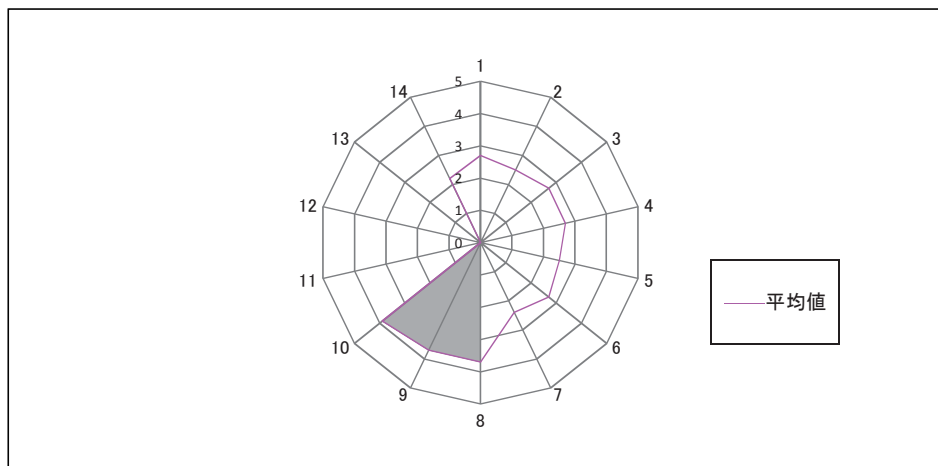
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(特別支援教育)
 評価実施日 平成27年1月15日
 担当教員名 島田 恭仁,津田 芳見

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						2.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						2.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						2.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						2.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						2.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						2.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						2.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						2.2



総合評価 **2.6**

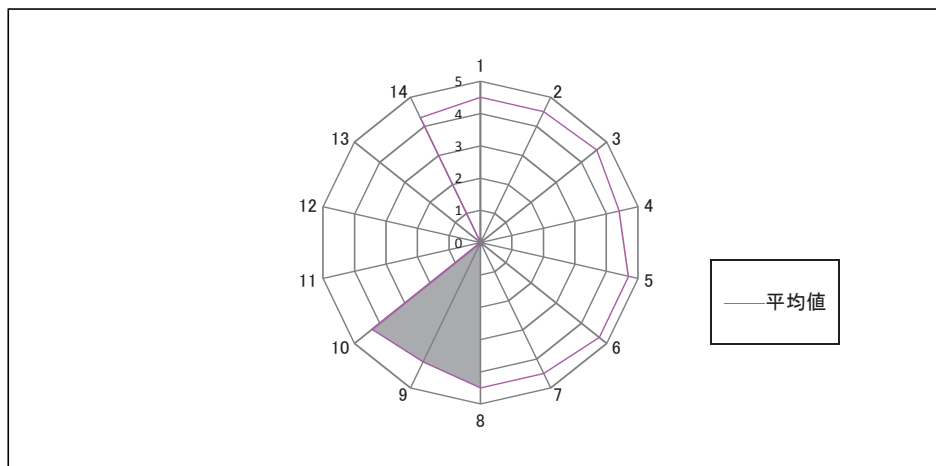
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

專 修 專 門 科 目

授業科目名 学校制度と教育法規
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 石村 雅雄, 大林 正史

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



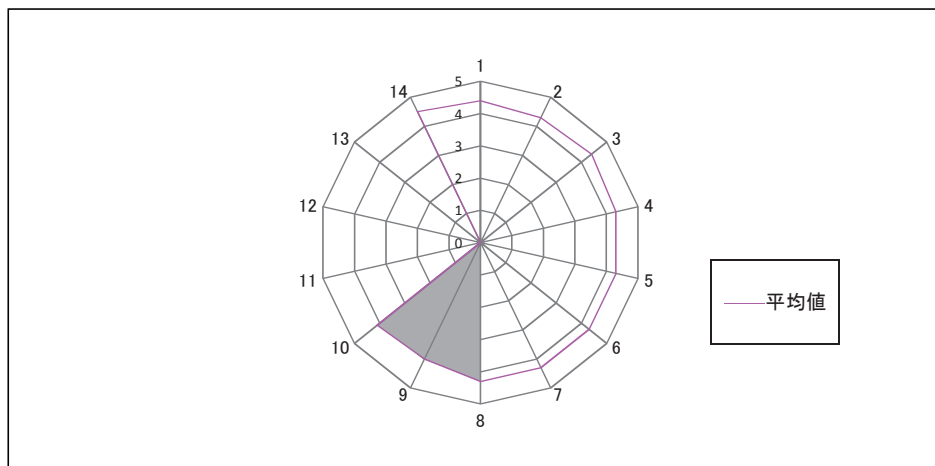
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校の組織と集団
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 芝山 明義, 久我 直人, 佐古 秀一

回答者数 44名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



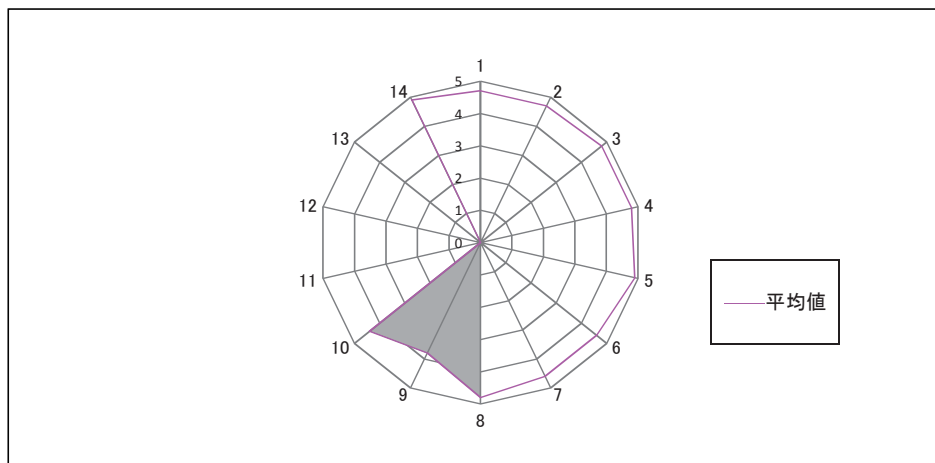
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 臨床心理学
 評価実施日 平成26年8月30日
 担当教員名 竹山 典子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



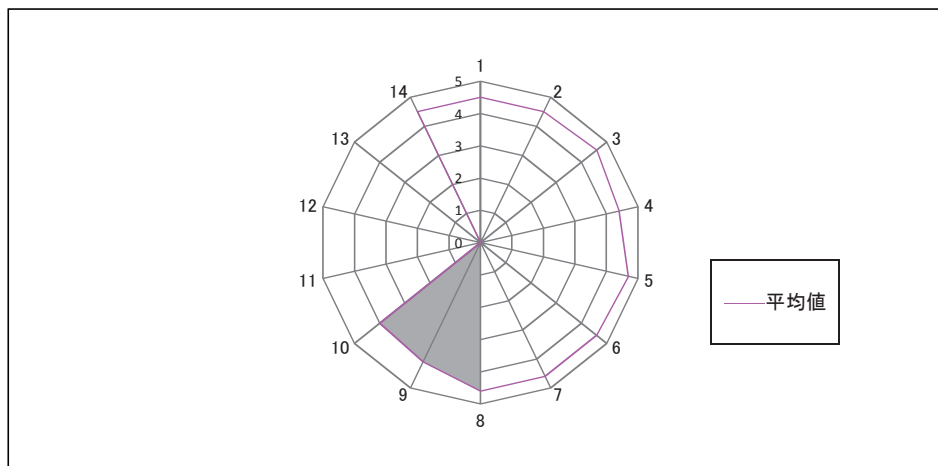
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校の危機管理
 評価実施日 平成27年2月2日
 担当教員名 阪根 健二

回答者数 88名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	52	27	8	1	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	53	25	8	1	0	1	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	58	22	6	1	1	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	47	32	7	1	1	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	61	20	6	1	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	53	29	5	1	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	58	20	8	2	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	54	28	4	2	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	33	30	19	6	0	0	4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	34	15	7	2	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	53	22	4	3	1	5	4.5



総合評価 **4.6**

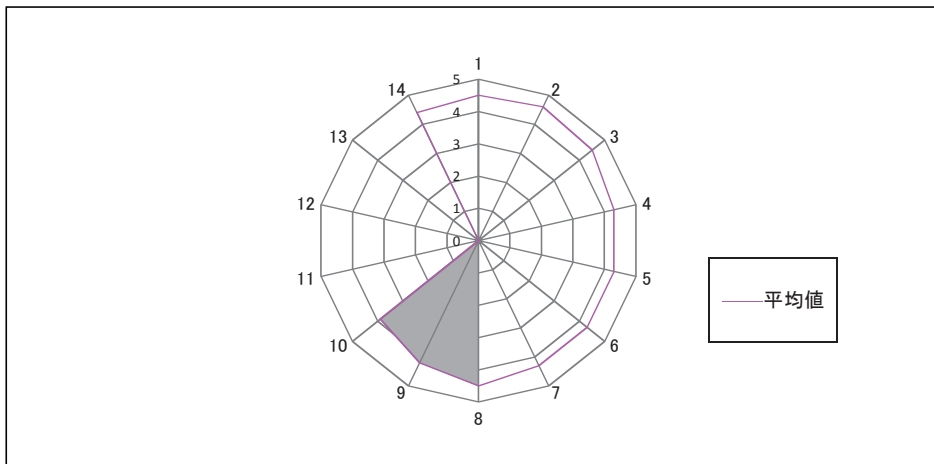
※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 発達臨床心理アセスメント

評価実施日 平成27年2月13日

担当教員名 久米 禎子,今田 雄三,栗飯原 良造,吉井 健治,中津 郁子,小倉 正義 回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	1	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	2	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	0	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	2	1	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	2	1	0	0	1	4.4



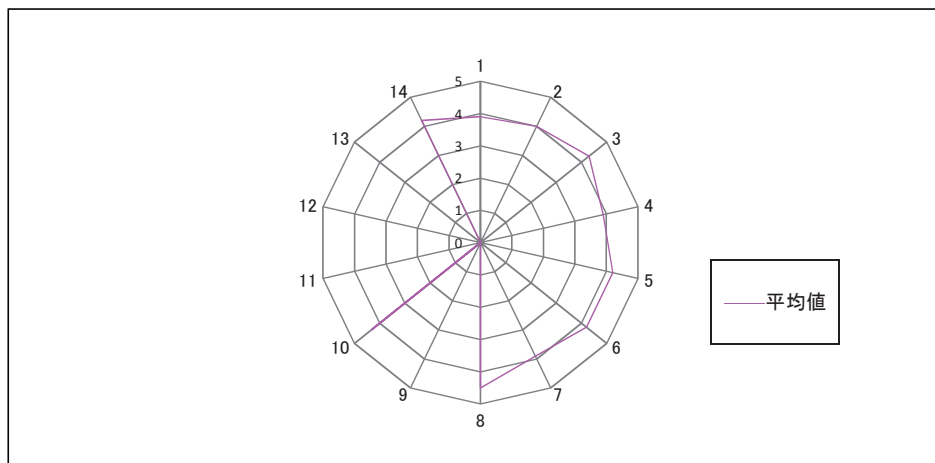
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 総合学習論
 評価実施日 平成26年12月25日
 担当教員名 村川 雅弘

回答者数 46名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



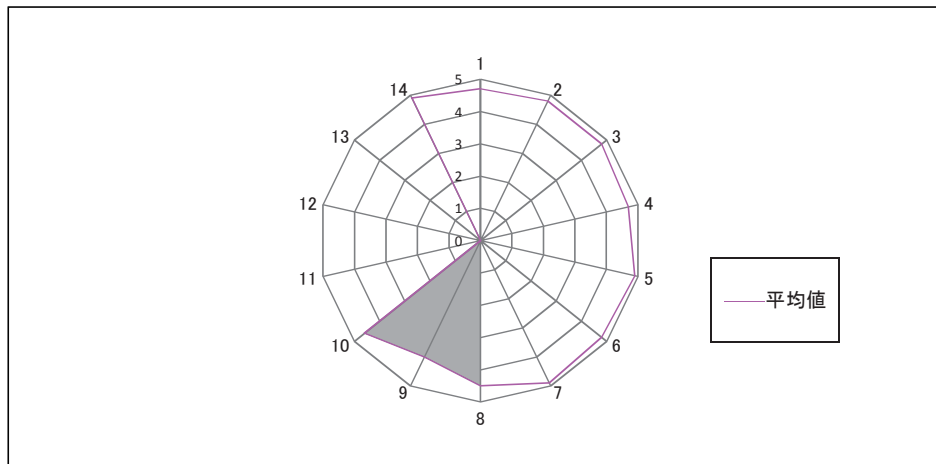
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 予防教育科学と学校教育
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 内田 香奈子, 安藤 有美

回答者数 37名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)						
	5	4	3	2	1	N.A							
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						26	9	2	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						29	7	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						31	4	2	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						26	8	3	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						34	2	1	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						30	6	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						32	3	2	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						21	11	5	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						18	7	7	4	1	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						24	10	2	1	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。												
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。												
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。												
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						31	4	0	1	0	1	4.9



総合評価 4.8

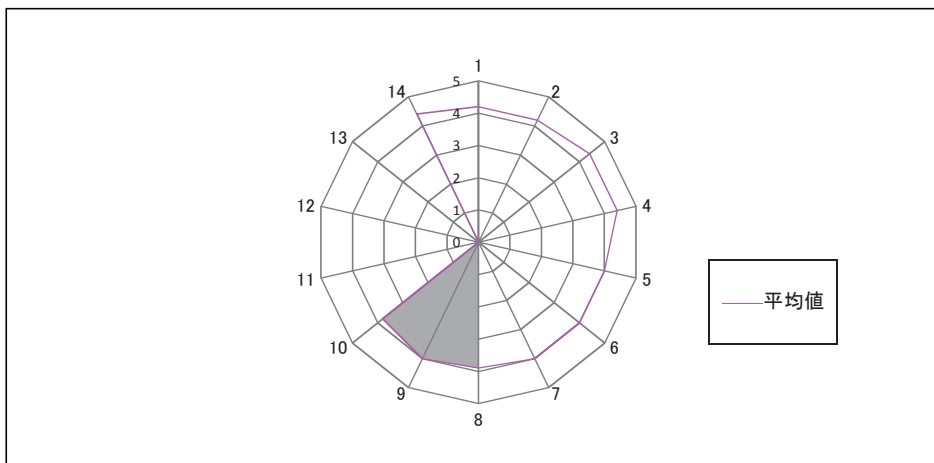
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 生徒指導・教育相談演習

評価実施日 平成26年7月15日

担当教員名 葛上 秀文, 阿形 恒秀, 江川 克弘, 川上 綾子, 木下 光二, 佐古 秀一, 藤原 伸彦, 前田 洋一 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



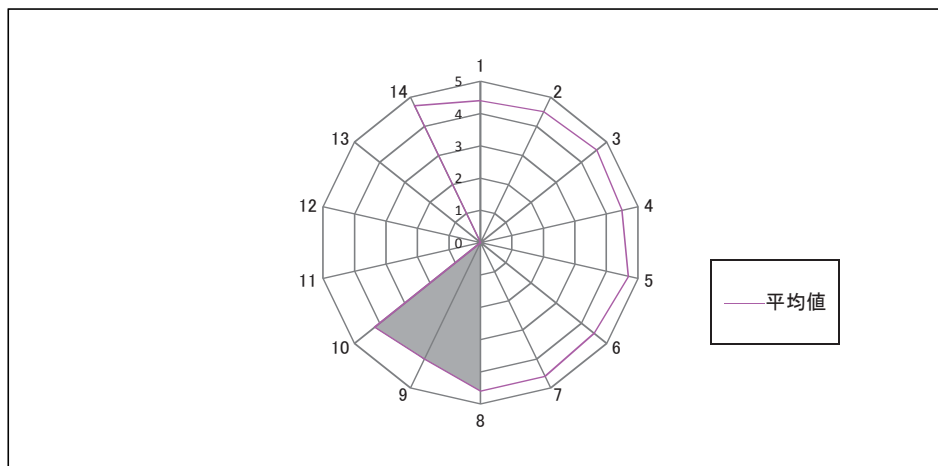
総合評価	4.2
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等国語A
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 101名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	48	46	6	1	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	52	43	6	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	59	37	5	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	49	46	6	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	65	33	3	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	55	38	7	1	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	57	41	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	59	34	8	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	34	38	24	5	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	42	38	17	3	0	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	66	30	4	0	0	1	4.7



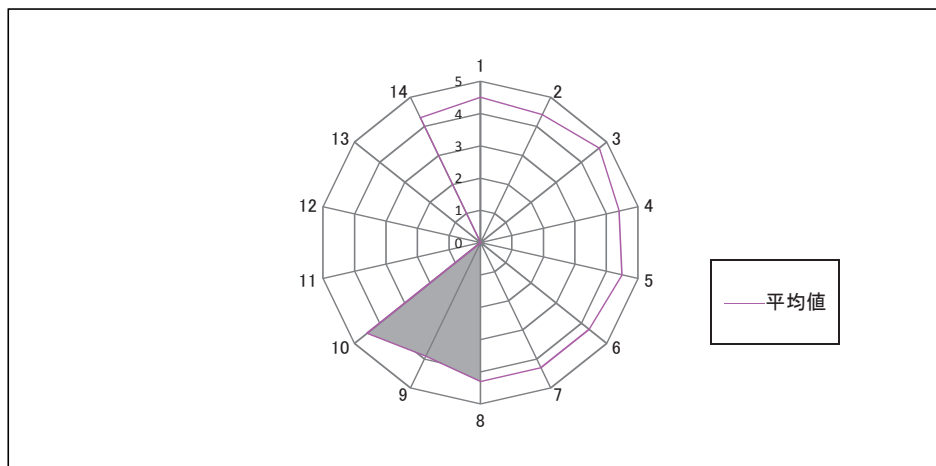
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語B
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	9	1	1	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	8	2	1	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	6	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	8	2	1	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	6	3	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	9	4	0	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	12	2	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	10	2	1	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	8	6	0	2	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	13	9	2	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	9	4	0	0	0	4.3



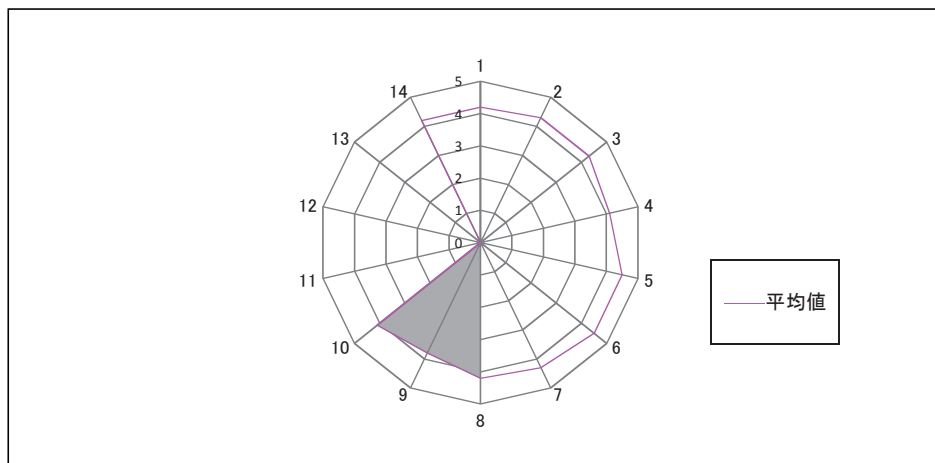
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 坂田 大輔

回答者数 87名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



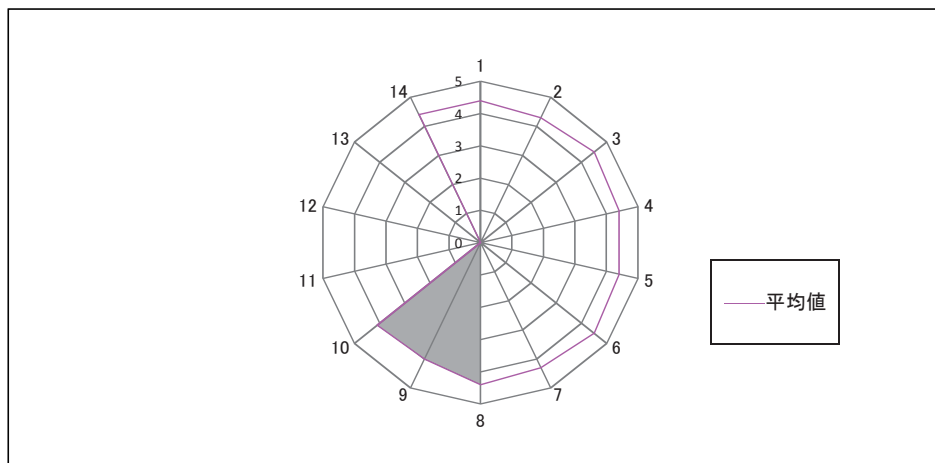
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数A
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 40名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



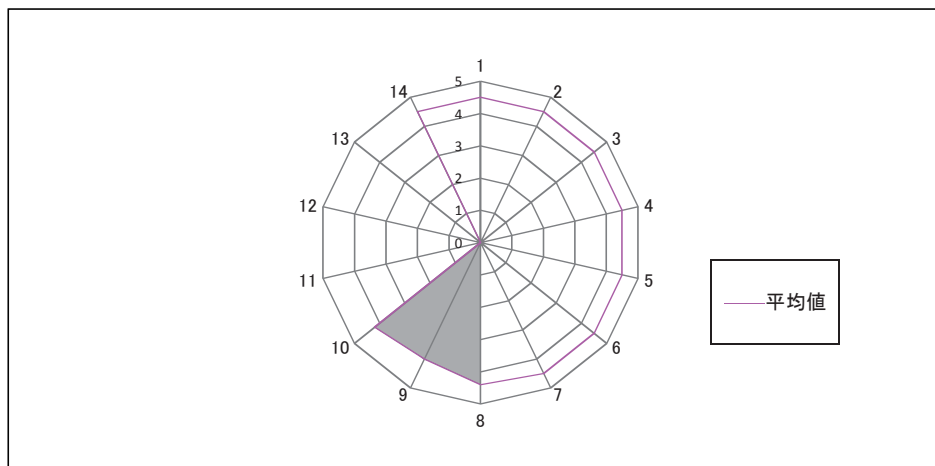
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数B
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 48名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	26	19	3	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	27	16	5	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	29	14	5	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	27	18	3	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	30	11	5	1	0	1	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	28	15	3	1	0	1	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	27	14	5	1	0	1	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	22	19	6	0	0	1	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	16	15	12	4	0	1	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	15	11	1	0	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	26	17	3	0	0	2	4.5



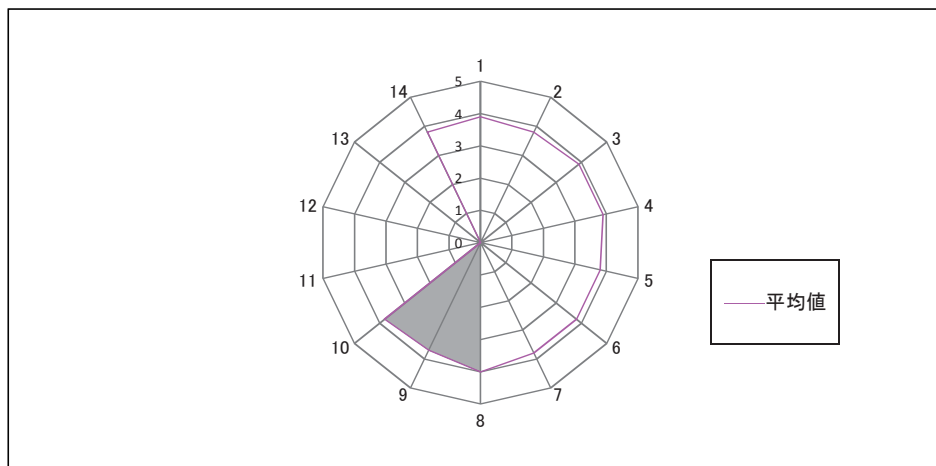
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等理科
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 本田 亮,村田 守,武田 清,佐藤 勝幸

回答者数 89名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	22	41	22	2	2	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	20	36	30	1	2	0	3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	19	41	22	3	2	2	3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	21	43	21	1	3	0	3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	23	34	25	5	2	0	3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	20	40	21	6	2	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	22	36	23	5	3	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	25	36	26	1	1	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	16	36	26	9	2	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	22	35	22	8	1	1	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	37	23	4	4	2	3.8



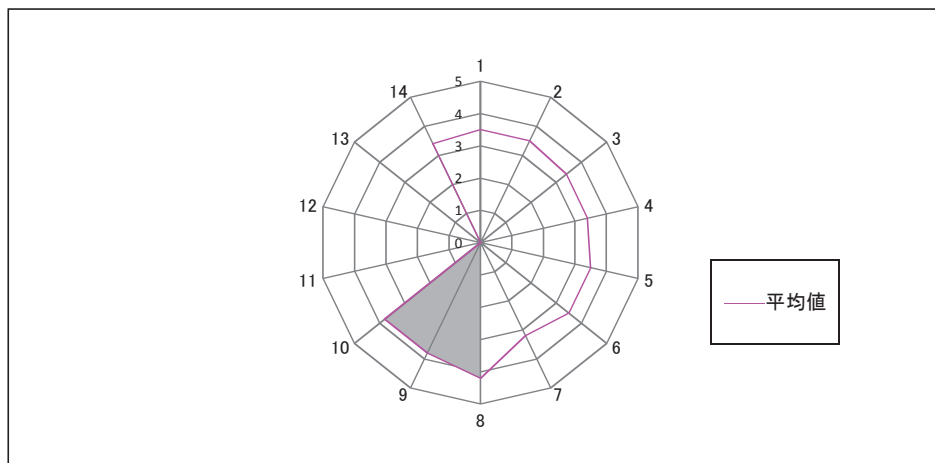
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生活A
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 檜 幸正

回答者数 96名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



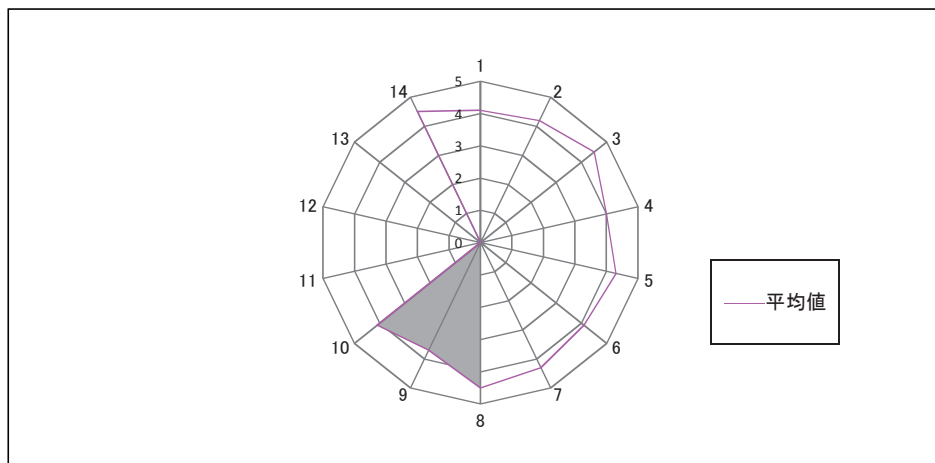
総合評価 **3.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生活B
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 檜 幸正

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 **4.3**

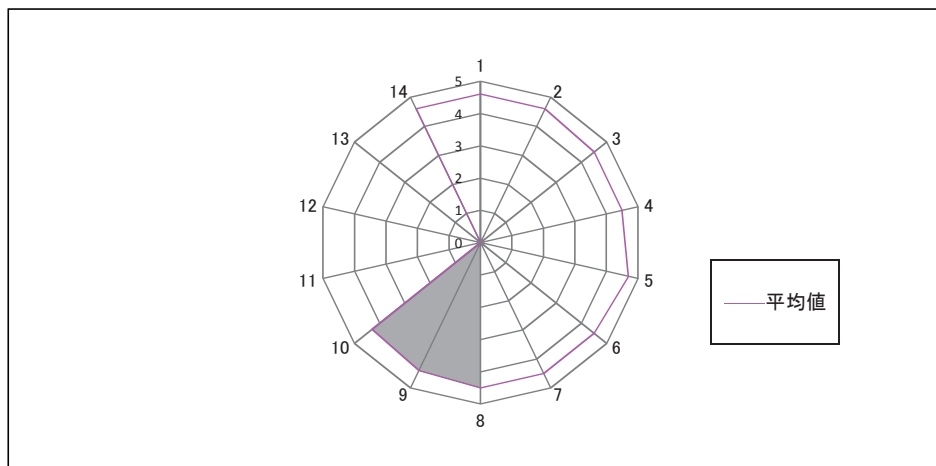
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽 I

評価実施日 平成27年2月20日

担当教員名 山田 啓明, 松岡 貴史, 塚安 利秀, 森 正山, 根 秀憲, 長島 真人, 小山 英恵 回答者数 80名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



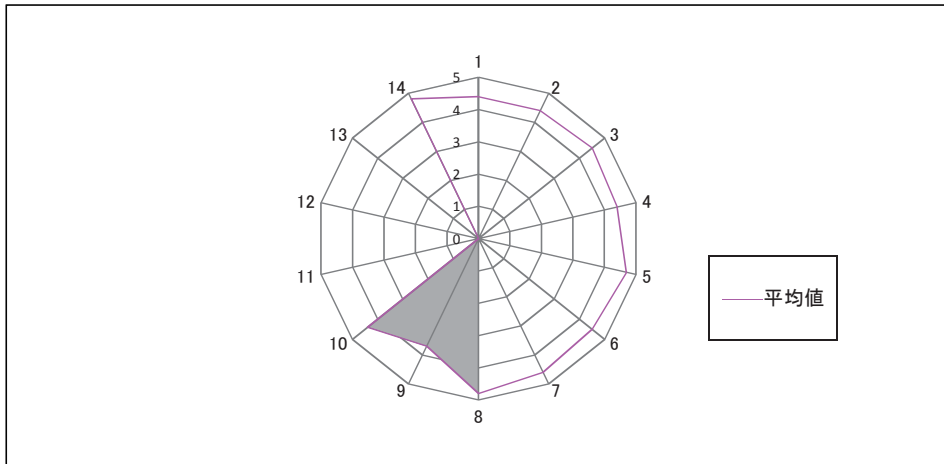
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 図画工作 I A
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 鈴木 久人, 栗原 慶

回答者数 58名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	24	31	3	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	29	23	6	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	30	24	4	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	24	30	4	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	37	19	2	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	32	22	4	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	36	19	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	43	13	2	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	15	18	18	5	2	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	27	25	5	1	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	44	11	1	0	0	2	4.8



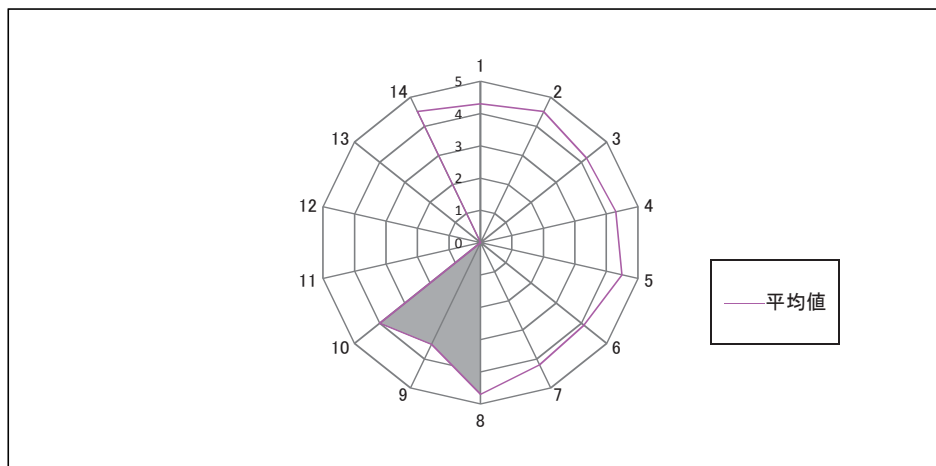
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I B
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 内藤 隆, 野崎 窮

回答者数 48名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



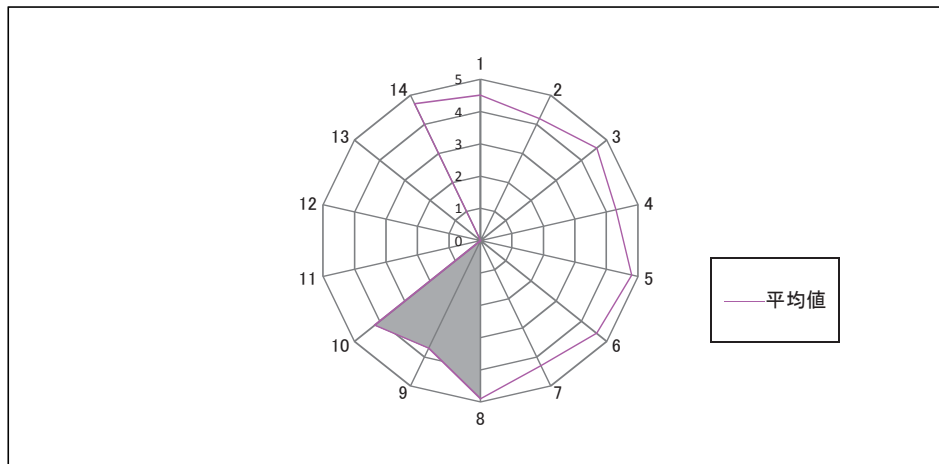
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I C
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 手塚 てる子

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	7	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	9	0	1	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	4	1	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	8	1	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	4	1	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	7	2	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	5	2	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	6	3	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	5	0	0	0	0	4.7



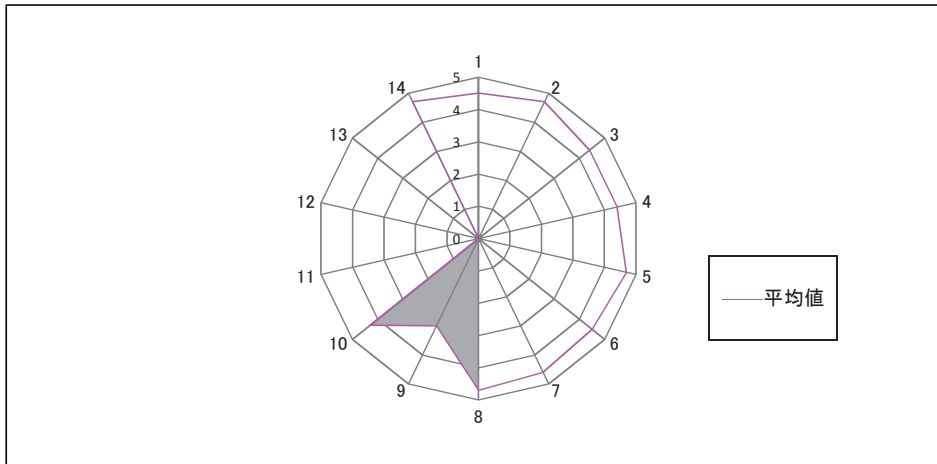
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I D
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 釜床 育子

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	3	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	3	1	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	3	1	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	6	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	3	1	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	2	1	1	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	4	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	2	2	3	0	3.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	6	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	4	0	0	0	0	4.7

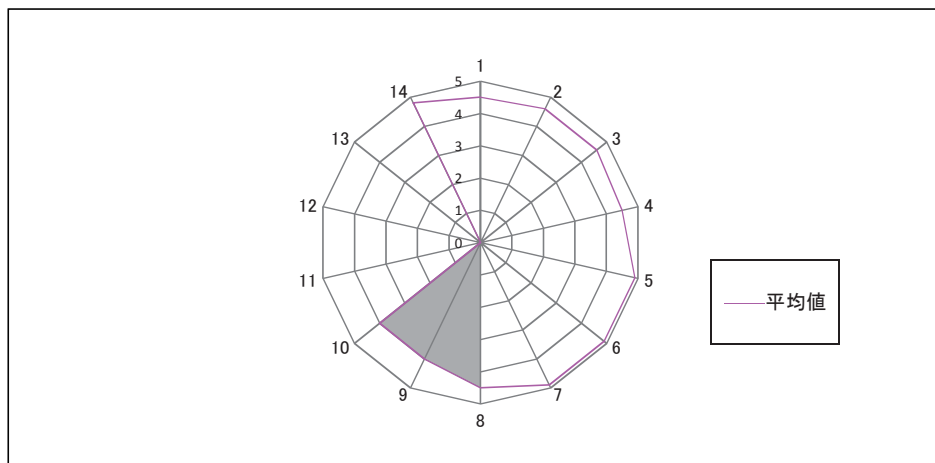


総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月23日
 担当教員名 山田 啓明, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲, 松岡 貴史 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



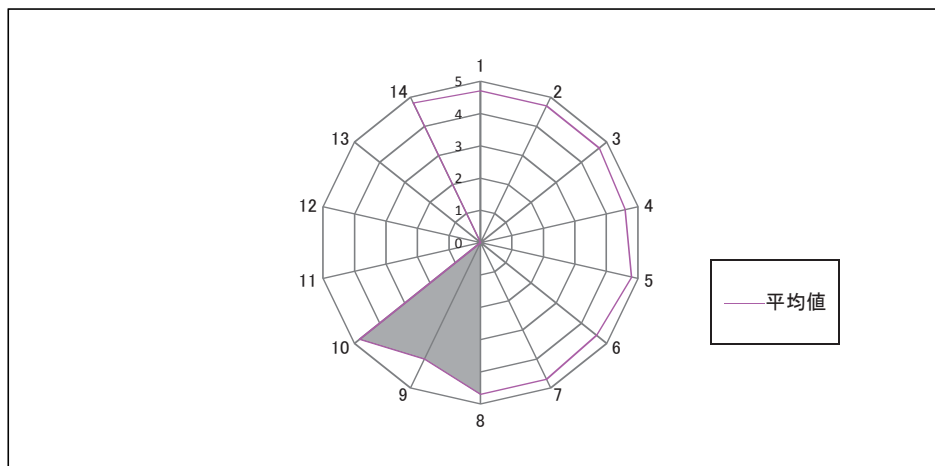
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 野崎 窮,内藤 隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



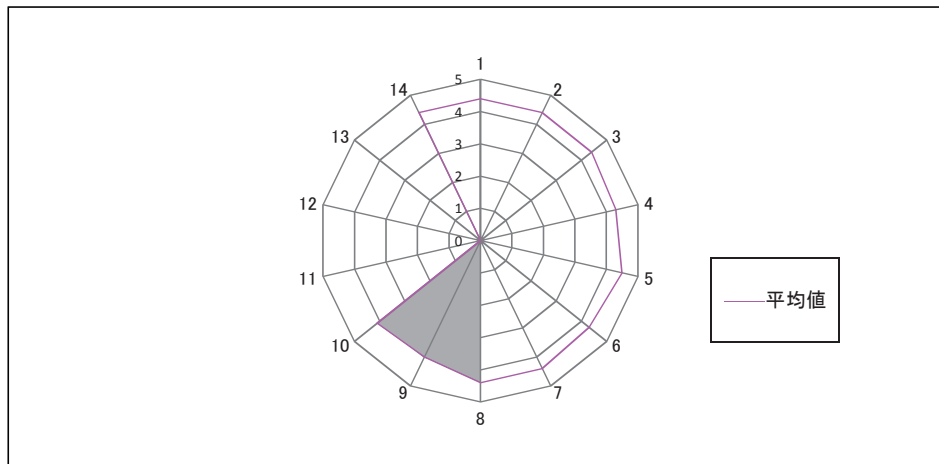
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等家庭
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 福井 典代, 金 貞均, 松永 哲郎, 坂本 有芳

回答者数 94名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	42	44	8	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	43	38	13	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	44	36	14	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	40	37	17	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	53	33	7	0	1	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	41	37	14	2	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	43	39	11	0	0	1	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	45	39	8	2	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	28	36	24	4	1	1	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	33	35	19	5	1	1	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	43	42	6	1	0	2	4.4



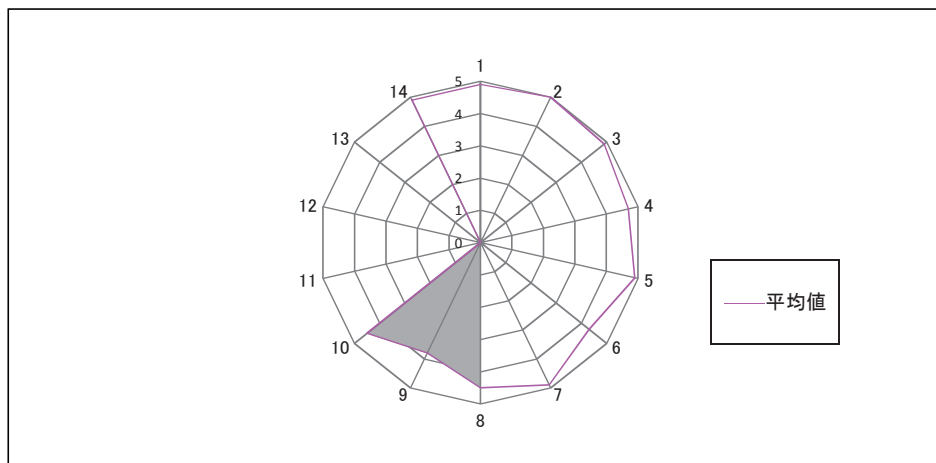
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学概論(音声言語・文章表現を含む。)
 評価実施日 平成26年8月26日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



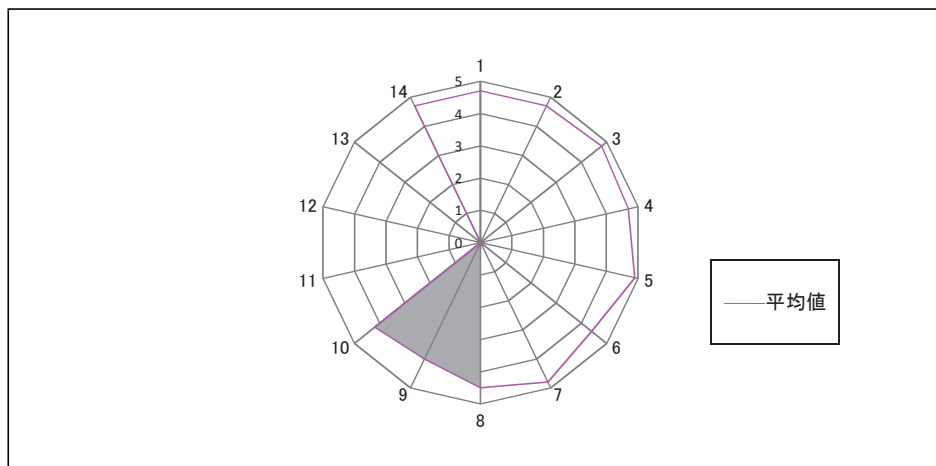
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学 I
 評価実施日 平成26年12月25日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



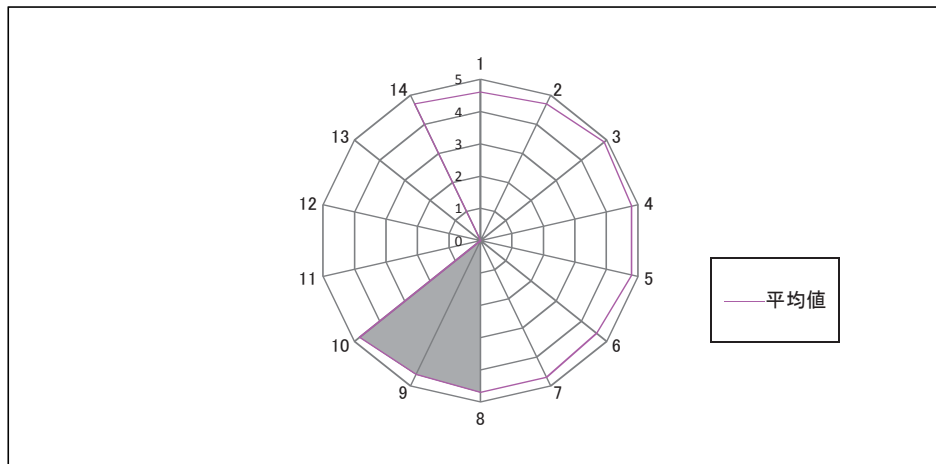
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	15	3	3	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	3	2	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	4	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	16	4	1	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	6	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	5	2	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	4	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	7	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	7	1	0	0	0	4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	15	6	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	5	1	0	0	0	4.7



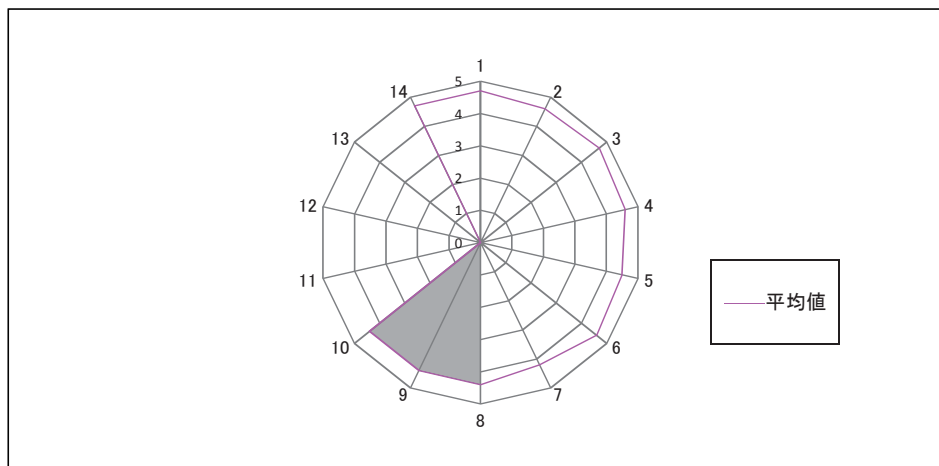
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学特論 I
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



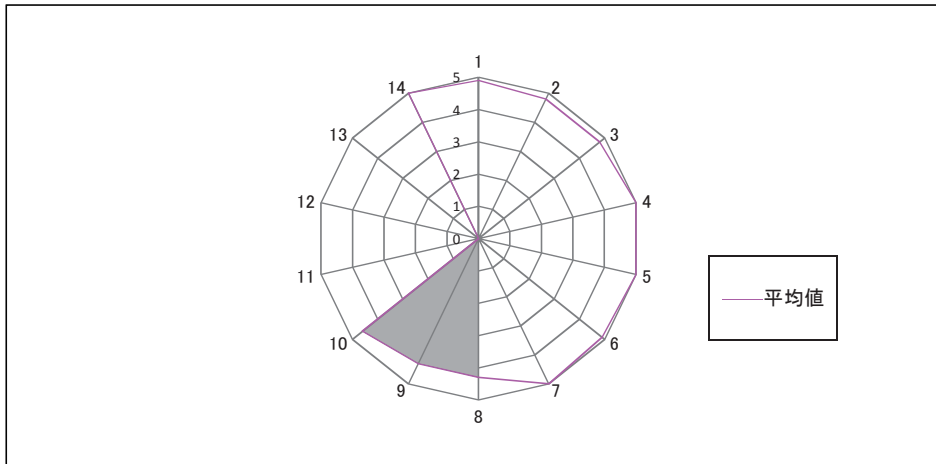
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学特論Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	0	1	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	1	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	0	1	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	0	1	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	1	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	0	0	0	0	0	5.0



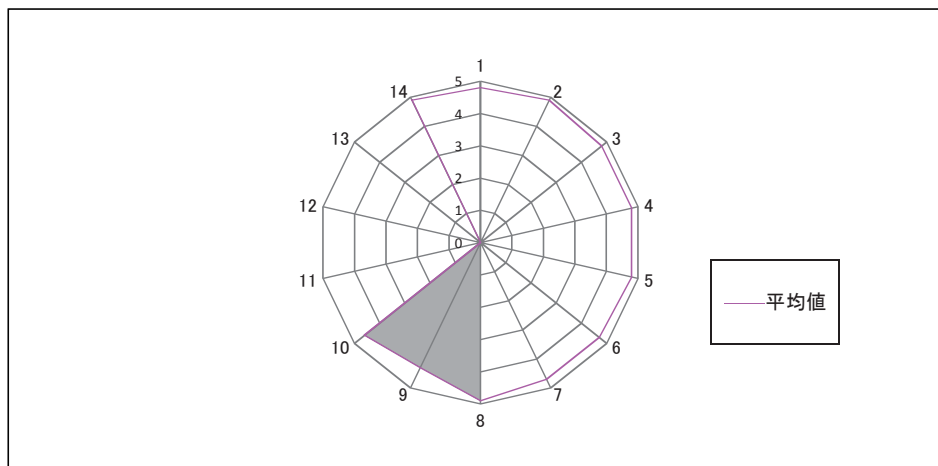
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習 I (国語学)
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



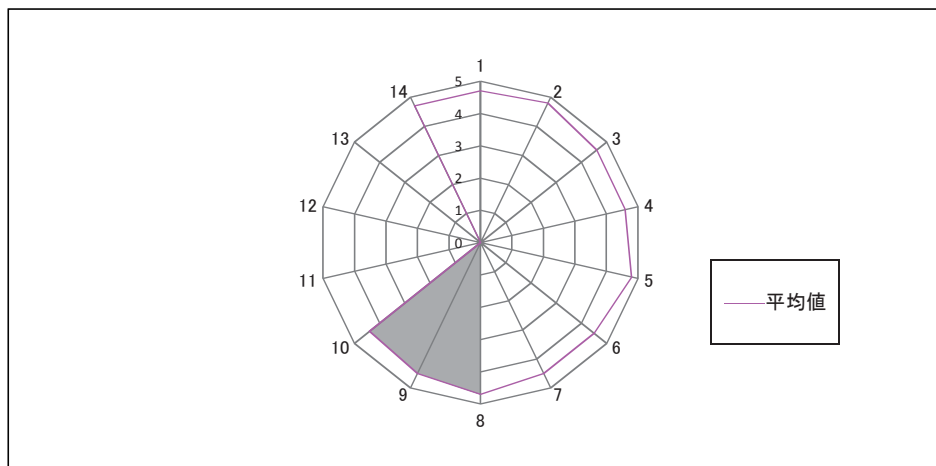
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学概論(国文学史を含む。)
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 37名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



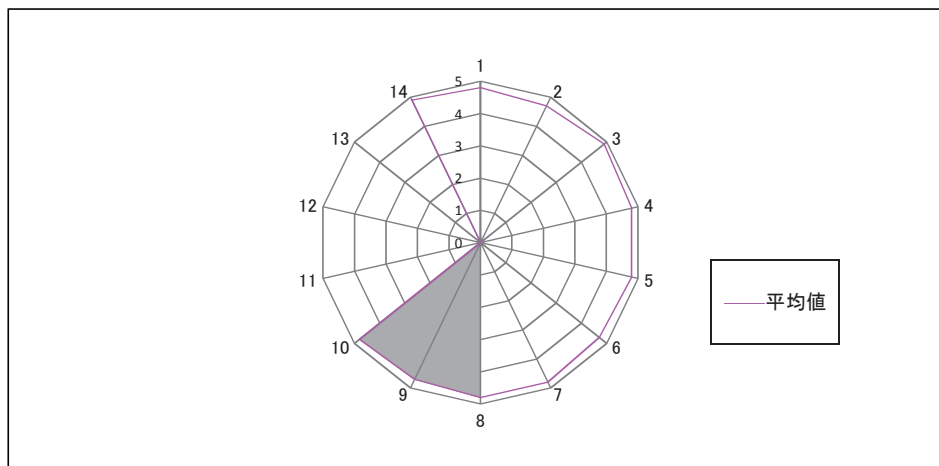
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学 I
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



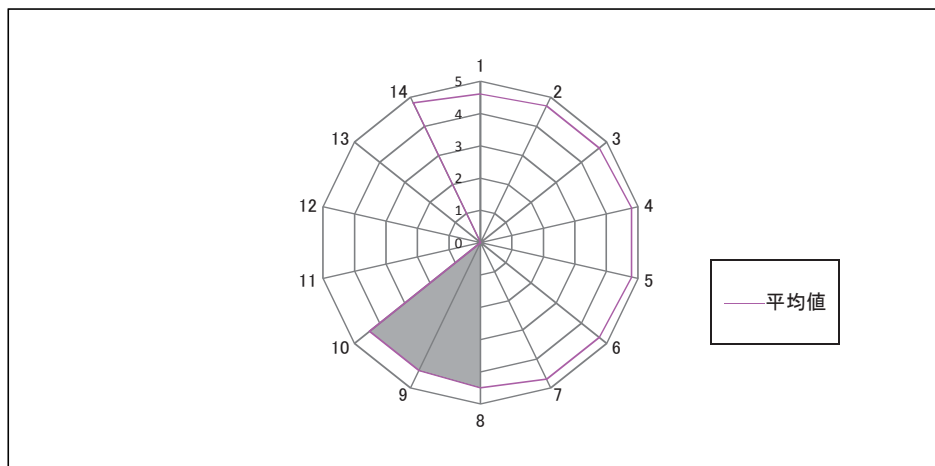
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



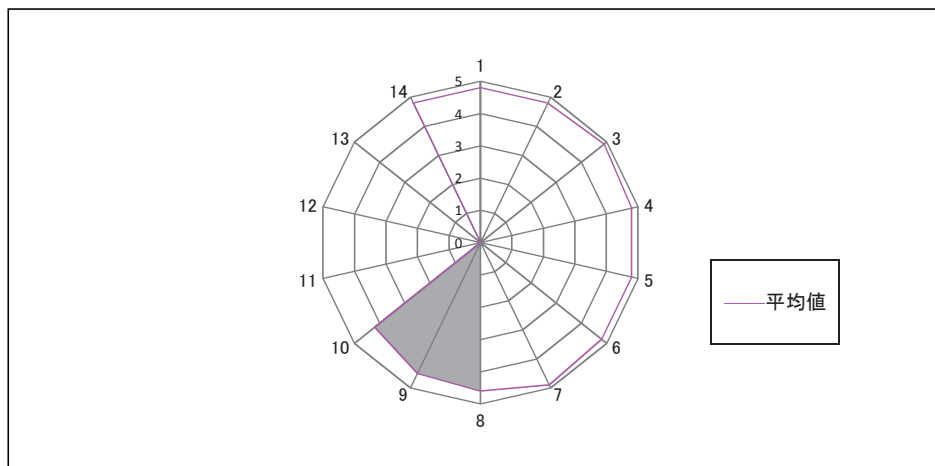
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学特論 I
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	4	0	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	4	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	3	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	5	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	5	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	4	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	17	3	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	8	0	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	11	7	2	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	5	4	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	4	0	0	0	2	4.8



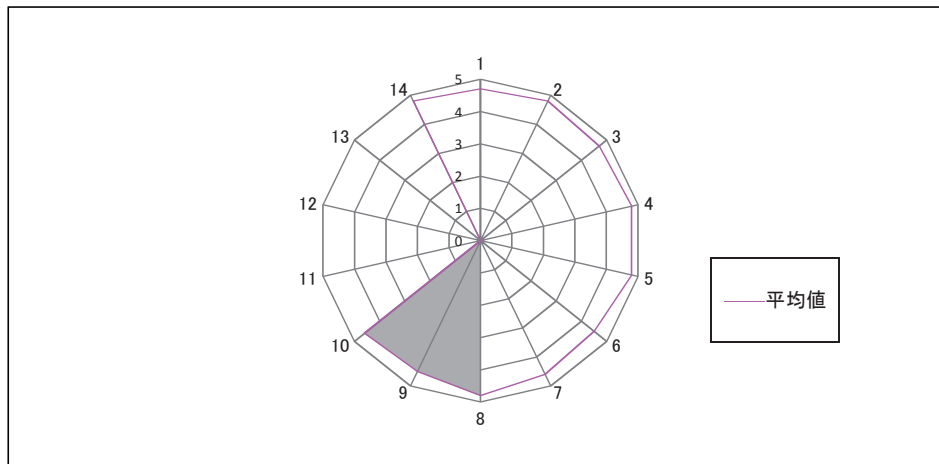
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学特論Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	4	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	4	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	2	1	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	7	0	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	4	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	4	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	4	2	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	4	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	3	0	0	0	0	4.8



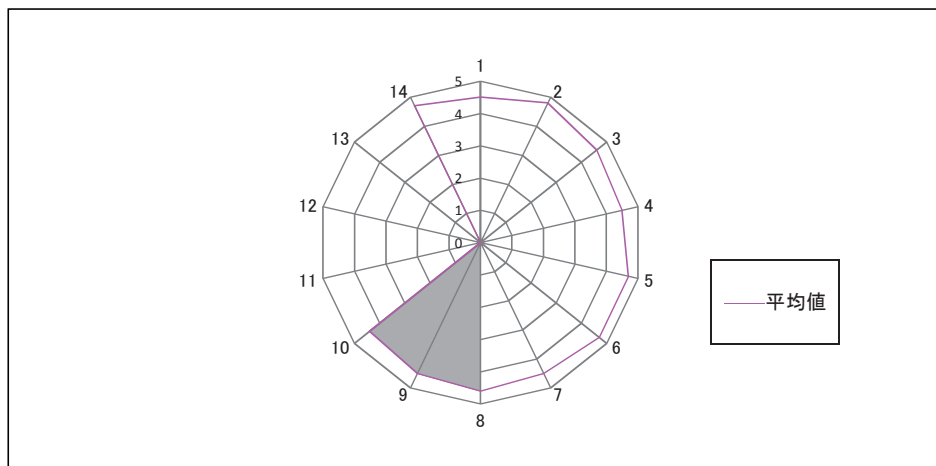
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 小島 明子,黒田 俊太郎

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



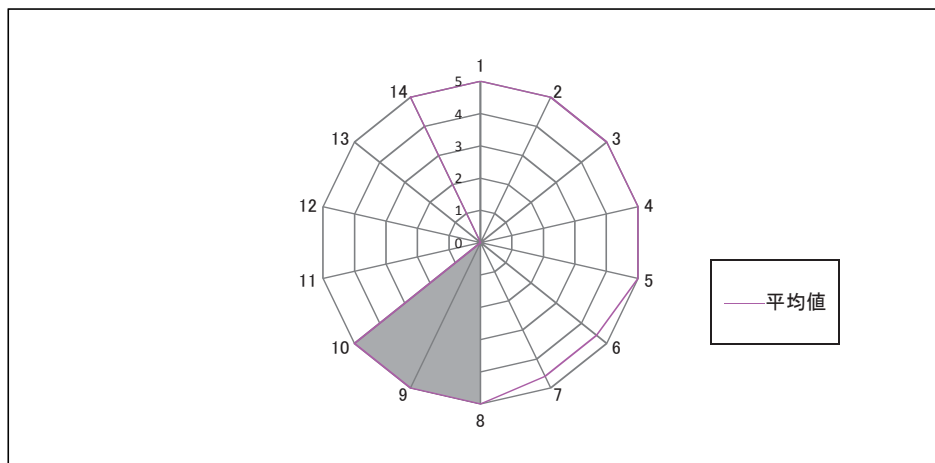
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学演習A
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



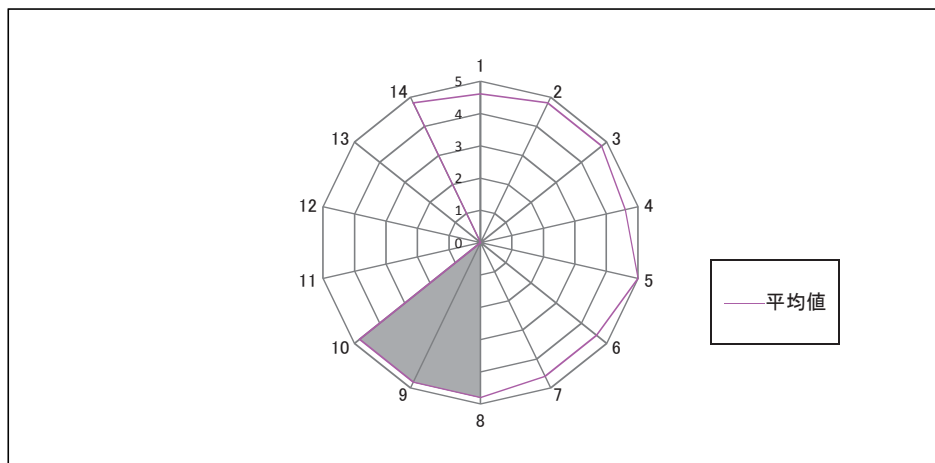
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学演習B
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



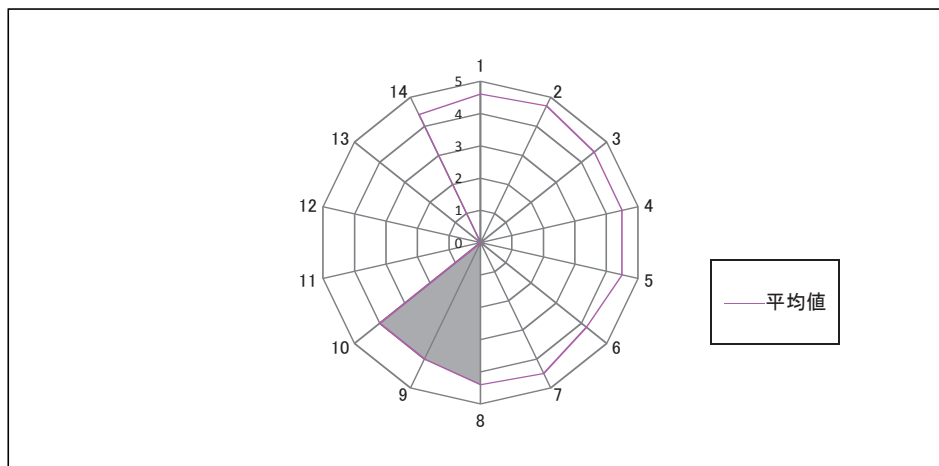
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 漢文学概論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 佐伯 雅宣

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



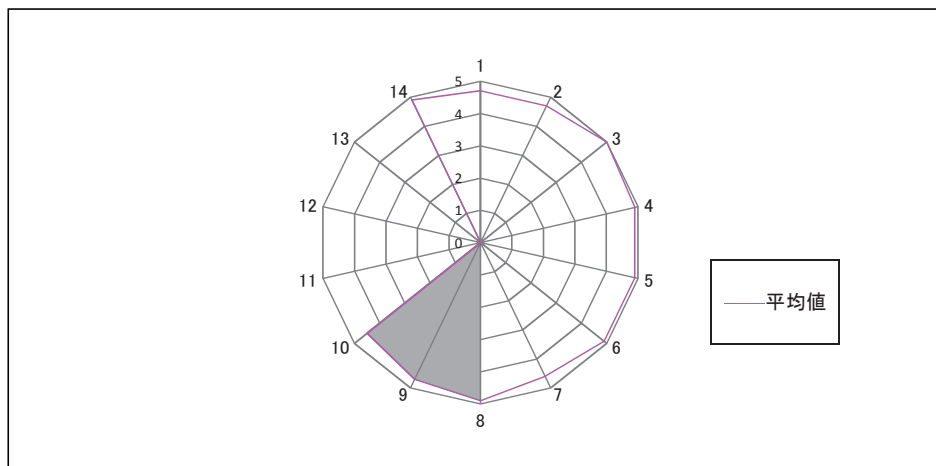
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)
 評価実施日 平成26年8月26日
 担当教員名 高西 成介

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



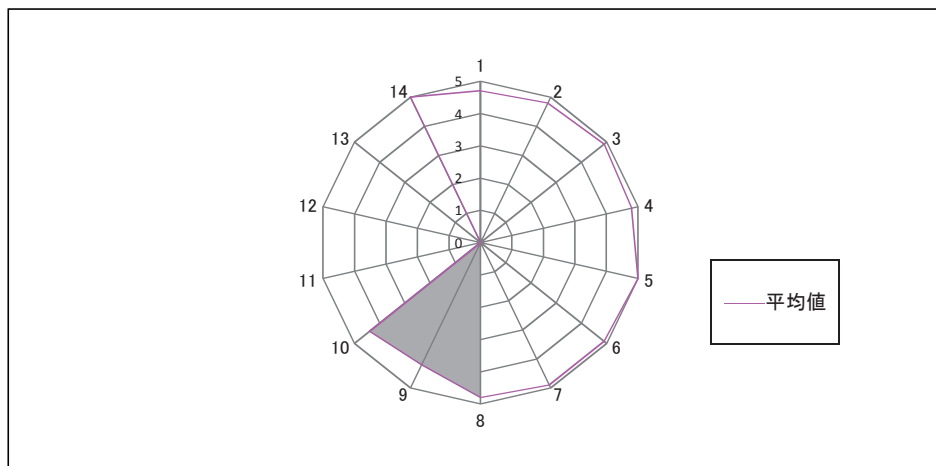
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写 I
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 38名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



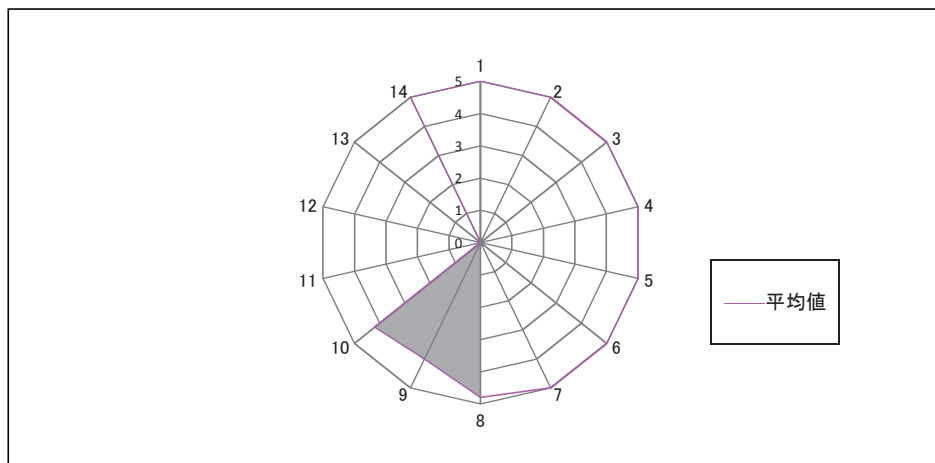
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写Ⅱ
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	1	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	1	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	1	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	2	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	4	5	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	4	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	1	0	0	0	0	5.0



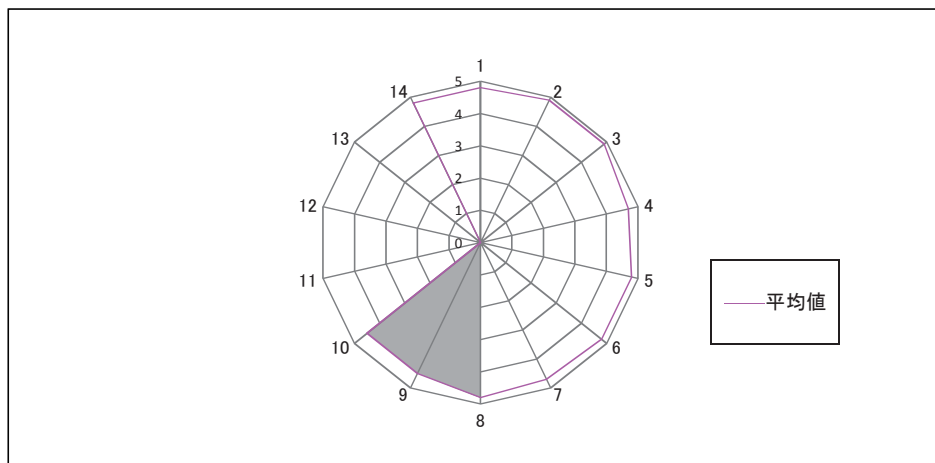
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写Ⅲ
 評価実施日 平成26年8月6日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



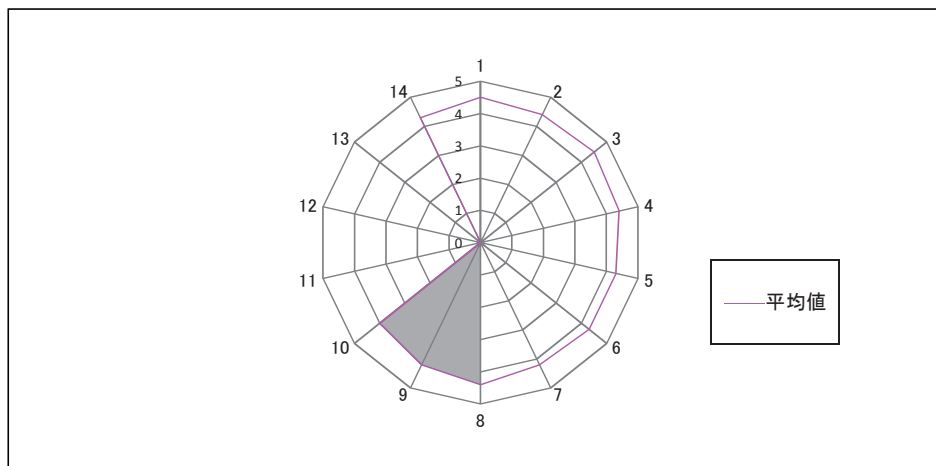
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語基礎研究
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 藪下 克彦,杉浦 裕子,眞野 美穂

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



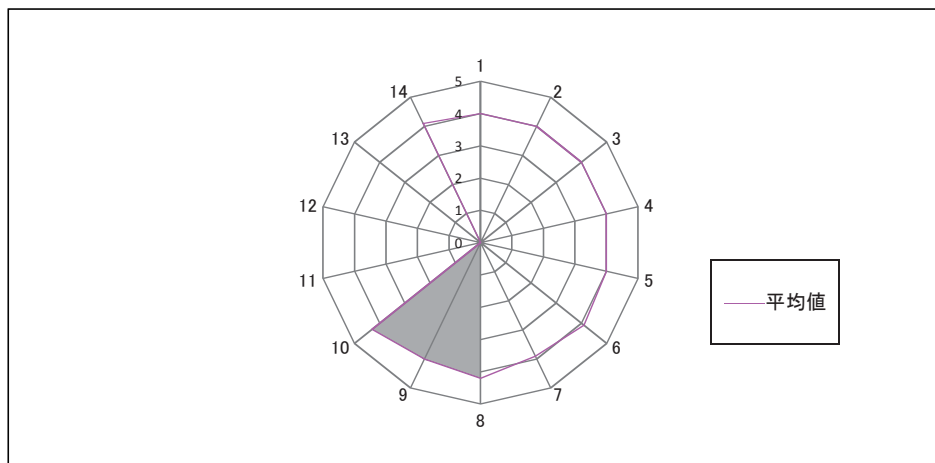
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学習英文法
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	3	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	6	3	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	2	1	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	7	2	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	4	4	0	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	6	2	0	0	0	4.1
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	3	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	3	1	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	3	0	0	1	4.1



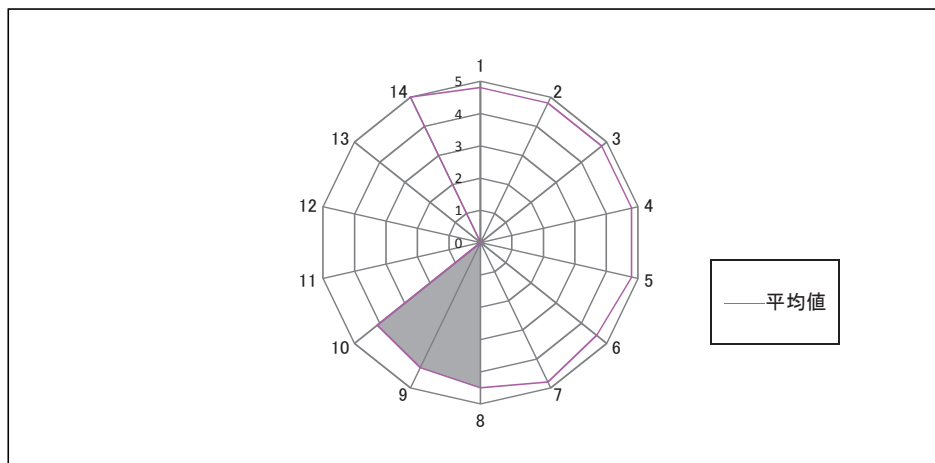
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語音声学
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



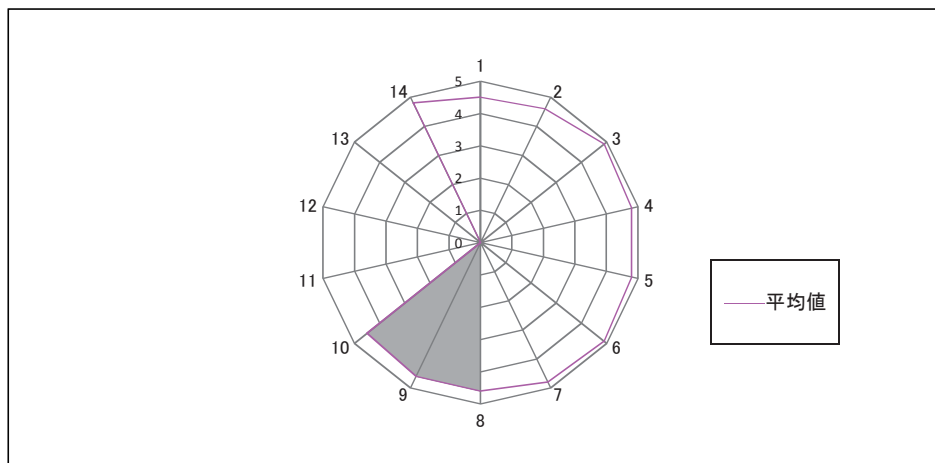
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語学研究 I
 評価実施日 平成26年7月23日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



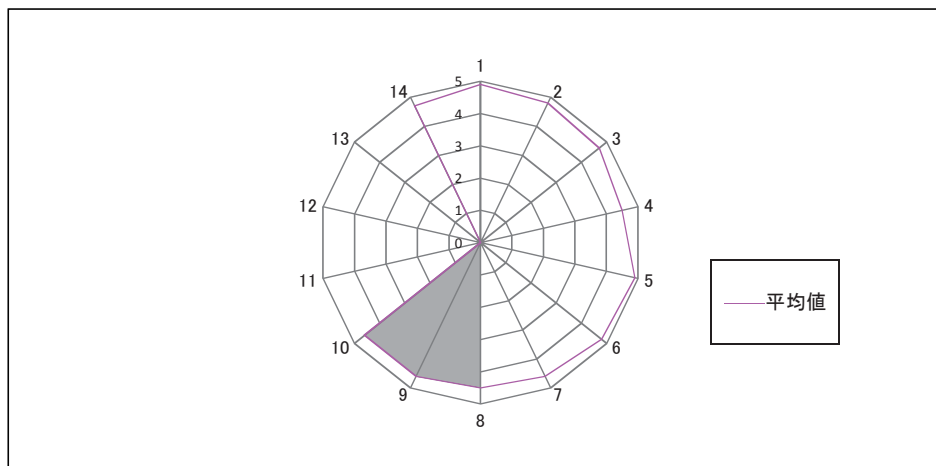
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語学研究Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	4	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	3	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	3	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	4	1	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	5	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	4	0	0	0	0	4.7



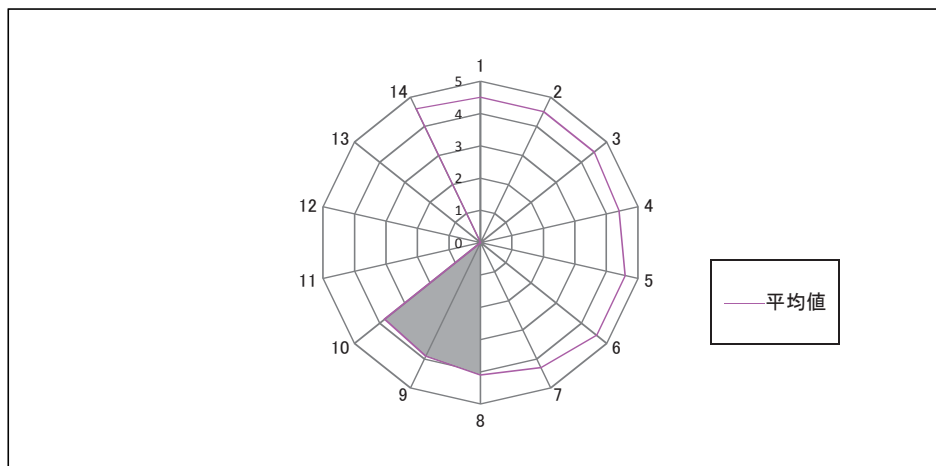
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英文講読
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



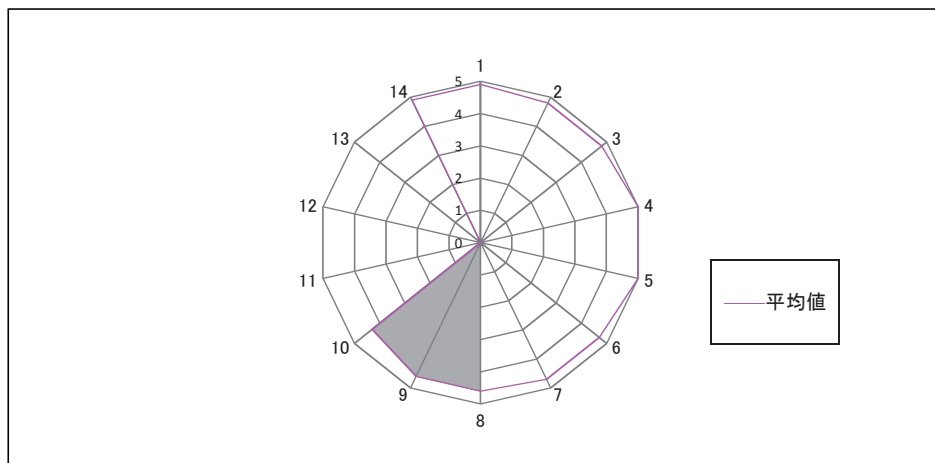
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英文学史
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



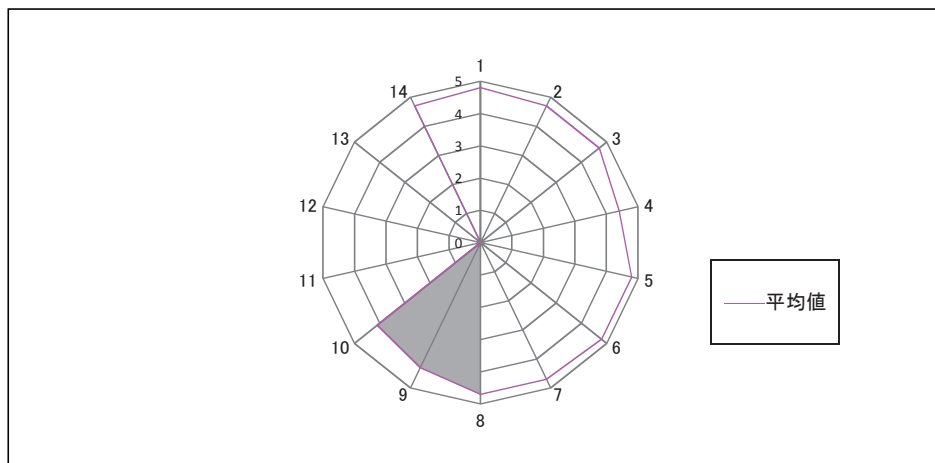
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 米文学史
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	1	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	0	2	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	1	2	1	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	3	2	1	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	0	2	0	0	0	4.7



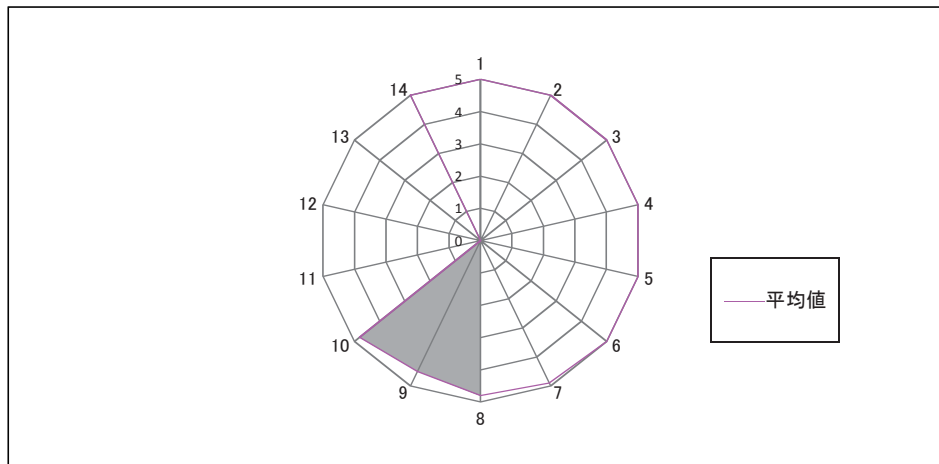
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英米文学研究 I
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



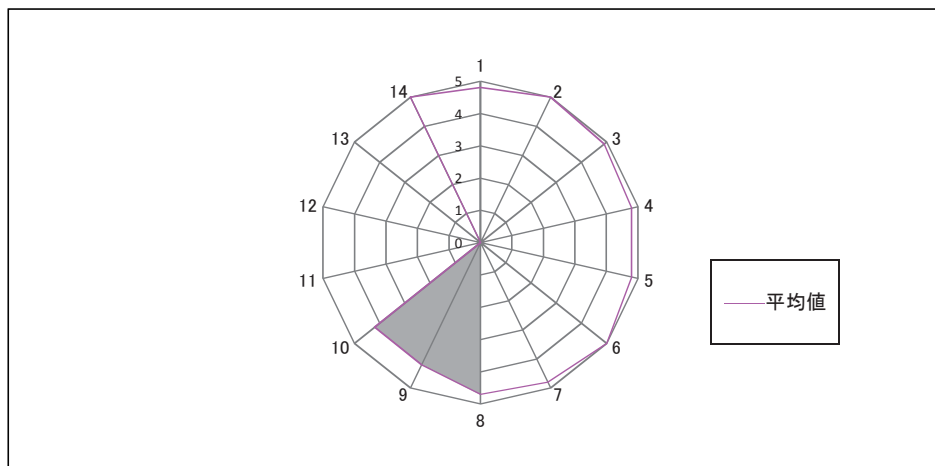
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英米文学研究Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



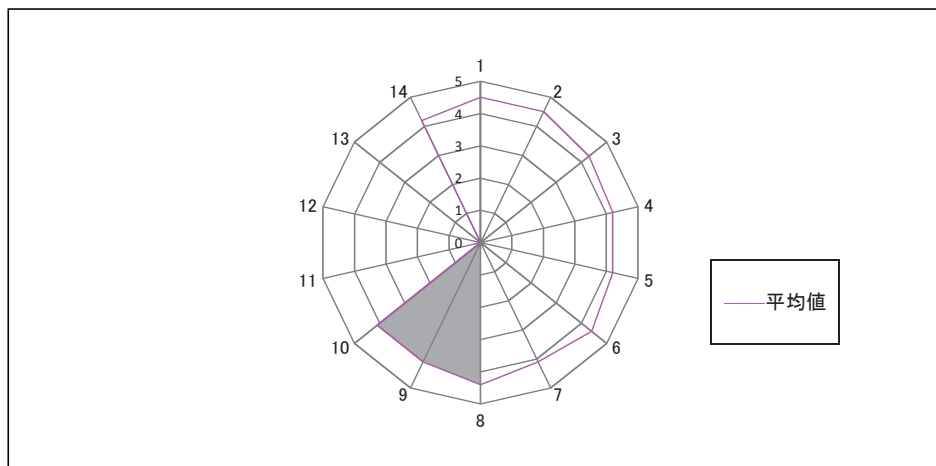
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語オーラルコミュニケーション I
 評価実施日 平成27年2月18日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



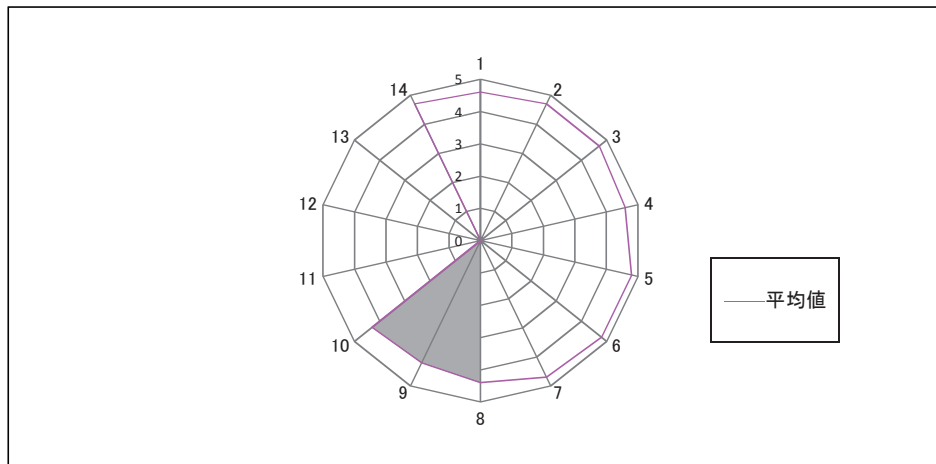
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語オーラルコミュニケーションⅡ
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 ドナルド・ワイズ

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	4	2	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	14	3	2	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	4	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	5	2	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	16	2	1	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	5	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	4	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	11	1	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	8	4	0	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	7	2	1	0	1	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	5	1	0	0	1	4.7



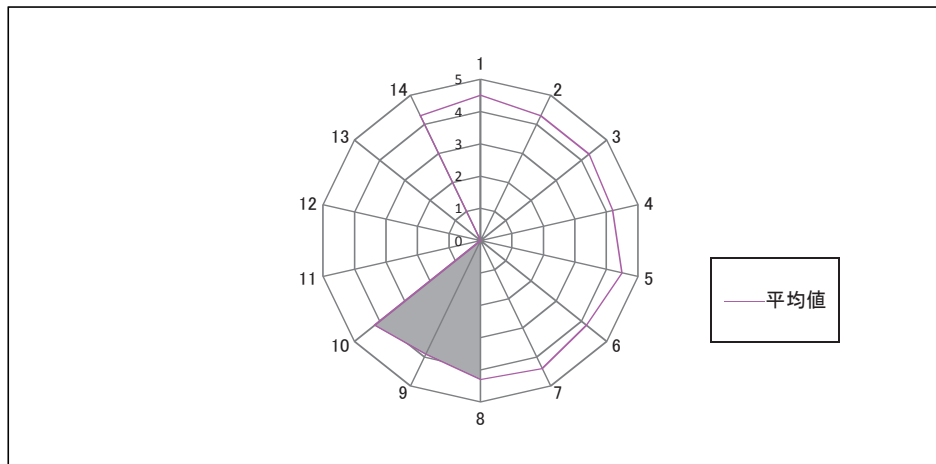
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ライティング I
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 吉川エリザベス

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	7	2	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	10	2	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	8	3	0	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	8	4	0	0	1	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	4	3	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	7	5	0	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	6	3	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	8	3	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	9	6	0	0	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	8	4	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	9	3	0	0	0	4.3



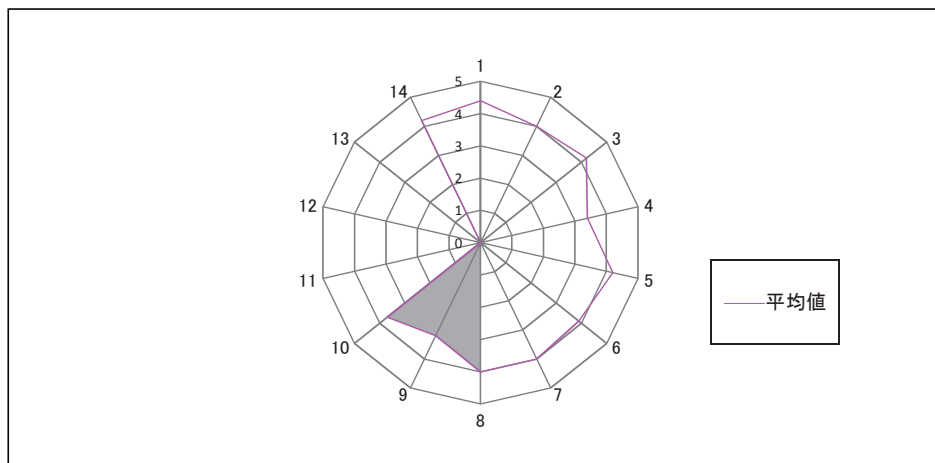
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ライティングⅡ
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 吉川エリザベス

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	2	2	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	2	4	0	0	0	3.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	3	2	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	4	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	1	5	0	0	0	3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	3	1	1	0	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	3	1	0	0	0	4.2



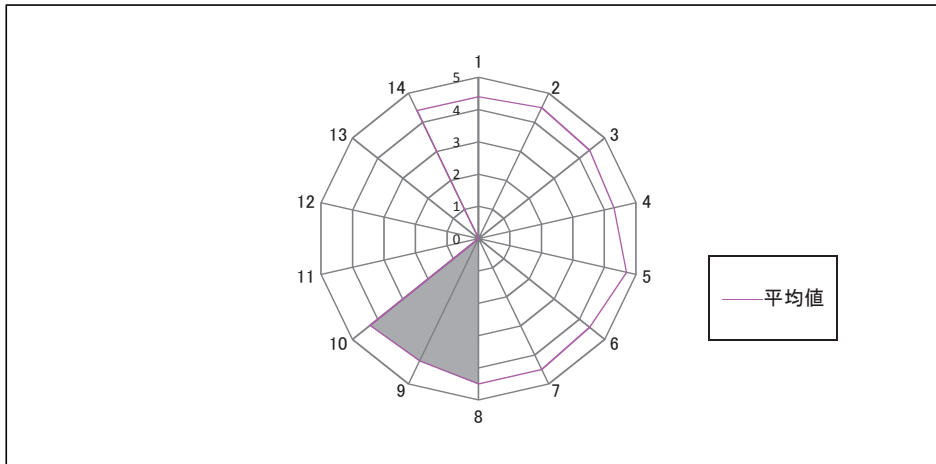
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 比較文化研究 I
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 吉川エリザベス

回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	13	2	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	13	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	12	2	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	13	3	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	17	8	1	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	12	2	0	0	1	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	8	3	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	9	2	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	13	5	0	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	13	3	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	9	3	0	0	1	4.4



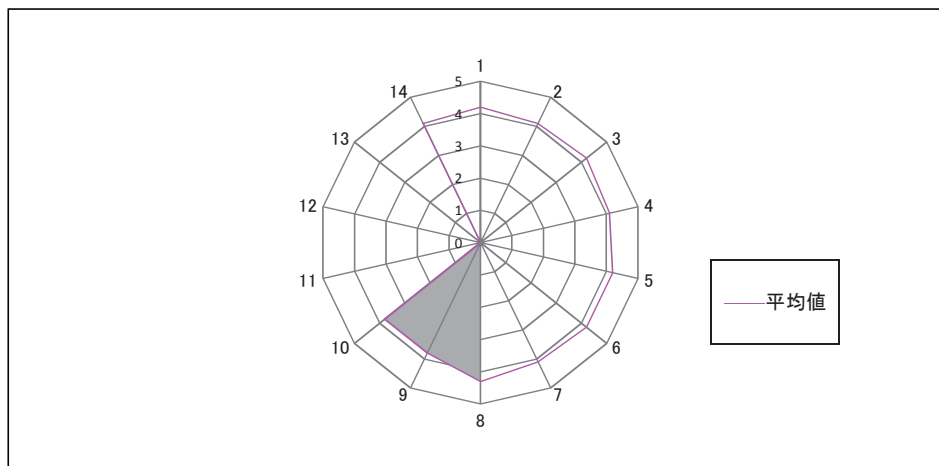
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学概論
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



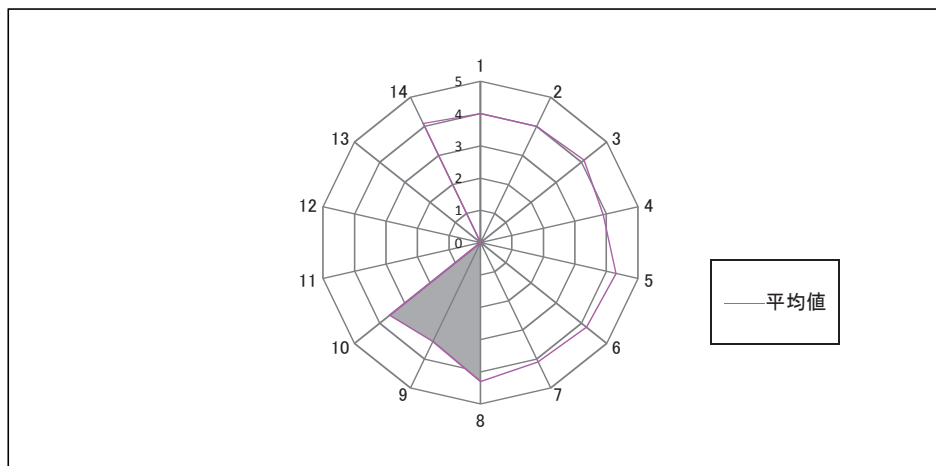
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学特論 I (古代・中世)
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



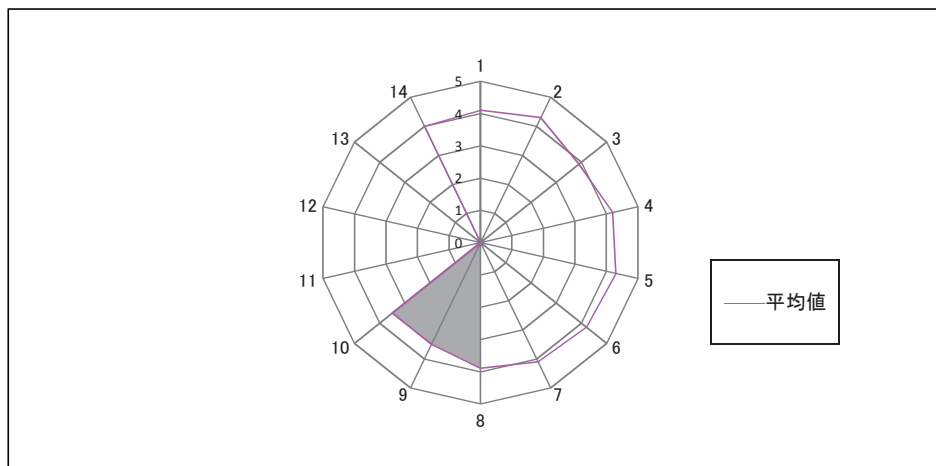
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学特論Ⅱ(近世・近代)
 評価実施日 平成26年7月23日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



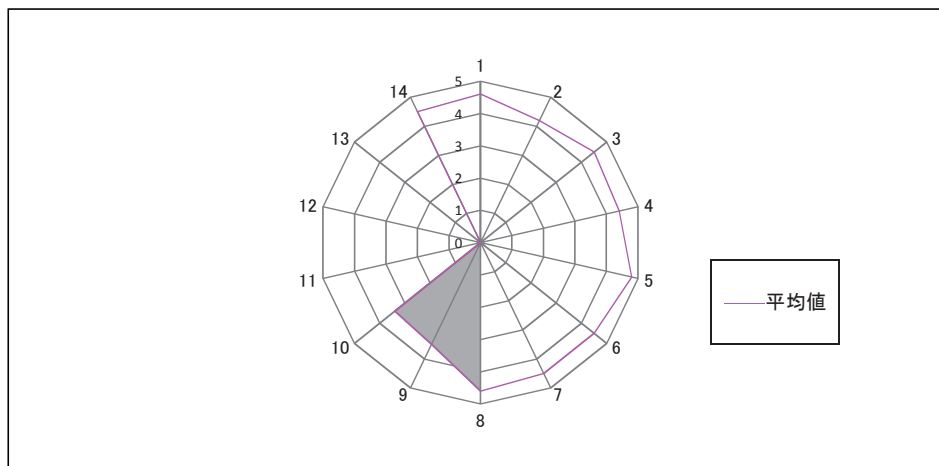
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 外国史概論
 評価実施日 平成26年6月5日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 33名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



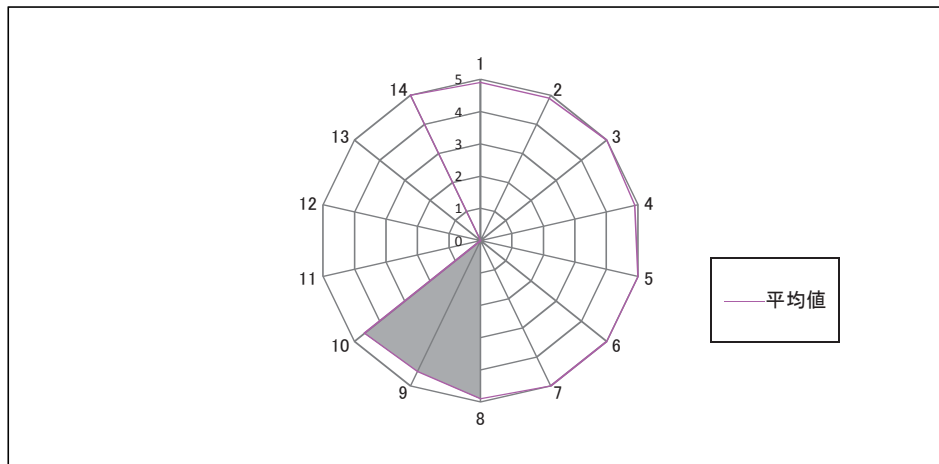
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 外国史特論
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	18	2	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	18	2	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	19	1	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	17	3	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	19	1	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	19	1	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	17	3	0	0	0	0	4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	11	7	2	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	7	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	18	0	0	0	0	2	5.0



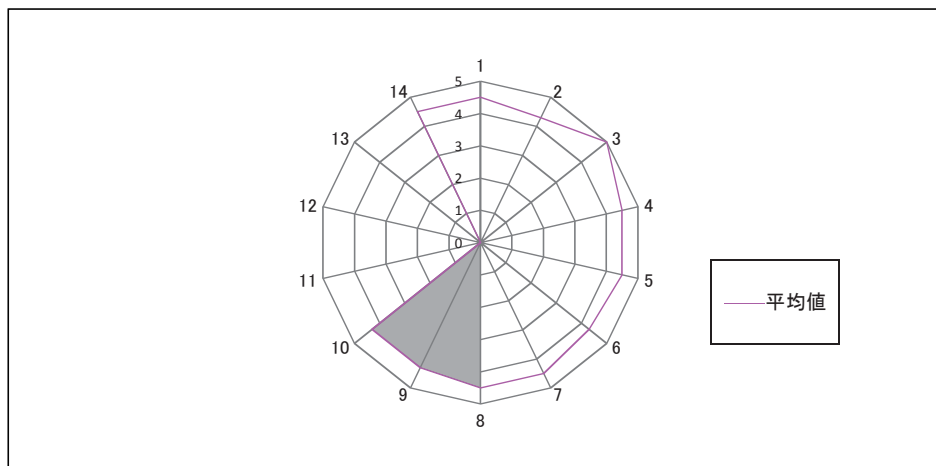
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 史学演習
 評価実施日 平成26年7月23日
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	1	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	1	1	0	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	0	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	1	1	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	1	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	2	0	0	0	0	4.5



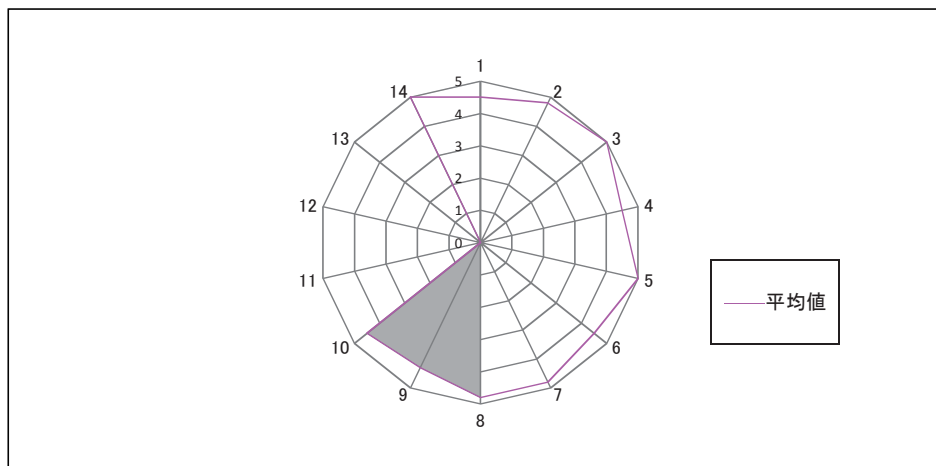
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 史料講読
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 大石 雅章,町田 哲,原田 昌博

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	1	1	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	2	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	0	0	0	0	5.0



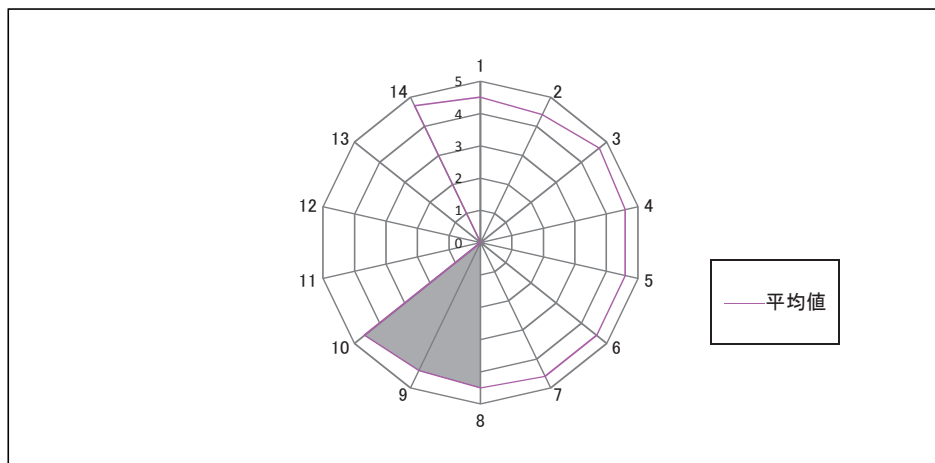
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 人文地理学特論
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 畠山 輝雄

回答者数 17名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	8	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	11	0	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	6	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	6	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	4	0	1	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	5	1	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	7	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	7	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	5	3	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	5	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	6	0	0	0	1	4.7



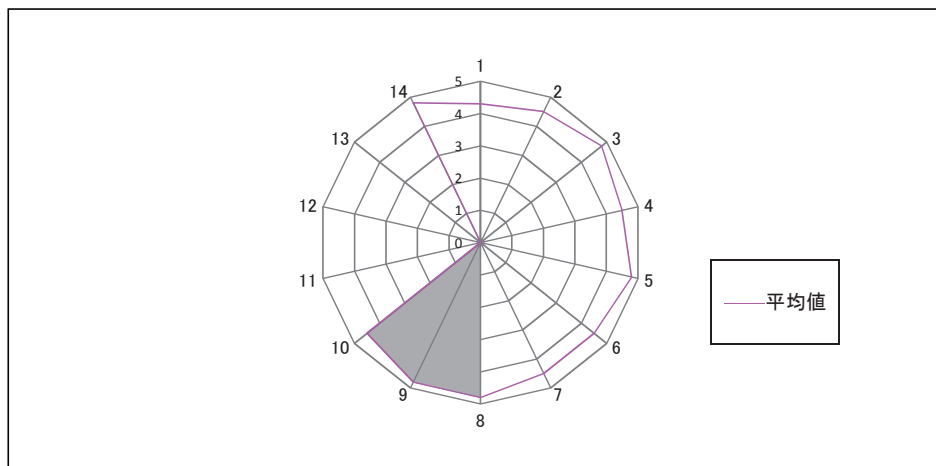
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地理学演習
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 畠山 輝雄, 立岡 裕士

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



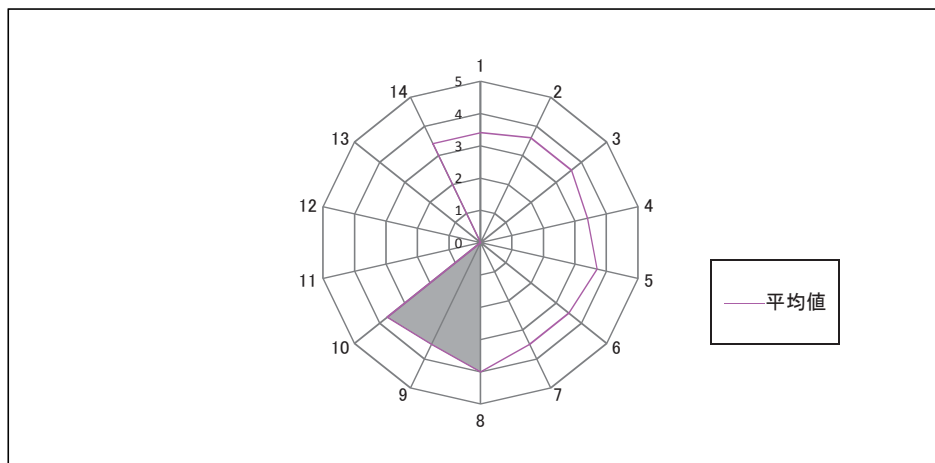
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地誌学概論
 評価実施日 平成27年2月18日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



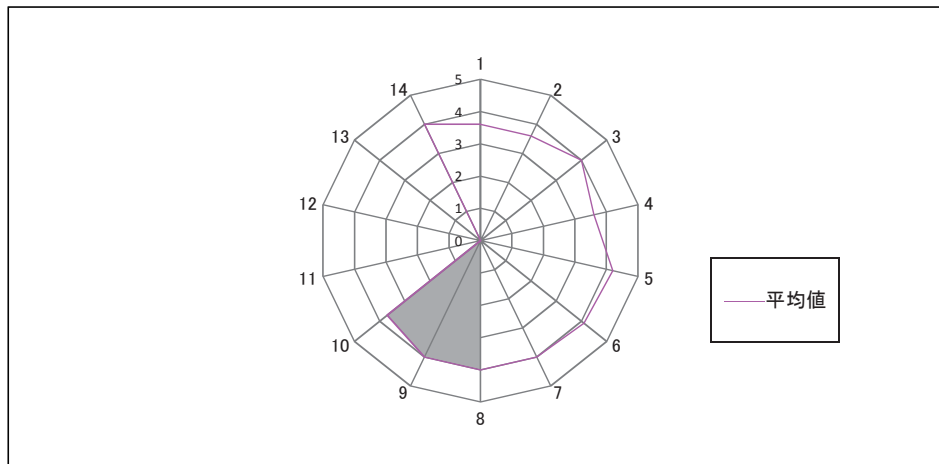
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地誌学特論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	6	1	0	0	3.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	6	6	0	1	0	3.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	7	4	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	5	7	1	0	0	3.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	7	3	0	0	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	8	3	0	0	0	4.1
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	8	4	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	4	4	1	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	3	6	0	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	8	0	0	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	8	3	0	0	1	4.0



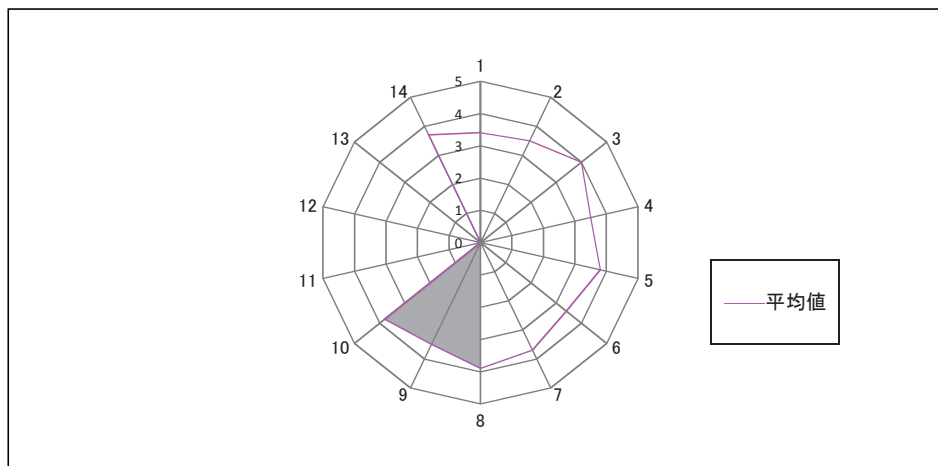
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地図学概論
 評価実施日 平成27年2月18日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 16名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	6	2	1	0	3.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	5	6	1	1	0	3.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	3	5	0	1	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	5	1	2	0	3.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	6	5	0	1	0	3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	3	8	0	2	0	3.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	5	5	1	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	2	6	0	1	0	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	6	6	1	1	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	5	0	1	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	6	5	0	1	1	3.7



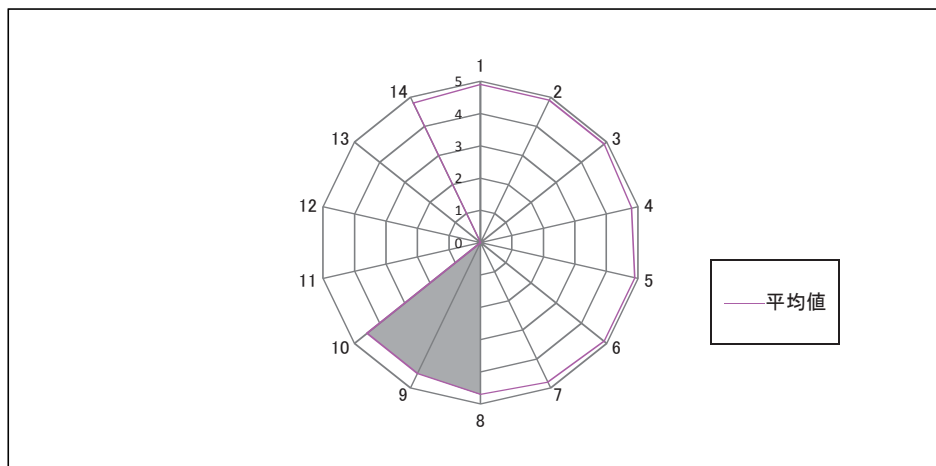
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学概論(国際法を含む。)
 評価実施日 平成27年2月18日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 27名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	22	5	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	22	5	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	24	2	1	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	21	5	0	1	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	23	4	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	3	1	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	22	4	0	1	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	19	6	2	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	18	5	2	1	1	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	19	4	2	2	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	22	2	0	1	0	2	4.8



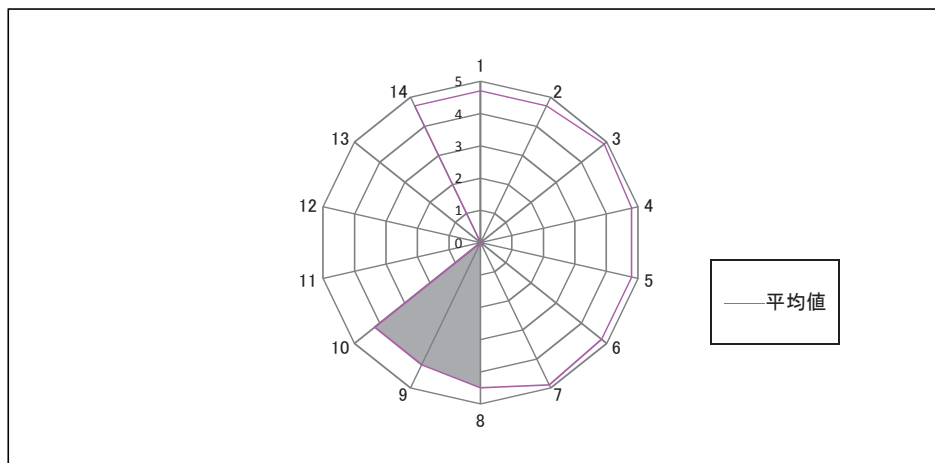
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学特論
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	6	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	6	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	16	3	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	5	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	5	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	5	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	3	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	4	2	1	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	7	3	1	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	8	4	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	4	1	0	0	3	4.7



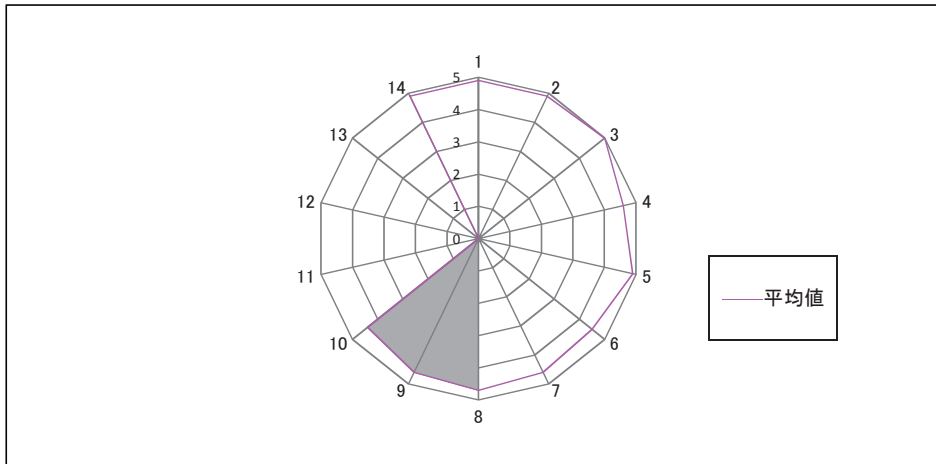
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学演習
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	1	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	11	2	0	0	1	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	5	1	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	6	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	4	1	0	0	0	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	3	3	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	2	0	0	0	0	4.9



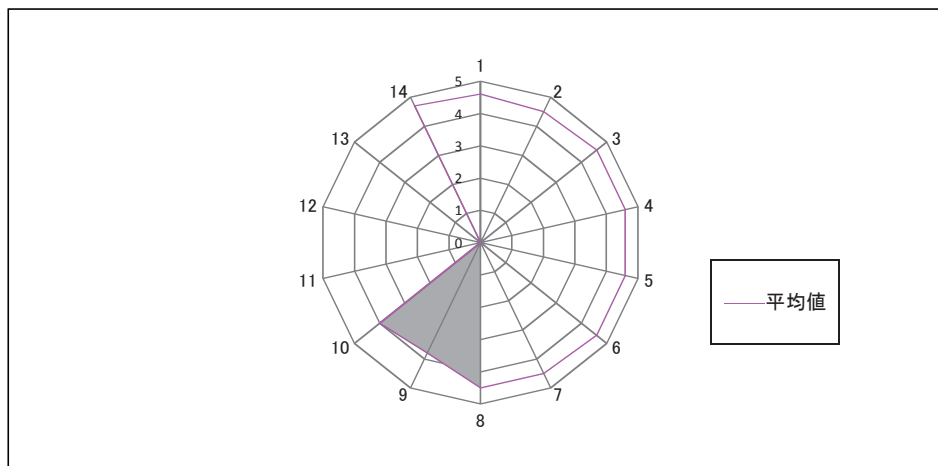
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会学概論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 山本 準

回答者数 29名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	12	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	11	1	1	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	17	11	1	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	17	11	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	18	10	0	1	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	18	10	1	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	13	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	18	7	2	1	0	1	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	7	10	1	1	1	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	12	5	1	1	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	20	9	0	0	0	0	4.7



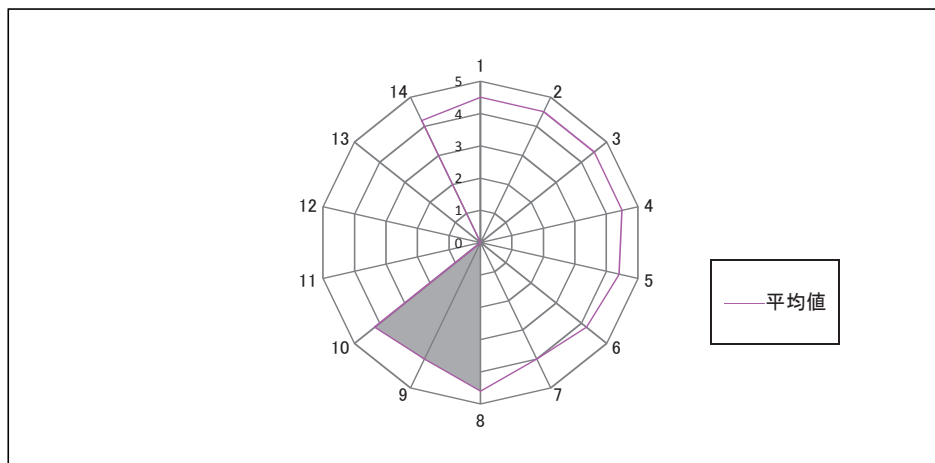
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 経済学概論
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 16名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	7	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	7	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	6	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	7	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	8	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	8	1	1	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	6	4	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	5	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	6	2	1	1	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	6	1	2	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	9	2	0	0	0	4.2



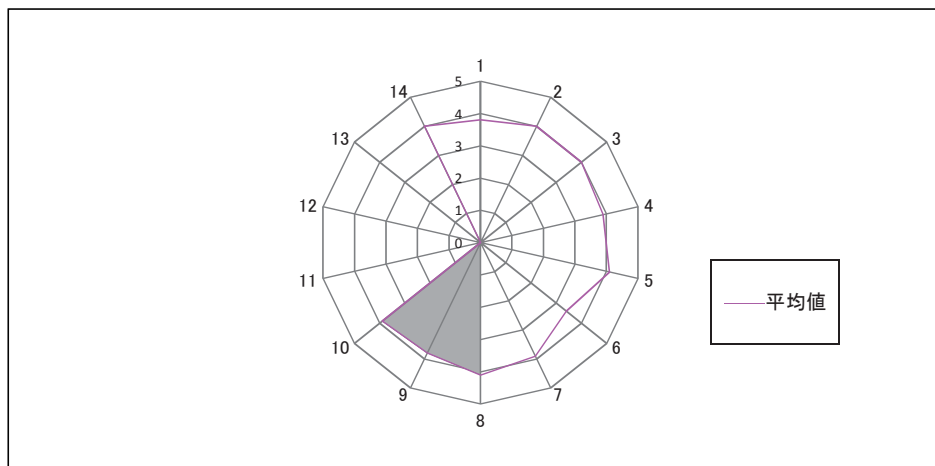
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学 I
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



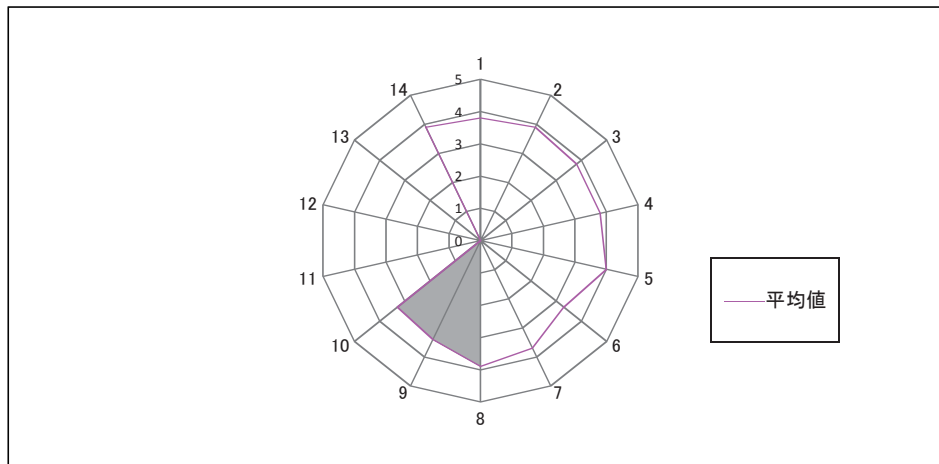
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	6	3	0	1	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	6	3	1	0	0	3.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	5	1	0	0	3.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	6	3	0	1	0	3.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	3	4	1	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	4	3	1	0	3.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	6	0	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	5	3	0	1	0	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	5	1	1	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	5	4	2	1	0	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	5	3	0	1	0	3.9



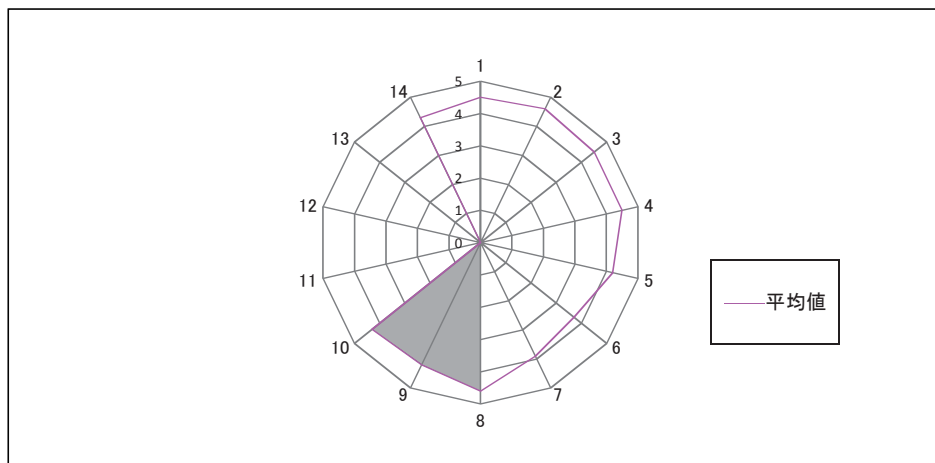
総合評価 3.8

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学Ⅲ
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	2	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	2	0	2	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	3	0	1	0	3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	5	1	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	2	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	3	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	2	0	0	0	4.3



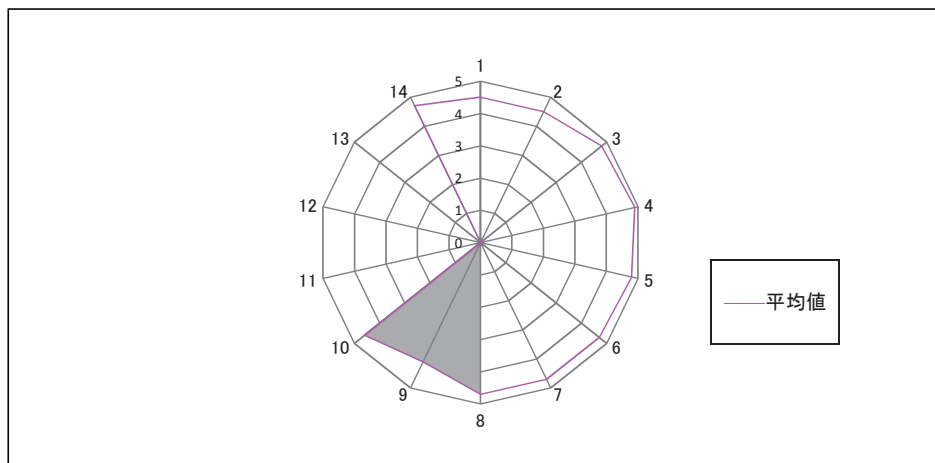
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学特論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



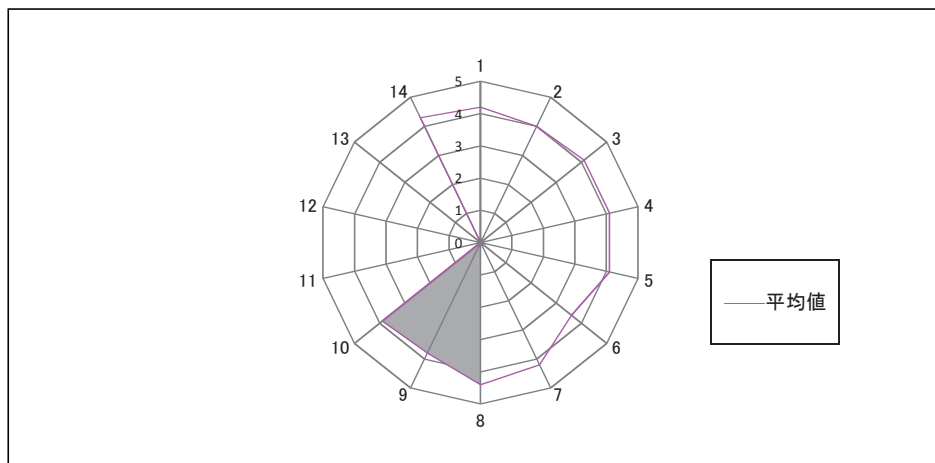
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学 I
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 31名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	15	4	0	1	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	11	10	1	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	11	6	2	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	15	7	0	0	1	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	12	5	2	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	10	7	6	1	0	3.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	14	2	1	1	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	11	4	0	0	1	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	12	8	2	1	1	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	9	9	2	0	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	11	2	2	0	3	4.3



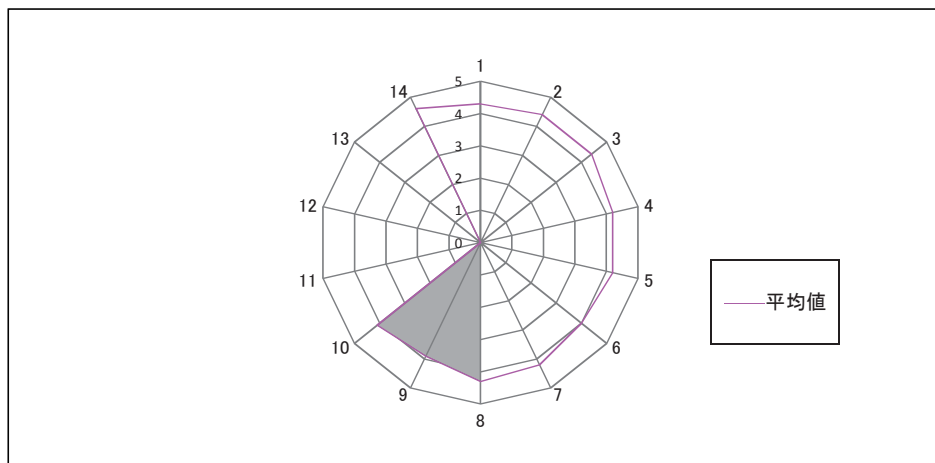
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1 N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	1	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	4	1	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	4	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	2	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	6	1	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	4	3	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	4	2	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	3	2	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	3	4	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	5	2	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	2	1	0	1	4.6



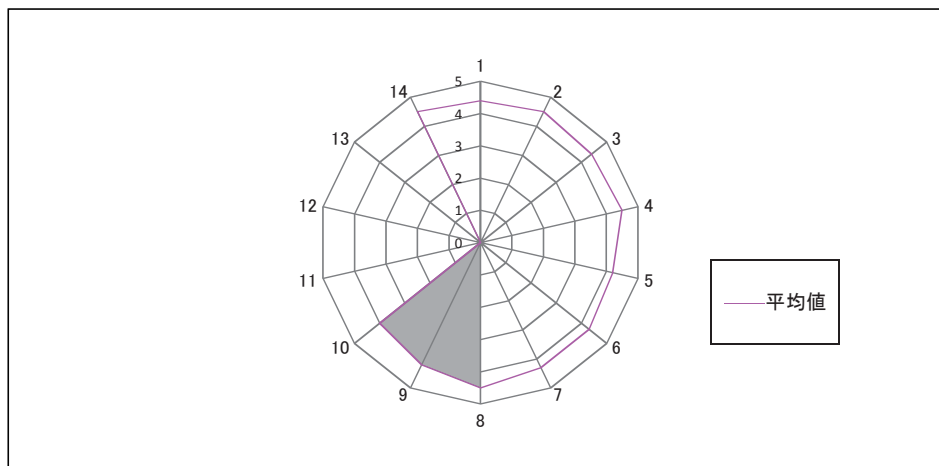
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学Ⅲ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



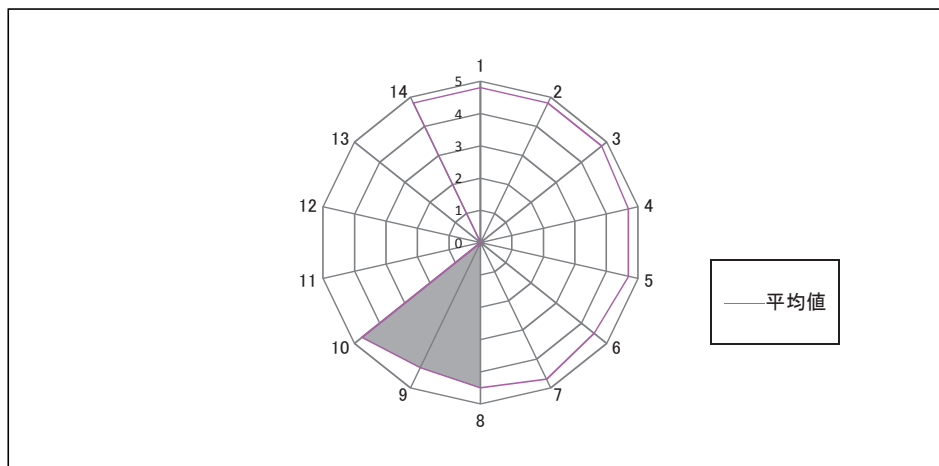
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学特論
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



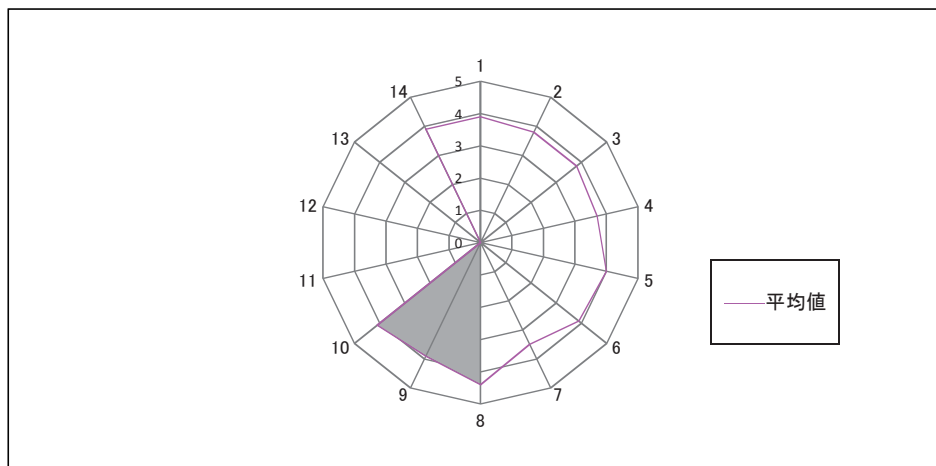
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学 I
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.9



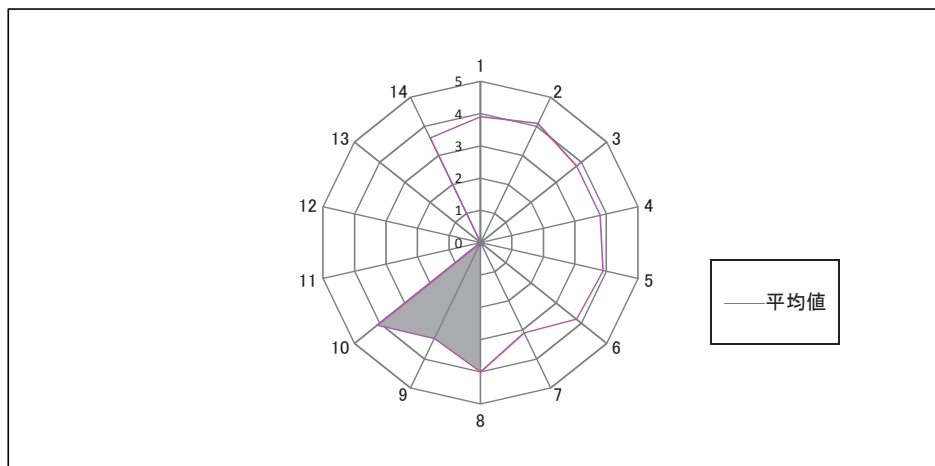
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学Ⅱ
 評価実施日 平成26年8月5日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	4	3	2	0	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	9	2	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	4	2	0	0	3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	5	1	0	0	3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	6	2	2	0	0	3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	5	5	1	0	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	2	3	3	2	1	3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	5	2	2	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	5	4	0	0	3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	3	2	2	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	2	6	2	0	0	3.6



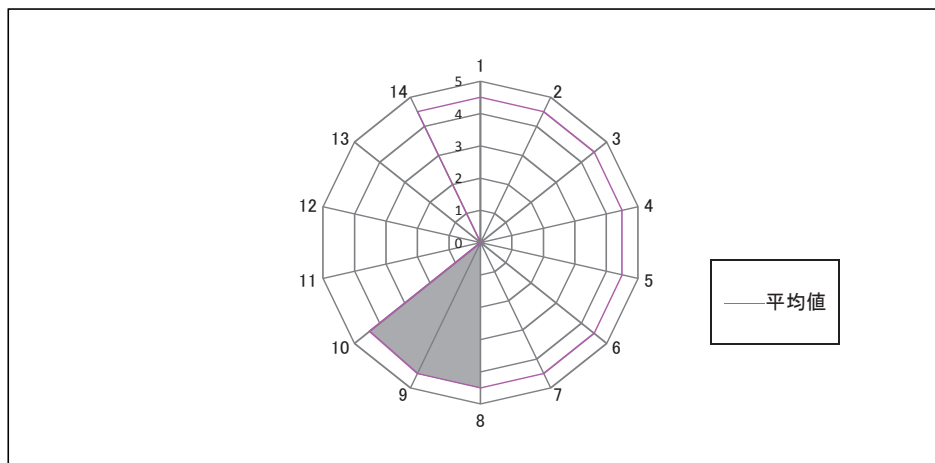
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学Ⅲ
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



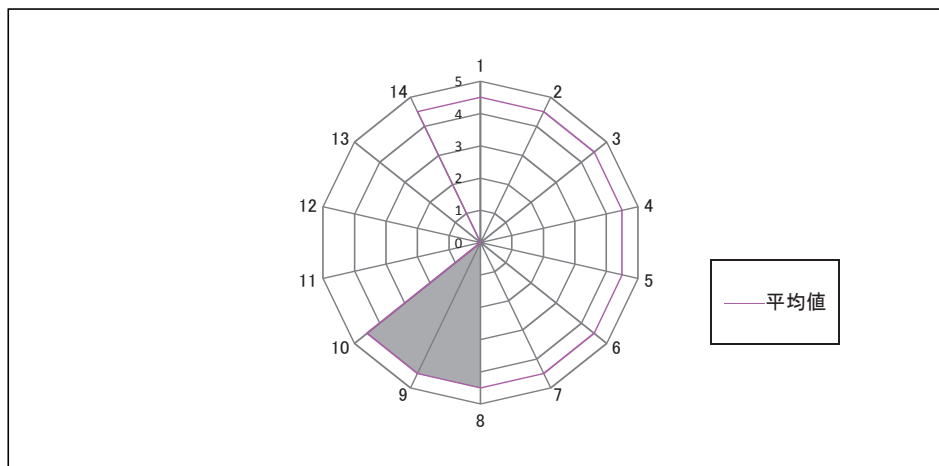
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学特論
 評価実施日 平成27年2月17日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



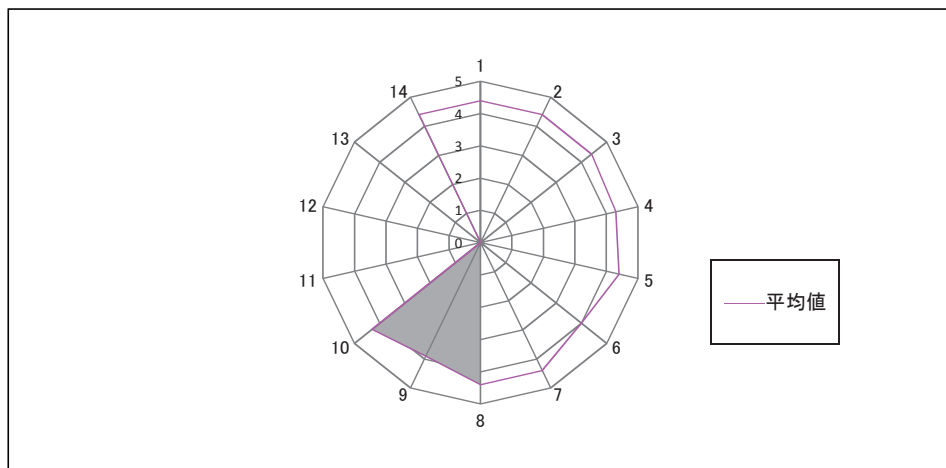
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 確率・統計学
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	11	3	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	10	3	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	9	4	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	11	9	4	0	0	2	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	10	3	0	0	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	12	5	2	0	0	4.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	14	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	7	5	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	11	8	1	0	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	8	6	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	11	3	0	0	0	4.4



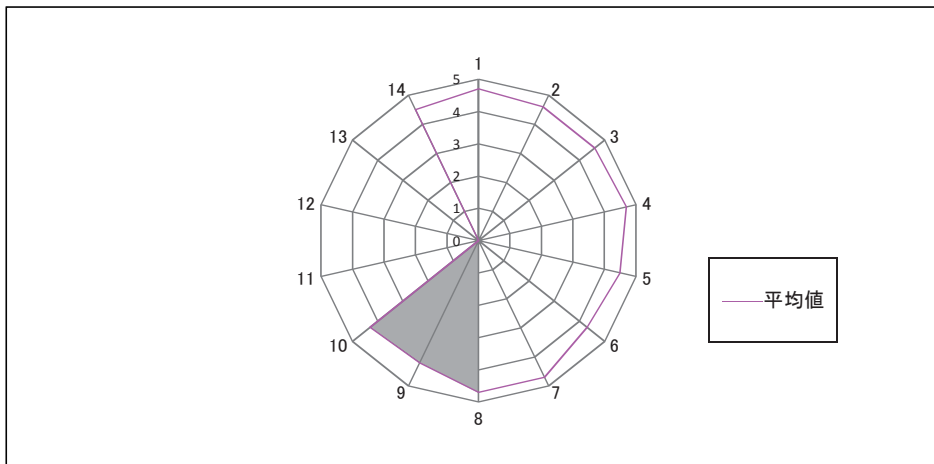
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 確率・統計学特論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	14	3	2	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	4	2	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	4	2	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	2	2	0	0	1	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	9	1	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	5	3	1	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	5	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	5	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	5	4	0	1	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	7	1	0	1	2	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	5	2	0	0	1	4.5



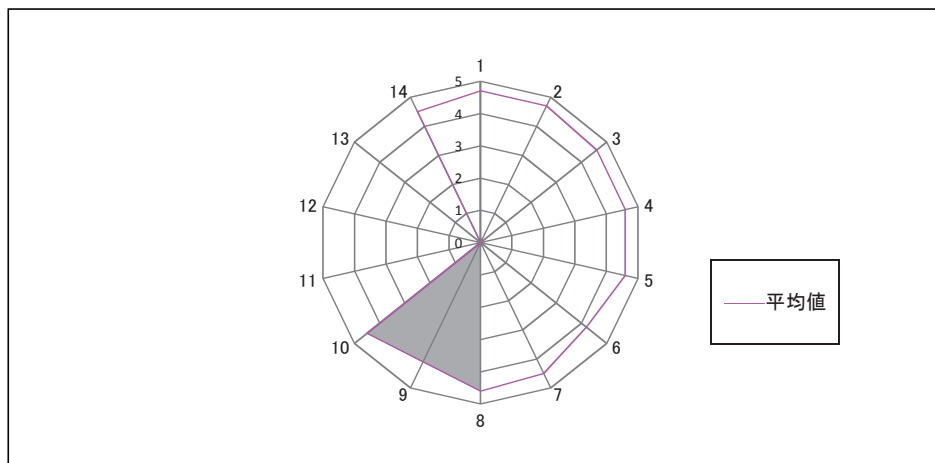
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 計算数学
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



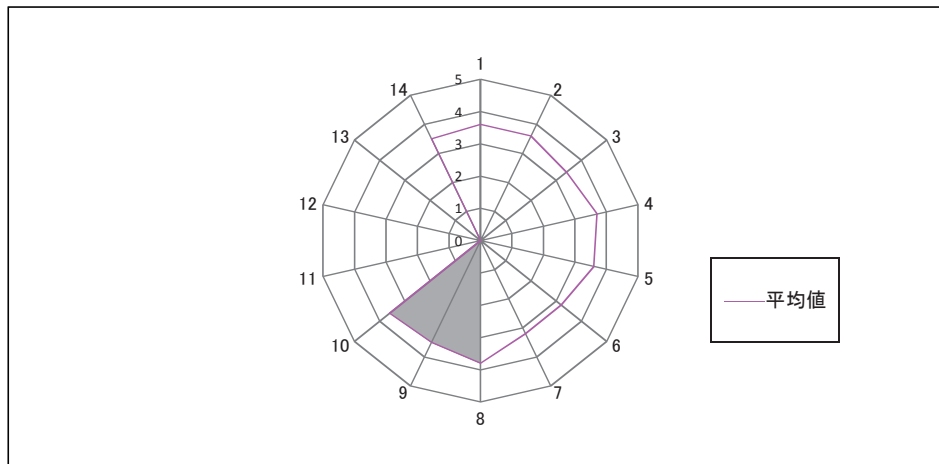
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 基礎数学 I
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	4	8	0	0	0	3.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	8	6	0	0	0	3.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	0	6	7	1	0	0	3.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	9	5	0	0	0	3.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	4	5	2	0	0	3.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	3	7	3	0	0	3.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	3	8	1	1	0	3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	5	5	1	0	0	3.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	6	5	2	0	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	6	1	0	0	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	7	6	1	0	0	3.5



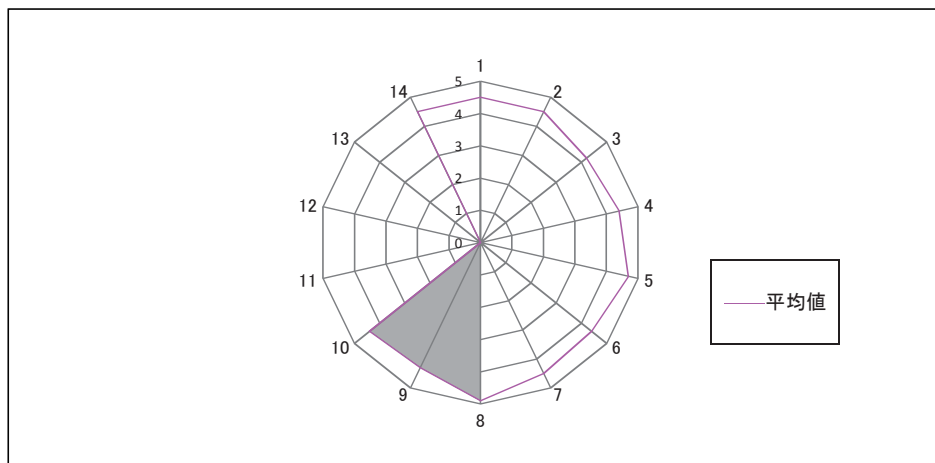
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学の基礎
 評価実施日 平成26年5月29日
 担当教員名 寺島 幸生

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



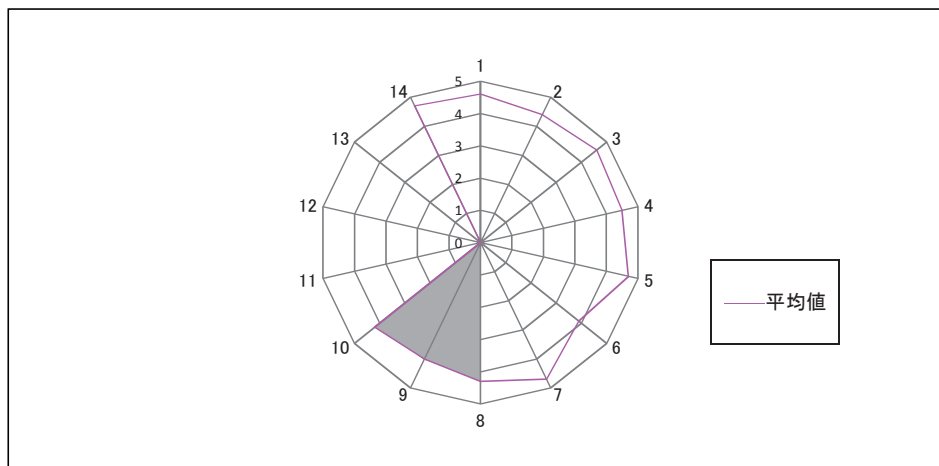
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学 I
 評価実施日 平成26年7月14日
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	6	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	6	1	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	6	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	5	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	4	4	1	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	8	1	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	5	3	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	2	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	5	0	0	0	0	4.7



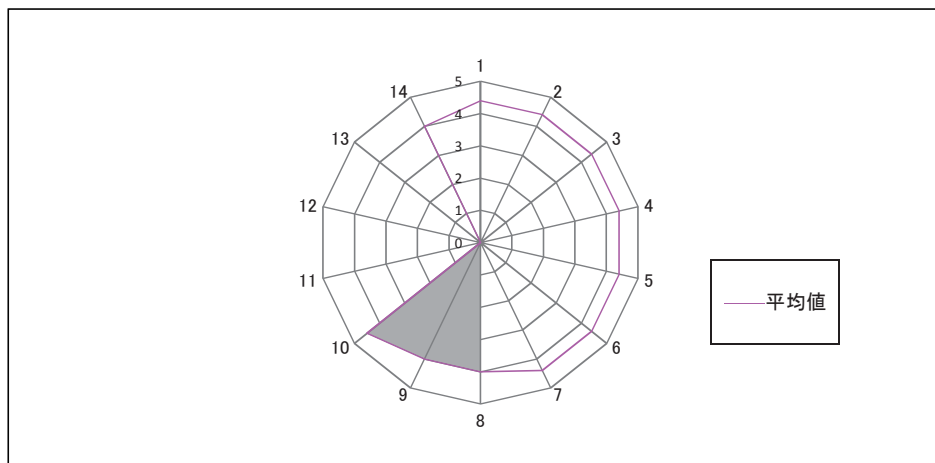
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 本田 亮

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



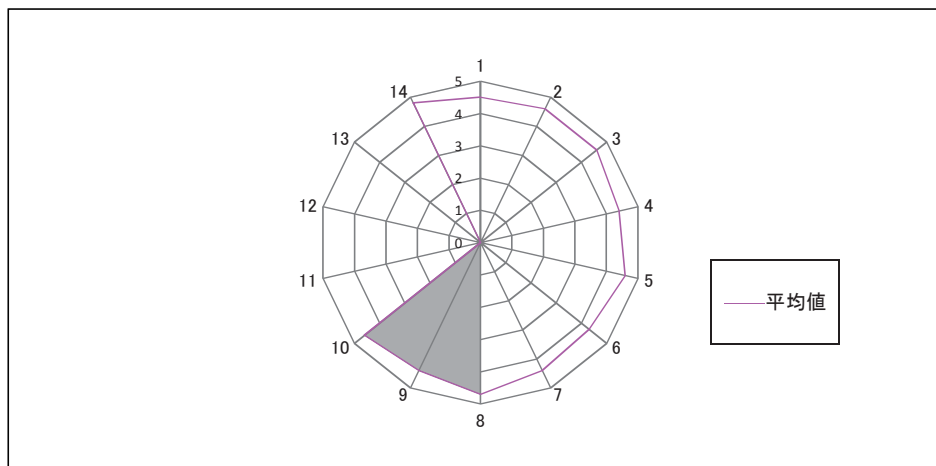
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学実験 I
 評価実施日 平成26年11月13日
 担当教員名 粟田 高明, 本田 亮, 寺島 幸生

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



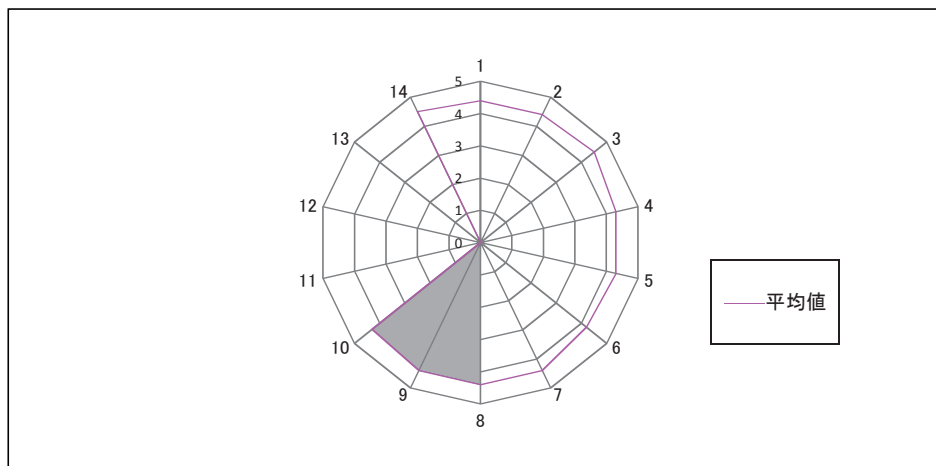
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学実験Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 粟田 高明, 本田 亮, 寺島 幸生

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



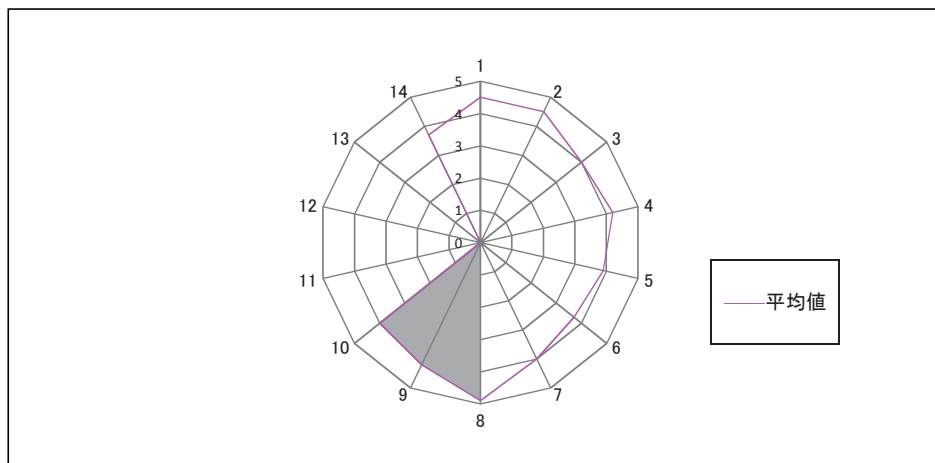
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学の基礎
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 胸組 虎胤

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.7



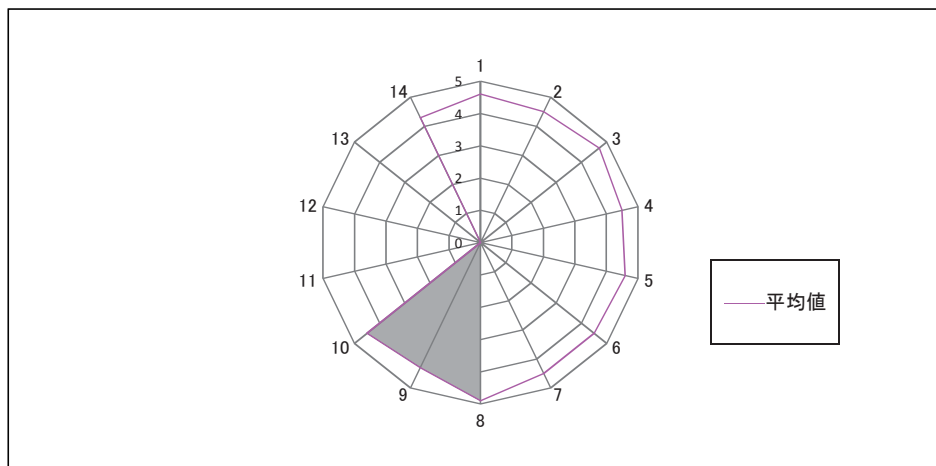
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(化学分野)
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 武田 清

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	6	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	5	2	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	5	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	4	3	0	0	1	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	6	1	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	6	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	4	3	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	3	0	0	0	1	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	4	3	1	0	1	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	5	0	0	1	2	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	6	2	1	0	1	4.3



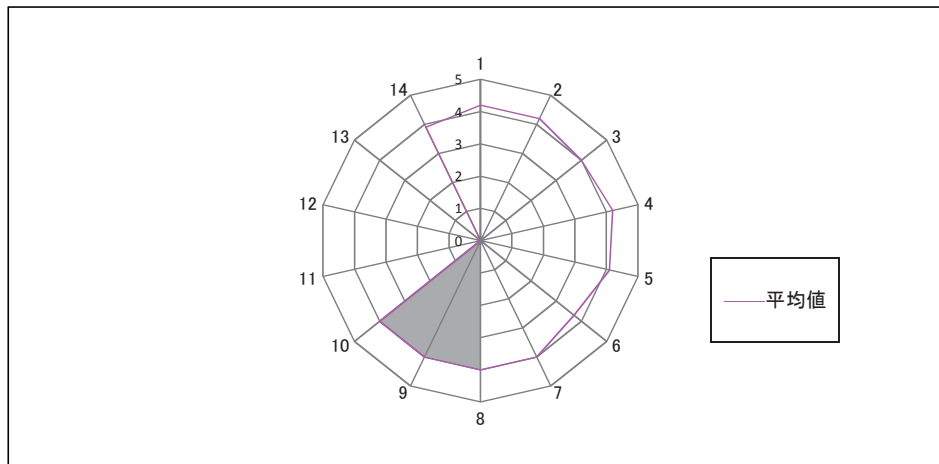
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学 I
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 胸組 虎胤,早藤 幸隆

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	4	1	1	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	2	1	0	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	3	2	1	0	0	4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	2	2	3	0	0	3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	3	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	3	1	2	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	4	2	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	4	2	1	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	5	1	2	0	0	3.9



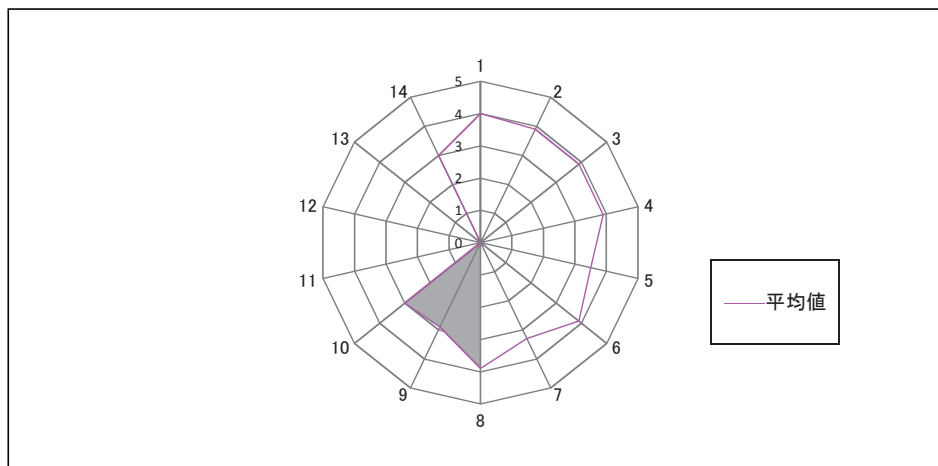
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 胸組 虎胤,早藤 幸隆

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	5	1	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	4	2	0	0	0	3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	4	2	0	0	0	3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	4	2	0	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	3	1	2	0	0	3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	3	1	1	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	3	1	1	1	0	3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	3	1	1	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	2	3	1	1	0	2.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	3	2	1	1	0	3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	3	1	1	1	1	3.0



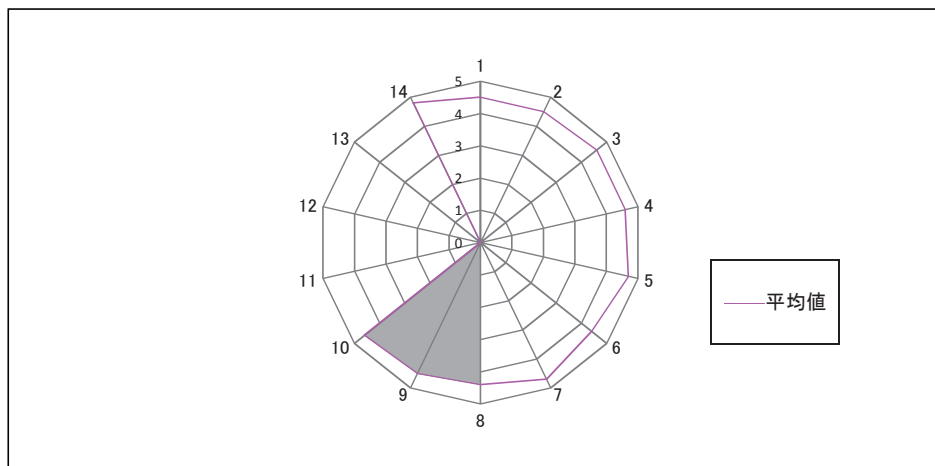
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学実験 I
 評価実施日 平成26年5月29日
 担当教員名 武田 清, 早藤 幸隆, 胸組 虎胤

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8



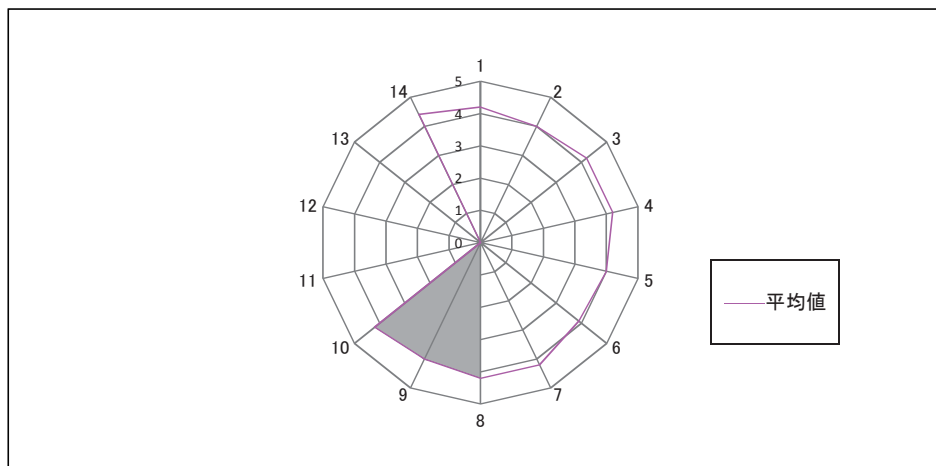
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 化学実験Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 胸組 虎胤, 武田 清, 早藤 幸隆

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



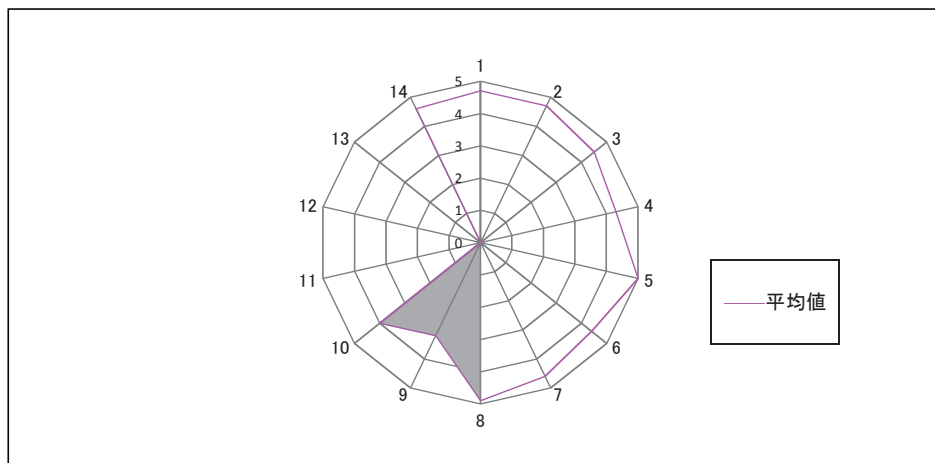
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学の基礎
 評価実施日 平成26年5月26日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



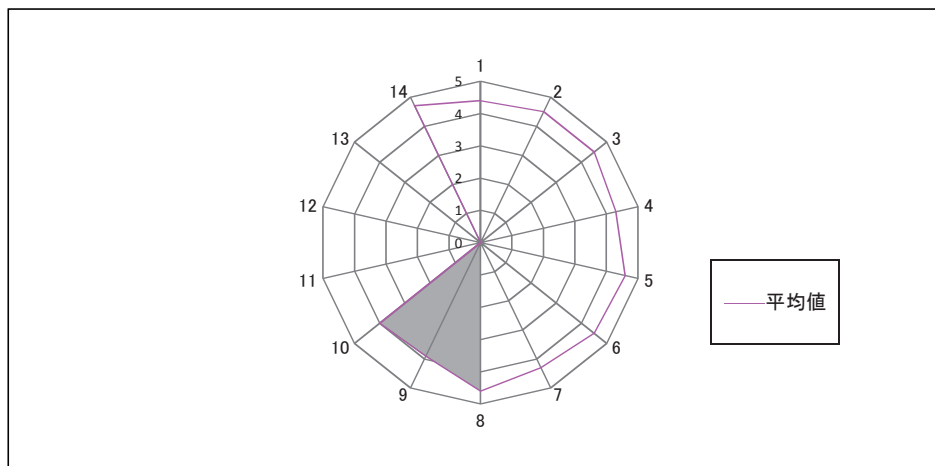
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(生物学分野)
 評価実施日 平成26年12月8日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	7	3	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	6	2	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	7	2	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	6	4	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	6	1	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	5	3	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	6	4	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	5	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	10	6	0	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	3	4	1	1	2	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	7	0	0	0	2	4.7



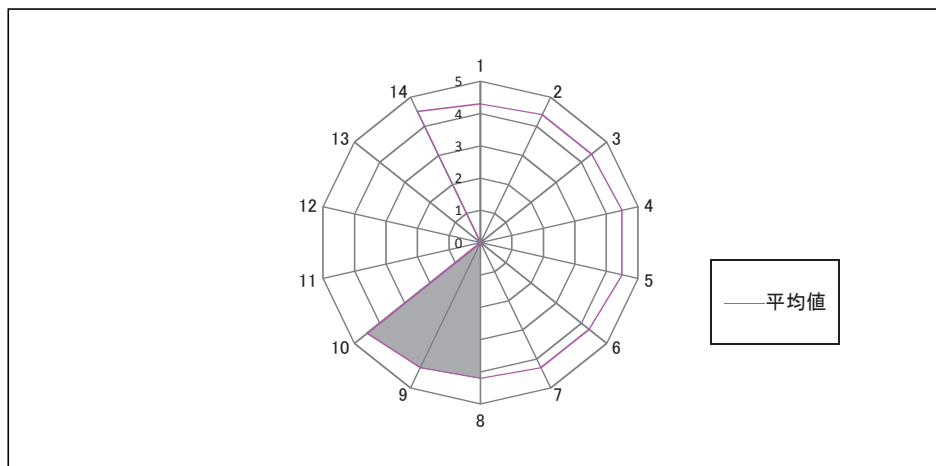
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学 I
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 米澤 義彦

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	7	0	1	1	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	5	2	1	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	6	1	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	11	5	1	1	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	7	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	5	3	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	6	2	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	7	3	1	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	9	1	1	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	6	2	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	6	0	1	0	2	4.5



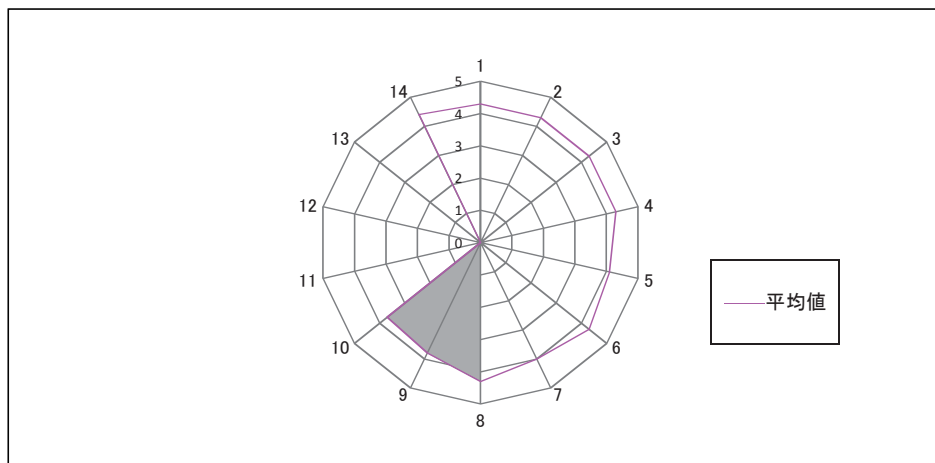
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



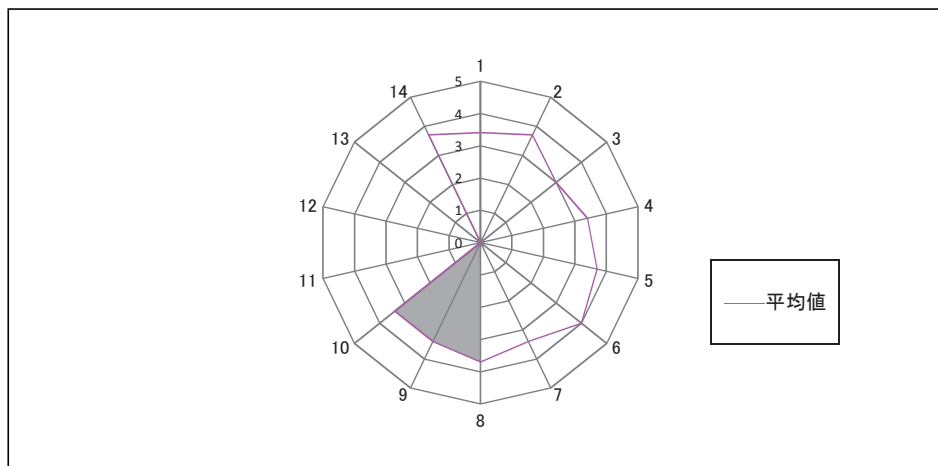
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学Ⅲ
 評価実施日 平成26年7月18日
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	0	1	2	0	0	0	3.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	2	1	0	0	0	3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	0	1	1	1	0	0	3.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	1	2	0	0	0	3.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	0	2	1	0	0	0	3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	1	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	0	1	2	0	0	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	0	2	1	0	0	0	3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	1	2	0	0	0	3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	1	2	0	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	2	1	0	0	0	3.7



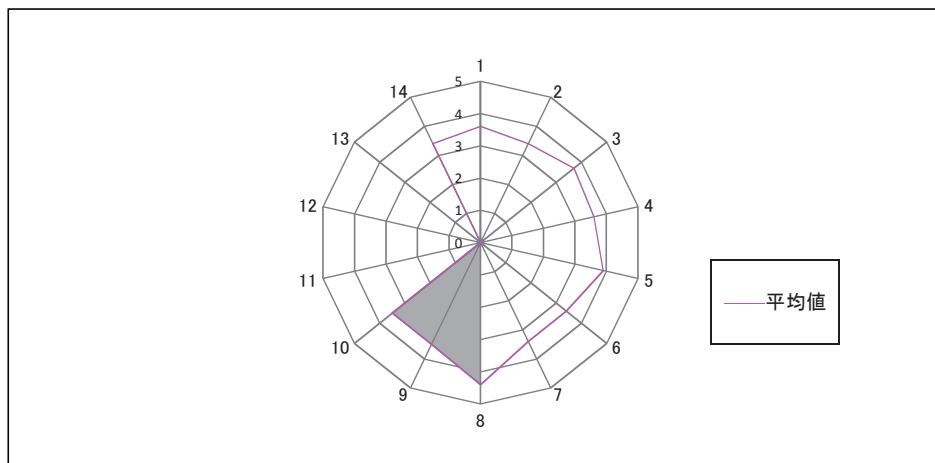
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学の基礎
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 村田 守

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



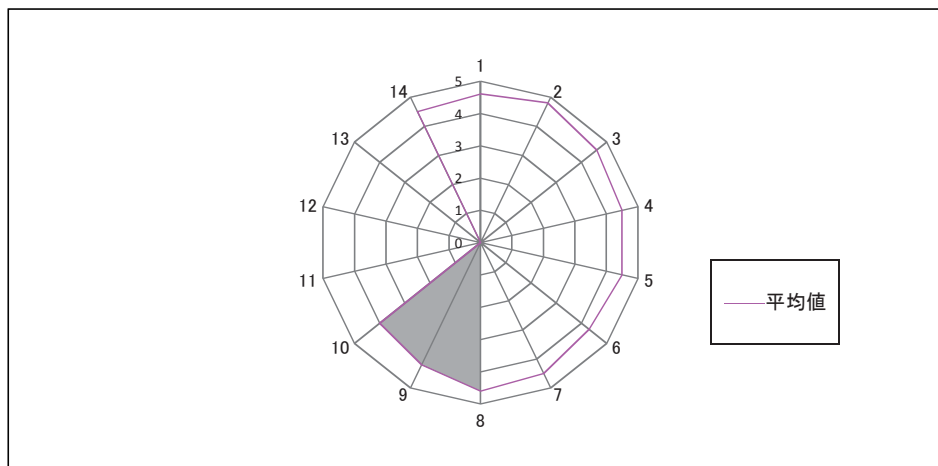
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(地学分野)
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 足立 奈津子

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	8	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	14	5	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	7	1	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	11	5	2	0	0	1	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	8	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	9	3	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	7	0	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	6	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	6	3	0	1	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	6	3	1	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	8	1	0	0	2	4.5



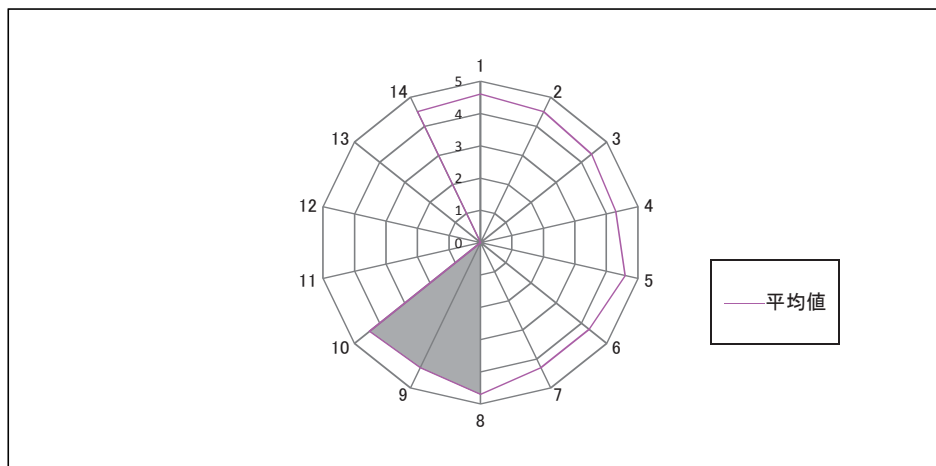
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学 I
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 香西 武, 村田 守, 足立 奈津子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



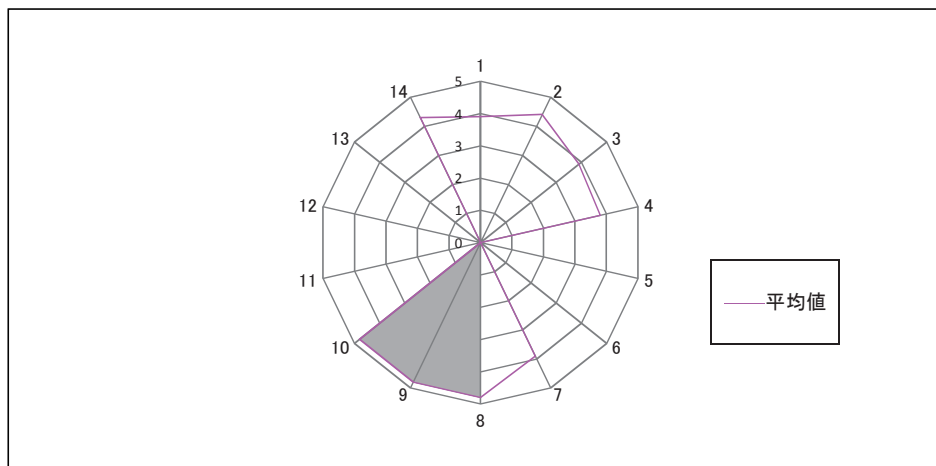
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 地学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 足立 奈津子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



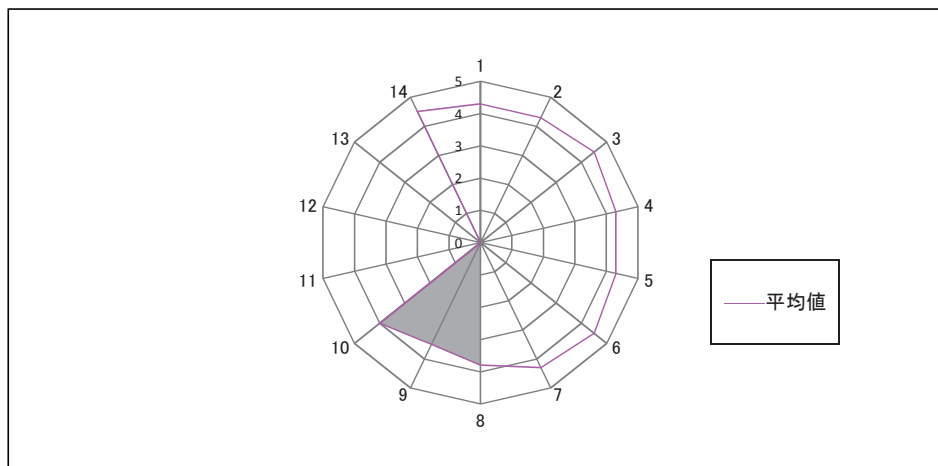
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学Ⅲ
 評価実施日 平成26年7月17日
 担当教員名 足立 奈津子, 香西 武, 村田 守

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



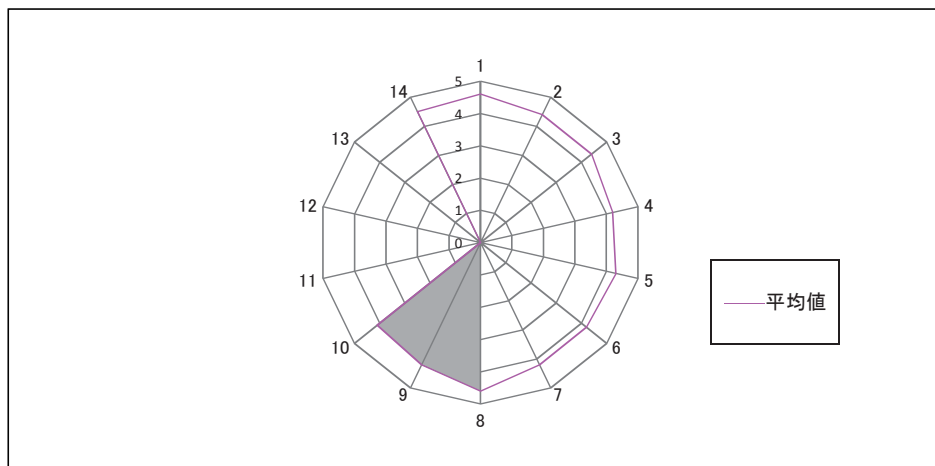
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学実験 I (野外実習)
 評価実施日 平成27年1月22日
 担当教員名 村田 守,香西 武,小澤 大成,足立 奈津子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						4.5



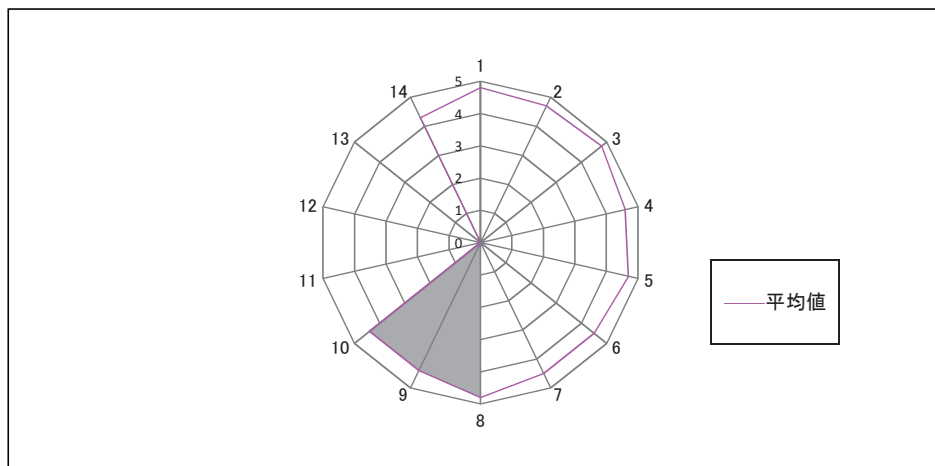
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 地学実験Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 村田 守,香西 武,小澤 大成,足立 奈津子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



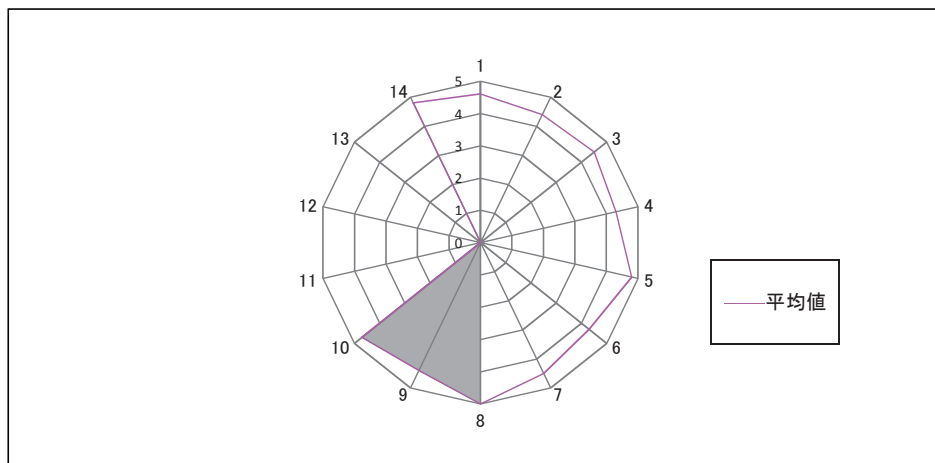
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ソルフェージュ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	6	1	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	3	1	1	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	6	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	1	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	0	2	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	3	0	0	0	0	4.8



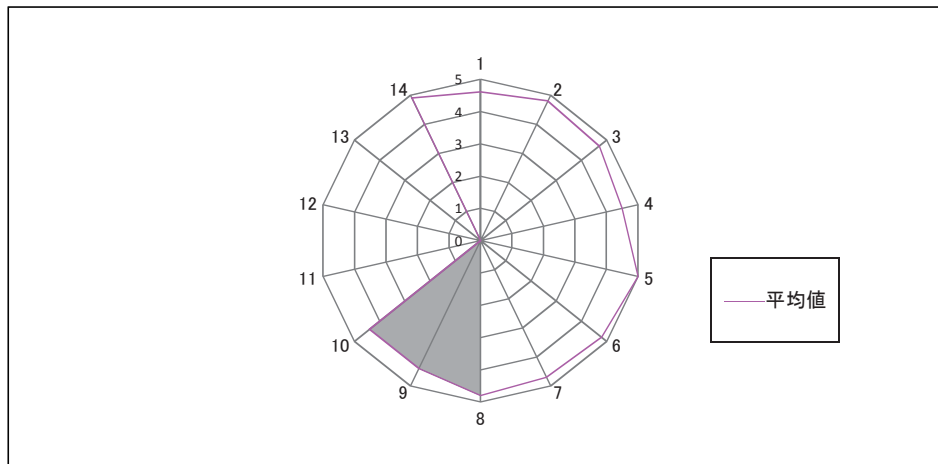
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽(合唱を含む。)
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 頃安 利秀, 真鍋 美恵

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

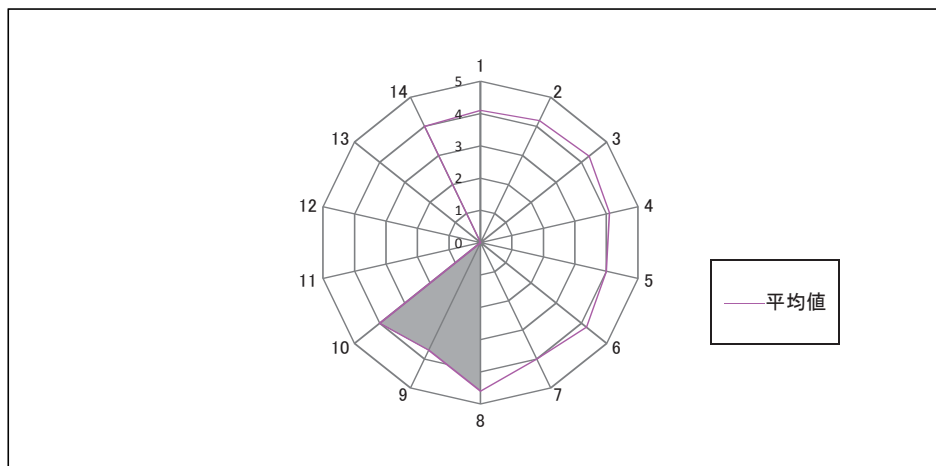
授業科目名 日本の伝統音楽(日本の伝統的な歌唱を含む。)

評価実施日 平成26年11月20日

担当教員名 丸岡 安弥乃

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	6	2	0	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	3	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	6	3	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	6	3	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	1	3	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	6	0	2	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	8	2	0	0	0	4.0



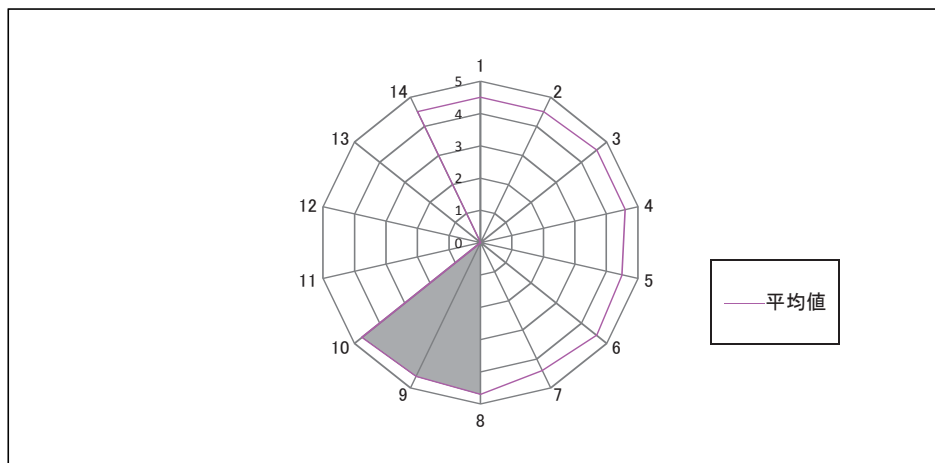
総合評価	4.1
------	-----

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽基礎 I
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



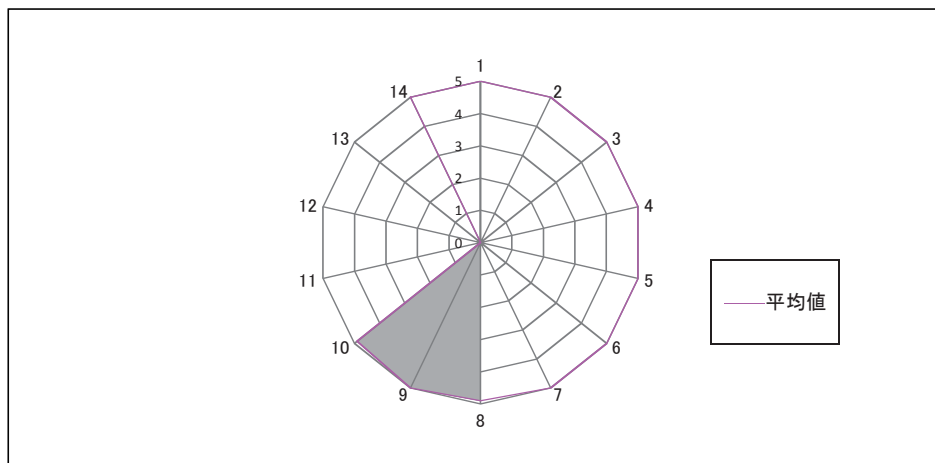
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽基礎Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



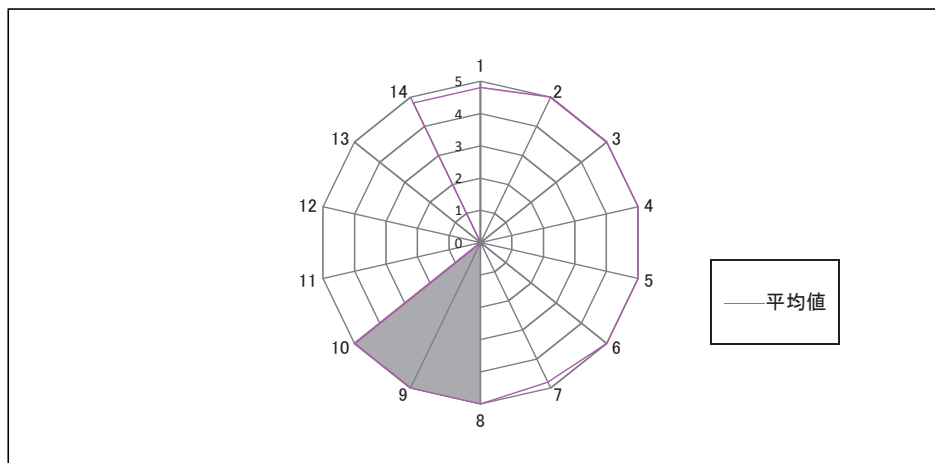
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 歌唱法 I
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



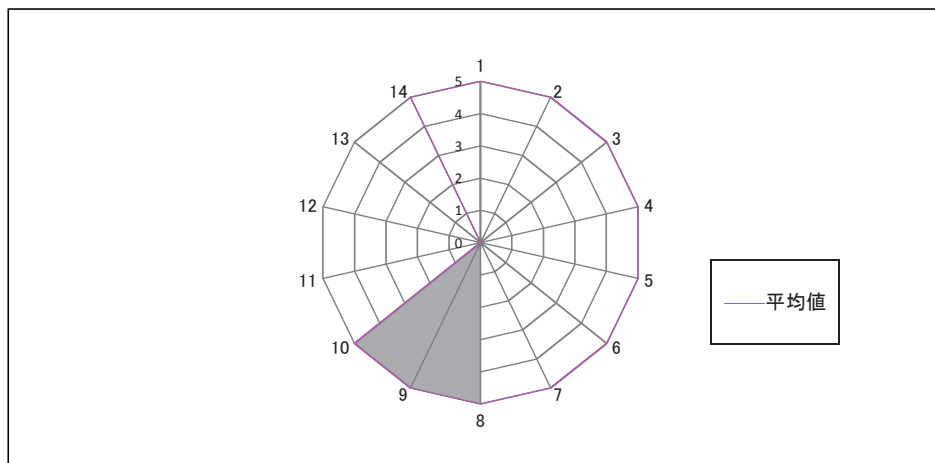
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 歌唱法Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 3名

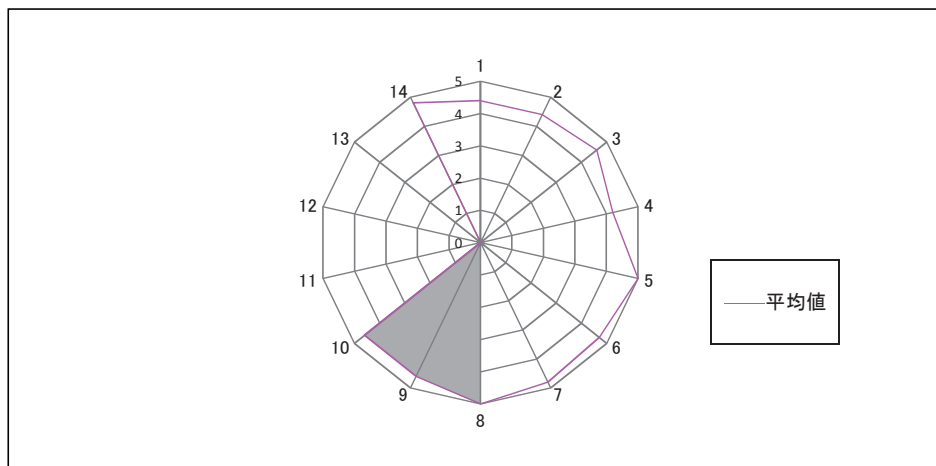
質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



授業科目名 器楽(合奏及び伴奏を含む。)
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 森 正, 山根 秀憲, 米田 佳子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8



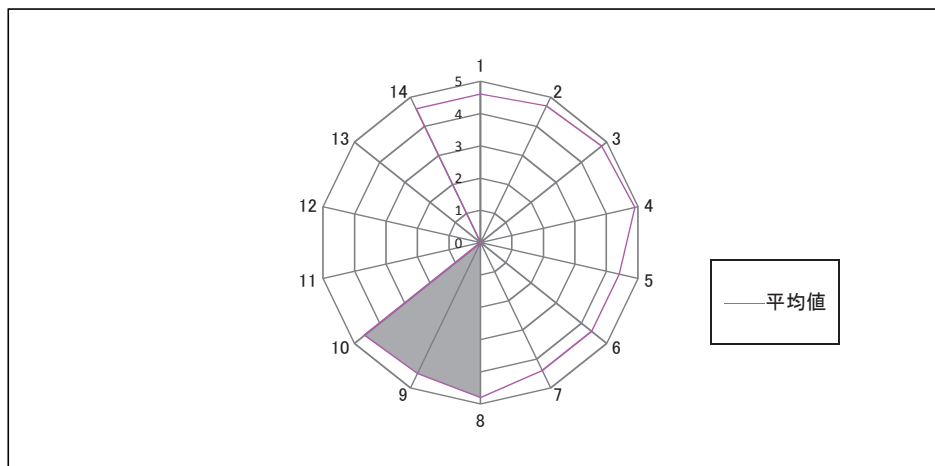
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 日本の伝統音楽(和楽器)
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 横山 佳世子

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	2	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	3	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	5	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	5	0	0	0	0	4.6



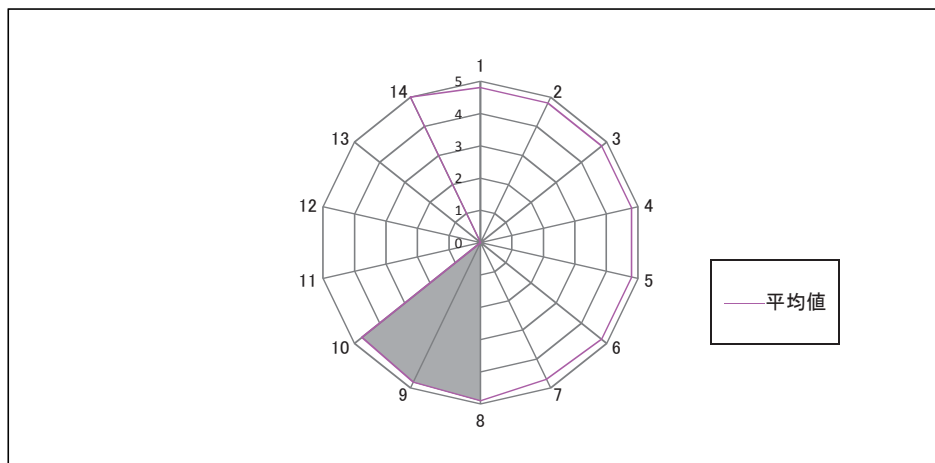
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ基礎 I
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 森 正田中 巳恵

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



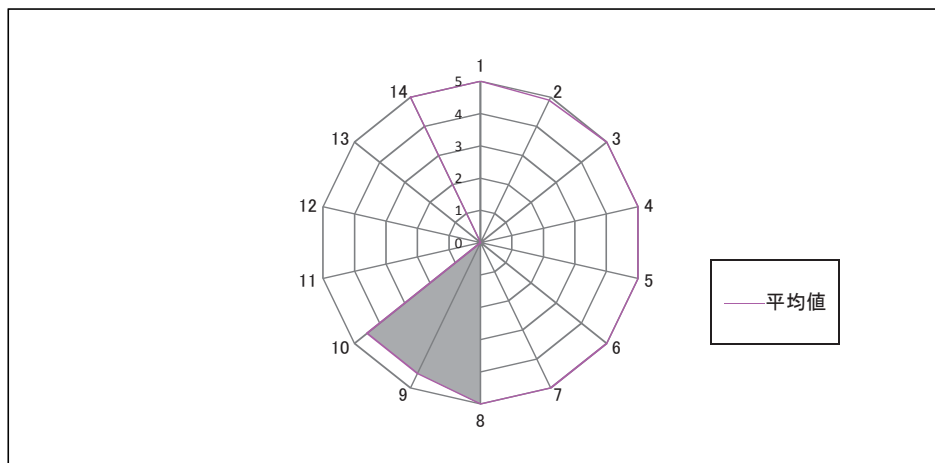
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ基礎Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



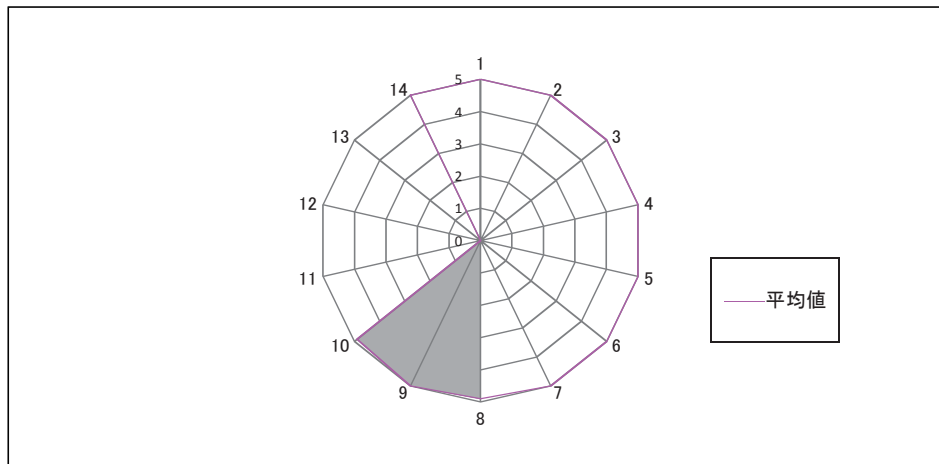
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ I
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 森 正田中 巳穂

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



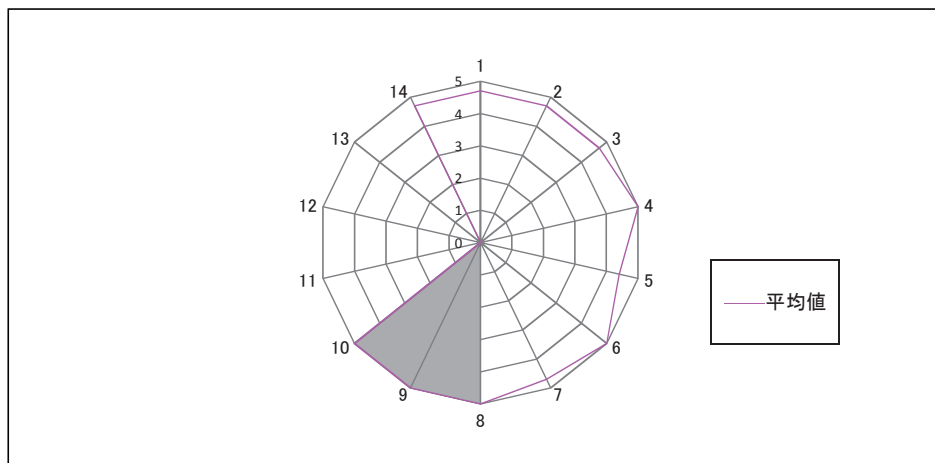
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノⅡ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 森 正

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



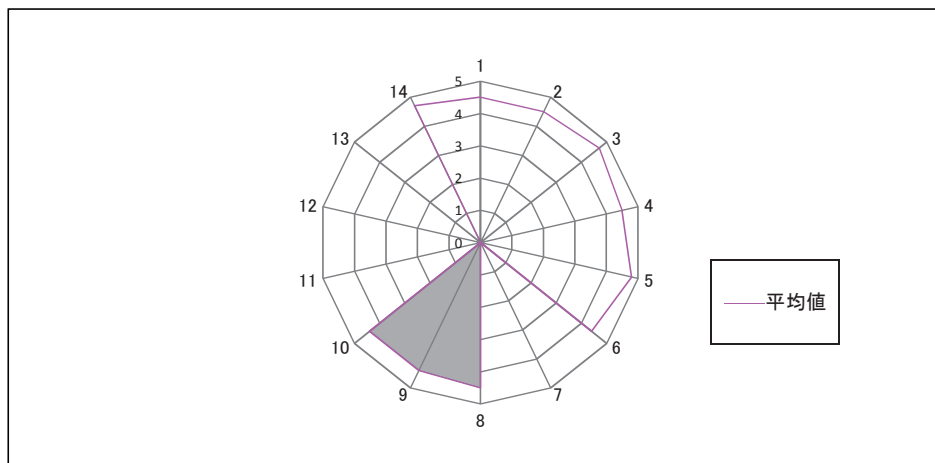
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎 I
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	5	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	5	0	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	5	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	2	0	0	0	1	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	2	0	0	1	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	5	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	4	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	3	0	0	0	0	4.7



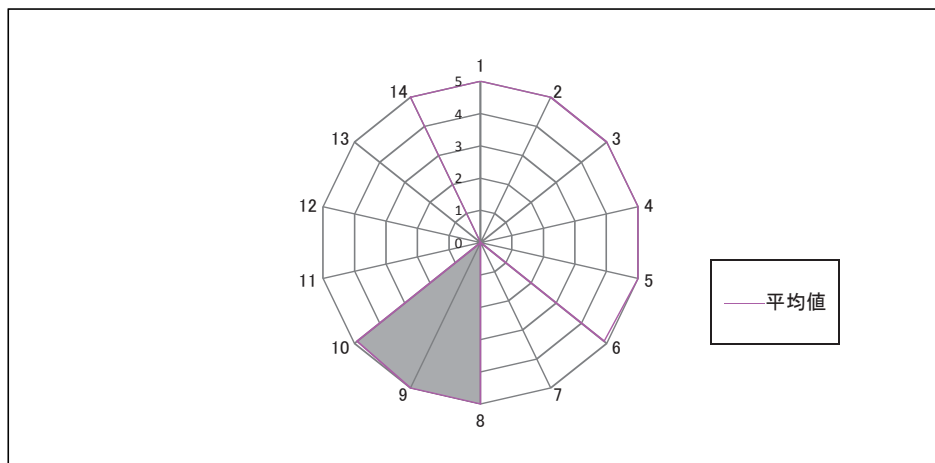
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	0	0	0	0	0	5.0



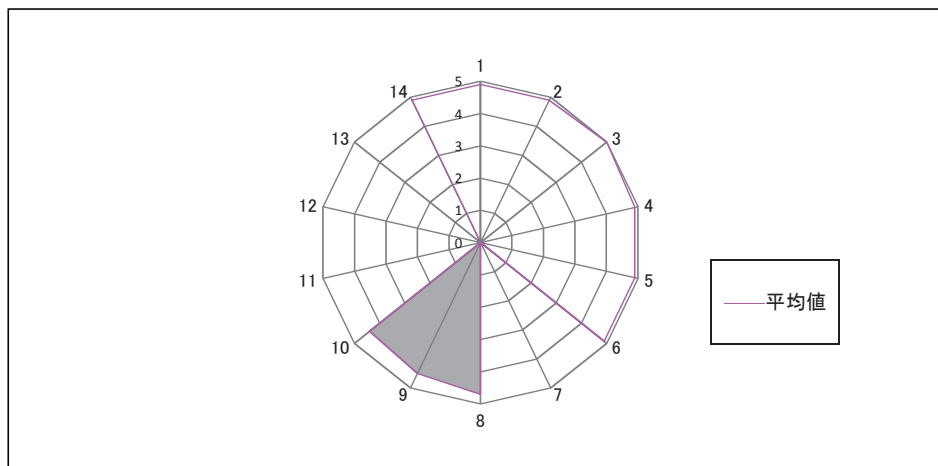
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器 I
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	0	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	2	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



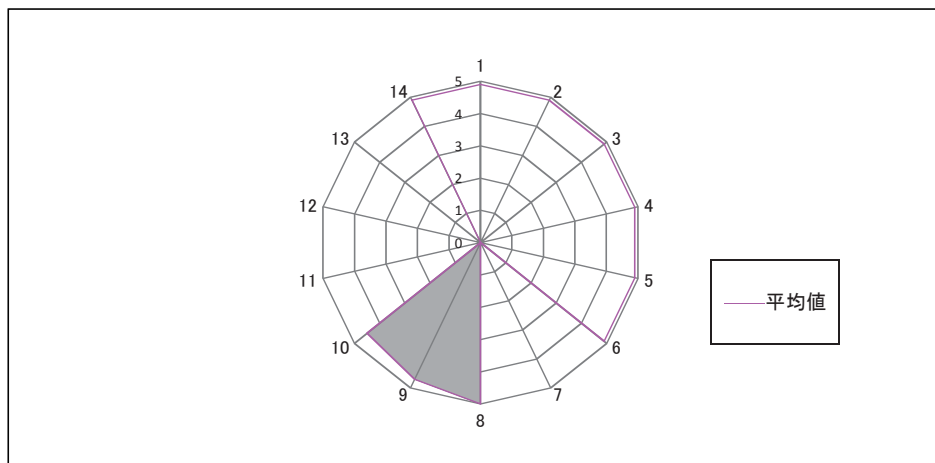
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



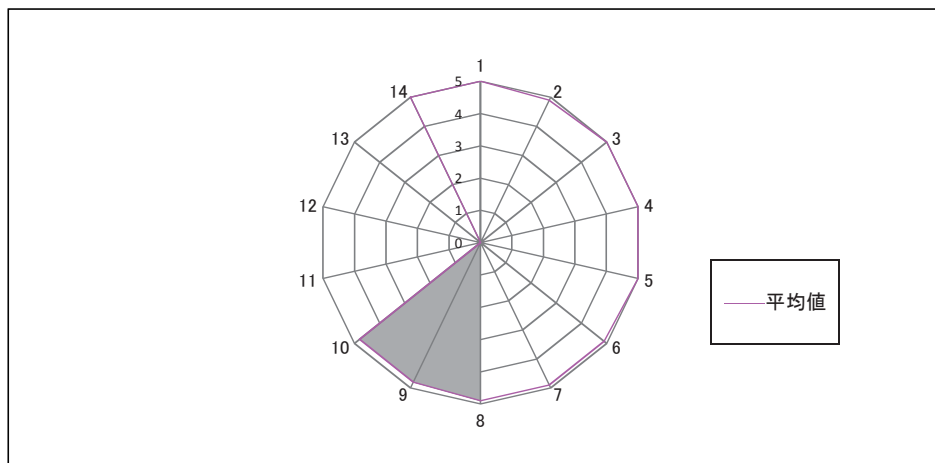
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 指揮法
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



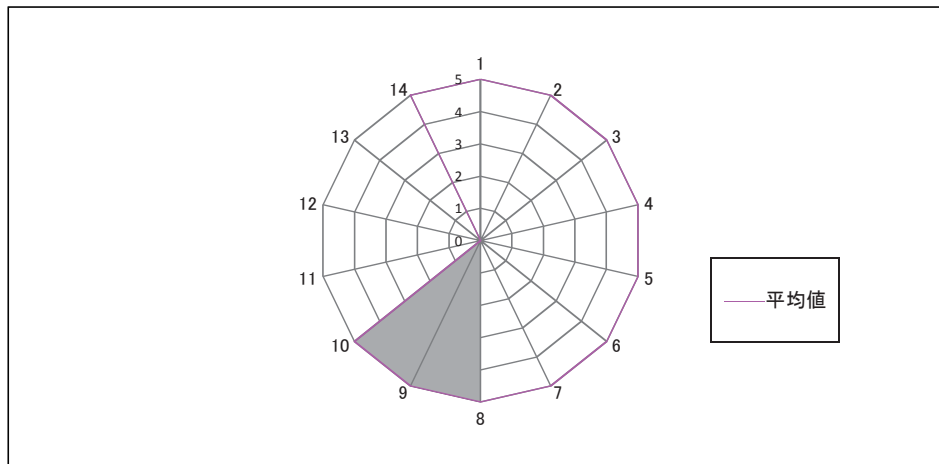
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 指揮 I
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 7名

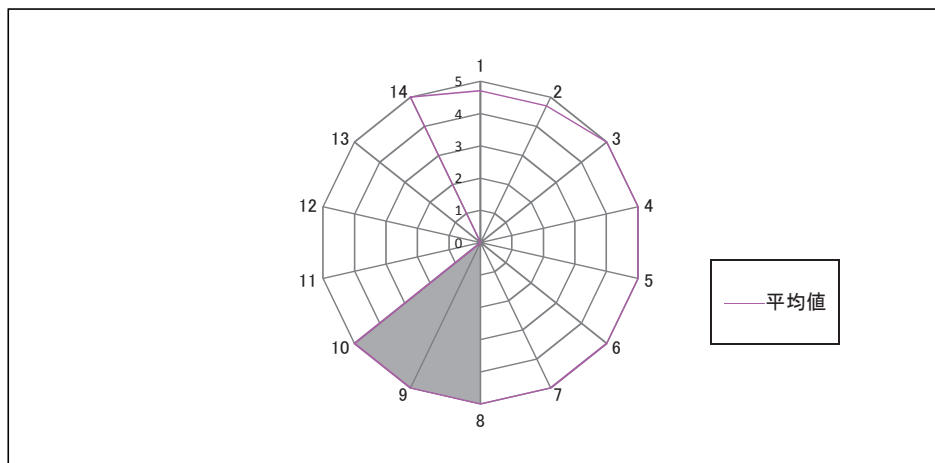
質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	0	0	0	0	0	5.0



授業科目名 指揮Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



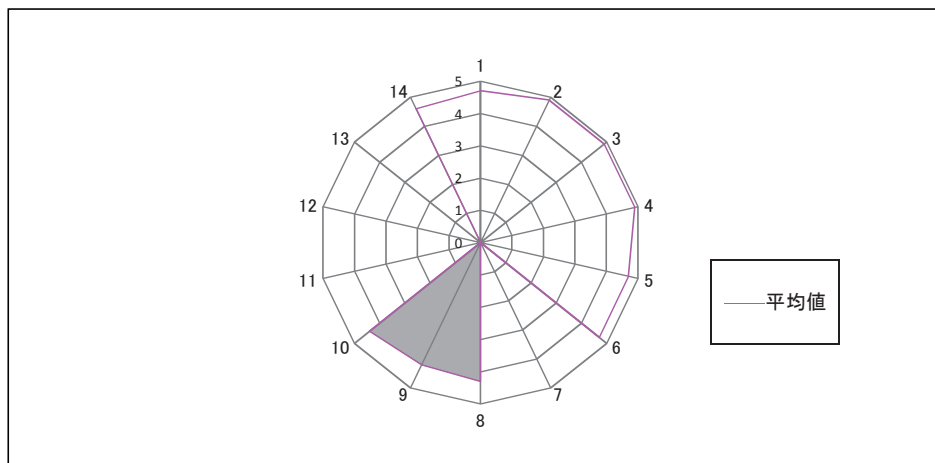
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 合奏
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



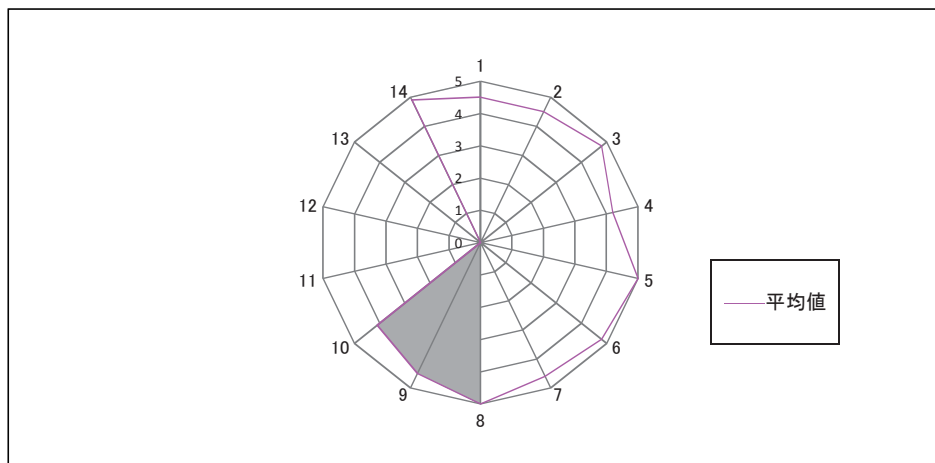
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 音楽の理論と歴史
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 松岡 貴史, 片桐 功

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



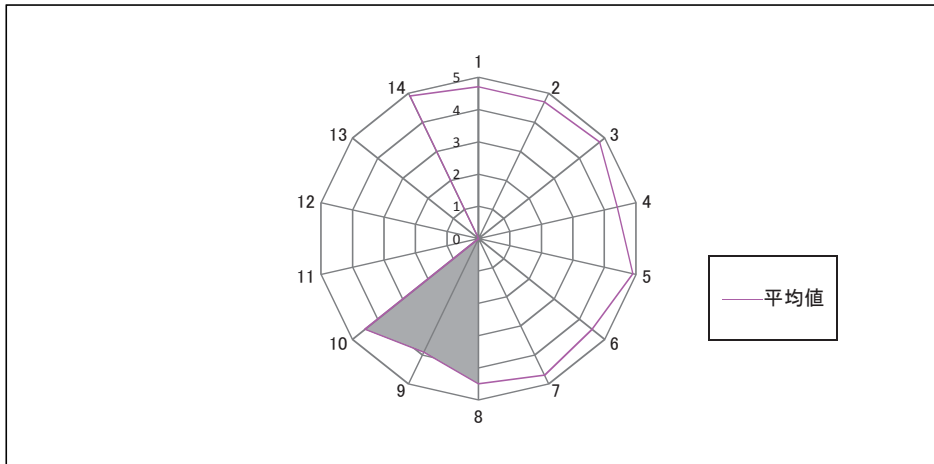
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 音楽通論 I
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 長島 真人,松岡 貴史

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	2	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	3	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	3	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	3	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	2	1	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	3	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	1	0	0	0	0	4.9



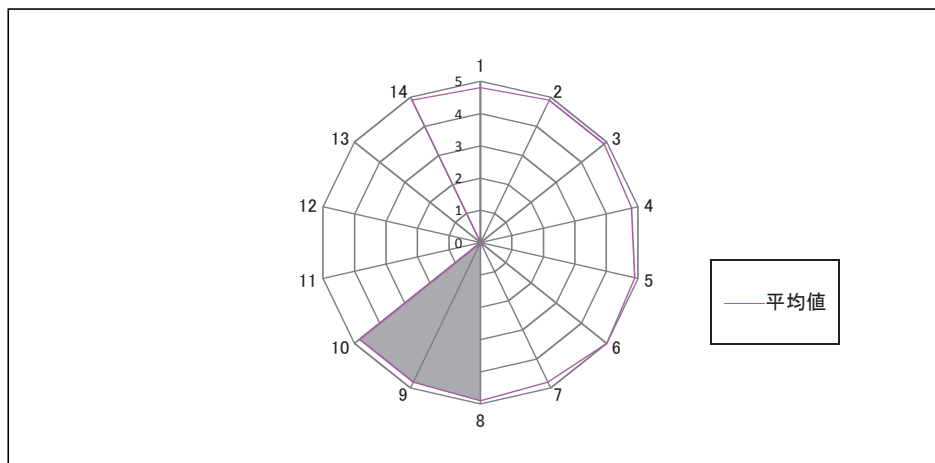
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 音楽通論Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月14日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



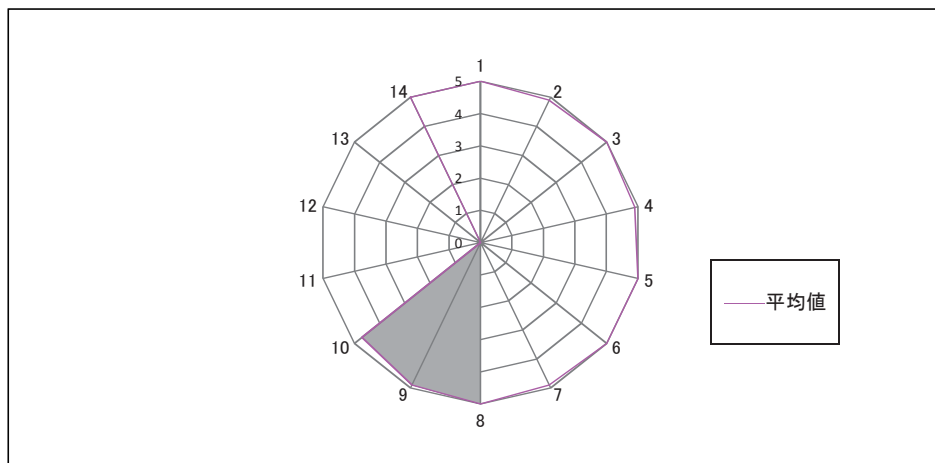
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 作曲法 I
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



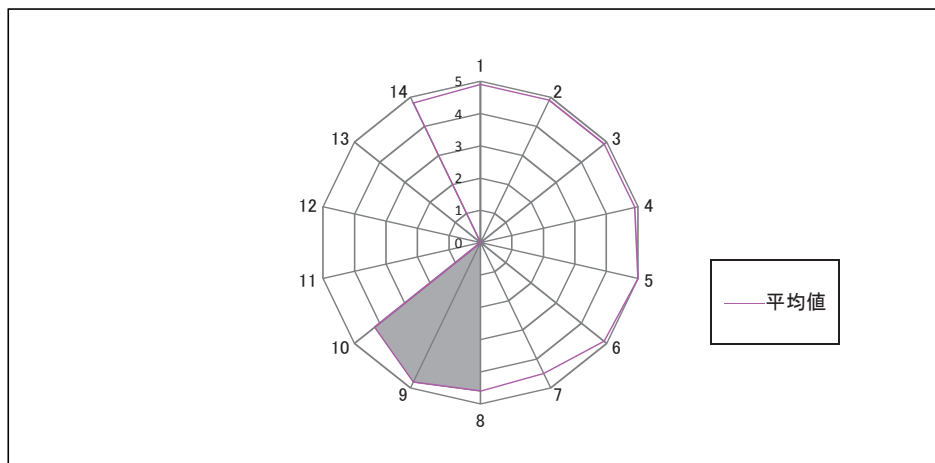
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 作曲法Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



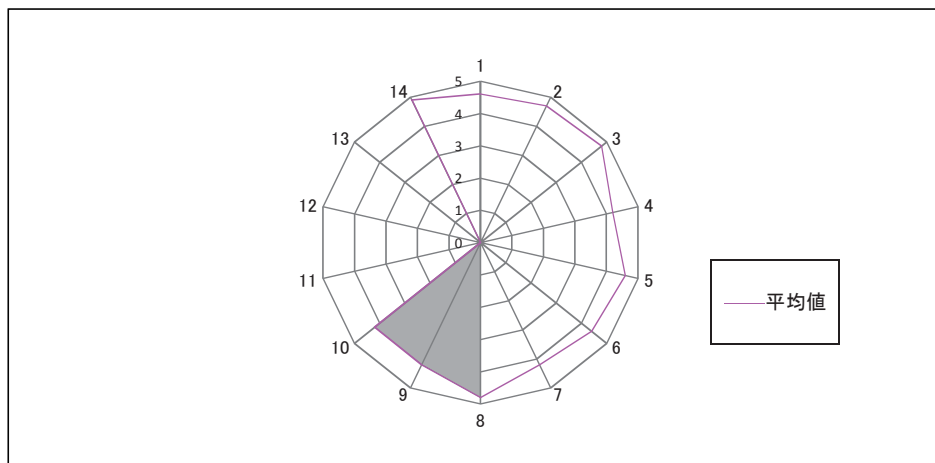
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画 I
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	9	0	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	3	3	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	7	1	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	2	0	0	0	0	4.9



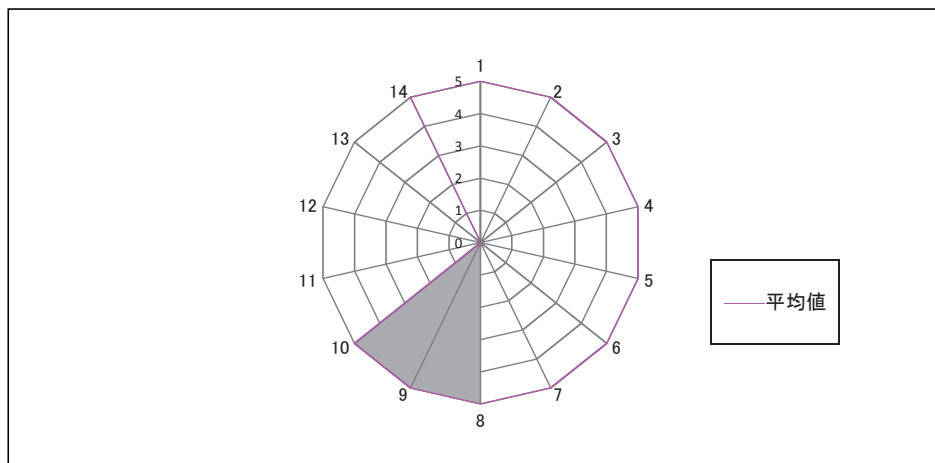
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



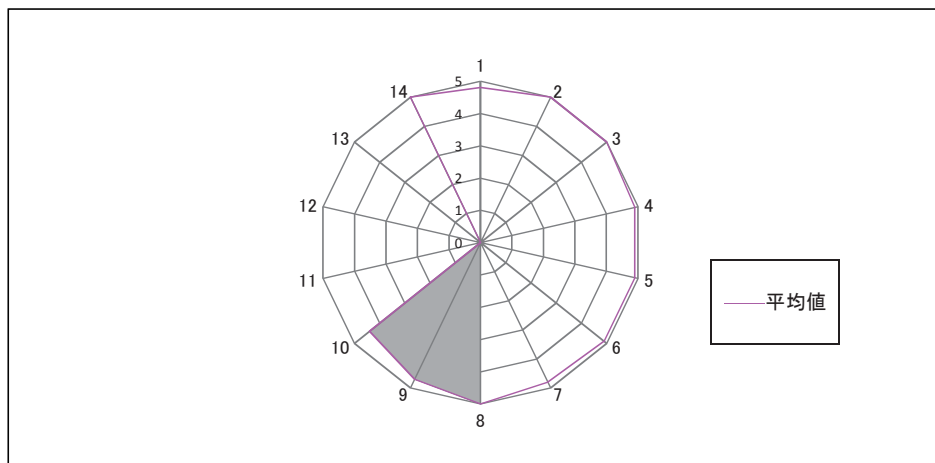
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画材料研究
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



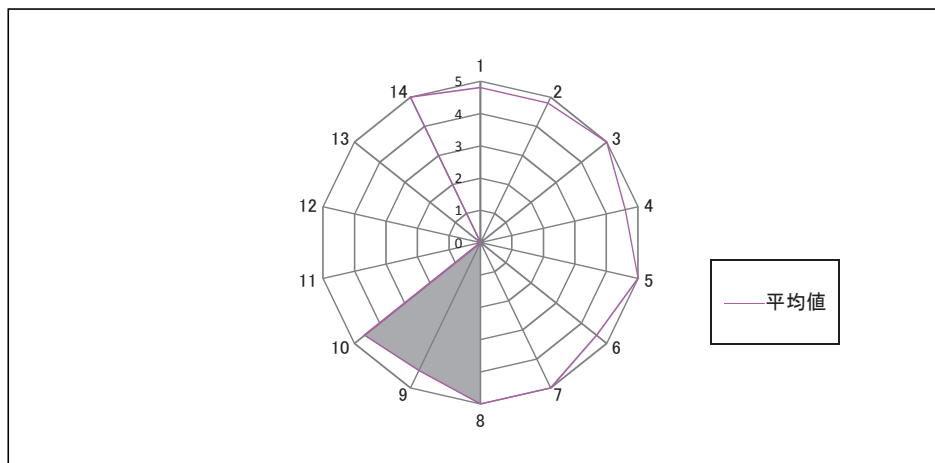
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画特別演習 I
 評価実施日 平成26年8月26日
 担当教員名 森本 玄

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



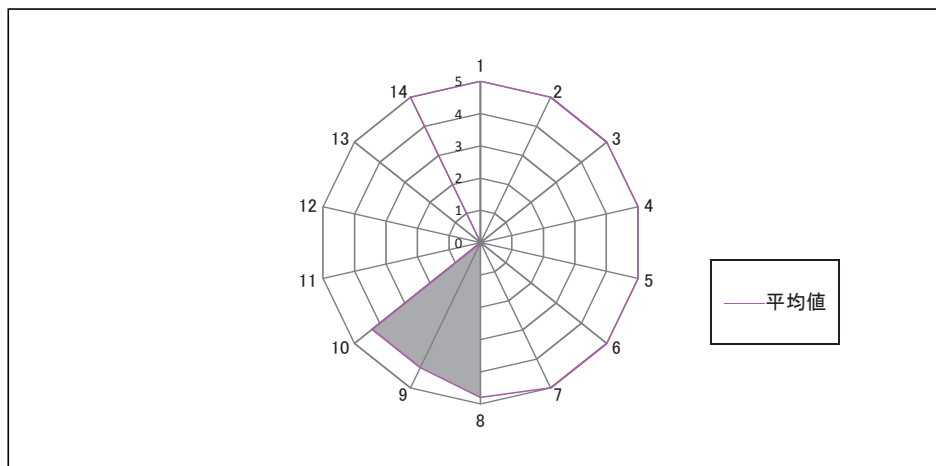
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画特別演習Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 武市 勝

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



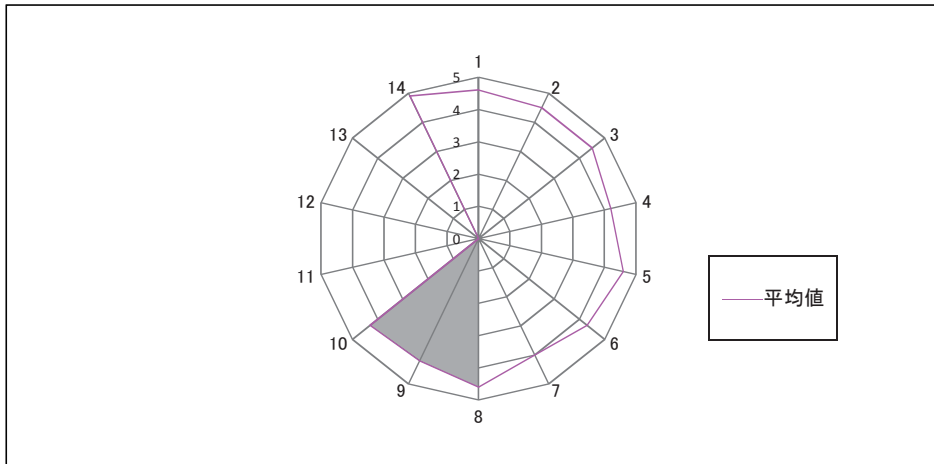
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 素描
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	4	1	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	3	1	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	5	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	1	4.9



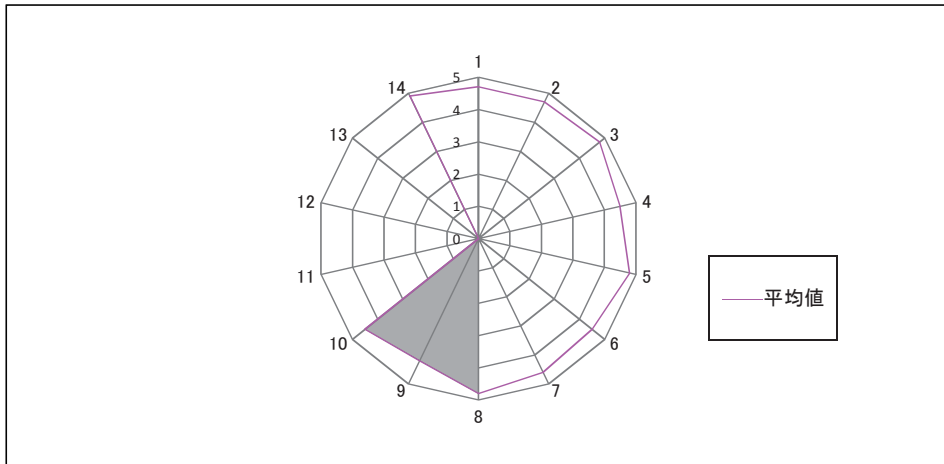
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻 I
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



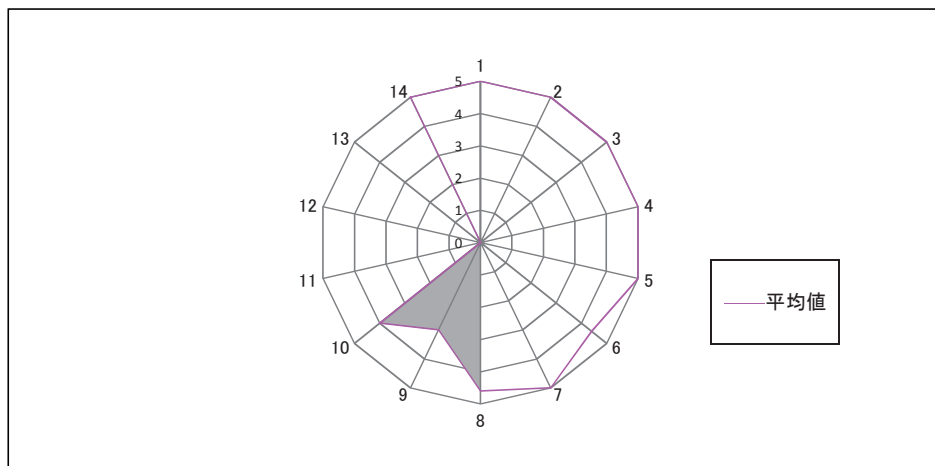
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



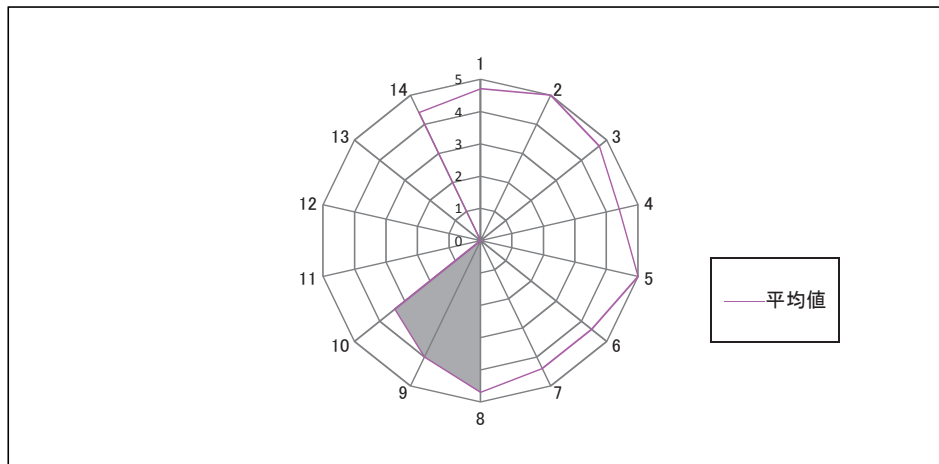
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻材料研究
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 三原 敏文

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	0	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	2	0	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	0	0	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	2	0	1	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	0	1	0	0	0	4.4



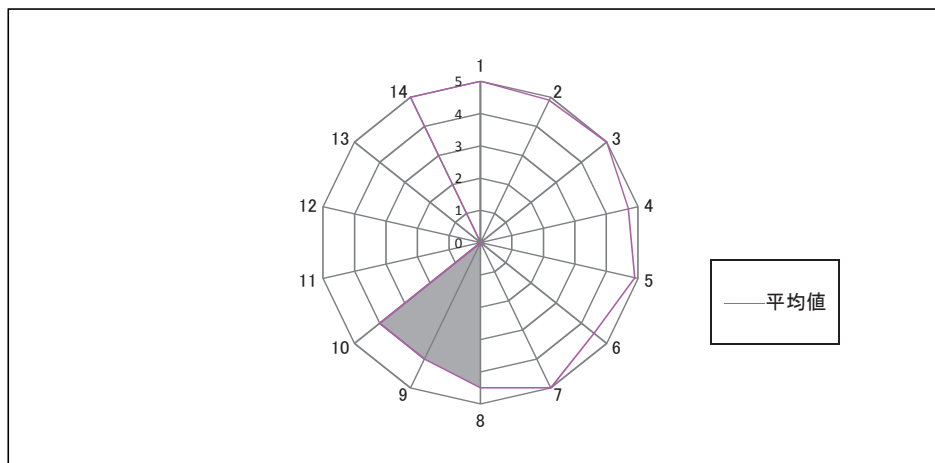
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻特別演習
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



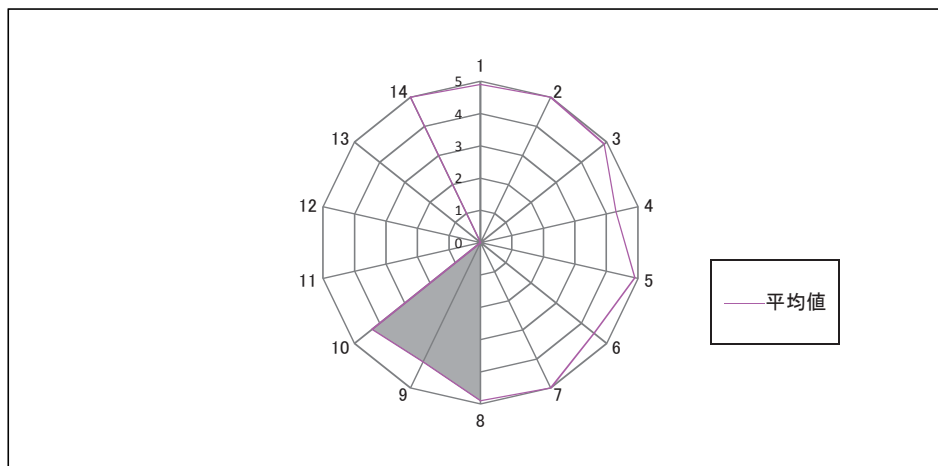
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン I
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	1	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	4	2	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	1	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	6	2	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	1	0	0	0	0	5.0



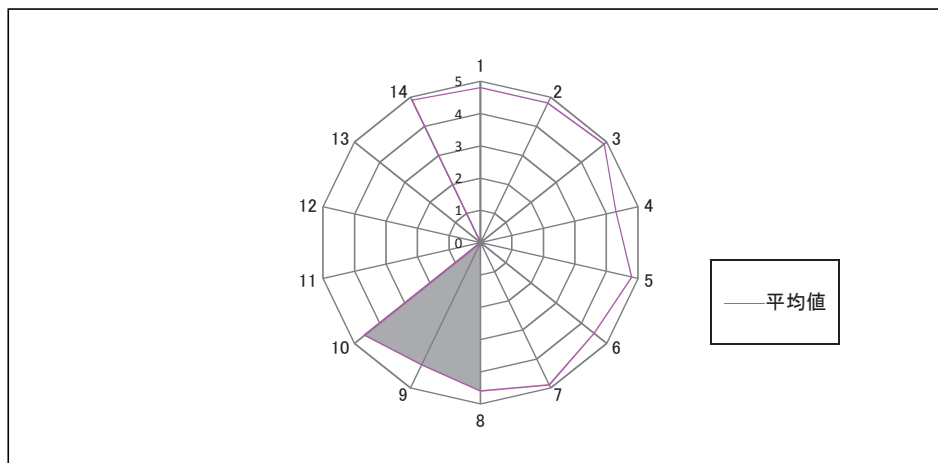
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザインⅡ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



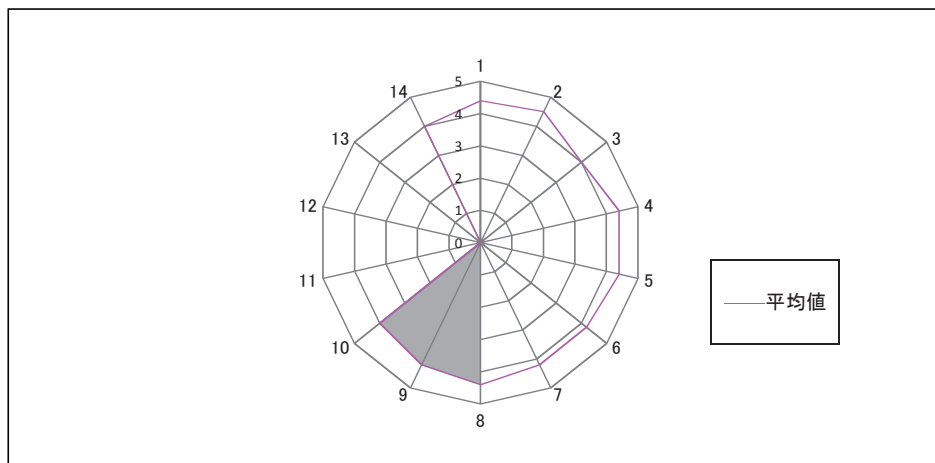
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン材料研究
 評価実施日 平成26年8月5日
 担当教員名 岡田 実

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



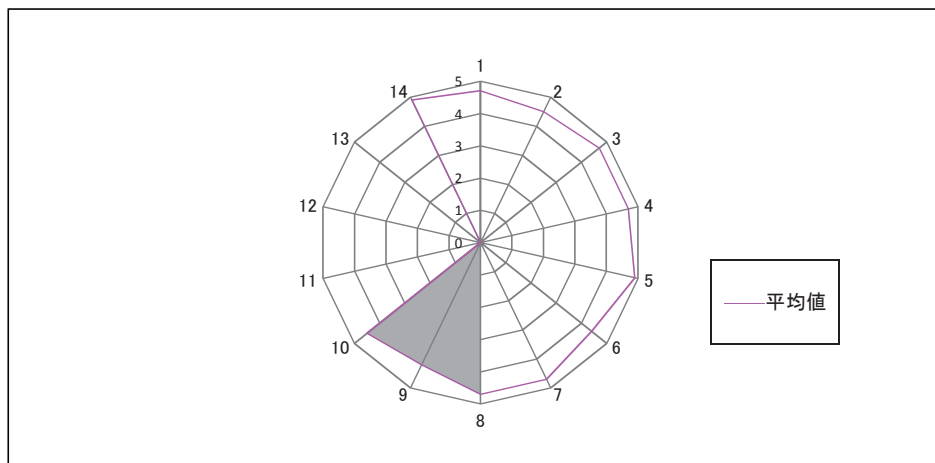
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン特別演習
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



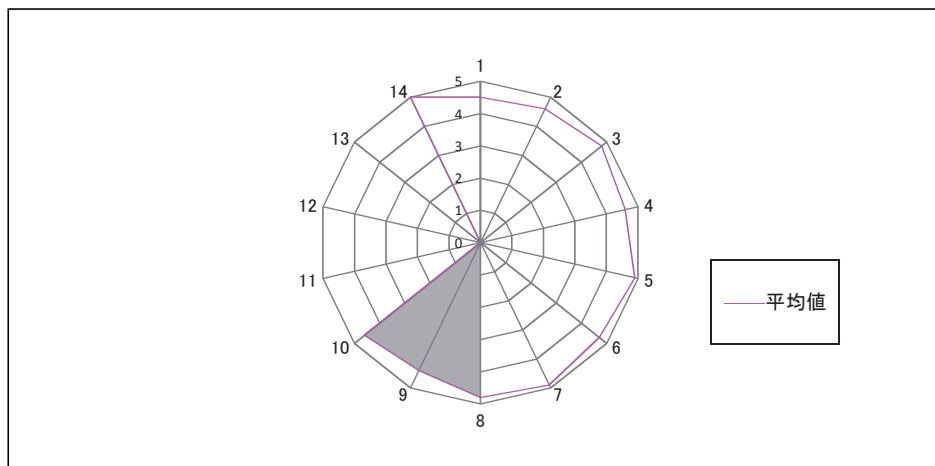
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸 I
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



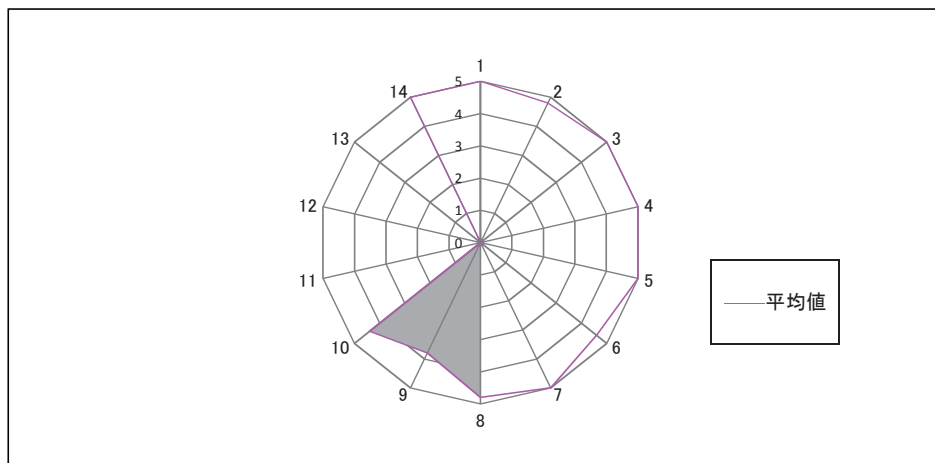
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



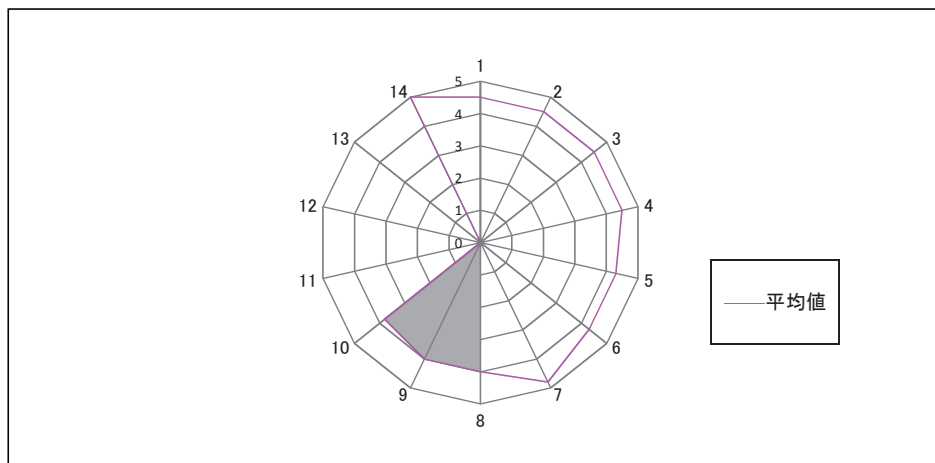
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸材料研究
 評価実施日 平成27年1月28日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



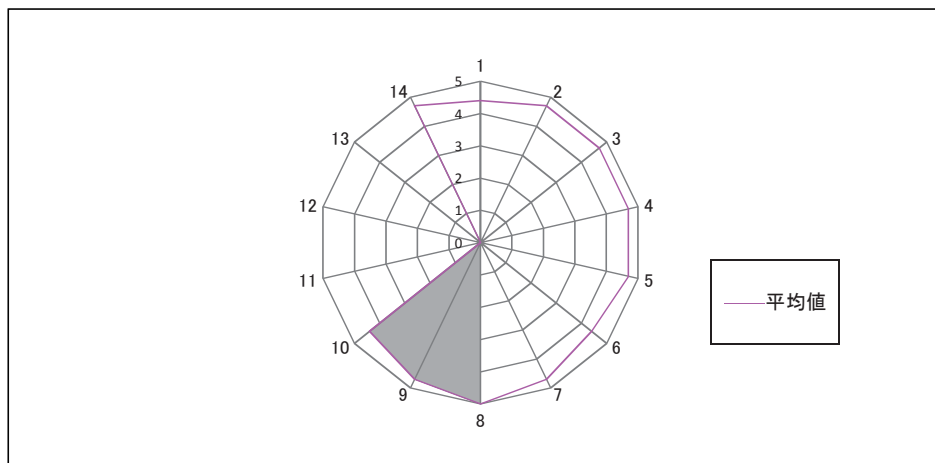
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸特別演習
 評価実施日 平成26年8月5日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	1	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	1	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	2	0	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	1	0	0	0	0	4.7



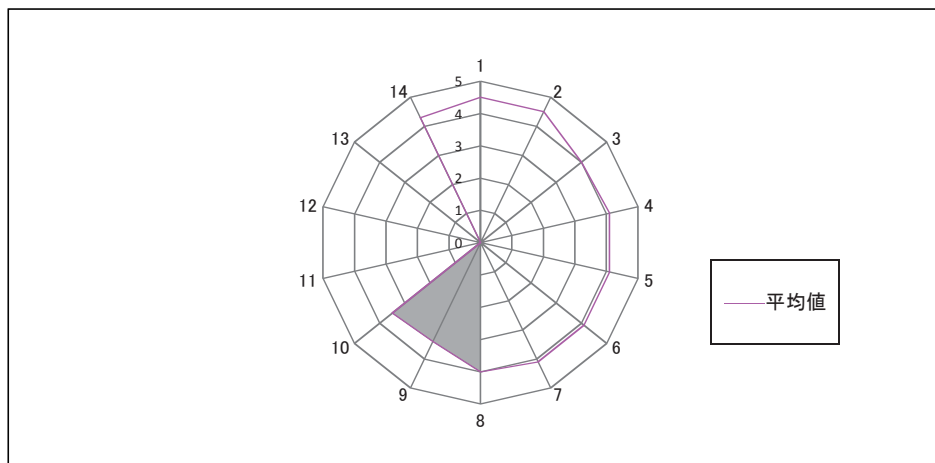
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術理論・美術史 I
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 小川 勝

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	4	1	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	3	3	1	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	3	4	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	5	3	0	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	4	2	1	0	0	4.1
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	5	3	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	3	1	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	6	2	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	3	1	1	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	5	2	0	0	0	4.3



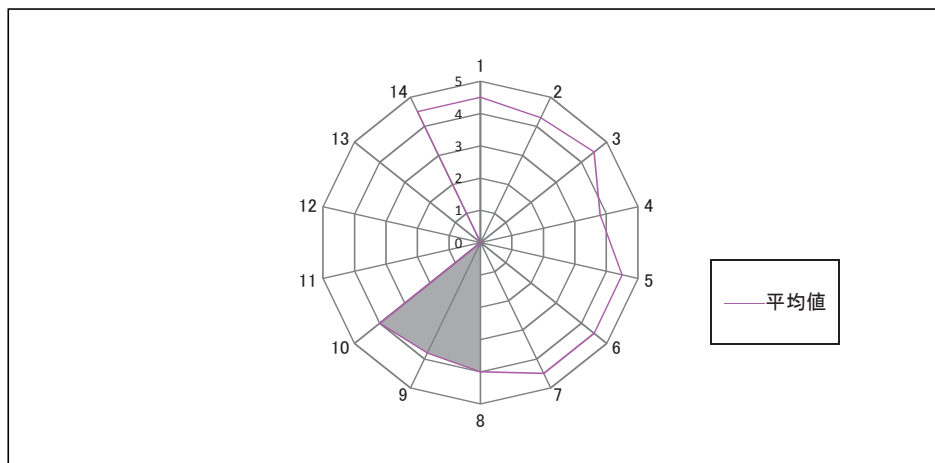
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術理論・美術史Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 小川 勝

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	1	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	1	2	0	0	0	3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	2	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	2	1	0	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	2	0	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	0	2	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	2	0	0	0	0	4.5



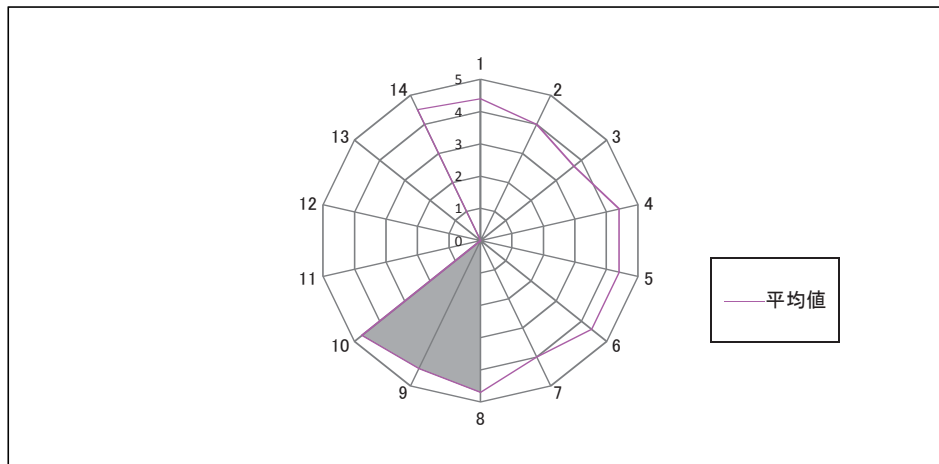
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術史演習
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 小川 勝

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



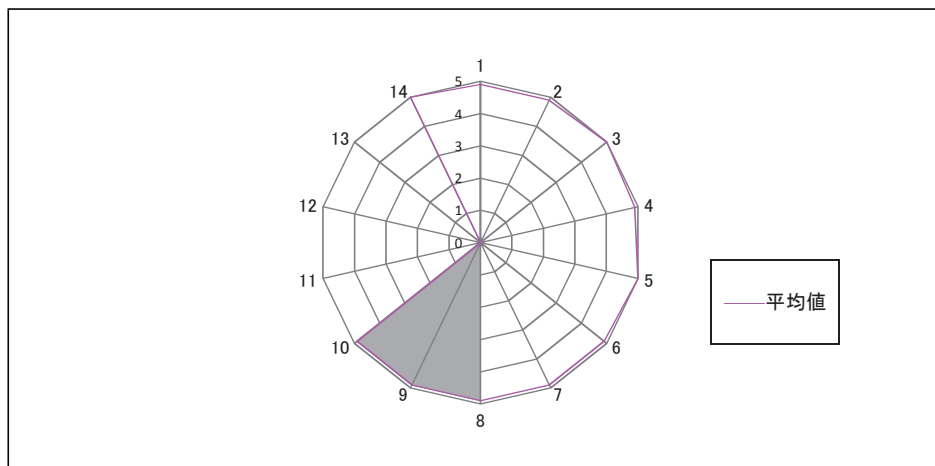
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 運動方法実習 X I
 評価実施日 平成26年12月25日
 担当教員名 細谷 洋子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



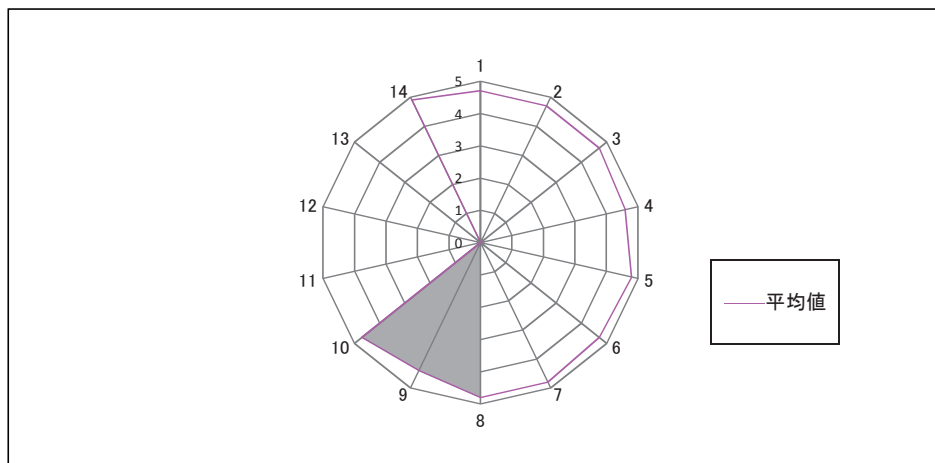
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 運動方法 I
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 藤田 雅文

回答者数 33名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



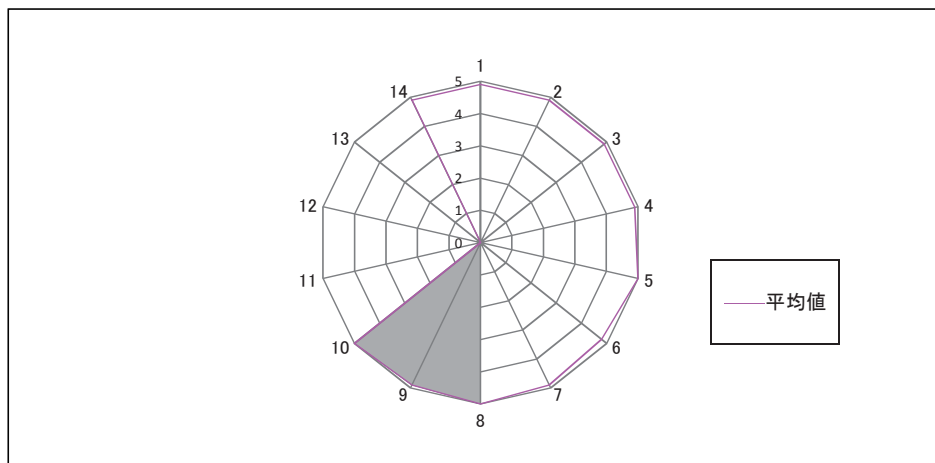
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 運動方法Ⅳ
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 土岡 大介

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



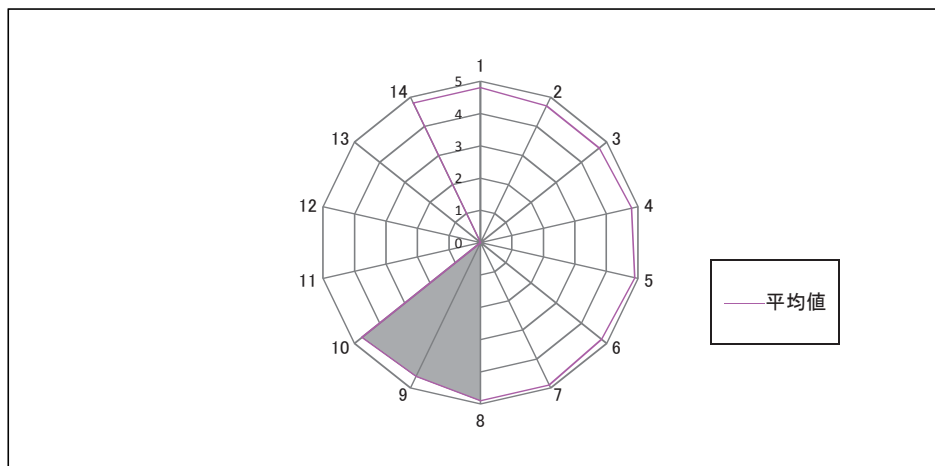
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育哲学 I・II
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 綿引 勝美

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



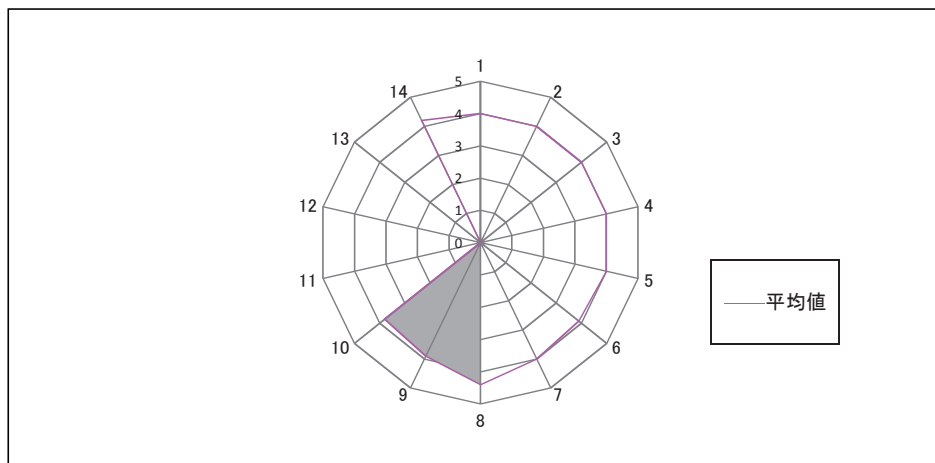
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育心理学 I・II
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 乾 信之

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	6	6	1	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	7	5	2	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	9	5	1	0	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	4	8	1	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	6	3	3	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	10	4	2	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	8	5	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	7	3	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	8	3	2	1	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	5	6	3	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	6	1	3	0	0	4.2



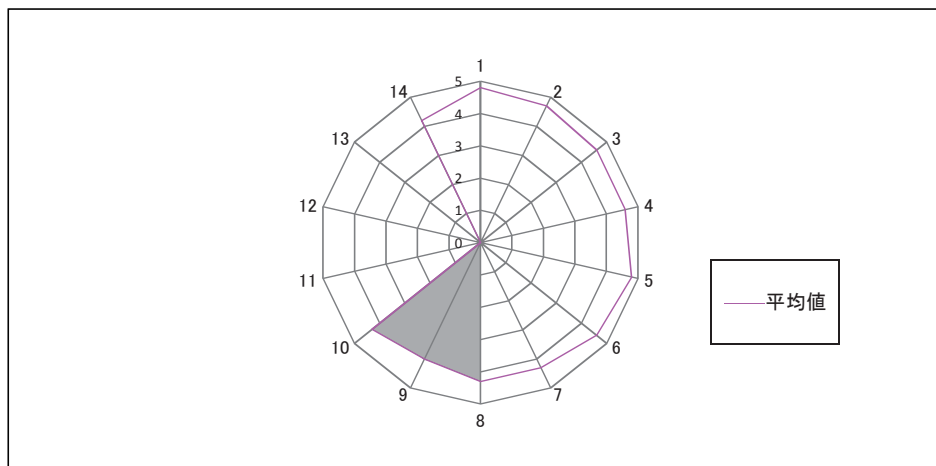
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育社会学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 木原 資裕

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



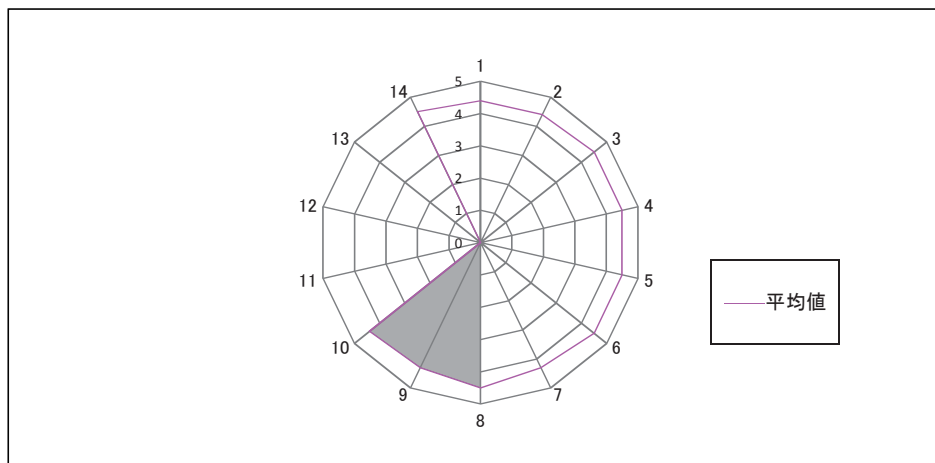
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 運動学Ⅱ
 評価実施日 平成27年1月19日
 担当教員名 乾 信之

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	8	1	1	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	10	1	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	9	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	9	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	8	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	8	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	7	2	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	9	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	8	3	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	6	2	1	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	6	2	0	0	0	4.5



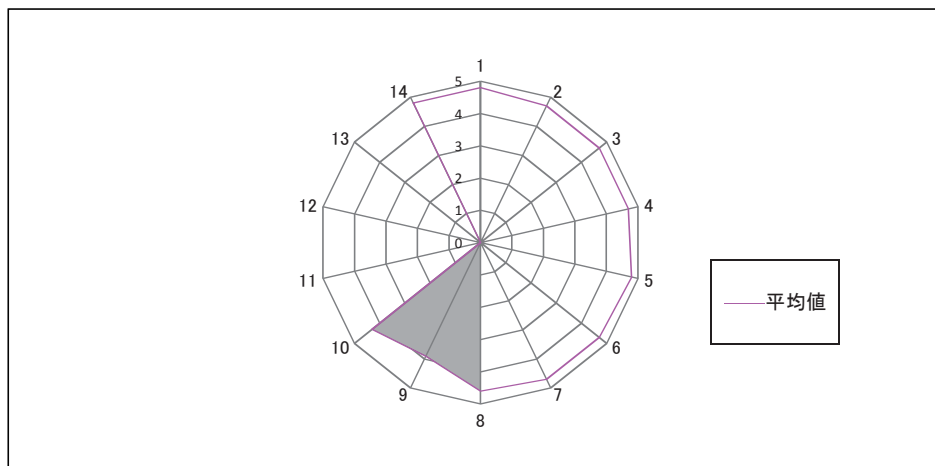
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 バイオメカニクス
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 松井 敦典

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



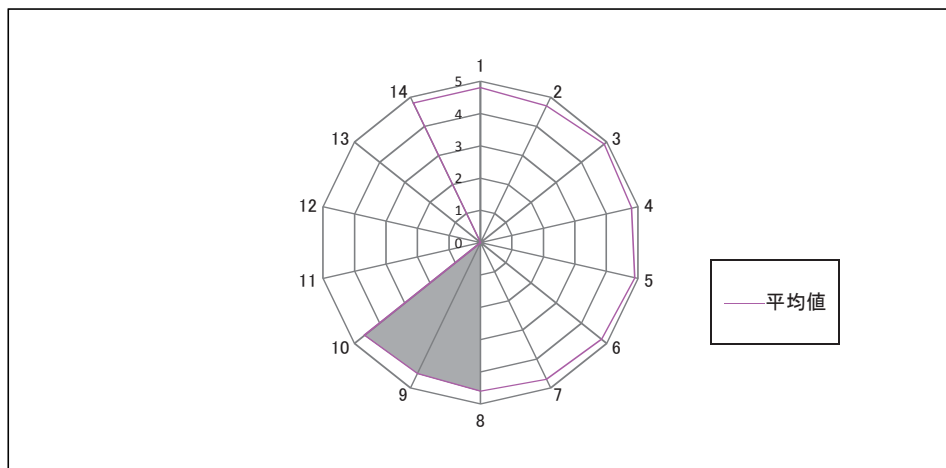
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 スポーツトレーニング論
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 南 隆尚

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	3	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	3	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	5	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	4	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	4	1	0	0	1	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	3	1	0	0	1	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	3	0	0	0	1	4.8



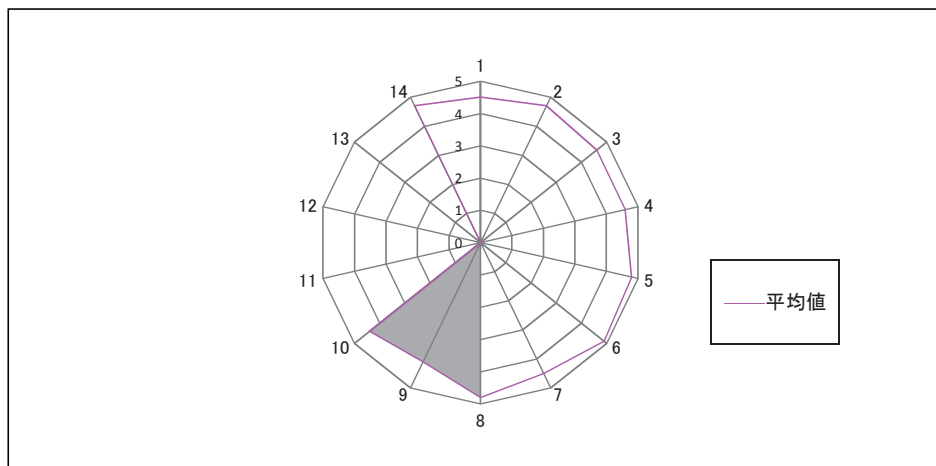
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生理学 I・II
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 田中 弘之

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



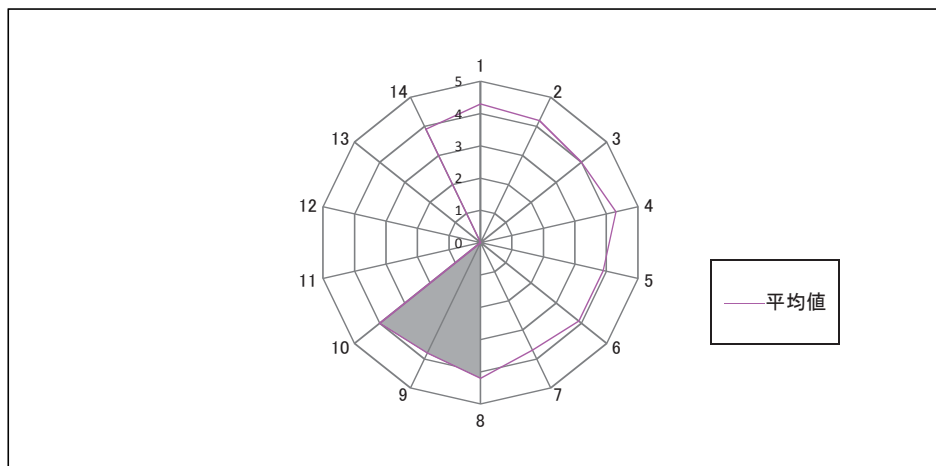
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 衛生学・公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.9



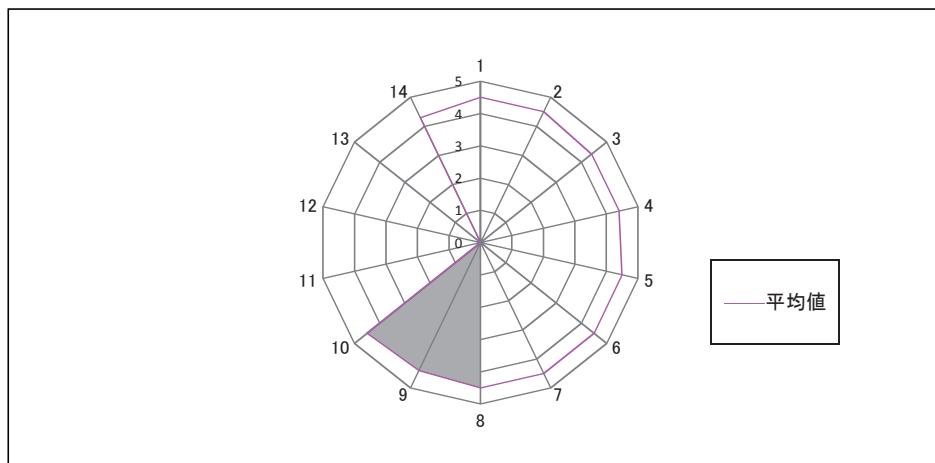
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校保健Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	3	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	2	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	3	1	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	3	1	1	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	2	1	1	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	1	1	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	1	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	1	1	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	3	1	1	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	2	1	1	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	1	0	1	1	1	4.3



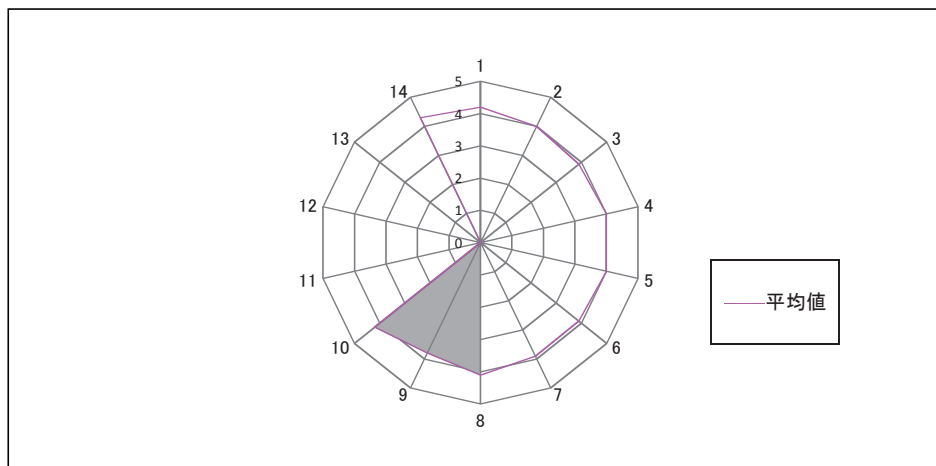
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 材料加工学 I
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	3	3	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	2	3	1	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	2	2	1	1	0	3.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	2	2	2	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	2	1	1	1	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	2	1	1	0	3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	2	2	1	1	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	2	4	0	0	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	6	4	0	0	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	3	1	0	1	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	3	0	0	2	4.3



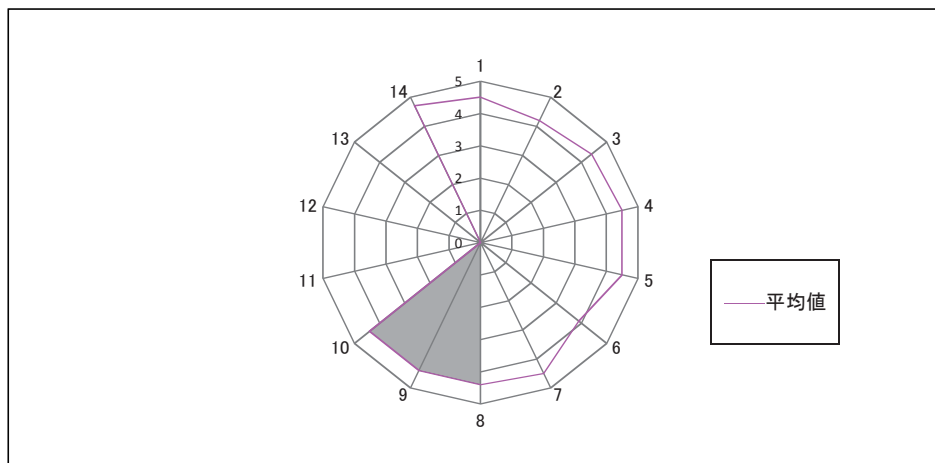
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 木材及び木質材料学
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	2	0	0	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	3	0	0	1	0	3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	0	2	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	2	0	0	0	0	4.7



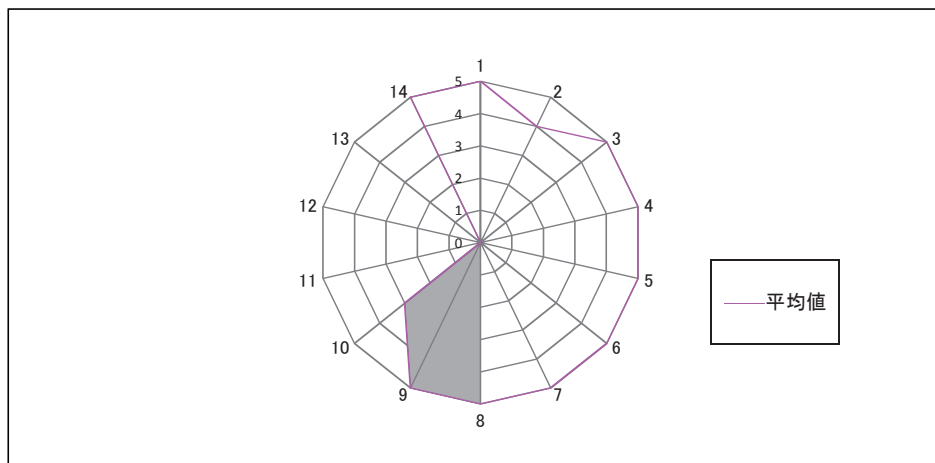
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物材料機械学
 評価実施日 平成26年12月21日
 担当教員名 横地 秀行

回答者数 1名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	1	0	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	0	1	0	0	0	3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	0	0	0	0	0	5.0



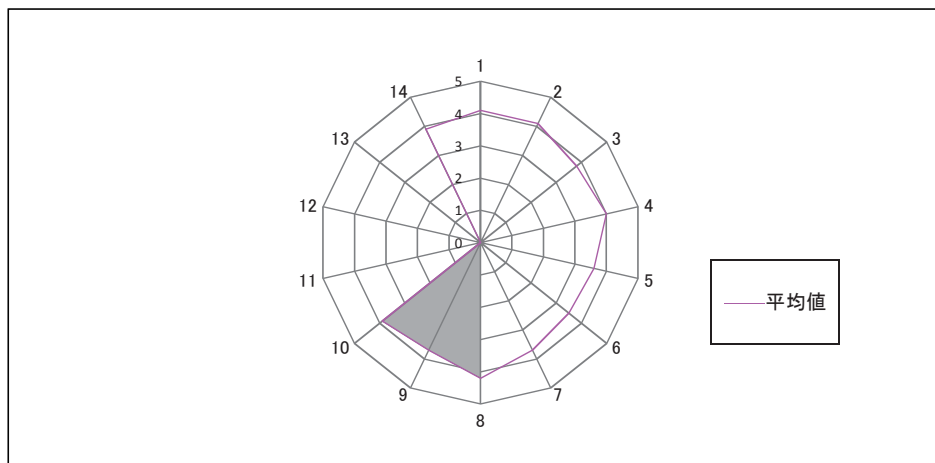
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 材料加工学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	2	2	1	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	2	2	2	0	0	3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	2	4	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	2	1	2	1	0	3.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	3	1	2	1	0	3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	0	2	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	2	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	7	1	0	1	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	4	0	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	2	2	0	1	1	3.9



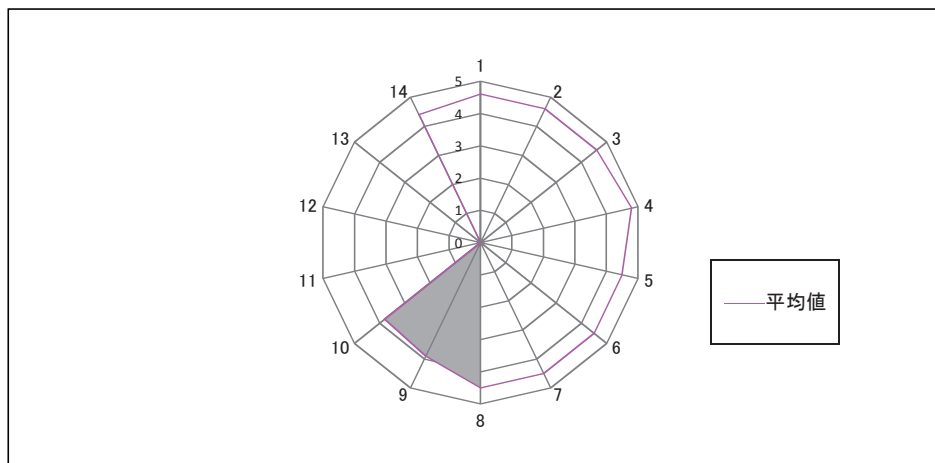
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工業材料概論
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	2	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	3	0	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	1	4	0	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	2	1	0	0	1	4.4



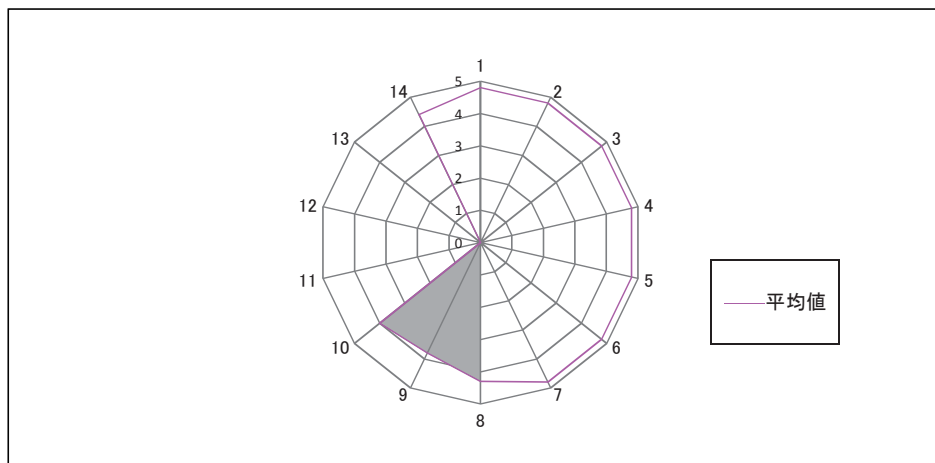
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械加工学
 評価実施日 平成27年2月10日
 担当教員名 宮下 晃一

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



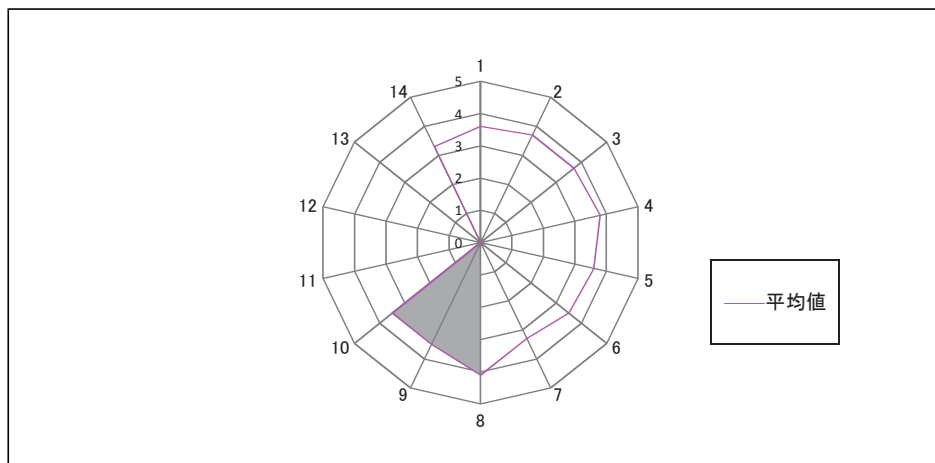
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成27年1月29日
 担当教員名 宮下 晃一

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.3



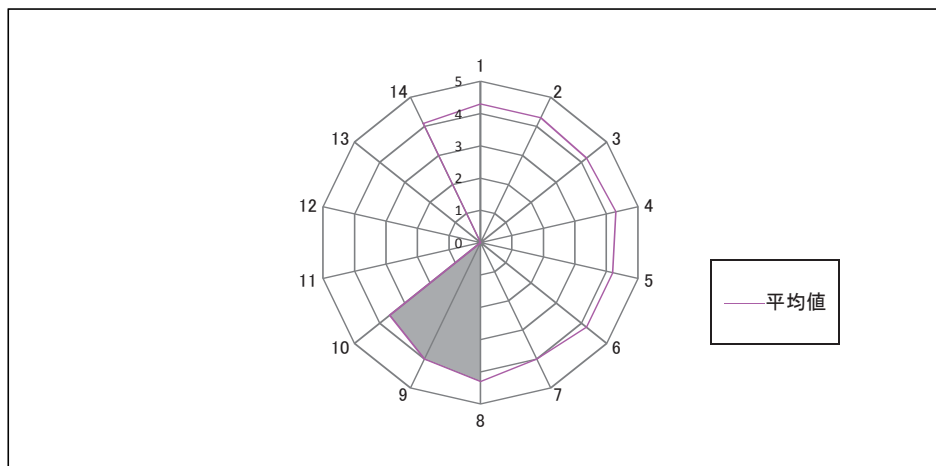
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械の力学 I
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 米延 仁志,宮下 晃一

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	3	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	1	3	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	4	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	1	3	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	2	3	0	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	0	4	0	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	4	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	1	3	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	4	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	3	5	0	0	1	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	3	0	0	0	4.1



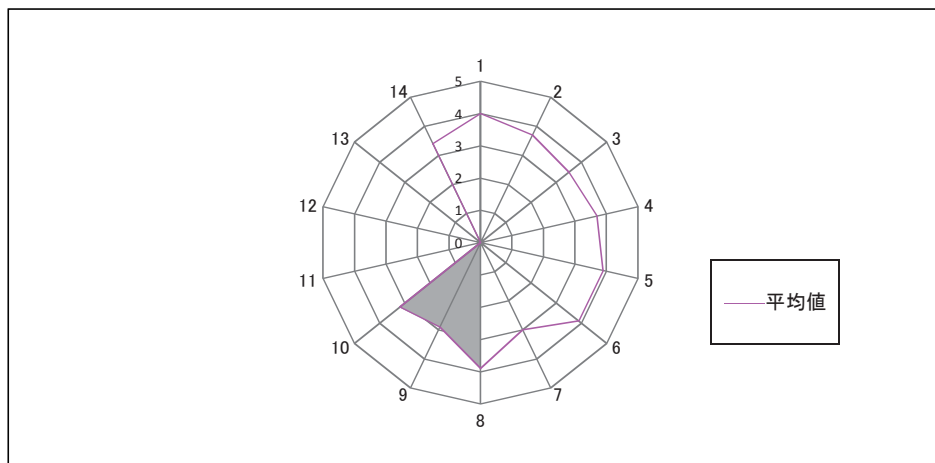
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械の力学Ⅱ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	0	6	0	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	4	2	0	0	0	3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	3	1	0	1	0	3.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	2	3	0	0	0	3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	3	2	0	0	0	3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	3	2	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	0	3	1	1	1	0	3.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	1	3	0	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	0	4	0	0	2.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	3	1	2	0	0	3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	3	2	1	0	0	3.4



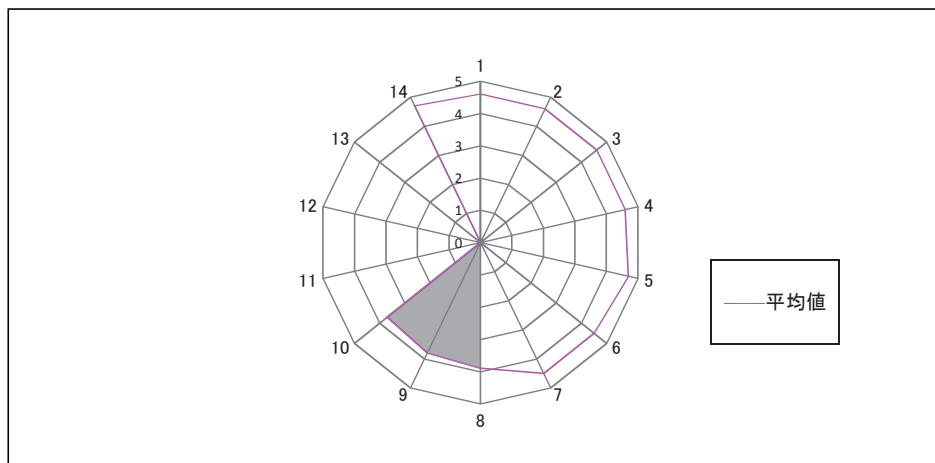
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械工学演習
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	4	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	1	1	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	3	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	3	2	1	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	5	0	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	4	1	0	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	3	0	0	0	1	4.7



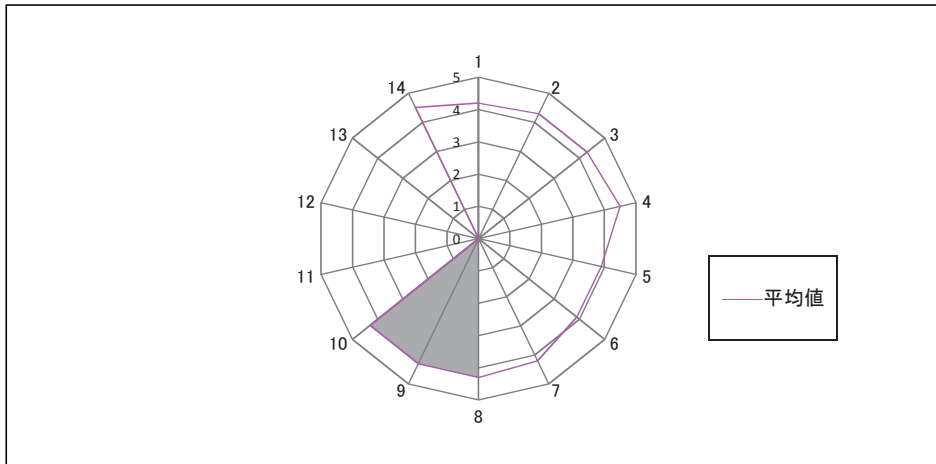
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 設計製図
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	0	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	1	2	1	0	0	3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	1	2	1	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	1	1	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	0	1	1	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	0	2	0	0	0	4.5



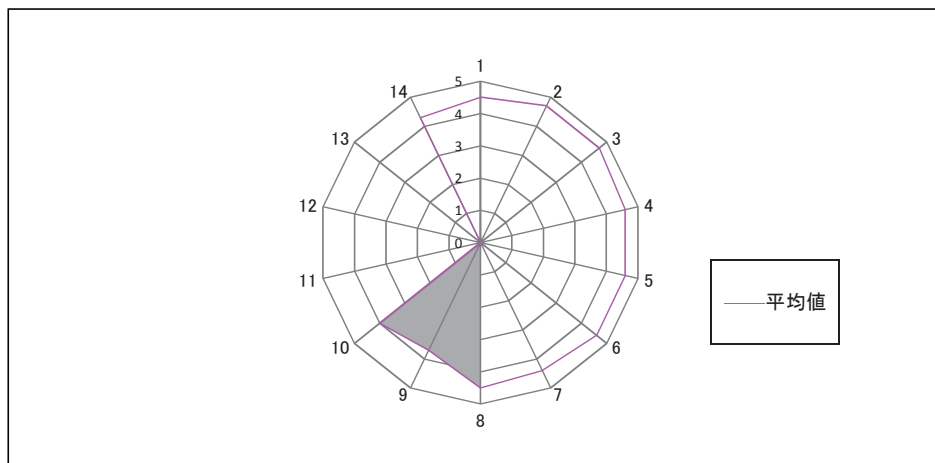
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電気基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	5	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	5	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	3	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	6	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	4	1	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	6	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	6	1	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	5	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	4	2	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	7	0	2	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	6	1	0	0	2	4.3



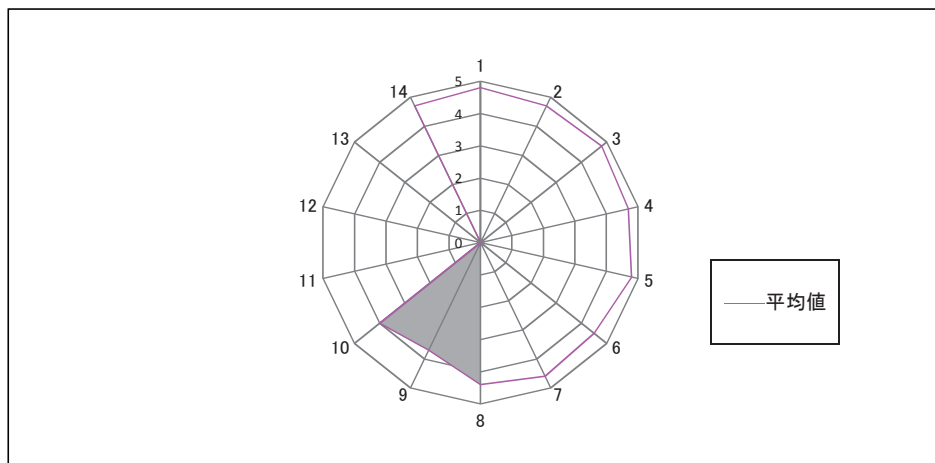
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電気工学
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



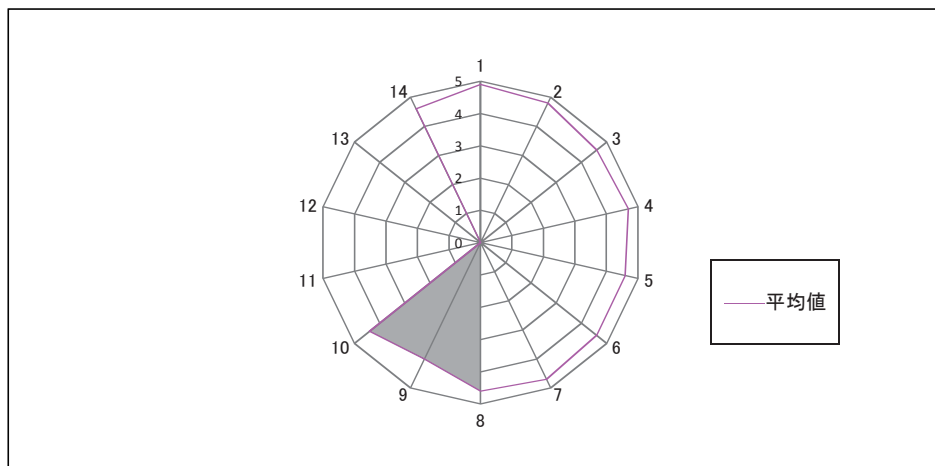
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電子工学
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



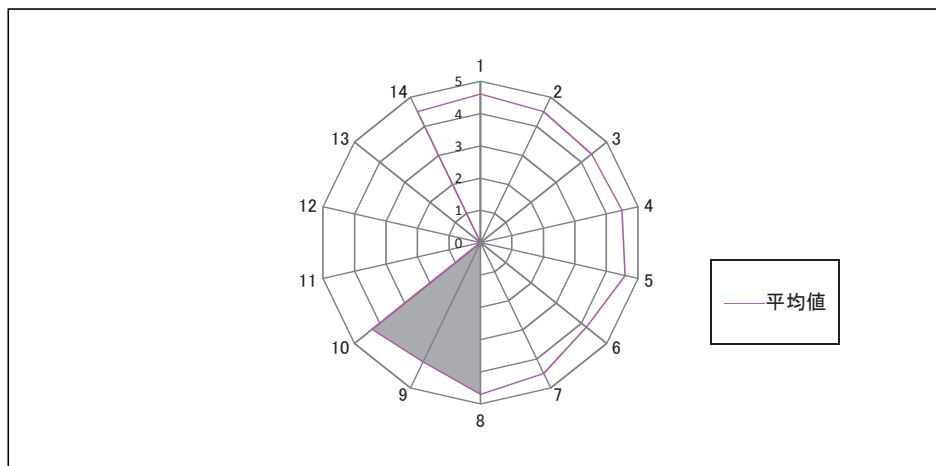
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報技術基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



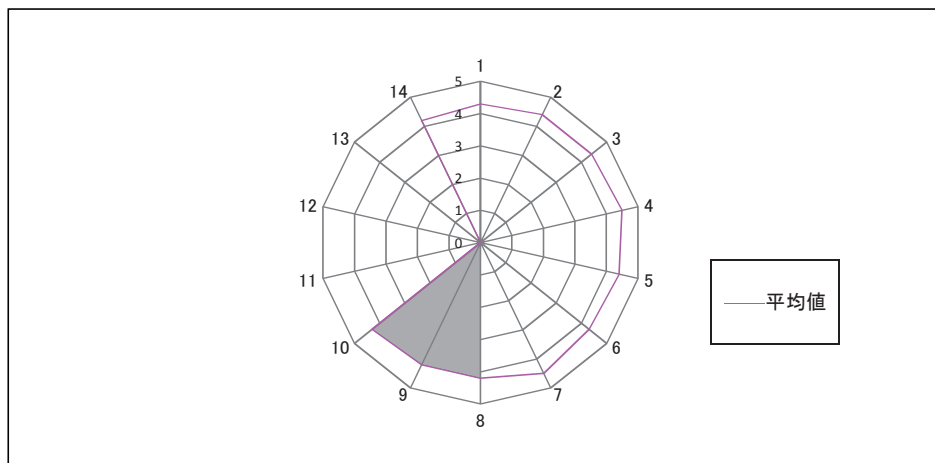
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報処理
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



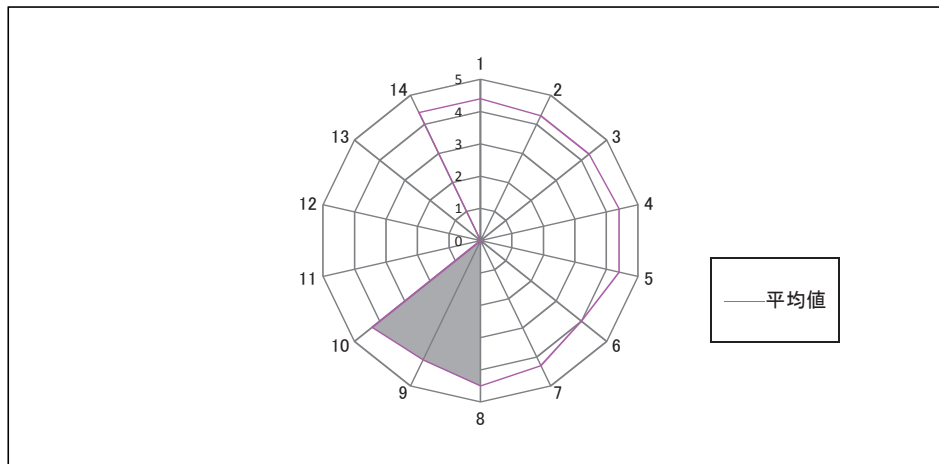
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 栽培(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 川口 公男

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	5	2	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	4	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	4	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	1	4	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	3	3	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	1	5	1	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	4	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	3	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	5	4	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	3	4	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	4	2	0	0	1	4.4



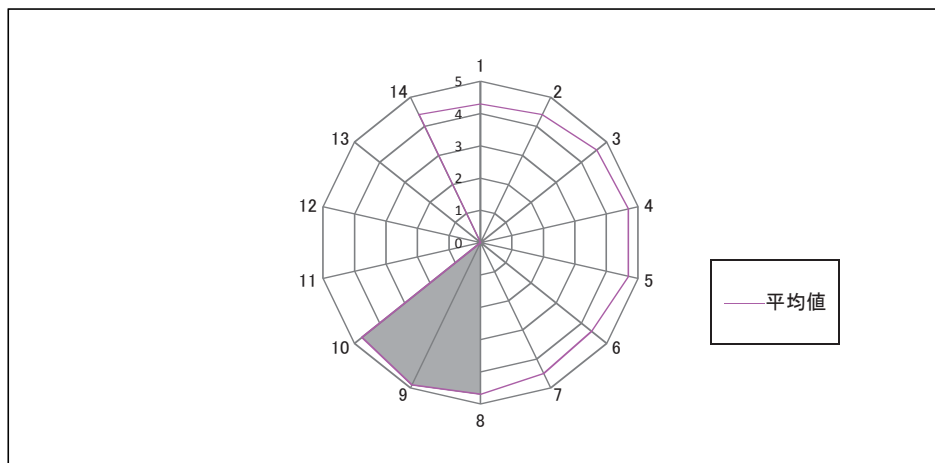
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 職業指導
 評価実施日 平成26年8月30日
 担当教員名 城 仁士

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	4	1	1	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	5	0	1	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	3	1	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	2	1	0	0	1	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	4	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	1	0	1	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	1	1	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	1	0	1	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	2	1	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	3	1	1	0	0	4.4



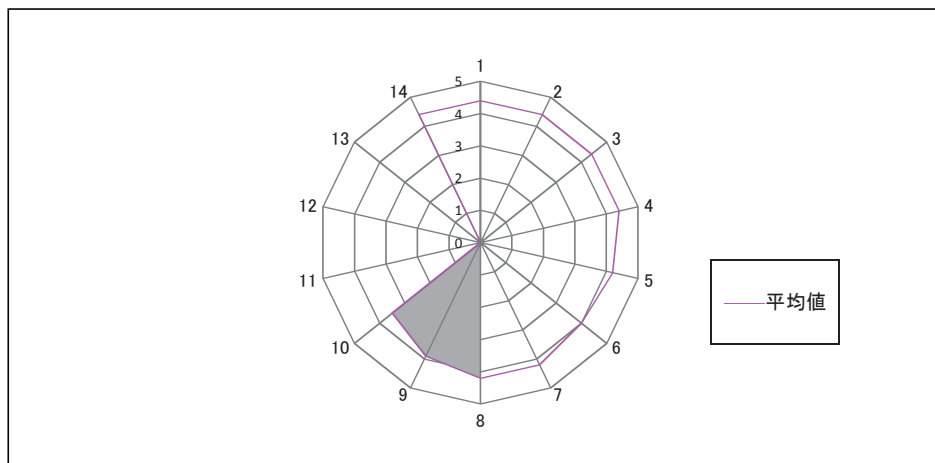
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報社会と情報倫理
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 金西 計英

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	0	2	1	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	2	1	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	3	2	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	3	2	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	2	1	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	2	2	2	0	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	2	0	0	0	4.4



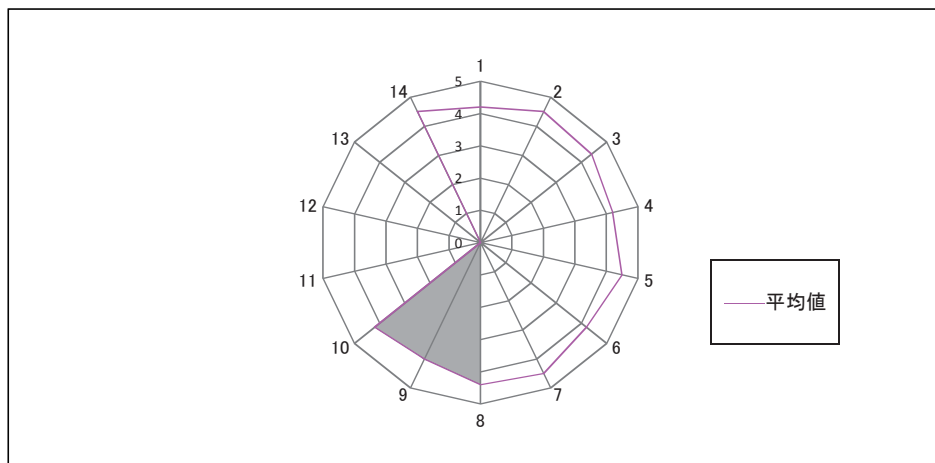
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報エレクトロニクスとコンピュータ
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 宮本 賢治, 伊藤 陽介

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



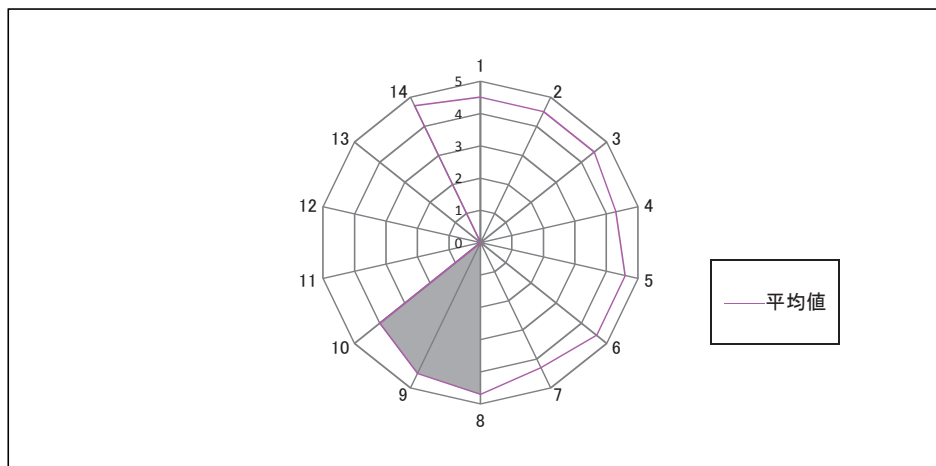
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 ソフトウェア演習(実習を含む。)
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	2	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	5	1	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	3	0	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	1	1	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	3	0	0	0	1	4.7



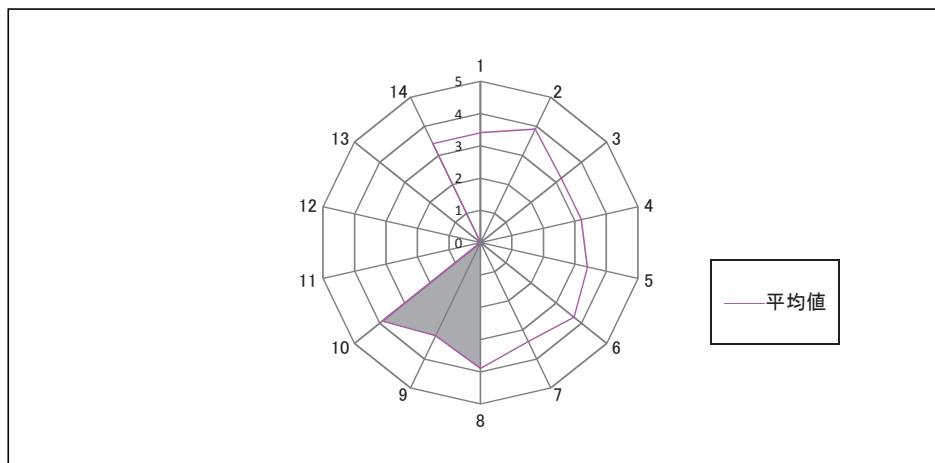
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報回路(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



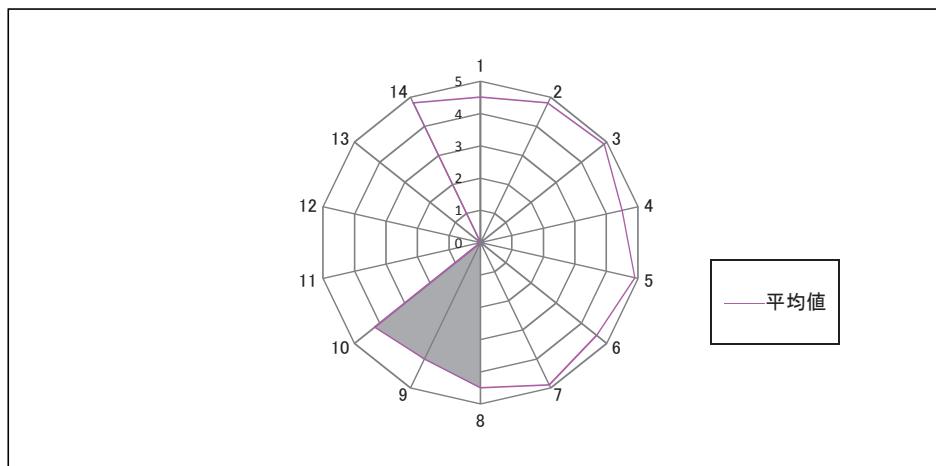
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報システム(実習を含む。)
 評価実施日 平成27年2月20日
 担当教員名 伊藤 陽介,宮本 賢治

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



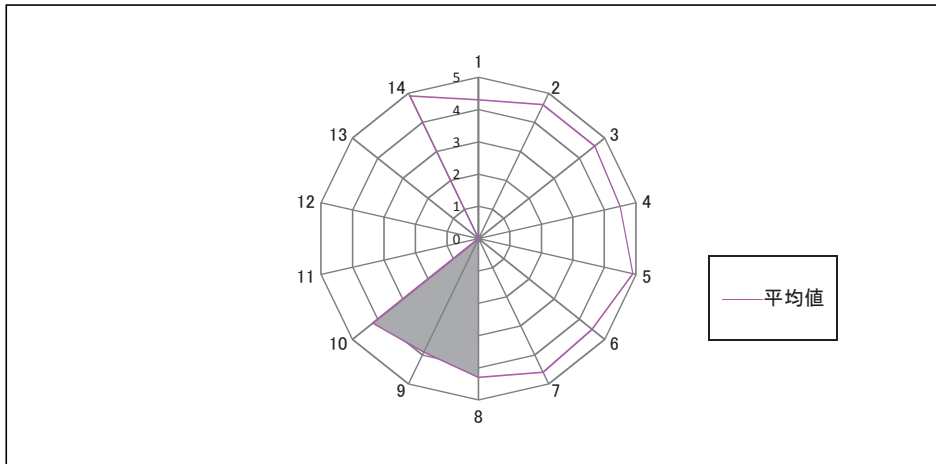
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報技術(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月30日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	5	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	2	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	2	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	1	1	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	4	1	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	1	4.9



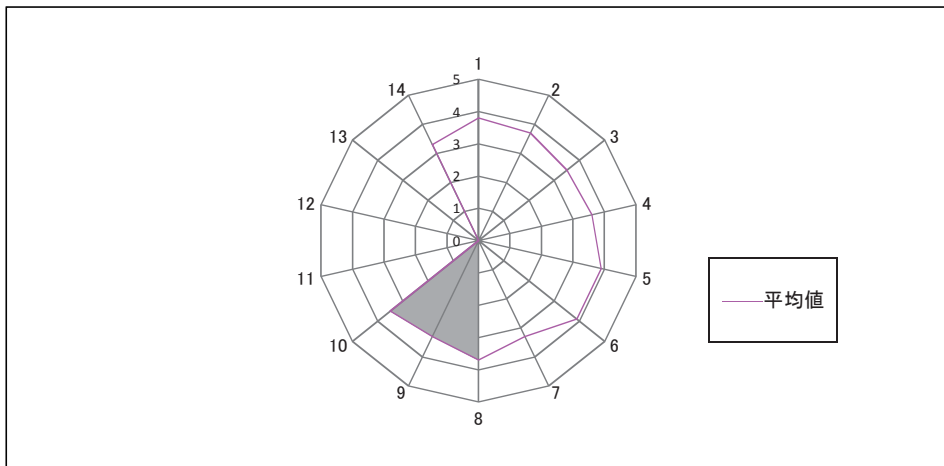
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報通信(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.3



総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

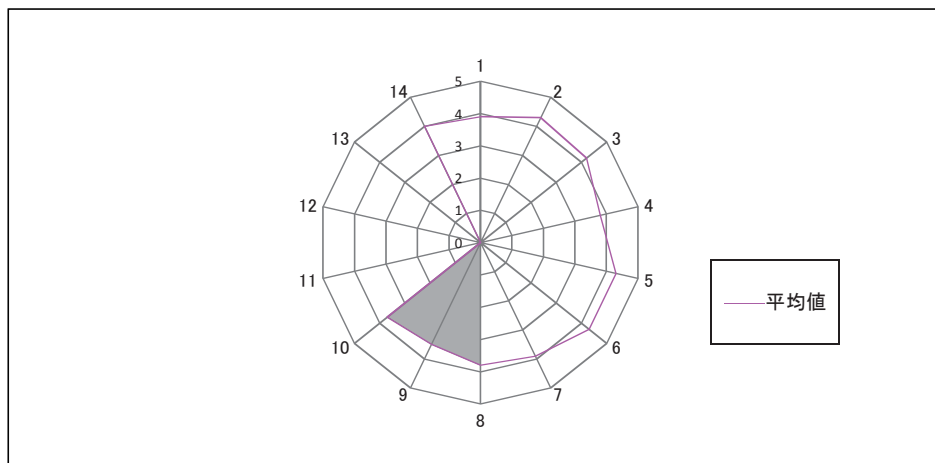
授業科目名 情報ネットワーク演習(実習を含む。)

評価実施日 平成27年2月12日

担当教員名 曾根 直人

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	5	1	1	0	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	4	0	1	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	0	0	1	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	5	1	0	1	0	3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	5	1	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	2	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	2	0	1	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	5	0	0	0	3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	3	1	1	0	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	4	0	1	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	1	0	1	0	4.0



総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

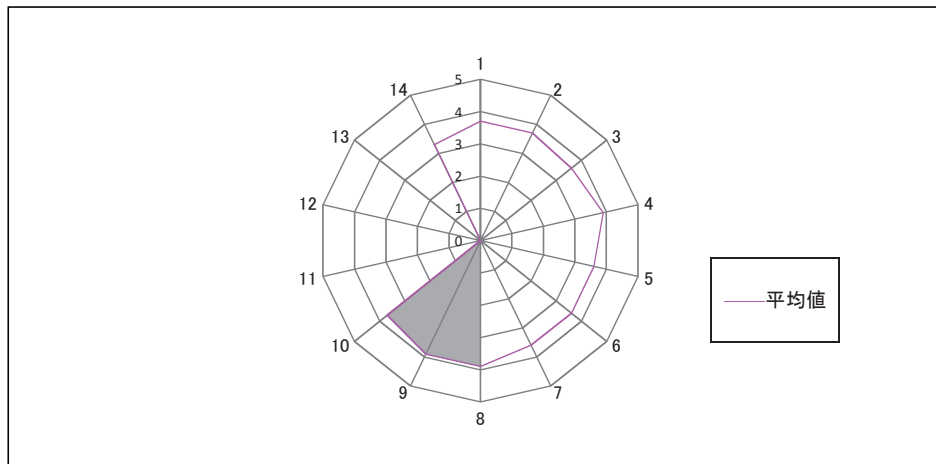
授業科目名 マルチメディアと教育技術(実習を含む。)

評価実施日 平成26年7月29日

担当教員名 林 秀彦

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.3



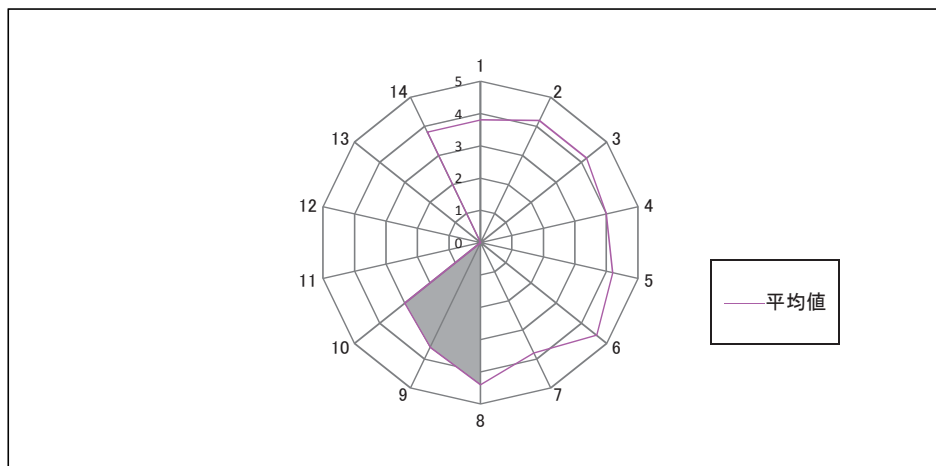
総合評価 3.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 マルチメディアとシミュレーション
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



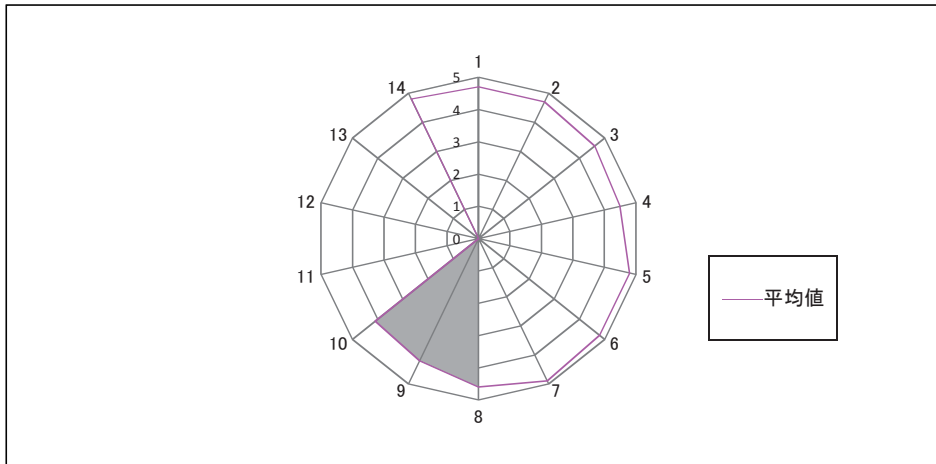
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家族論
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	5	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	2	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	6	1	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	7	1	0	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	2	0	0	0	1	4.8



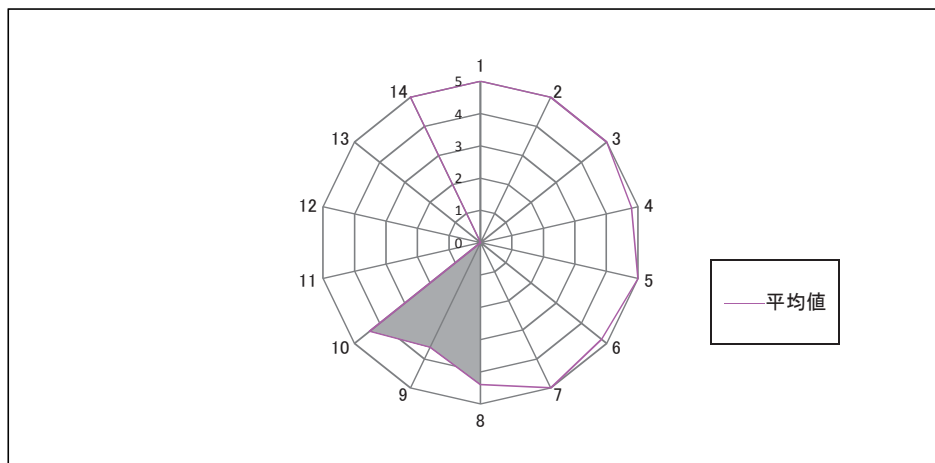
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 消費者経済学
 評価実施日 平成27年1月29日
 担当教員名 坂本 有芳

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



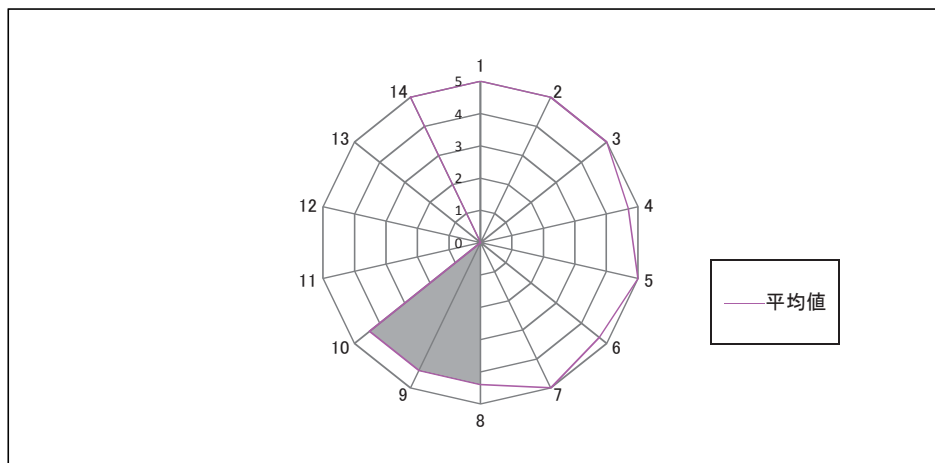
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家庭経営学演習
 評価実施日 平成27年1月30日
 担当教員名 坂本 有芳

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	1	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	0	1	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	0	1	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	2	0	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	0	0	0	0	0	5.0



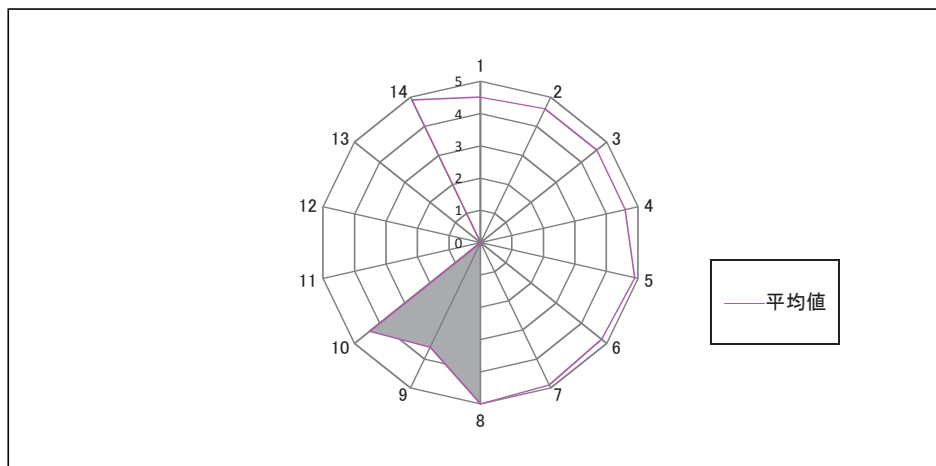
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 被服学概論(被服製作実習を含む。)
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



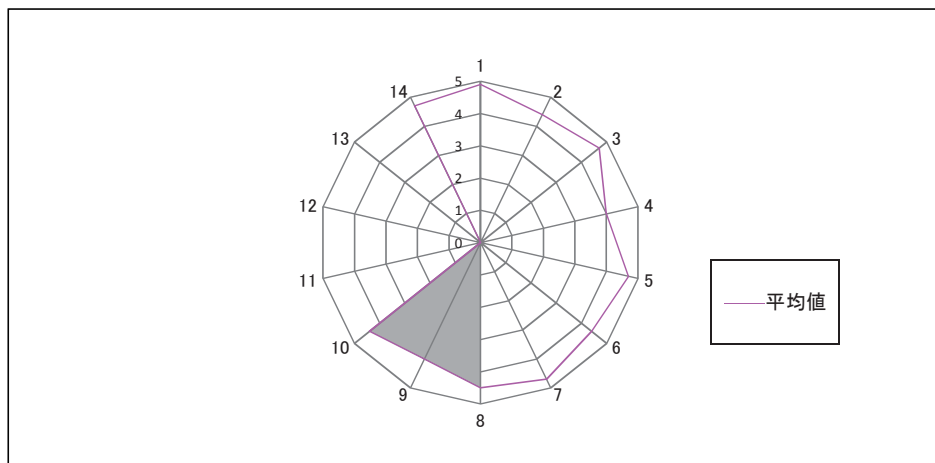
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 衣生活学
 評価実施日 平成27年2月23日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



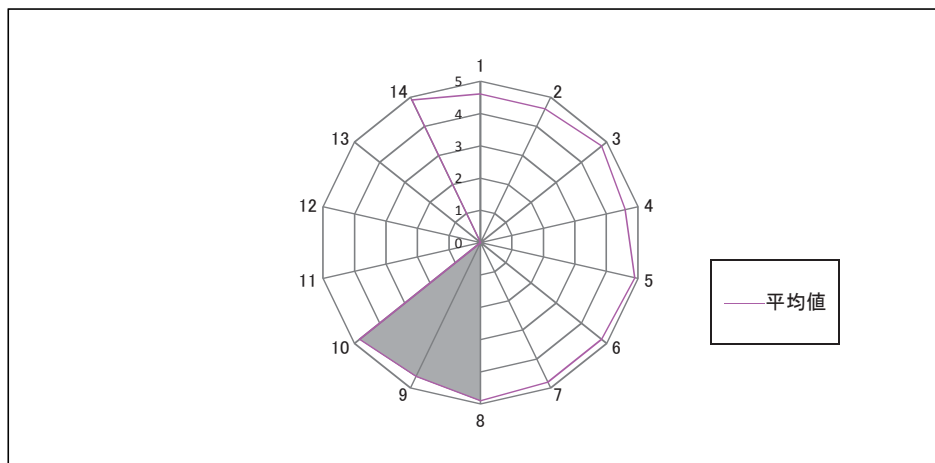
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 被服構成実習
 評価実施日 平成26年6月12日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

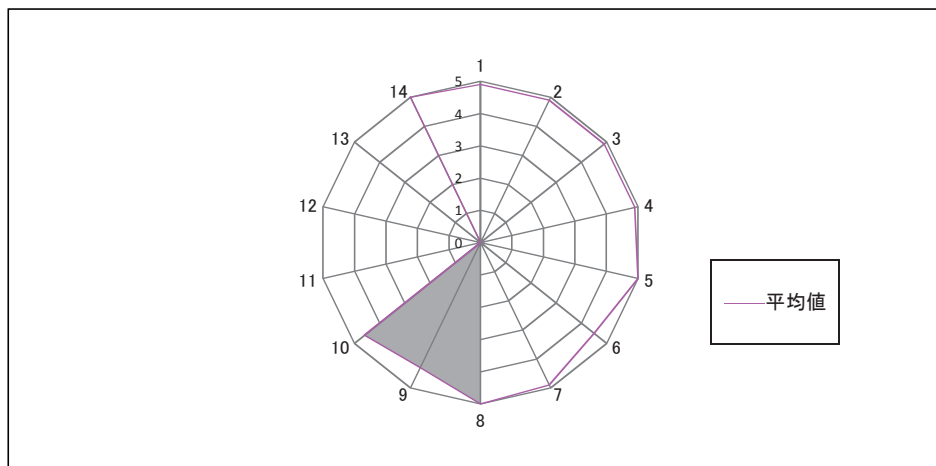
授業科目名 食物学概論(栄養学, 食品学及び調理実習を含む。)

評価実施日 平成26年7月31日

担当教員名 西川 和孝, 松永 哲郎

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



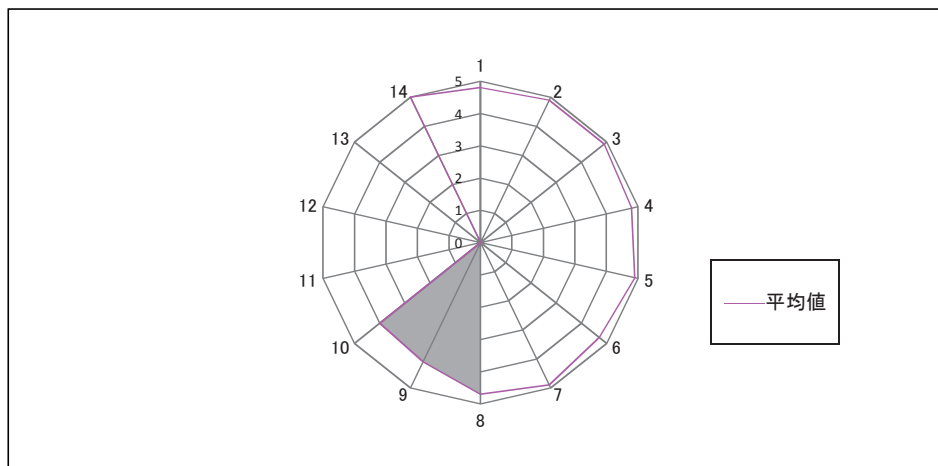
総合評価 4.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 栄養学(小児栄養学を含む。)
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	4	3	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	5	2	1	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	1	0	0	0	0	5.0



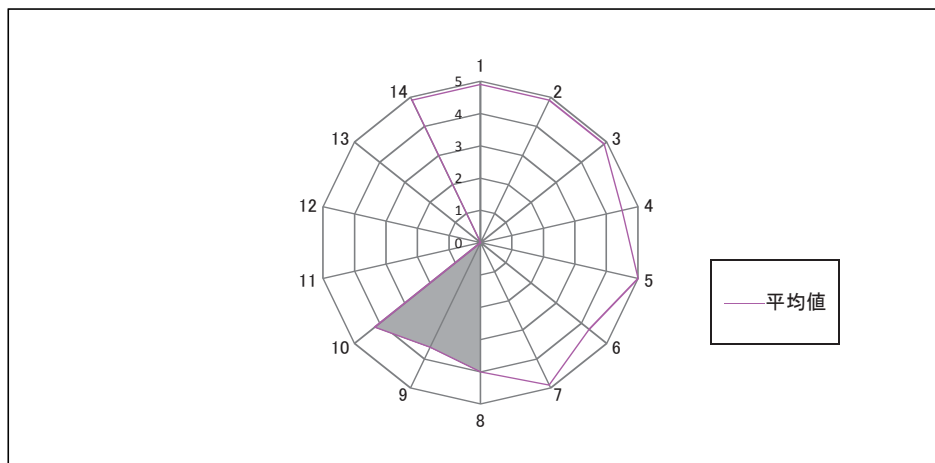
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 食品学
 評価実施日 平成26年7月31日
 担当教員名 松永 哲郎

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



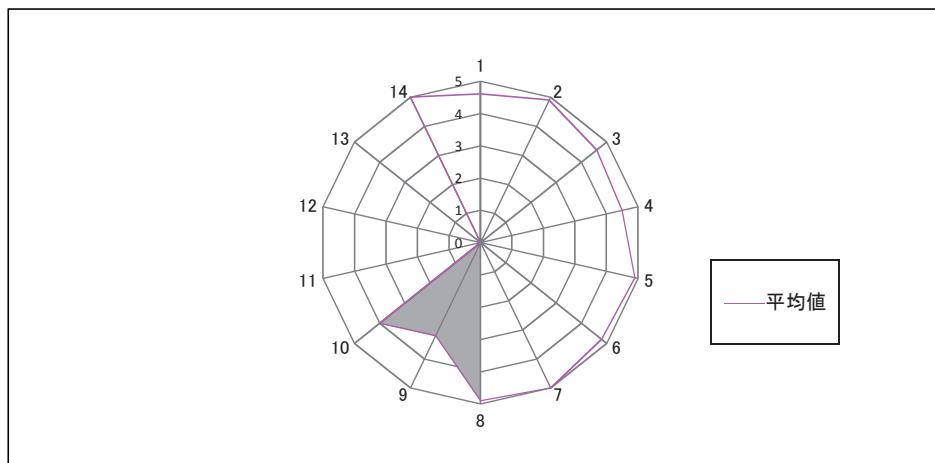
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 調理実習
 評価実施日 平成26年6月5日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



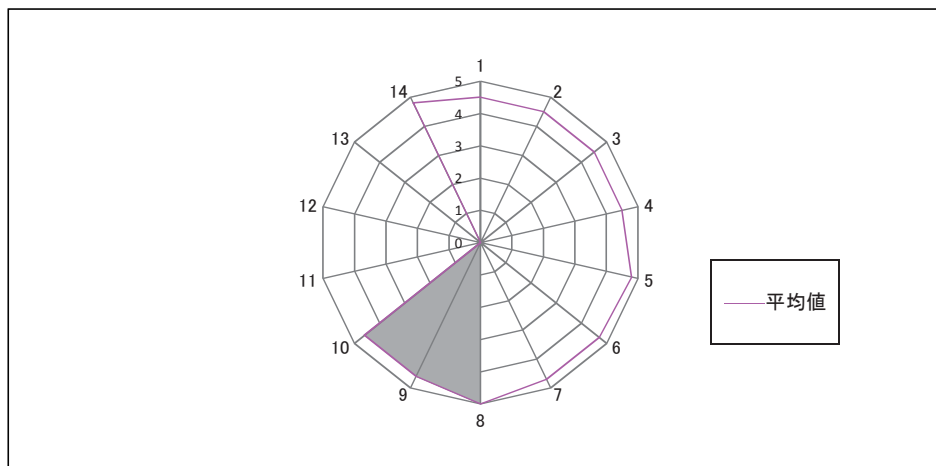
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 食物学実験
 評価実施日 平成27年2月19日
 担当教員名 西川 和孝,松永 哲郎

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	2	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	3	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	1	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	2	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	2	0	0	0	0	4.8



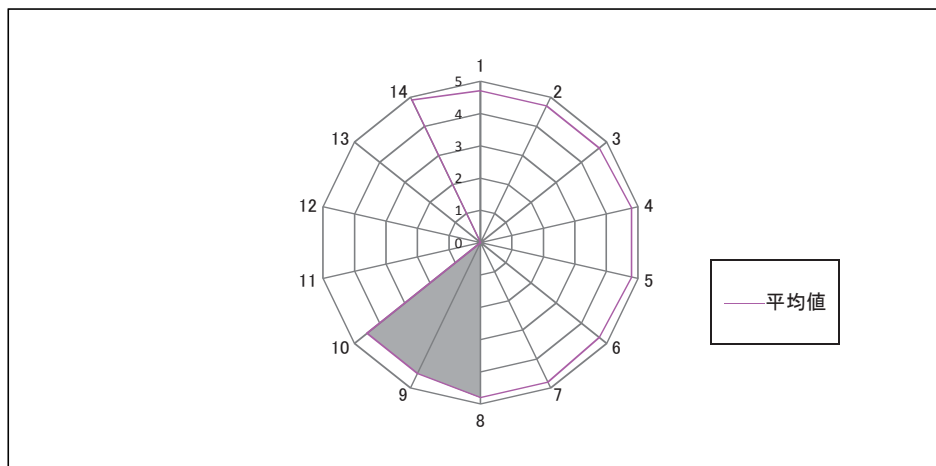
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住居学概論(製図を含む。)
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	1	0	0	0	1	4.9



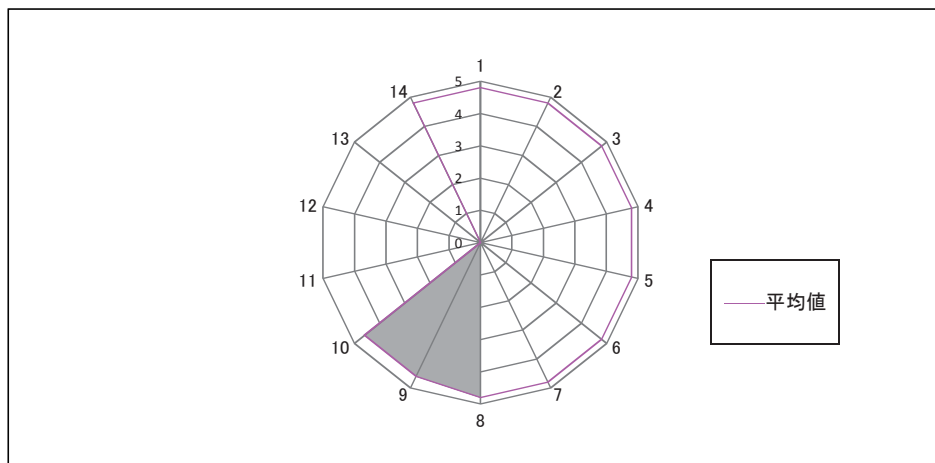
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住生活学
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



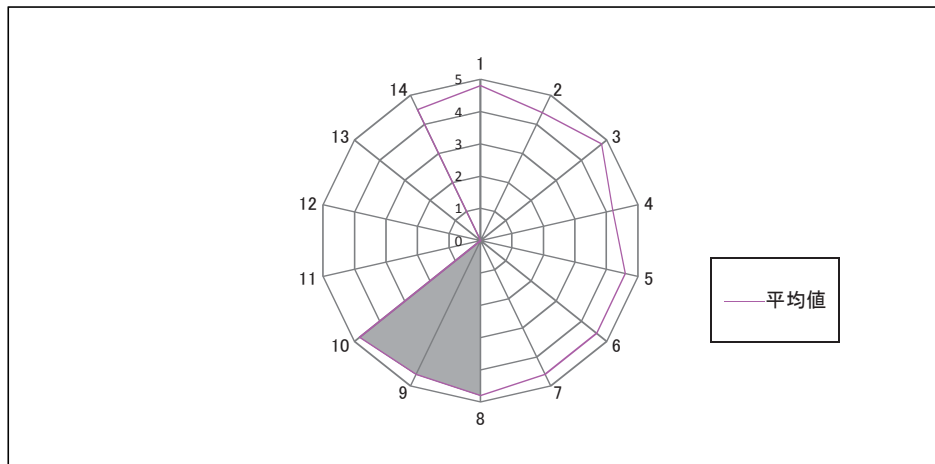
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住居設計・製図
 評価実施日 平成27年2月16日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

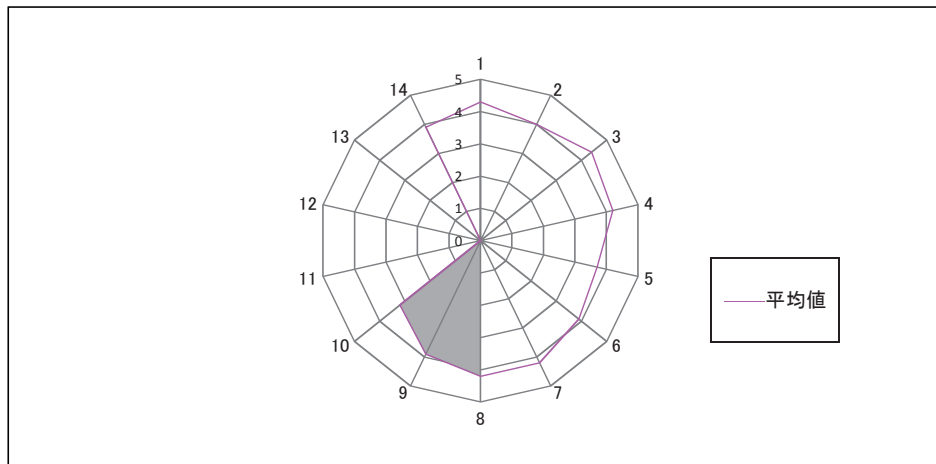
授業科目名 保育学(実習及び家庭看護を含む。)

評価実施日 平成27年2月19日

担当教員名 黒川 衣代

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	5	1	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	5	2	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	3	3	1	0	0	3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	5	1	1	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	6	1	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	6	1	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	3	0	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	4	3	1	1	0	3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	4	3	0	0	0	3.9



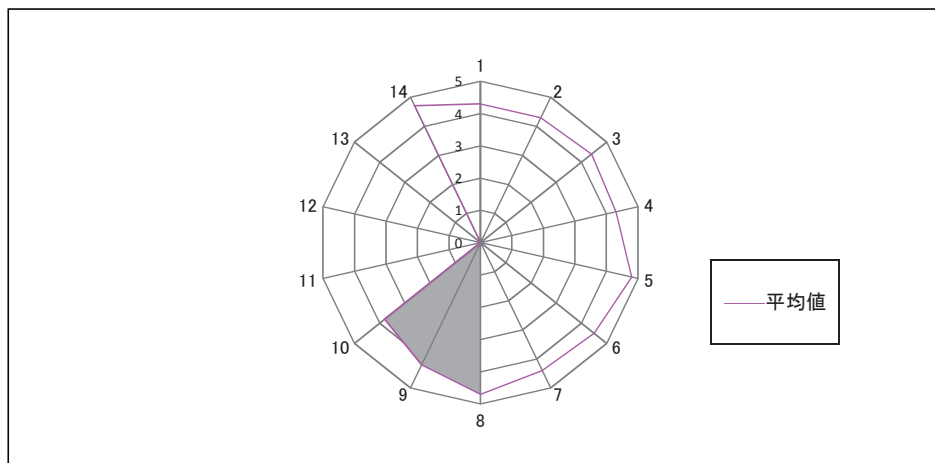
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家庭電気・機械及び情報処理
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 山本 耕司

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



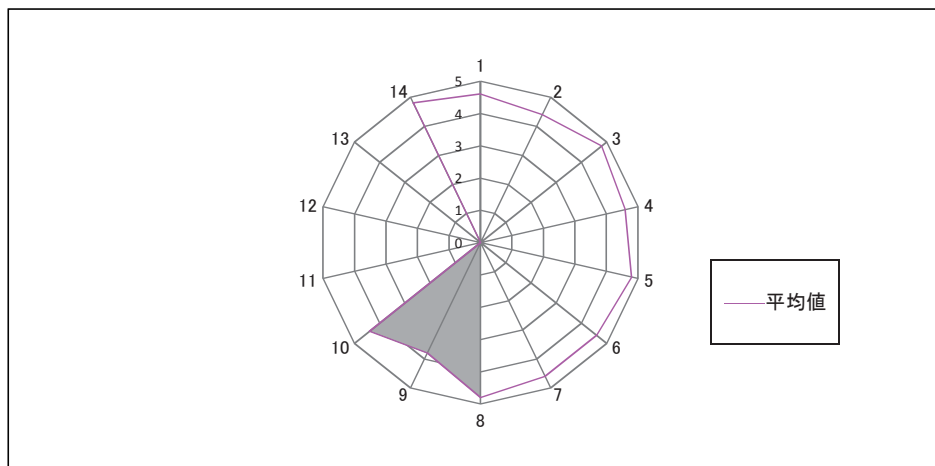
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育原論
 評価実施日 平成27年1月29日
 担当教員名 湯地 宏樹

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



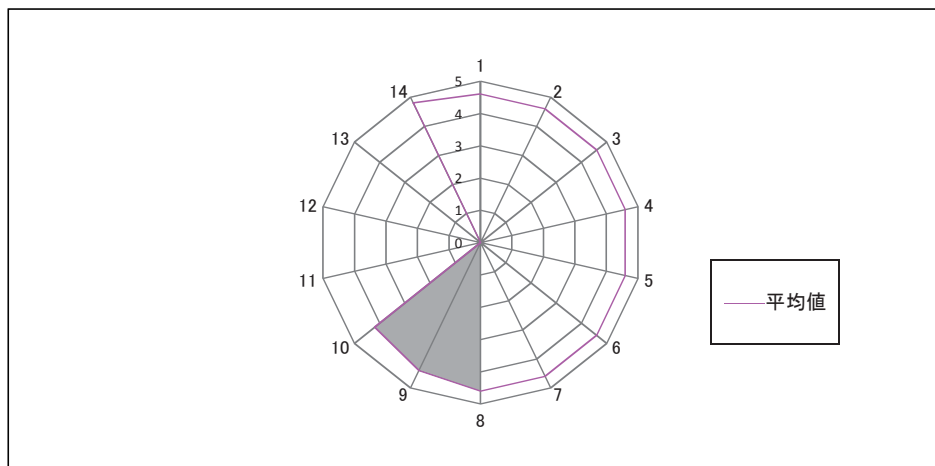
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会的養護
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



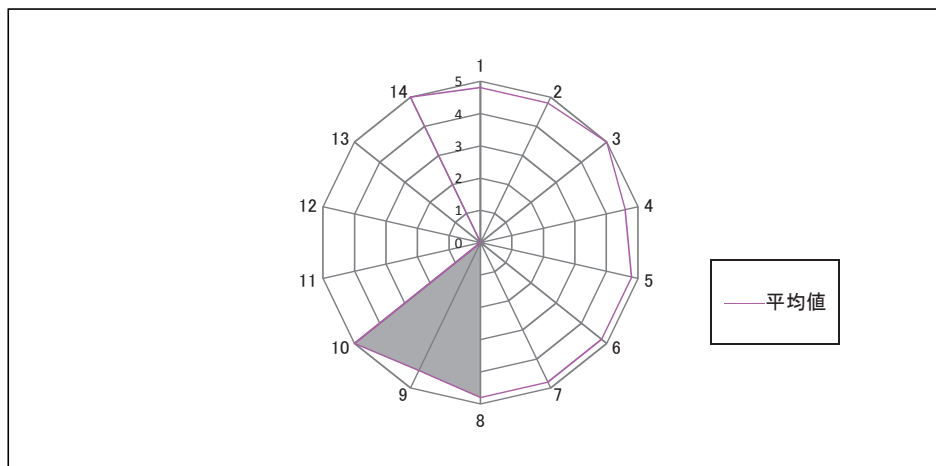
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会福祉論
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



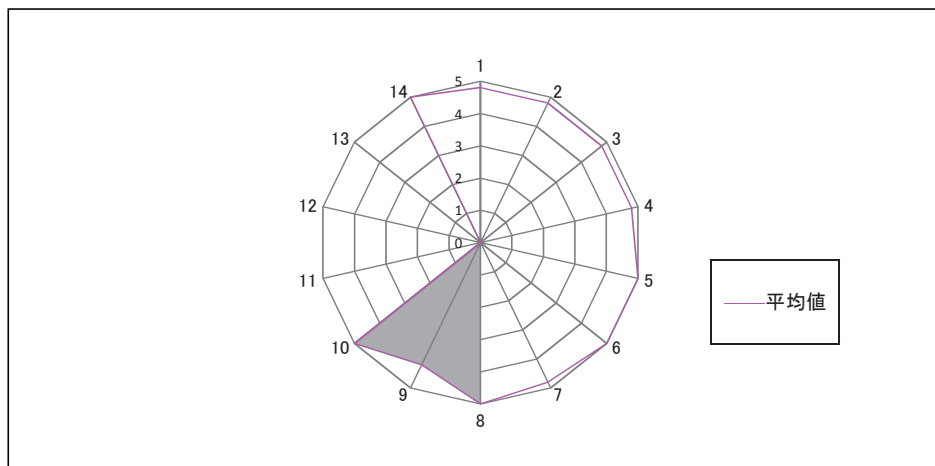
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 相談援助・保育相談支援
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



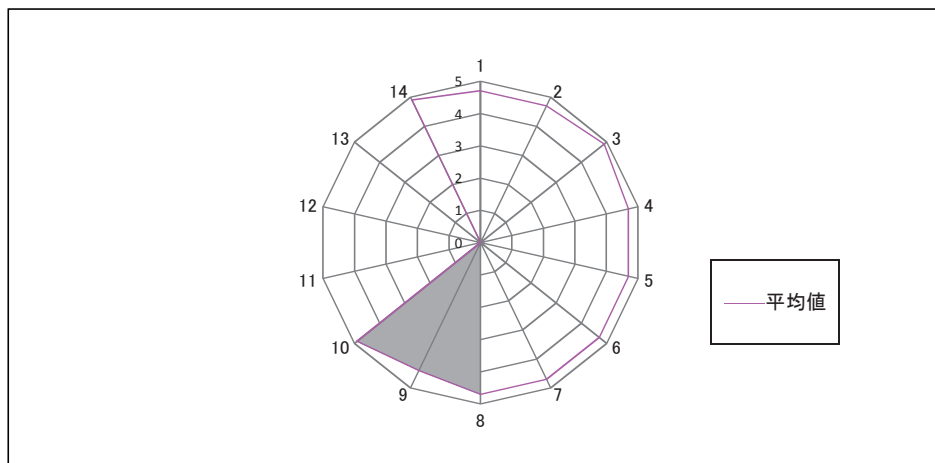
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 児童家庭福祉論
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



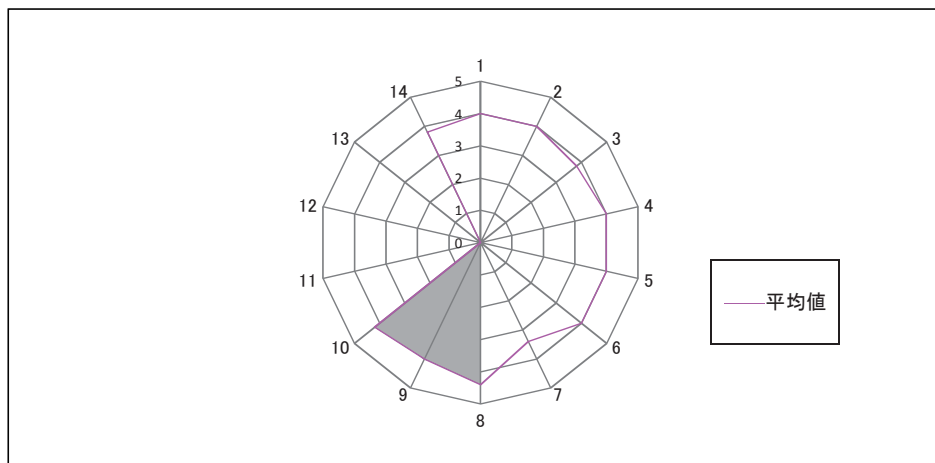
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの保健 I
 評価実施日 平成27年2月5日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



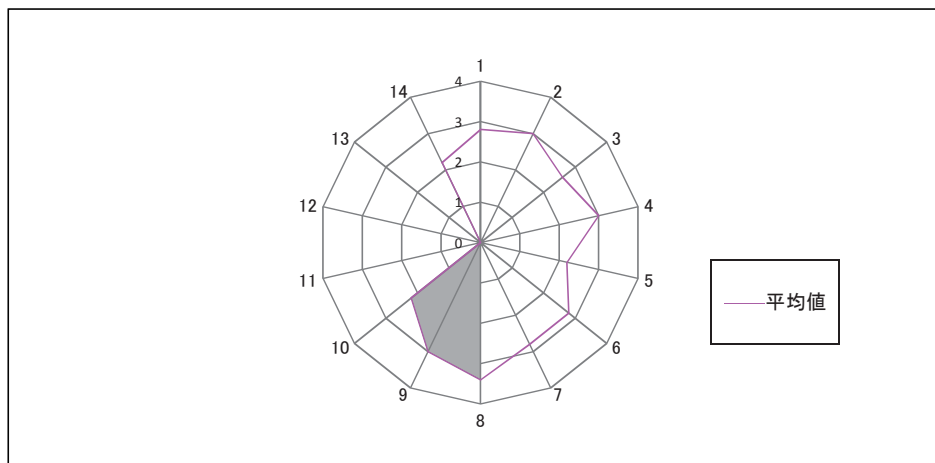
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの地域保健
 評価実施日 平成27年2月3日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	0	1	2	2	0	0	2.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	1	3	1	0	0	3.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	0	1	1	3	0	0	2.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	1	3	1	0	0	3.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	0	1	1	1	2	0	2.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	0	1	2	2	0	0	2.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	1	3	0	0	2.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	0	2	3	0	0	0	3.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	1	3	1	0	0	3.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	0	2	2	1	0	2.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	1	1	1	2	0	2.2



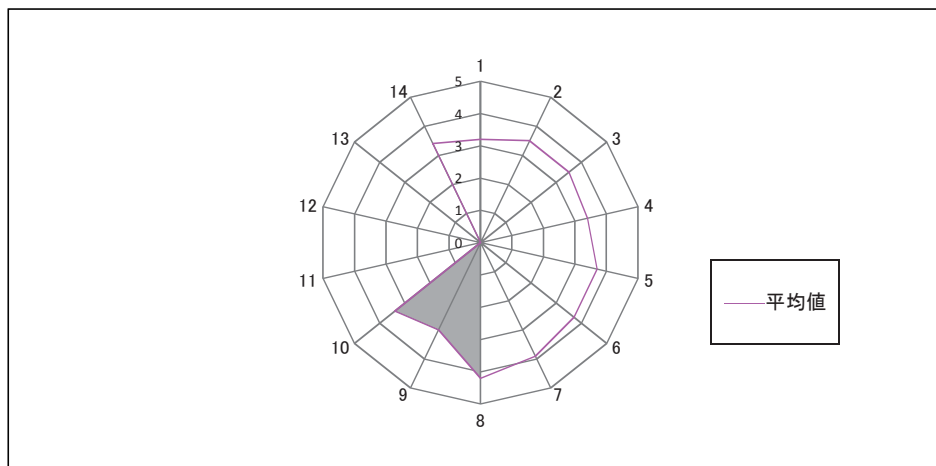
総合評価 **2.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの保健Ⅱ
 評価実施日 平成26年5月27日
 担当教員名 小川 由紀子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの食と栄養
 評価実施日 平成26年12月21日
 担当教員名 馬場 公恵

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



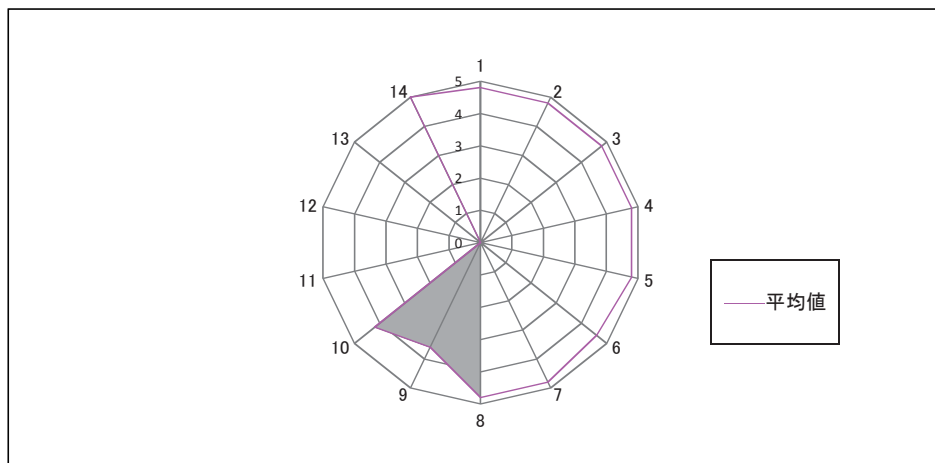
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家庭支援論
 評価実施日 平成26年8月25日
 担当教員名 田辺 昌吾

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



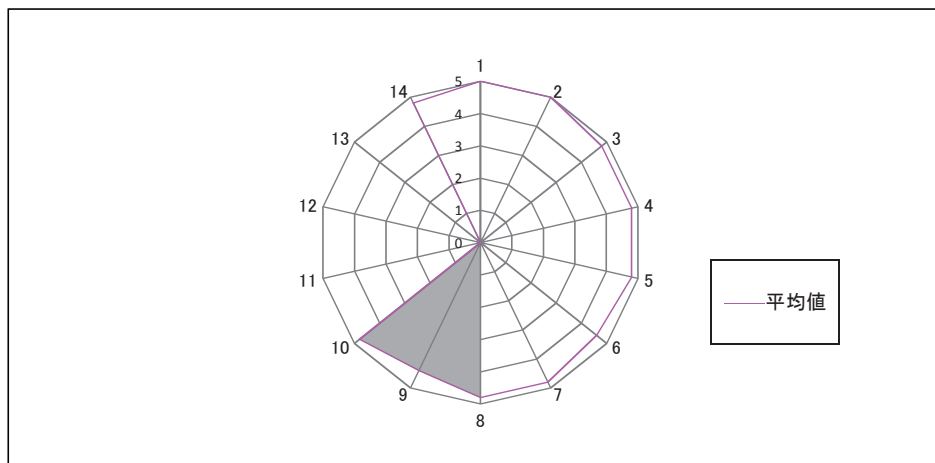
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会的養護内容
 評価実施日 平成26年12月23日
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	1	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	1	0	0	0	0	4.8



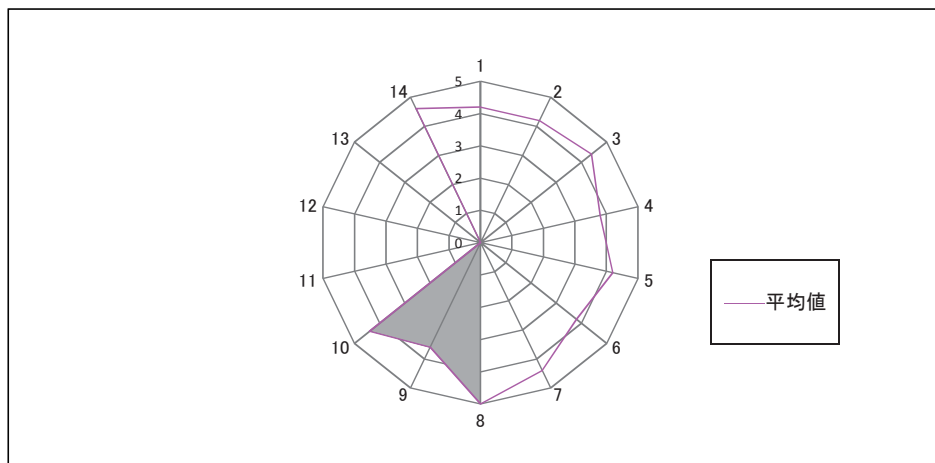
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳児保育
 評価実施日 平成26年7月16日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



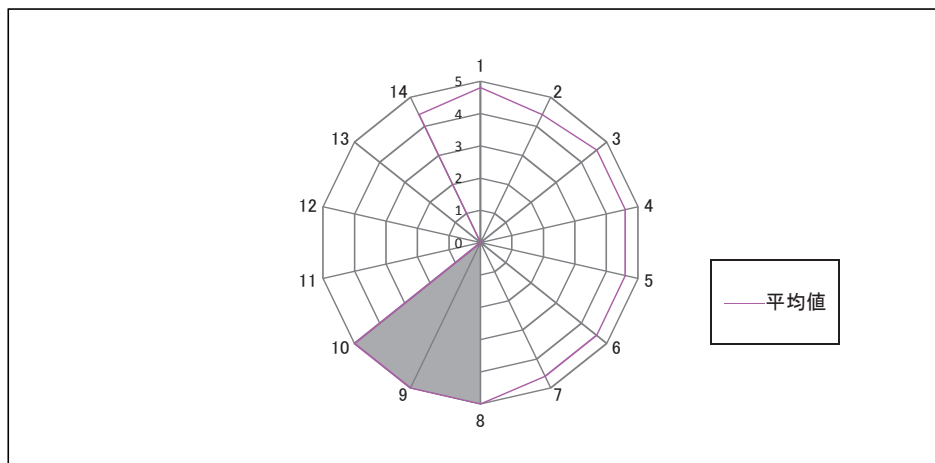
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳幼児教育研究法 I
 評価実施日 平成27年2月4日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	2	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	2	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	0	0	0	1	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	3	0	0	0	0	4.4



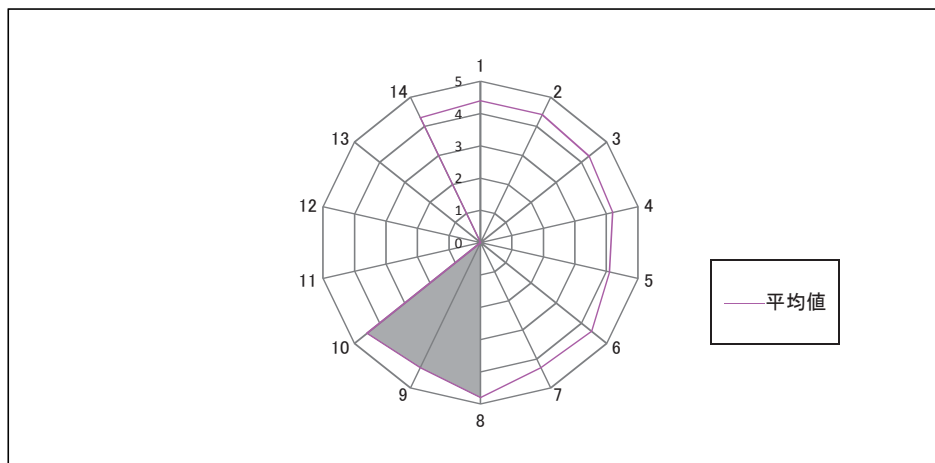
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 障害児教育概説 I
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 高橋 眞琴

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	6	3	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	5	3	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	5	2	0	1	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	5	5	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	7	2	2	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	5	3	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	9	1	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	4	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	4	5	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	7	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	5	2	0	1	0	4.3



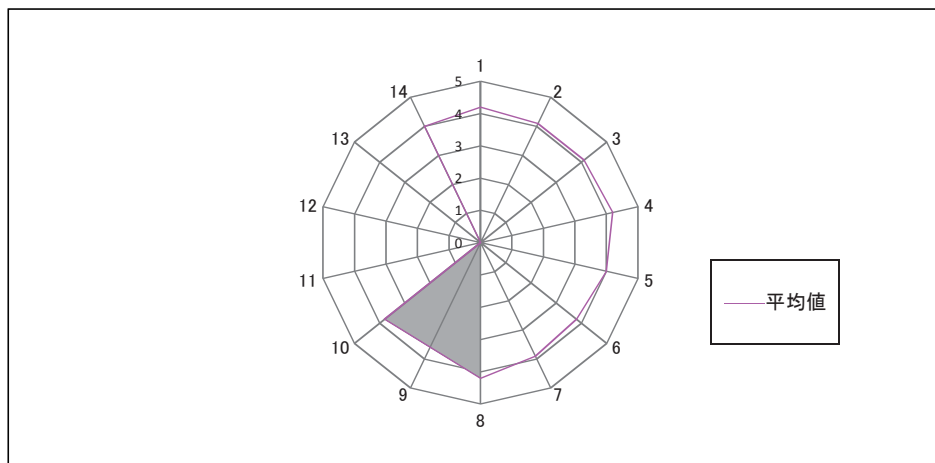
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害者の心理
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



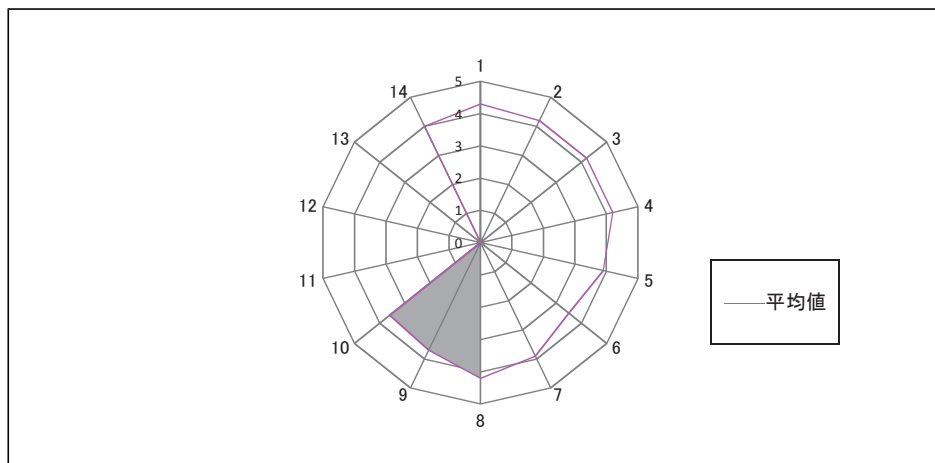
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害者の生理・病理
 評価実施日 平成26年8月1日
 担当教員名 田中 淳一

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



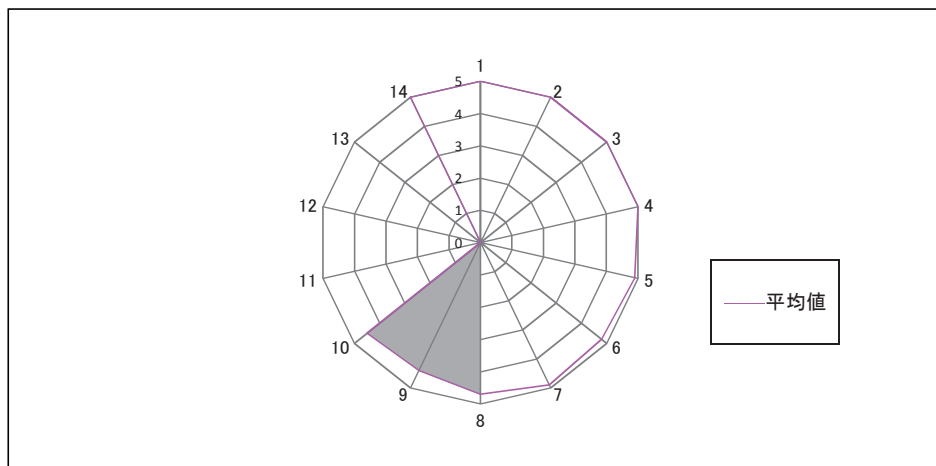
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害教育 I
 評価実施日 平成27年2月6日
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 27名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	27	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	27	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	27	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	25	1	0	0	0	1	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	25	1	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	22	3	2	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	22	3	1	0	0	1	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	20	4	3	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	14	9	3	1	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	15	9	2	1	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	25	1	0	0	0	1	5.0



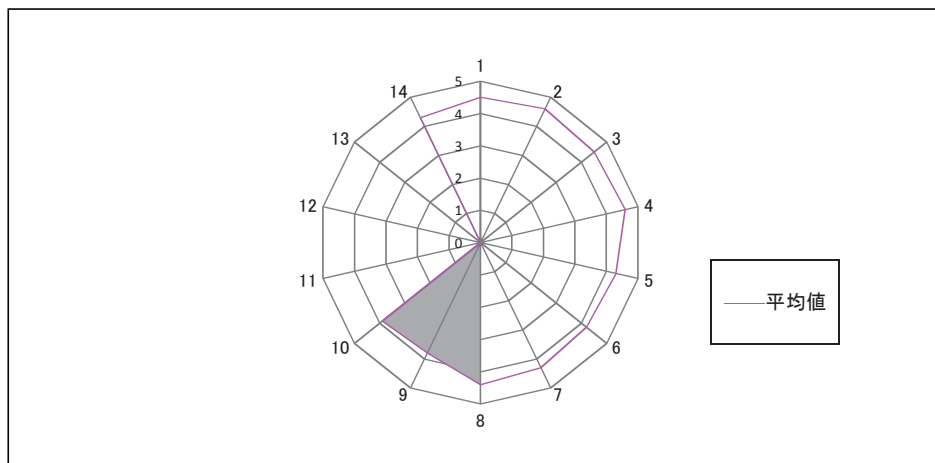
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害教育Ⅱ
 評価実施日 平成27年2月12日
 担当教員名 高橋 眞琴

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	6	1	1	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	14	4	3	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	4	4	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	3	3	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	5	2	2	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	8	3	1	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	5	1	3	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	13	0	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	8	9	0	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	12	4	0	1	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	5	2	2	0	0	4.3



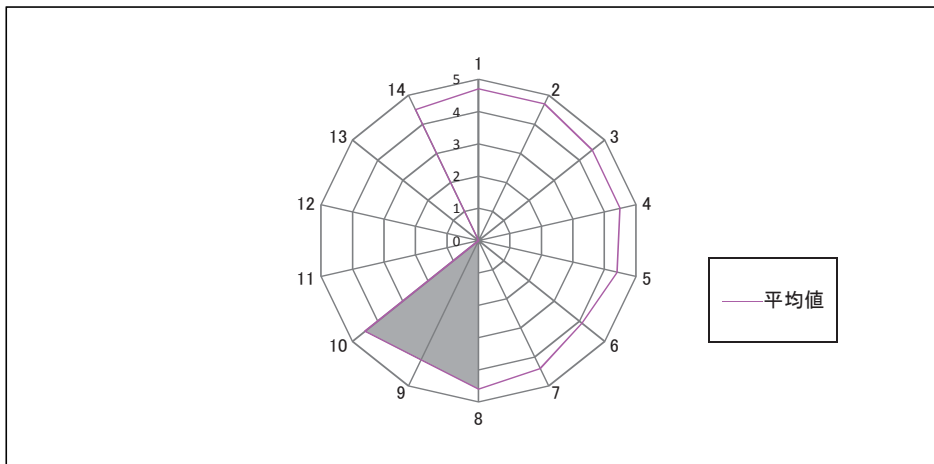
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 肢体不自由者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成27年1月30日
 担当教員名 高原 光恵,津田 芳見

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	6	1	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	7	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	12	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	9	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	10	3	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	7	6	1	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	7	4	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	7	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	7	7	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	9	2	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	11	0	0	0	2	4.5



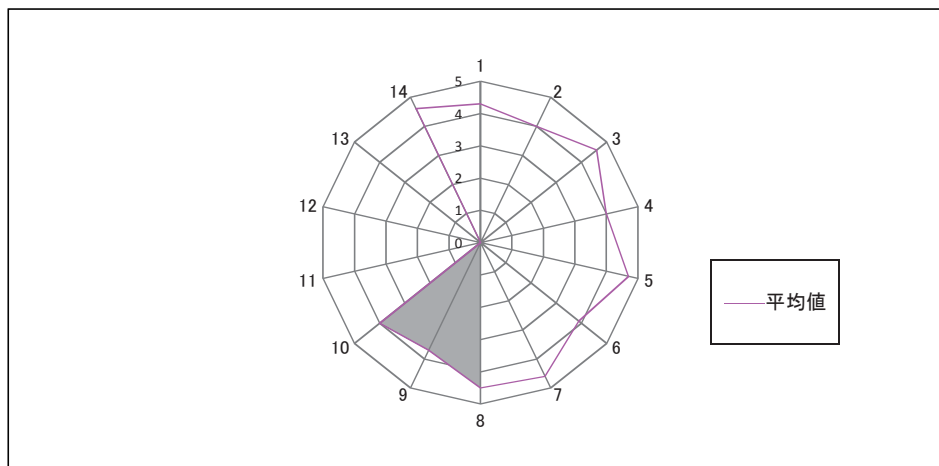
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 肢体不自由教育
 評価実施日 平成26年12月21日
 担当教員名 須田 正信

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



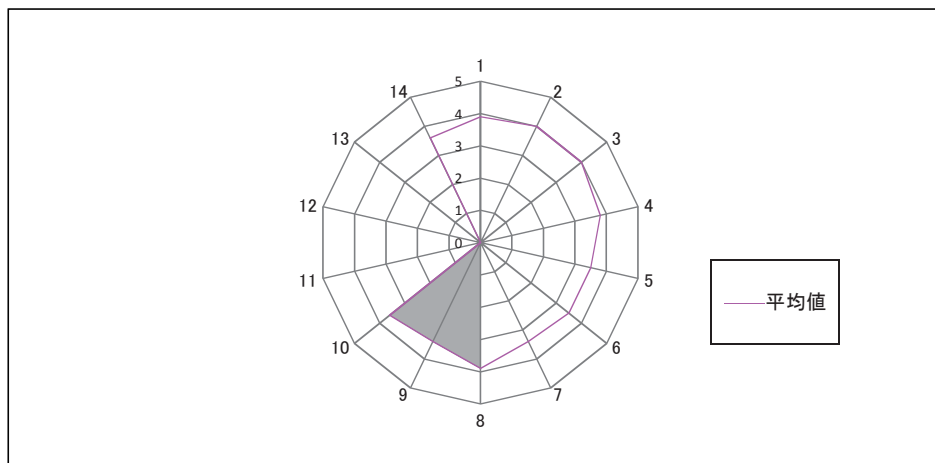
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 病弱者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成26年7月28日
 担当教員名 津田 芳見

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	16	7	2	1	0	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	18	8	0	1	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	16	7	1	1	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	15	9	2	1	1	3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	14	8	7	1	0	3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	10	13	3	3	0	3.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	11	11	6	2	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	13	9	2	1	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	5	17	6	1	0	3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	12	12	4	1	1	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	13	11	2	2	2	3.6



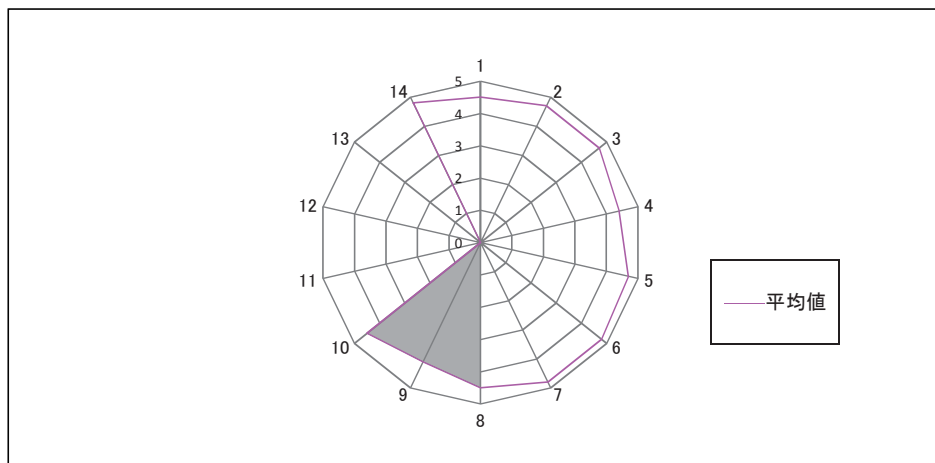
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 病弱教育
 評価実施日 平成26年8月30日
 担当教員名 武田 鉄郎

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



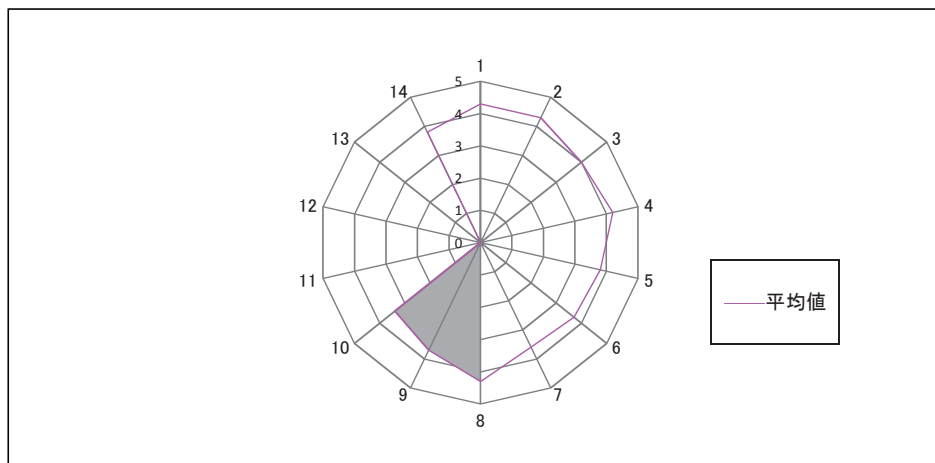
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 重複・LD等の特性
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	10	3	0	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	9	3	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	9	6	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	10	4	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	9	8	0	0	1	3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	7	10	0	0	1	3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	9	6	3	0	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	9	3	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	7	7	1	1	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	8	6	2	2	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	10	8	0	0	0	3.8



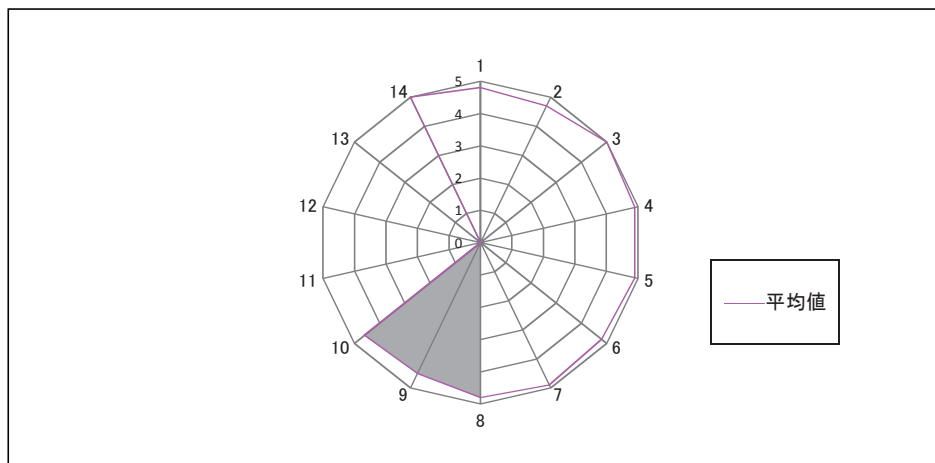
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 重複・LD等教育総論
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 井上 とも子

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



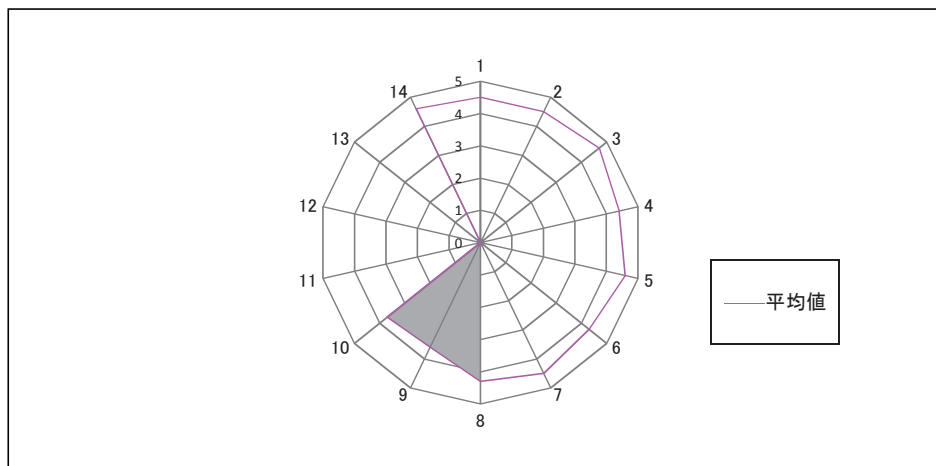
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 視覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成26年7月24日
 担当教員名 高原 光恵

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



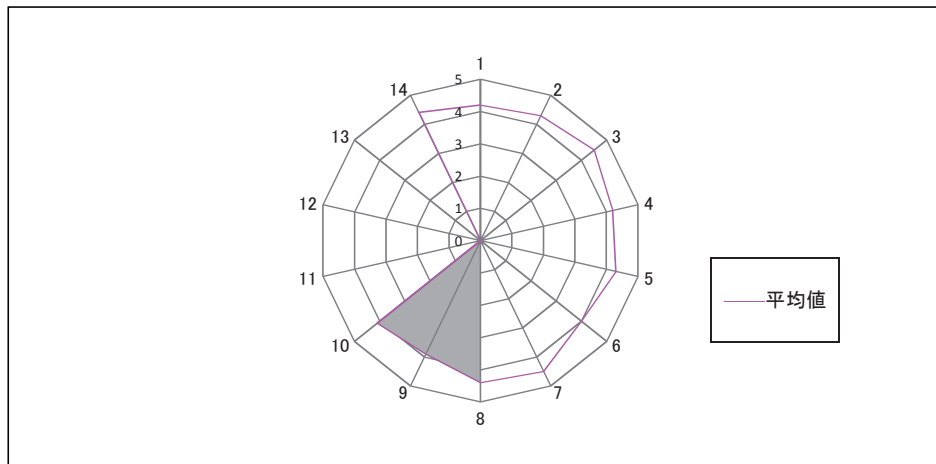
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 聴覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成26年8月24日
 担当教員名 宇高 二良

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



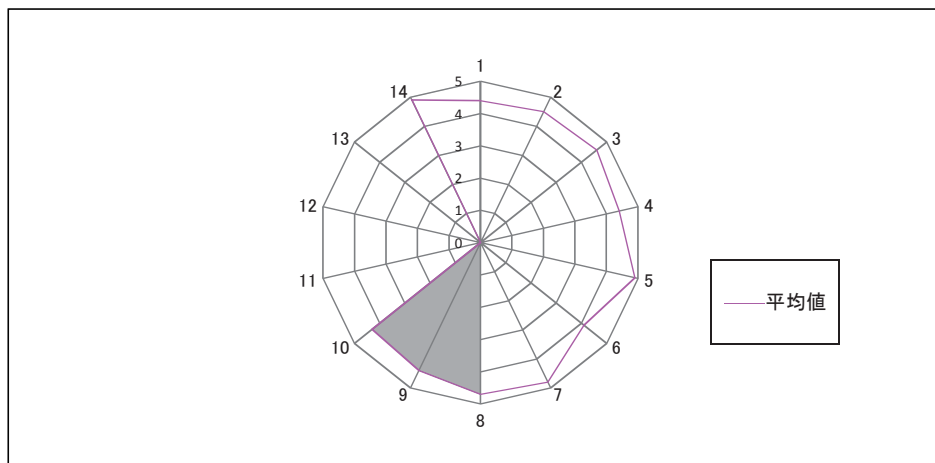
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 視覚障害者教育論
 評価実施日 平成26年8月26日
 担当教員名 牟田口 辰巳

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	8	3	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	7	3	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	6	2	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	6	5	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	2	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	5	8	0	0	0	4.1
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	20	1	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	18	3	2	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	12	6	5	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	10	2	1	0	1	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	2	1	0	0	1	4.9



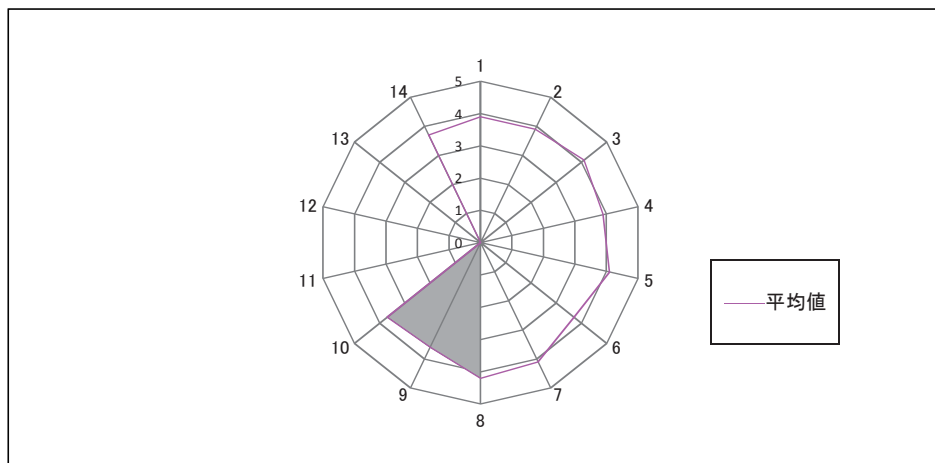
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 聴覚障害者教育論
 評価実施日 平成26年8月30日
 担当教員名 立入 哉

回答者数 37名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	14	9	1	2	0	3.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	14	8	4	0	0	3.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	17	3	3	1	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	14	7	5	0	1	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	16	12	7	0	2	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	7	17	1	1	1	3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	9	8	3	0	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	12	7	2	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	12	13	3	2	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	10	11	4	1	1	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	12	11	2	2	1	3.7



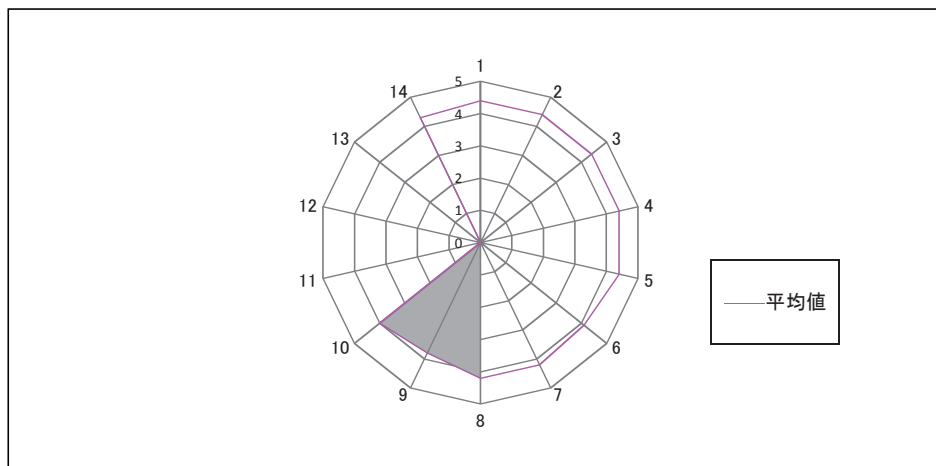
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校経営と学校図書館
 評価実施日 平成26年7月29日
 担当教員名 谷木 由利

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校図書館メディアの構成
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 平川 恵実子

回答者数 33名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



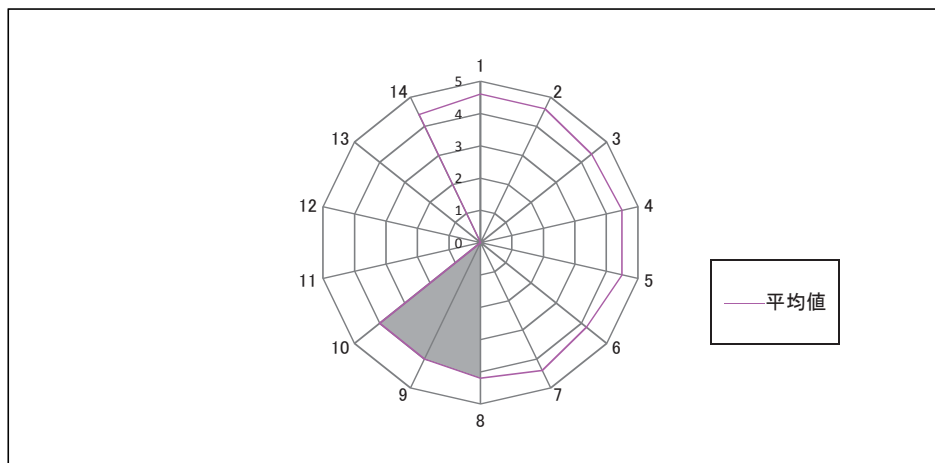
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学習指導と学校図書館
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 谷木 由利

回答者数 27名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	10	1	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	11	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	9	4	0	0	1	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	10	3	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	10	3	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	9	4	2	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	9	3	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	12	3	2	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	9	6	1	1	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	8	6	1	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	11	2	1	0	0	4.4



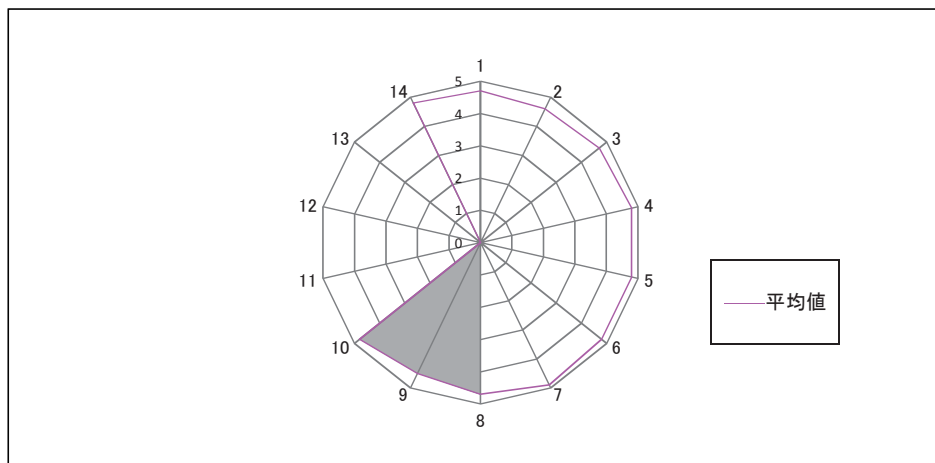
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 読書と豊かな人間性
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	5	1	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	4	2	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	4	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	3	1	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	16	1	0	1	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	15	2	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	3	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	2	1	1	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	2	2	0	1	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	14	4	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	4	0	0	0	0	4.8



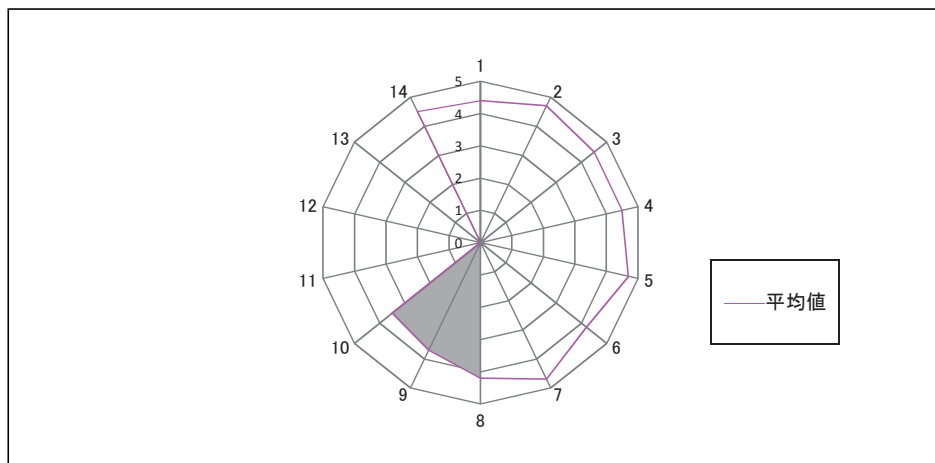
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 博物館経営論
 評価実施日 平成27年2月9日
 担当教員名 長谷川 賢二

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	1	2	1	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	1	2	0	1	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	3	0	0	0	0	4.5



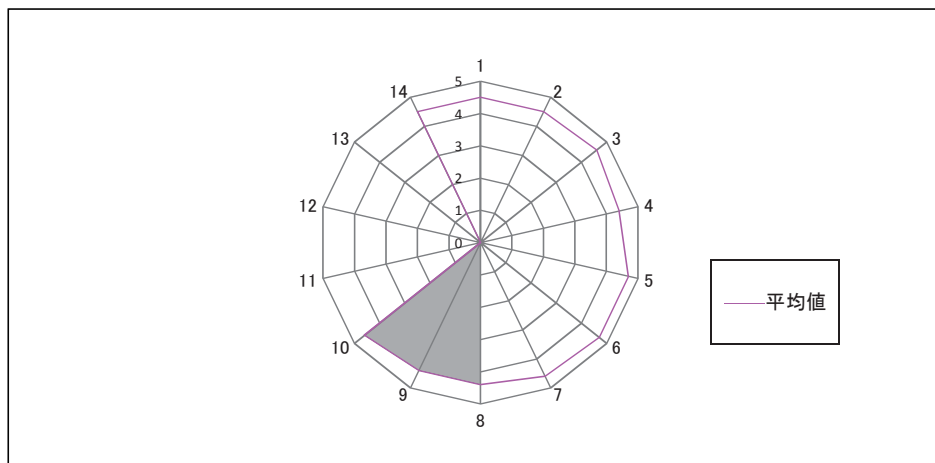
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報メディアの活用
 評価実施日 平成26年8月4日
 担当教員名 金西 計英

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



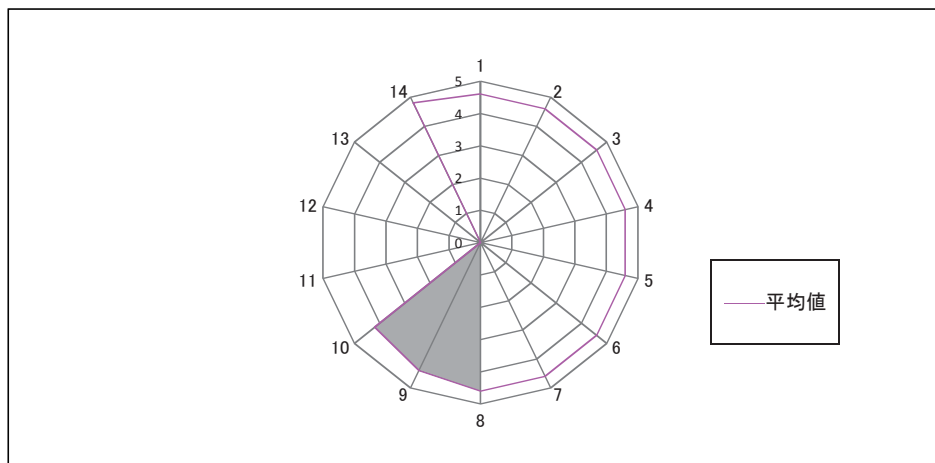
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 博物館概論
 評価実施日 平成26年7月25日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



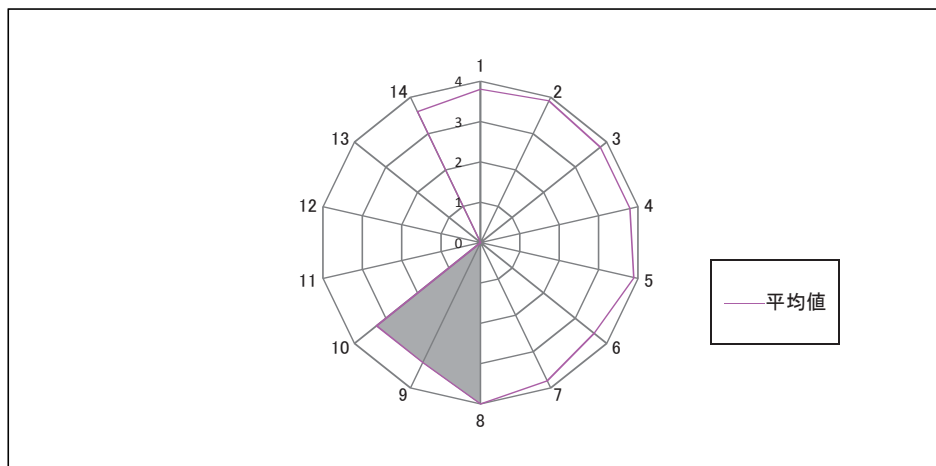
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 博物館資料論
 評価実施日 平成27年2月13日
 担当教員名 大石 雅章,小川 勝,足立 奈津子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.6



総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

あとがき

「学生による授業評価」の結果、例年と同様の傾向を見て取ることができる。それは「1 授業の計画と内容について」、「2 授業の進め方について」、「4 教育実践コア科目について（コア科目のみ回答）」、「5 授業に対する総合的評価」の授業に対する評価、あるいは満足度は高い傾向にあること。それに比較すると「3 あなたの授業への取り組みについて」の内、(9) (10) は低い傾向にある。このことについてはそれぞれの科目に関する結果の概要と特徴でふれられている。(9) (10) の質問とは具体的には次のとおりである。

(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む)をした。

(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。

近年、アクティブラーニングの授業への導入が話題となっている。学生が主体的に問題を発見し、解決方法を発見していく能動的学習を行い、一方通行ではない授業の展開等である。このアクティブラーニングの授業への導入が、(9) (10) の質問の数値の改善に有益かもしれない。そういった見方をすると、この(9) (10) の質問の評価は単に学生自身への評価ではなく、そのような評価をさせた教員に授業改善の責任があると言えるのかもしれない。

平成 26 年度学校教育学部教務委員会
学生による授業評価専門部会 主査
鈴木 久人

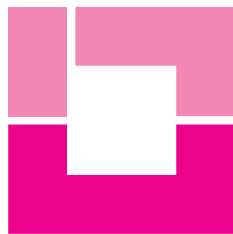
鳴門教育大学学校教育学部教務委員会 委員名簿
(平成26年度)

委員長	西園芳信	副学長		
副委員長	西川和孝	生活・健康系コース (家庭)		教授
委員	葛西真記	臨床心理士養成コース		教授
〃	葛上秀文	教員養成特別コース		准教授
〃	木村直子	幼年発達支援コース		講師
〃	高橋眞琴	特別支援教育専攻		准教授
〃	余郷裕次	言語系コース (国語)		教授
〃		(学生による授業評価専門部会委員)		
〃	眞野美穂	言語系コース (英語)		准教授
〃	立岡裕士	社会系コース		教授
〃	秋田美代	自然系コース (数学)		教授
〃	寺島幸生	自然系コース (理科)		講師
〃	米延仁志	生活・健康系コース (技・工・情)		准教授
〃		(学生による授業評価専門部会委員)		
〃	小山英恵	芸術系コース (音楽)		准教授
〃	小鈴木久人	芸術系コース (美術)		教授
〃		(学生による授業評価専門部会委員)		
〃	木原資裕	生活・健康系コース (保健体育)		教授
〃	秋田美代	教職キャリア支援センター		所長
〃	湯口美雅	教職キャリア支援センター		准教授
〃	戸田雅陽	教務企画課長		

平成26年度 学生による授業評価実施報告書

平成28年2月発行

編集 鳴門教育大学学校教育学部教務委員会
発行 鳴門教育大学
〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748
電話 088-687-6093
FAX 088-687-6107



国立大学法人
鳴門教育大学

〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地
<http://www.naruto-u.ac.jp/>

